E 設備用パッケージエアコン

目次

E1 空冷ヒートポンプ：ファシレアDD／ファシレアDDオールフレッシュ（インバーター）〈R410A〉 E1-2
E2 空冷ヒートポンプ：ファシレアDDリプレースタイプ（インバーター）〈R410A〉 E2-1
E3 空冷ヒートポンプ：ズバ暖ファシレアDD（インバーター）〈R410A〉 E3-1
E4 空冷ヒートポンプ：一般空調用（インバーター）〈R410A〉 E4-1
E5 空冷式：年間冷房中温用（インバーター）〈R410A〉 E5-1
E6 空冷ヒートポンプ：一般空調用リプレースタイプ（インバーター）〈R410A〉 E6-1
E7 空冷ヒートポンプ：寒冷地向けズバ暖設備（インバーター）〈R410A〉 E7-1
E8 空冷ヒートポンプ：ユニット内洗浄タイプ（インバーター）〈R410A〉 E8-1
E9 空冷ヒートポンプ：中低温用（インバーター）〈R410A〉 E9-1
E10 空冷ヒートポンプ：中温用（インバーター）〈R32A〉〈R410A〉 E10-1
E11 空冷式：電算室用（インバーター）〈R410A〉
E11-a 空冷式：電算室用（インバーター）〈R410A〉 E11-1
E11-b 空冷式：電算室用リプレースタイプ（インバーター）〈R410A〉 E11-71
E11-c 空冷式：大容量電算室用（インバーター）〈R410A〉 E11-115
E12 水冷式：一般空調用床置形〈R407C〉 E12-1
E13 水冷ヒートポンプ：一般空調設備用〈R410A〉 E13-1

E1 空冷ヒートポンプ：ファシレアDD／ファシレアDDオールフレッシュ（インバーター）〈R410A〉

目次

〈1〉 仕様 …… E1-3
(1) 組合せ仕様表 …… E1-3
(2) 室内ユニット仕様表 …… E1-10
(3) 室外ユニット仕様表 …… E1-14

〈2〉 外形寸法図 …… E1-17
(1) 室内ユニット …… E1-17
(2) 室外ユニット …… E1-27
(3) リモコン …… E1-29

〈3〉 電気配線図 …… E1-30
(1) 室内ユニット …… E1-30
(2) 室外ユニット …… E1-41

〈4〉 冷房・暖房能力特性 …… E1-45
(1) 能力・入力補正 …… E1-45
(2) 霜取補正係数 …… E1-49
(3) 冷房配管長補正線図 …… E1-51
(4) 暖房配管長補正線図 …… E1-53
(5) 冷房風量補正線図（実線：能力、破線：入力） …… E1-55
(6) 暖房風量補正線図（実線：能力、破線：入力） …… E1-57
(7) 容量変化時入力線図 …… E1-59
(8) バイパスファクター線図 …… E1-61

〈5〉 騒音特性 …… E1-63
(1) 室内ユニット …… E1-63
(2) 室外構成ユニット …… E1-72

〈6〉 重心位置 …… E1-77
(1) 室内ユニット …… E1-77
(2) 室外ユニット …… E1-79

〈7〉 耐震強度計算 …… E1-80
(1) 室内ユニット …… E1-80
(2) 室外ユニット …… E1-86

〈8〉 室外ユニットの振動レベル …… E1-89

〈9〉 送風機性能線図と静風圧部品選定表 …… E1-90

〈10〉 気流到達距離 …… E1-103

〈11〉 据付工事 …… E1-104
(1) 据付場所の選定 …… E1-104
(2) 据付スペース …… E1-107

〈12〉 配管設計 …… E1-113

〈13〉 機外配線図 …… E1-119
(1) 室外電源配線：個別配線接続 …… E1-119
(2) 室外電源配線・組み合せユニットでの渡り配線接続 … E1-122
(3) 主電源の配線太さおよび開閉器容量 …… E1-124
(4) 制御配線の種類と許容長 …… E1-129
(5) システム接続例 …… E1-130

〈14〉 取付部品 …… E1-134
(1) 取付可能部品表 …… E1-134
(2) 併用組込可能組合せ表 …… E1-139

<1> 仕様
(1) 組合せ仕様表

床置標準タイプ

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P80DMJ1(-C)	PFHV-P140DMJ1(-C)
室内ユニット形名				PFAV-P80DMJ1	PFAV-P140DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P80DMJ1(-C)	PUHV-P140DMJ1(-C)
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	7.1（8.0）	12.5（14.0）
		定格消費電力	セット	kW	1.75/1.75	3.83/3.83
			室内	kW	0.15/0.15	0.41/0.41
			室外	kW	1.60/1.60	3.42/3.42
		運転電流	セット	A	5.6/5.6	12.3/12.3
			室内	A	0.5/0.5	1.4/1.4
			室外	A	5.1/5.1	10.9/10.9
		運転力率	セット	%	90/90	89/89
			室内	%	86/86	84/84
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			4.05/4.05	3.26/3.26
		中間冷房能力		kW	3.8	6.6
		中間消費電力		kW	0.93/0.93	1.43/1.43
		中間冷房エネルギー消費効率			4.08/4.08	4.61/4.61
		SHF			0.87	0.85
	暖房	定格暖房能力		kW	8.0（10.8）	14.0（16.0）
		定格消費電力	セット	kW	1.97/1.97	3.74/3.74
			室内	kW	0.15/0.15	0.41/0.41
			室外	kW	1.82/1.82	3.33/3.33
		運転電流	セット	A	6.3/6.3	12.0/12.0
			室内	A	0.5/0.5	1.4/1.4
			室外	A	5.8/5.8	10.6/10.6
		運転力率	セット	%	90/90	89/89
			室内	%	86/86	84/84
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			4.06/4.06	3.74/3.74
		中間暖房能力		kW	4.0	7.4
		中間消費電力		kW	0.90/0.90	1.74/1.74
		中間暖房エネルギー消費効率			4.44/4.44	4.25/4.25
		低温暖房能力		kW	7.1	12.5
		低温消費電力		kW	2.40/2.40	4.51/4.51
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）					4.9/−	5.1/−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）					4.1/−	4.3/−

注 1. 冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002 : 2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P224DMJ1	PFHV-P280DMJ1
室内ユニット形名				PFAV-P224DMJ1	PFAV-P280DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P224DMJ1	PUHV-P280DMJ1
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		20.0（22.4）	25.0（28.0）
		定格消費電力	セット	5.60/5.60	6.98/6.98
			室内	0.51/0.51	1.15/1.15
			室外	5.09/5.09	5.83/5.83
		運転電流	セット	17.9/17.9	22.3/22.3
			室内	1.7/1.7	3.7/3.7
			室外	16.2/16.2	18.6/18.6
		運転力率	セット	90/90	90/90
			室内	86/86	89/89
			室外	90/90	90/90
		エネルギー消費効率		3.57/3.57	3.58/3.58
		中間冷房能力		10.6	12.8
		中間消費電力		2.55/2.55	2.82
		中間冷房エネルギー消費効率		4.15/4.15	4.53
		SHF		0.78	0.79
	暖房	定格暖房能力		22.4（25.0）	28.0（31.5）
		定格消費電力	セット	6.27/6.27	7.81/7.81
			室内	0.51/0.51	1.15/1.15
			室外	5.76/5.76	6.66/6.66
		運転電流	セット	20.1/20.1	25.0/25.0
			室内	1.7/1.7	3.7/3.7
			室外	18.4/18.4	21.3/21.3
		運転力率	セット	90/90	90/90
			室内	86/86	89/89
			室外	90/90	90/90
		エネルギー消費効率		3.57/3.57	3.58/3.58
		中間暖房能力		11.9	13.1
		中間消費電力		2.49/2.49	3.31/3.31
		中間暖房エネルギー消費効率		4.77/4.77	3.95/3.95
		低温暖房能力		20.0	25.0
		低温消費電力		7.19	10.53
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）				5.0/−	5.0/−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）				4.6/−	4.5/−

注 1. 冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002：2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P450DMJ1	PFHV-P560DMJ1
室内ユニット形名				PFAV-P450DMJ1	PFAV-P560DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P450DMJ1	PUHV-P280SDMJ1×2
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		40.0（45.0）	50.0（56.0）
		定格消費電力	セット	13.20/13.20	15.38/15.38
			室内	1.31/1.31	1.69/1.69
			室外	11.89/11.89	13.69/13.69
		運転電流	セット	42.2/42.2	49.3/49.3
			室内	4.4/4.4	5.4/5.4
			室外	37.8/37.8	43.9/43.9
		運転力率	セット	90/90	90/90
			室内	85/85	90/90
			室外	90/90	90/90
		エネルギー消費効率		3.03/3.03	3.25/3.25
		中間冷房能力		20.7	26.3
		中間消費電力		6.32/6.32	7.12/7.12
		中間冷房エネルギー消費効率		3.27/3.27	3.69/3.69
		SHF		0.77	0.78
	暖房	定格暖房能力		45.0（50.0）	56.0（63.0）
		定格消費電力	セット	13.47/13.47	16.42/16.42
			室内	1.31/1.31	1.69/1.69
			室外	12.16/12.16	14.73/14.73
		運転電流	セット	43.0/43.0	52.2/52.2
			室内	4.4/4.4	5.4/5.4
			室外	38.6/38.6	46.8/46.8
		運転力率	セット	90/90	90/90
			室内	85/85	90/90
			室外	90/90	90/90
		エネルギー消費効率		3.34/3.34	3.41/3.41
		中間暖房能力		23.1	28.5
		中間消費電力		6.24/6.24	7.35/7.35
		中間暖房エネルギー消費効率		3.70/3.70	3.87/3.87
		低温暖房能力		40.0	50.0
		低温消費電力		13.35/13.35	18.83/18.83
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）				−	−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）				3.3/−	3.6/−

注 1. 冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002：2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P670DMJ1	PFHV-P800DMJ1
室内ユニット形名				PFAV-P670DMJ1	PFAV-P800DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P280SDMJ1 PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1×2
標準仕様注1	冷房	定格冷房能力		kW	63.0（67.0）	71.0（80.0）
		定格消費電力	セット	kW	19.54/19.54	21.13/21.13
			室内	kW	2.14/2.14	3.64/3.64
			室外	kW	17.40/17.40	17.49/17.49
		運転電流	セット	A	63.8/63.8	68.3/68.3
			室内	A	8.3/8.3	12.8/12.8
			室外	A	55.5/55.5	55.5/55.5
		運転力率	セット	%	88/88	89/89
			室内	%	74/74	82/82
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.22/3.22	3.36/3.36
		中間冷房能力		kW	32.5	35.7
		中間消費電力		kW	8.69/8.69	10.64/10.64
		中間冷房エネルギー消費効率			3.73/3.73	3.35/3.35
		SHF			0.80	0.84
	暖房	定格暖房能力		kW	63.0（71.0）	80.0（90.0）
		定格消費電力	セット	kW	16.80/16.80	21.73/21.73
			室内	kW	2.14/2.14	3.64/3.64
			室外	kW	14.66/14.66	18.09/18.09
		運転電流	セット	A	55.3/55.3	70.8/70.8
			室内	A	8.3/8.3	12.8/12.8
			室外	A	47.0/47.0	58.0/58.0
		運転力率	セット	%	87/87	88/88
			室内	%	74/74	82/82
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.75/3.75	3.68/3.68
		中間暖房能力		kW	33.0	43.1
		中間消費電力		kW	8.07/8.07	12.22/12.22
		中間暖房エネルギー消費効率			4.08/4.08	3.52/3.52
		低温暖房能力		kW	60.0	71.0
		低温消費電力		kW	25.03/25.03	33.14/33.14
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）					−	−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）					3.7/−	3.4/−

注 1．冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002：2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2．（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P1120DMJ1	PFHV-P1400DMJ1
室内ユニット形名				PFAV-P1120DMJ1	PFAV-P1400DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P400SDMJ1×3	PUHV-P500SDMJ1×3
標準仕様注1	冷房	定格冷房能力		kW	100.0（112.0）	122.0（140.0）
		定格消費電力	セット	kW	32.07/32.07	39.41/39.41
			室内	kW	5.96/5.96	6.09/6.09
			室外	kW	26.11/26.11	33.32/33.32
		運転電流	セット	A	102.1/102.1	125.9/125.9
			室内	A	19.2/19.2	20.2/20.2
			室外	A	82.9/82.9	105.7/105.7
		運転力率	セット	%	90/90	90/90
			室内	%	89/89	87/87
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.11/3.11	3.09/3.09
		中間冷房能力		kW	52.5	65.0
		中間消費電力		kW	16.86/16.86	21.97/21.97
		中間冷房エネルギー消費効率			3.11/3.11	2.95/2.95
		SHF			0.79	0.75
	暖房	定格暖房能力		kW	112.0（126.0）	140.0（160.0）
		定格消費電力	セット	kW	31.90/31.90	38.36/38.36
			室内	kW	5.96/5.96	6.09/6.09
			室外	kW	25.94/25.94	32.27/32.27
		運転電流	セット	A	101.5/101.5	122.6/122.6
			室内	A	19.2/19.2	20.2/20.2
			室外	A	82.3/82.3	102.4/102.4
		運転力率	セット	%	90/90	90/90
			室内	%	89/89	87/87
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.51/3.51	3.64/3.64
		中間暖房能力		kW	56.5	71.9
		中間消費電力		kW	15.41/15.41	17.35/17.35
		中間暖房エネルギー消費効率			3.66/3.66	4.14/4.14
		低温暖房能力		kW	100.0	122.0
		低温消費電力		kW	44.56/44.56	59.4/59.4
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）					−	−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）					3.2/−	3.1/−

注 1．冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002：2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2．（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P1600DMJ1
室内ユニット形名				PFAV-P1600DMJ1
室外ユニット形名				PUHV-P400SDMJ1×4
標準仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	140.0（160.0）
		定格消費電力	セット	kW	39.89/39.89
			室内	kW	8.42/8.42
			室外	kW	31.47/31.47
		運転電流	セット	A	126.9/126.9
			室内	A	27.0/27.0
			室外	A	99.9/99.9
		運転力率	セット	%	90/90
			室内	%	90/90
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			3.50/3.50
		中間冷房能力		kW	75.3
		中間消費電力		kW	25.96/25.96
		中間冷房エネルギー消費効率			2.90/2.90
		SHF			0.77
	暖房	定格暖房能力		kW	160.0（180.0）
		定格消費電力	セット	kW	42.67/42.67
			室内	kW	8.42/8.42
			室外	kW	34.25/34.25
		運転電流	セット	A	135.7/135.7
			室内	A	27.0/27.0
			室外	A	108.7/108.7
		運転力率	セット	%	90/90
			室内	%	90/90
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			3.74/3.74
		中間暖房能力		kW	80.9
		中間消費電力		kW	19.85/19.85
		中間暖房エネルギー消費効率			4.07/4.07
		低温暖房能力		kW	140.0
		低温消費電力		kW	68.44/68.44
APF(2006年)（東京地区、事務所負荷）					−
APF(2015年)（東京地区、事務所負荷）					3.1/−

注 1. 冷暖房能力および運転特性は JISB8616-2015 および JRA4002：2016 による条件（冷房時：室内側吸込空気乾球温度 27℃湿球温度 19℃、室外側吸込空気乾球温度 35℃、暖房時：室内側吸込乾球温度 20℃、室外側吸込乾球温度 7℃湿球温度 6℃）での値です。
注 2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

床置オールフレッシュタイプ

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P167DMJ1(-C)-F	PFHV-P265DMJ1-F
室内ユニット形名				PFAV-P167DMJ1-F	PFAV-P265DMJ1-F
室外ユニット形名				PUHV-P140DMJ1(-C)	PUHV-P224DMJ1
オールフレッシュ仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	14.0（16.7）	22.4（26.5）
		定格消費電力	セット	kW	3.02/3.02	4.97/4.97
			室内	kW	0.08/0.08	0.30/0.30
			室外	kW	2.94/2.94	4.67/4.67
		運転電流	セット	A	9.8/9.8	16.0/16.0
			室内	A	0.4/0.4	1.1/1.1
			室外	A	9.4/9.4	14.9/14.9
		運転力率	セット	%	88/88	89/89
			室内	%	57/57	78/78
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			4.63/4.63	4.50/4.50
		SHF			0.39	0.40
	暖房	定格暖房能力		kW	12.5（14.0）	20.0（22.4）
		定格消費電力	セット	kW	3.52/3.52	5.35/5.35
			室内	kW	0.08/0.08	0.30/0.30
			室外	kW	3.44/3.44	5.05/5.05
		運転電流	セット	A	11.4/11.4	17.2/17.2
			室内	A	0.4/0.4	1.1/1.1
			室外	A	11.0/11.0	16.1/16.1
		運転力率	セット	%	89/89	89/89
			室内	%	57/57	78/78
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.55/3.55	3.73/3.73

注1. 運転特性は次の条件で運転したときの数値です。
冷房能力（室内側：乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側：乾球温度33.0℃）、暖房能力（室内側：乾球温度7.0℃、室外側：乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃）
冷媒配管長7.5mで運転した場合の値を示します。

注2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P335DMJ1-F
室内ユニット形名				PFAV-P335DMJ1-F
室外ユニット形名				PUHV-P280DMJ1
オールフレッシュ仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	28.0（33.5）
		定格消費電力	セット	kW	6.06/6.06
			室内	kW	0.39/0.39
			室外	kW	5.67/5.67
		運転電流	セット	A	19.4/19.4
			室内	A	1.3/1.3
			室外	A	18.1/18.1
		運転力率	セット	%	90/90
			室内	%	86/86
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			4.62/4.62
		SHF			0.40
	暖房	定格暖房能力		kW	26.5（28.0）
		定格消費電力	セット	kW	7.04/7.04
			室内	kW	0.39/0.39
			室外	kW	6.65/6.65
		運転電流	セット	A	22.5/22.5
			室内	A	1.3/1.3
			室外	A	21.2/21.2
		運転力率	セット	%	90/90
			室内	%	86/86
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			3.76/3.76

注1. 運転特性は次の条件で運転したときの数値です。
冷房能力（室内側：乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側：乾球温度33.0℃）、暖房能力（室内側：乾球温度7.0℃、室外側：乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃）
冷媒配管長7.5mで運転した場合の値を示します。

注2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P530DMJ1-F	PFHV-P670DMJ1-F
室内ユニット形名				PFAV-P530DMJ1-F	PFAV-P670DMJ1-F
室外ユニット形名				PUHV-P450DMJ1	PUHV-P280SDMJ1×2
オールフレッシュ仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	45.0（53.0）	56.0（67.0）
		定格消費電力	セット	kW	11.56/11.56	14.32/14.32
			室内	kW	0.68/0.68	1.40/1.40
			室外	kW	10.88/10.88	12.92/12.92
		運転電流	セット	A	37.0/37.0	45.5/45.5
			室内	A	2.2/2.2	4.5/4.5
			室外	A	34.8/34.8	41.0/41.0
		運転力率	セット	%	90/90	90/90
			室内	%	89/89	89/89
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.89/3.89	3.91/3.91
		SHF			0.40	0.40
	暖房	定格暖房能力		kW	40.0（45.0）	50.0（56.0）
		定格消費電力	セット	kW	11.73/11.73	13.62/13.62
			室内	kW	0.68/0.68	1.40/1.40
			室外	kW	11.05/11.05	12.22/12.22
		運転電流	セット	A	37.6/37.6	43.5/43.5
			室内	A	2.2/2.2	4.5/4.5
			室外	A	35.4/35.4	39.0/39.0
		運転力率	セット	%	90/90	90/90
			室内	%	89/89	89/89
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.41/3.41	3.67/3.67

注1. 運転特性は次の条件で運転したときの数値です。
冷房能力（室内側：乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側：乾球温度33.0℃）、暖房能力（室内側：乾球温度7.0℃、室外側：乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃）
冷媒配管長7.5mで運転した場合の値を示します。
注2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P1000DMJ1-F	PFHV-P1250DMJ1-F
室内ユニット形名				PFAV-P1000DMJ1-F	PFAV-P1250DMJ1-F
室外ユニット形名				PUHV-P400SDMJ1×2	PUHV-P400SDMJ1×3
オールフレッシュ仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	80.0（100.0）	112.0（125.0）
		定格消費電力	セット	kW	18.94/18.94	27.28/27.28
			室内	kW	1.29/1.29	1.46/1.46
			室外	kW	17.65/17.65	25.82/25.82
		運転電流	セット	A	60.1/60.1	87.6/87.6
			室内	A	4.1/4.1	5.6/5.6
			室外	A	56.0/56.0	82.0/82.0
		運転力率	セット	%	90/90	89/89
			室内	%	90/90	75/75
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			4.22/4.22	4.10/4.10
		SHF			0.40	0.39
	暖房	定格暖房能力		kW	71.0（80.0）	90.0（100.0）
		定格消費電力	セット	kW	18.29/18.29	21.63/21.63
			室内	kW	1.29/1.29	1.46/1.46
			室外	kW	17.00/17.00	20.17/20.17
		運転電流	セット	A	58.1/58.1	69.6/69.6
			室内	A	4.1/4.1	5.6/5.6
			室外	A	54.0/54.0	64.0/64.0
		運転力率	セット	%	90/90	89/89
			室内	%	90/90	75/75
			室外	%	90/90	90/90
		エネルギー消費効率			3.88/3.88	4.16/4.16

注1. 運転特性は次の条件で運転したときの数値です。
冷房能力（室内側：乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側：乾球温度33.0℃）、暖房能力（室内側：乾球温度7.0℃、室外側：乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃）
冷媒配管長7.5mで運転した場合の値を示します。
注2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

50/60Hz

項目 ＼ セット形名				PFHV-P1600DMJ1-F
室内ユニット形名				PFAV-P1600DMJ1-F
室外ユニット形名				PUHV-P500SDMJ1×3
オールフレッシュ仕様 注1	冷房	定格冷房能力		kW	140.0（160.0）
		定格消費電力	セット	kW	33.66/33.66
			室内	kW	2.01/2.01
			室外	kW	31.65/31.65
		運転電流	セット	A	108.3/108.3
			室内	A	7.8/7.8
			室外	A	100.5/100.5
		運転力率	セット	%	89/89
			室内	%	74/74
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			4.15/4.15
		SHF			0.39
	暖房	定格暖房能力		kW	112.0（125.0）
		定格消費電力	セット	kW	29.32/29.32
			室内	kW	2.01/2.01
			室外	kW	27.31/27.31
		運転電流	セット	A	94.5/94.5
			室内	A	7.8/7.8
			室外	A	86.7/86.7
		運転力率	セット	%	89/89
			室内	%	74/74
			室外	%	90/90
		エネルギー消費効率			3.81/3.81

注1. 運転特性は次の条件で運転したときの数値です。
冷房能力（室内側：乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側：乾球温度33.0℃）、暖房能力（室内側：乾球温度7.0℃、室外側：乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃）
冷媒配管長7.5mで運転した場合の値を示します。
注2.（ ）内は最大値です。（消費電力は冷房時、暖房時とも容量変化時入力線図参照）

(2) 室内ユニット仕様表

床置標準タイプ

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P80DMJ1	PFAV-P140DMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1750×760×485	1750×760×485
	外　装		–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	27	45
		機外静圧	Pa	30	30
		電動機 出力	kW	1.2	1.2
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全密閉形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IPX4
	始動電流		A	1.1/1.1	1.1/1.1
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1002×497×1	1002×497×1
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rp1
	運転音 SPL(A特性値)		dB	45/45	52/52
	運転音 PWL(A特性値)		dB	61/61	68/68
	製品質量		kg	121	123

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P224DMJ1	PFAV-P280DMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1750×980×485	1750×980×485
	外　装		–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	65	90
		機外静圧	Pa	30	30
		電動機 出力	kW	1.2	1.2
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全密閉形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IPX4
	始動電流		A	1.1/1.1	1.1/1.1
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×772×1	1627×772×1
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rp1
	運転音 SPL(A特性値)		dB	52/52	59.5/59.5
	運転音 PWL(A特性値)		dB	68/68	76/76
	製品質量		kg	136	140

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P450DMJ1	PFAV-P560DMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1900×1200×635	1900×1200×635
	外　装		–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×2	シロッコファン×2
		風　量	m^3/min	140	165
		機外静圧	Pa	30	30
		電動機 出力	kW	1.2×2	1.2×2
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全密閉形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IPX4
	始動電流		A	2.2/2.2	2.2/2.2
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	前:1002×497×1　後:1002×550×1	前:1002×497×1　後:1002×550×1
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rp1
	運転音 SPL(A特性値)		dB	58/58	61/61
	運転音 PWL(A特性値)		dB	75/75	78/78
	製品質量		kg	240	240

室内ユニット		**形　名**	–	PFAV-P670DMJ1	PFAV-P800DMJ1
		定格電源	–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
		外形寸法(H×W×D)	mm	1830×1750×1064	1830×1750×1064
		外　装	–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
		熱交換器形式	–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	210	260
		機外静圧	Pa	100	100
	送風機 電動機	出力	kW	7.5	7.5
		外被構造	–	全閉外扇形	全閉外扇形
		保護形式	–	IP44	IP44
		始動電流	A	5.6/5.6	5.6/5.6
		防音·断熱材		グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×772×2	1627×772×2
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
		ドレン配管サイズ	–	Rc1 1/4	Rc1 1/4
		運転音 SPL(A特性値)	dB	60/60	65/65
		運転音 PWL(A特性値)	dB	77/77	82/82
		製品質量	kg	418	424

室内ユニット		**形　名**	–	PFAV-P1120DMJ1	PFAV-P1400DMJ1
		定格電源	–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
		外形寸法(H×W×D)	mm	1830×1750×1064	1830×2045×1064
		外　装	–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
		熱交換器形式	–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×2
		風　量	m^3/min	340	450
		機外静圧	Pa	100	100
	送風機 電動機	出力	kW	11	7.5×2
		外被構造	–	全閉外扇形	全閉外扇形
		保護形式	–	IP44	IP44
		始動電流	A	9.3/9.3	11.2/11.2
		防音·断熱材		グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×772×2	1627×613×3
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
		ドレン配管サイズ	–	Rc1 1/4	Rc1 1/4
		運転音 SPL(A特性値)	dB	68/68	60/60
		運転音 PWL(A特性値)	dB	85/85	77/77
		製品質量	kg	473	649

室内ユニット		**形　名**	–	PFAV-P1600DMJ1
		定格電源	–	三相200V　50/60Hz
		外形寸法(H×W×D)	mm	1830×2045×1064
		外　装	–	鋼板粉体塗装 マンセル〈5Y8/1:近似色〉
		熱交換器形式	–	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×2
		風　量	m^3/min	520
		機外静圧	Pa	100
	送風機 電動機	出力	kW	11×2
		外被構造	–	全閉外扇形
		保護形式	–	IP44
		始動電流	A	18.6/18.6
		防音·断熱材		グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×613×3
		フィルタ効率(質量法)	%	27
		ドレン配管サイズ	–	Rc1 1/4
		運転音 SPL(A特性値)	dB	62.5/62.5
		運転音 PWL(A特性値)	dB	79/79
		製品質量	kg	722

床置オールフレッシュタイプ

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P167DMJ1-F	PFAV-P265DMJ1-F
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1750×760×485	1750×980×485
	外　装		–	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	20	35
		機外静圧	Pa	30	50
		電動機 出力	kW	1.2	1.2
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全密閉形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IPX4
	始動電流		A	1.1/1.1	1.1/1.1
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1002×477×1	1002×477×1
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rp1
	運転音 SPL(A特性値)		dB	30/30	38/38
	運転音 PWL(A特性値)		dB	46/46	54/54
	製品質量		kg	123	138

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P335DMJ1-F	PFAV-P530DMJ1-F
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1750×980×485	1900×1200×635
	外　装		–	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	45	70
		機外静圧	Pa	80	110
		電動機 出力	kW	1.2	3.0
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全密閉形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IPX4
	始動電流		A	1.1/1.1	3.4/3.4
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×772×2	前：1002×477×1　後：1002×550×1
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rp1
	運転音 SPL(A特性値)		dB	46/46	50/50
	運転音 PWL(A特性値)		dB	62/62	67/67
	製品質量		kg	142	207

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P670DMJ1-F	PFAV-P1000DMJ1-F
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1900×1200×635	1830×1750×1064
	外　装		–	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	90	120
		機外静圧	Pa	110	190
		電動機 出力	kW	3.0	7.5
		電動機 外被構造	–	全密閉形	全閉外扇形
		電動機 保護形式	–	IPX4	IP44
	始動電流		A	3.4/3.4	5.6/5.6
	防音·断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	前：1002×477×1　後：1002×550×1	1627×772×2
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rp1	Rc1 1/4
	運転音 SPL(A特性値)		dB	58/58	55/55
	運転音 PWL(A特性値)		dB	75/75	72/72
	製品質量		kg	207	424

室内ユニット	**形　名**		–	PFAV-P1250DMJ1-F	PFAV-P1600DMJ1-F
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1830×1750×1064	1830×2045×1064
	外　装		–	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉	鋼板粉体塗装　マンセル〈5Y8/1:近似色〉
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン
	送風機	形式×個数	–	シロッコファン×1	シロッコファン×1
		風　量	m^3/min	150	200
		機外静圧	Pa	245	235
		電動機 出力	kW	7.5	7.5
		電動機 外被構造	–	全閉外扇形	全閉外扇形
		電動機 保護形式	–	IP44	IP44
	始動電流		A	5.6/5.6	5.6/5.6
	防音･断熱材			グラスウール	グラスウール
	エアフィルター	素材	–	PPハニカム織	PPハニカム織
		寸法(H×W)×枚数	mm	1627×772×2	1627×613×3
		フィルタ効率(質量法)	%	27	27
	ドレン配管サイズ		–	Rc1 1/4	Rc1 1/4
	運転音 SPL(A特性値)		dB	56/56	57.5/57.5
	運転音 PWL(A特性値)		dB	73/73	74/74
	製品質量		kg	441	504

(3) 室外ユニット仕様表

床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ

	セット形名			PFHV-P80DMJ1(-C)	PFHV-P140DMJ1(-C) PFHV-P167DMJ1(-C)-F	PFHV-P224DMJ1 PFHV-P265DMJ1-F	PFHV-P280DMJ1 PFHV-P335DMJ1-F
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P80DMJ1(-C)	PUHV-P140DMJ1(-C)	PUHV-P224DMJ1	PUHV-P280DMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz
	外形寸法(H×W×D)		mm	1338×1050×330	1338×1050×330	1650×920×720	1650×920×720
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 アイボリー〈3Y7.8/1.1:近似色〉		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン	クロスフィン
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／1.9	インバーター／3.2	インバーター／4.0	インバーター／5.1
		1日の冷凍能力	法定トン	1.39	1.95	3.21	3.92
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×2	プロペラファン×2	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	110	110	165	185
		電動機出力	kW	0.060×2	0.060×2	0.35	0.46
	始動電流		A	8.6	8.6	15	15
	霜取方式		–	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル	リバースサイクル
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護
		送風機	–	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護
	運転音 SPL(A特性値)		dB	49/49	冷房50/50　暖房52/52	56/56	58/58
	運転音 PWL(A特性値)		dB	70/70	冷房71/71　暖房73/73	76.5/76.5	80.5/80.5
	製品質量		kg	122	122	169	180
冷媒管寸法配	主管	ガス配管	mm	φ15.88ロウ付	φ15.88ロウ付	φ19.05ロウ付	φ22.2ロウ付
		液配管	mm	φ9.52ロウ付	φ9.52ロウ付	φ9.52ロウ付	φ9.52ロウ付 (注2)
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×4.6	R410A×4.6	R410A×7.0	R410A×7.0
	制御方式		–	電子膨張弁	電子膨張弁	電子膨張弁	電子膨張弁
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(FV50S)	エステル油(FV50S)	エステル油(MEL32)	エステル油(MEL32)
冷媒配管長／高低差			m	実長100/50(冷房の場合､高低差は外気温度により異なります) (注1)		実長150/50(冷房の場合､高低差は外気温度により異なります) (注1)	

注1. 室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。
注2. PFHV-P280DMJ1, PFHV-P335DMJ1-Fは延長配管長さが90m以上のとき液管径をφ12.7に変更してください。

	セット形名			PFHV-P450DMJ1 PFHV-P530DMJ1-F	PFHV-P560DMJ1 PFHV-P670DMJ1-F	
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P450DMJ1	PUHV-P280SDMJ1	PUHV-P280SDMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz	三相200V　50/60Hz	
	外形寸法(H×W×D)		mm	1650×1220×740	1650×920×740	1650×920×740
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	
	熱交換器形式		–	クロスフィン	クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／8.1	インバーター／5.1	インバーター／5.1
		1日の冷凍能力	法定トン	5.73	3.92	3.92
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	210	185	185
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
	始動電流		A	15	30(電源渡り配線時)	
	霜取方式		–	リバースサイクル	リバースサイクル	
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa	高圧側4.15MPa	
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護	過電流保護･過昇保護	
		送風機	–	温度開閉器	温度開閉器	
	運転音 SPL(A特性値)		dB	63	61	
	運転音 PWL(A特性値)		dB	83	83.5	
	製品質量		kg	241	185	185
冷媒配管寸法	主管	ガス配管	mm	φ28.58ロウ付	φ28.58ロウ付	
		液配管	mm	φ12.7ロウ付	φ15.88ロウ付	
	ユニット連絡管	ガス配管	mm	–	φ22.2ロウ付	φ22.2ロウ付
		液配管	mm	–	φ9.52ロウ付	φ9.52ロウ付
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×10.5	R410A×7.0	R410A×7.0
	制御方式		–	電子膨張弁	電子膨張弁	
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(MEL32)×4.5	エステル油(MEL32)×3.6	エステル油(MEL32)×3.6
冷媒配管長／高低差			m	実長150/50(冷房の場合､高低差は外気温度により異なります) (注1)		

注1. 室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。

	セット形名			PFHV-P670DMJ1		PFHV-P800DMJ1 PFHV-P1000DMJ1-F	
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P280SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz		三相200V　50/60Hz	
	外形寸法(H×W×D)		mm	1650×920×740	1650×1220×740	1650×1220×740	1650×1220×740
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉		溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉	
	熱交換器形式		–	クロスフィン		クロスフィン	
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／5.1	インバーター／7.4	インバーター／7.4	インバーター／7.4
		1日の冷凍能力	法定トン	3.92	4.98	4.98	4.98
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	185	210	210	210
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46	0.46
	始動電流		A	30(電源渡り配線時)		30(電源渡り配線時)	
	霜取方式		–	リバースサイクル		リバースサイクル	
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa		高圧側4.15MPa	
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護		過電流保護･過昇保護	
		送風機	–	温度開閉器		温度開閉器	
	運転音 SPL(A特性値)		dB	62.5		63.5	
	運転音 PWL(A特性値)		dB	85		85.5	
	製品質量		kg	185	221	221	221
冷媒配管寸法	主管	ガス配管	mm	φ28.58ロウ付		φ31.75ロウ付	
		液配管	mm	φ15.88ロウ付		φ19.05ロウ付	
	ユニット連絡管	ガス配管	mm	φ22.2ロウ付	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付
		液配管	mm	φ9.52ロウ付	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×7.0	R410A×10.5	R410A×10.5	R410A×10.5
	制御方式		–	電子膨張弁		電子膨張弁	
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(MEL32)×3.6	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×3.6	エステル油(MEL32)×4.0
冷媒配管長／高低差			m	実長150/50(冷房の場合、高低差は外気温度により異なります)　(注1)			

注1．室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。

	セット形名			PFHV-P1120DMJ1 PFHV-P1250DMJ1-F		
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz		
	外形寸法(H×W×D)		mm	1650×1220×740	1650×1220×740	1650×1220×740
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉		
	熱交換器形式		–	クロスフィン		
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／7.4	インバーター／7.4	インバーター／7.4
		1日の冷凍能力	法定トン	4.98	4.98	4.98
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	210	210	210
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
	始動電流		A	45(電源渡り配線時)		
	霜取方式		–	リバースサイクル		
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa		
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護		
		送風機	–	温度開閉器		
	運転音 SPL(A特性値)		dB	65.5		
	運転音 PWL(A特性値)		dB	87.5		
	製品質量		kg	221	221	221
冷媒配管寸法	主管	ガス配管	mm	φ38.1ロウ付		
		液配管	mm	φ19.05ロウ付		
	ユニット連絡管	ガス配管	mm	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付
		液配管	mm	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×10.5	R410A×10.5	R410A×10.5
	制御方式		–	電子膨張弁		
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×4.0
冷媒配管長／高低差			m	実長150/50(冷房の場合、高低差は外気温度により異なります)　(注1)		

注1．室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。

	セット形名			PFHV-P1400DMJ1 PFHV-P1600DMJ1-F		
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P500SDMJ1	PUHV-P500SDMJ1	PUHV-P500SDMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz		
	外形寸法(H×W×D)		mm	1650×1220×740	1650×1220×740	1650×1220×740
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉		
	熱交換器形式		–	クロスフィン		
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／9.4	インバーター／9.4	インバーター／9.4
		1日の冷凍能力	法定トン	5.78	5.78	5.78
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	210	210	210
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46
	始動電流		A	45(電源渡り配線時)		
	霜取方式		–	リバースサイクル		
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa		
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護		
		送風機	–	温度開閉器		
	運転音 SPL(A特性値)		dB	68		
	運転音 PWL(A特性値)		dB	88		
	製品質量		kg	241	241	241
冷媒配管寸法	主管	ガス配管	mm	φ38.1ロウ付		
		液配管	mm	φ19.05ロウ付		
	連絡ユニット管	ガス配管	mm	φ28.58ロウ付	φ28.58ロウ付	φ28.58ロウ付
		液配管	mm	φ15.88ロウ付	φ15.88ロウ付	φ15.88ロウ付
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×10.5	R410A×10.5	R410A×10.5
	制御方式		–	電子膨張弁		
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(MEL32)×4.5	エステル油(MEL32)×4.5	エステル油(MEL32)×4.5
冷媒配管長／高低差			m	実長150/50(冷房の場合、高低差は外気温度により異なります)　(注1)		

注1. 室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。

	セット形名			PFHV-P1600DMJ1			
室外ユニット	室外構成ユニット形名		–	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1
	定格電源		–	三相200V　50/60Hz			
	外形寸法(H×W×D)		mm	1650×1220×740	1650×1220×740	1650×1220×740	1650×1220×740
	外　装			溶融亜鉛メッキ鋼板 マンセル〈5Y8/1:近似色〉			
	熱交換器形式		–	クロスフィン			
	圧縮機	形式×個数	–	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1	全密閉形×1
		始動方式／称呼出力	kW	インバーター／7.4	インバーター／7.4	インバーター／7.4	インバーター／7.4
		1日の冷凍能力	法定トン	4.98	4.98	4.98	4.98
	送風機	形式×個数	–	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1	プロペラファン×1
		風　量	m^3/min	210	210	210	210
		電動機出力	kW	0.46	0.46	0.46	0.46
	始動電流		A	30(電源渡り配線時)　注2			
	霜取方式		–	リバースサイクル			
	保護装置	圧力開閉器	–	高圧側4.15MPa			
		圧縮機	–	過電流保護･過昇保護			
		送風機	–	温度開閉器			
	運転音 SPL(A特性値)		dB	66.5			
	運転音 PWL(A特性値)		dB	89			
	製品質量		kg	221	221	221	221
冷媒配管寸法	主管	ガス配管	mm	φ31.75ロウ付　注2			
		液配管	mm	φ19.05ロウ付　注2			
	連絡ユニット管	ガス配管	mm	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付	φ25.4ロウ付
		液配管	mm	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付	φ12.7ロウ付
冷媒	種類／出荷時封入量		kg	R410A×10.5	R410A×10.5	R410A×10.5	R410A×10.5
	制御方式		–	電子膨張弁			
冷凍機油(種類×封入量)			ℓ	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×4.0	エステル油(MEL32)×4.0
冷媒配管長／高低差			m	実長150/50(冷房の場合、高低差は外気温度により異なります)　(注1)			

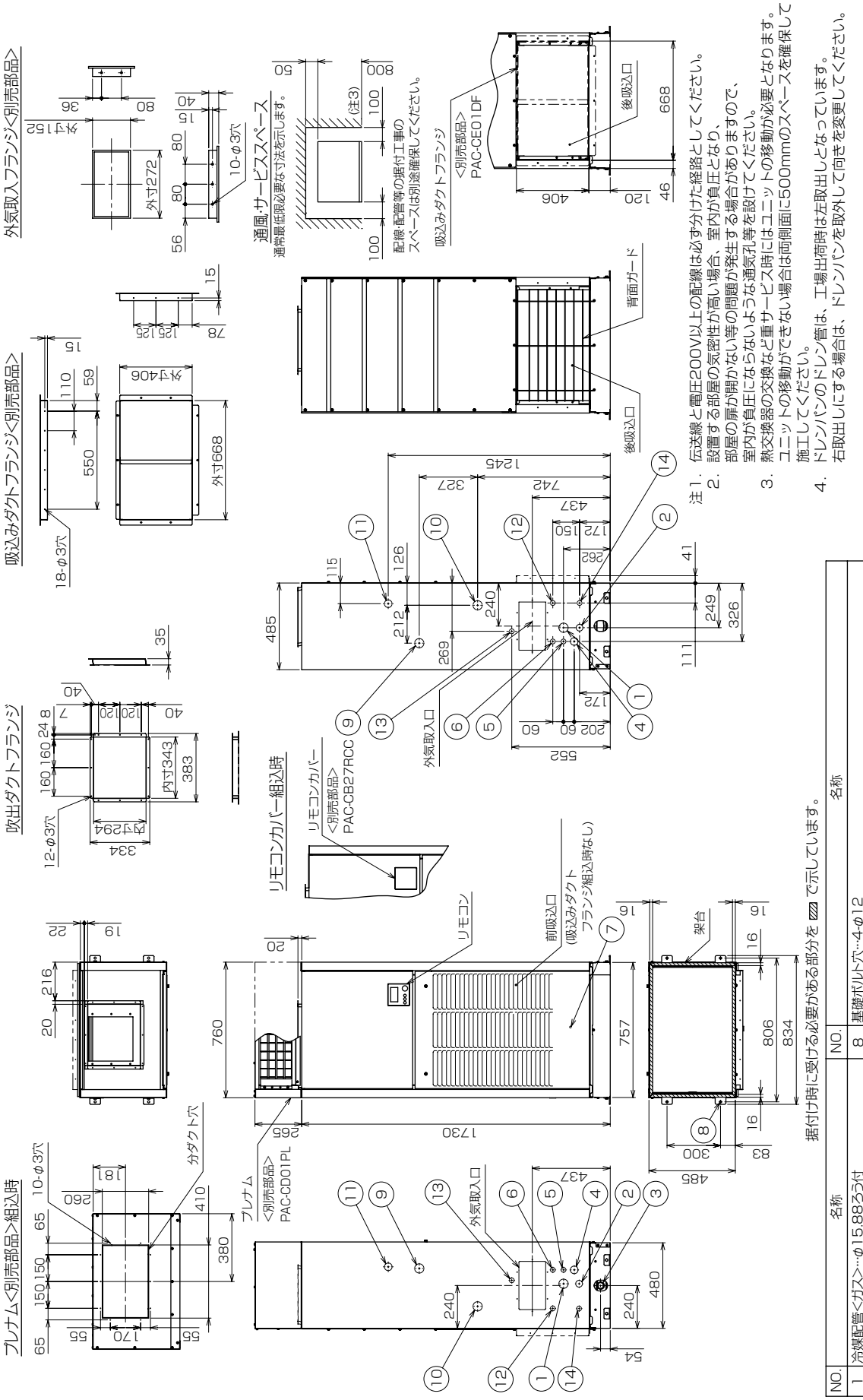
注1. 室外ユニットが上：50m、室外ユニットが下：40m（0℃以上）～15m（0℃～－15℃）、室外ユニット間は0.1m以下。
注2. 各冷媒系統での値

<2> 外形寸法図

(1) 室内ユニット

1) 床置標準タイプ

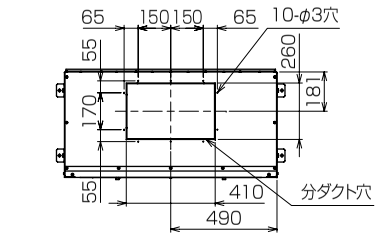
● PFAV-P80, 140DMJ1

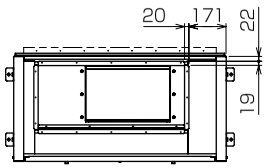


注 1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4. ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

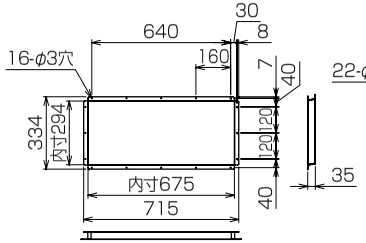
NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ15.88ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…φ9.52ろう付	9	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
3	ドレン穴…Rp1	10	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
4	装置電源穴…φ43ノックアウト穴	11	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
5	電線穴…φ27ノックアウト穴	12	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ペーパーパン:R1/2,蒸気スプレー:Rc1/2)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R1/2)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ペーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

プレナム<別売部品>組込時

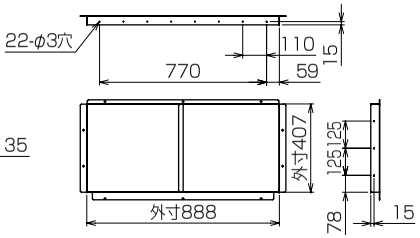




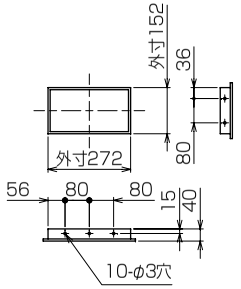
吹出ダクトフランジ

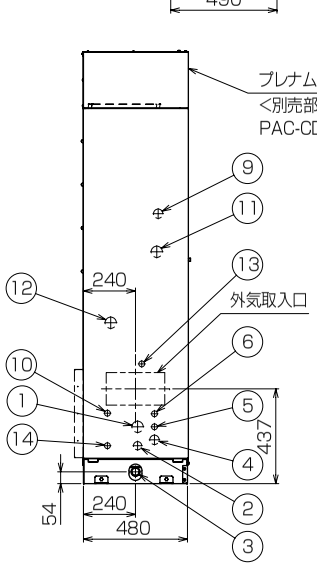


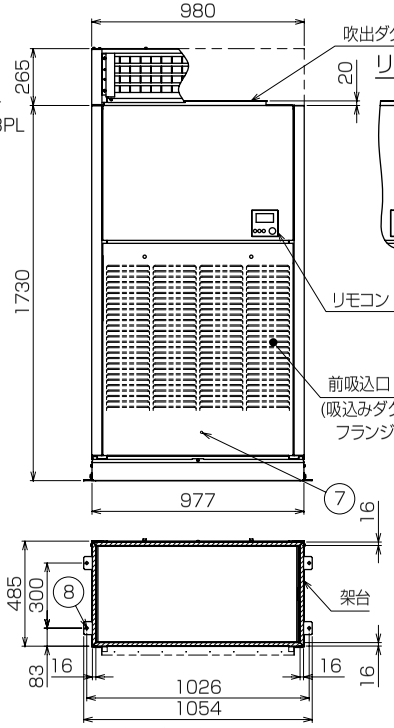
吸込みダクトフランジ<別売部品>



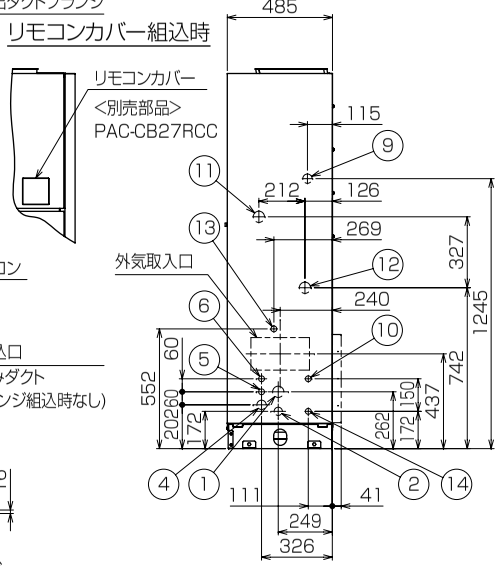
外気取入フランジ<別売部品>

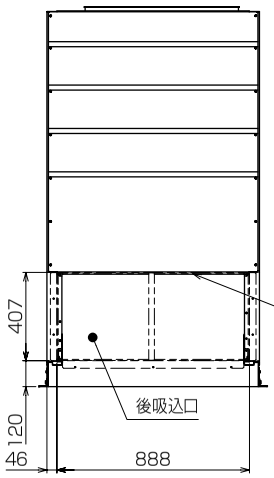






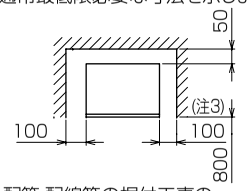
リモコンカバー組込時





通風・サービススペース

通常最低限必要な寸法を示します。



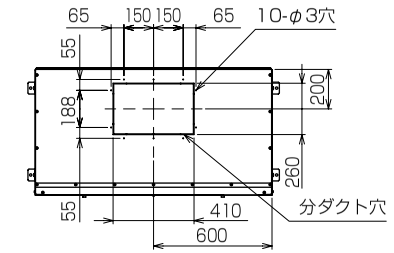
配管・配線等の据付工事の
スペースは別途確保してください。

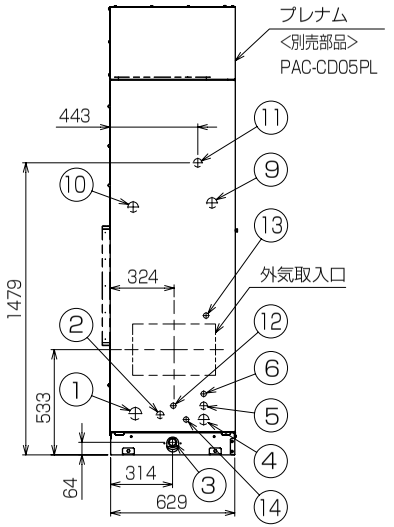
据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…P224形:φ19.05・P280形:φ22.2ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…φ9.52ろう付	9	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
3	ドレン穴…Rp1	10	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン:R½,蒸気スプレー:Rc½)
4	装置電源穴…φ43ノックアウト穴	11	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1¼)
5	電線穴…φ27ノックアウト穴	12	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1¼)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R½)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

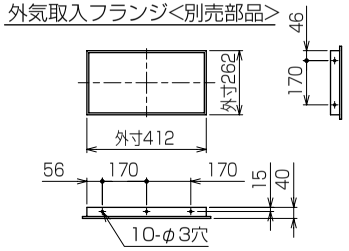
注1.伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2.設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、
部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、
室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3.熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して
施工してください。
4.ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。
右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

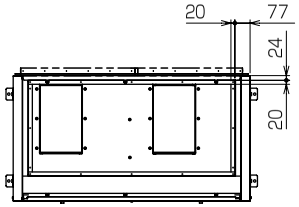
プレナム<別売部品>組込時





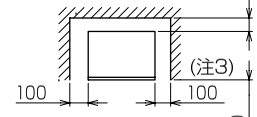
外気取入フランジ<別売部品>





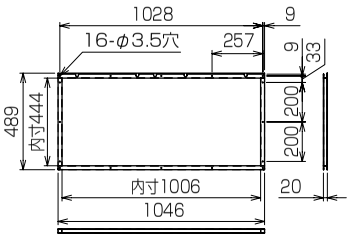
通風・サービススペース

通常最低限必要な寸法を示します。

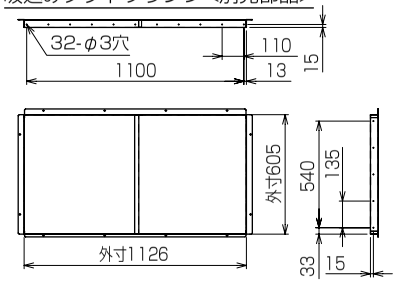


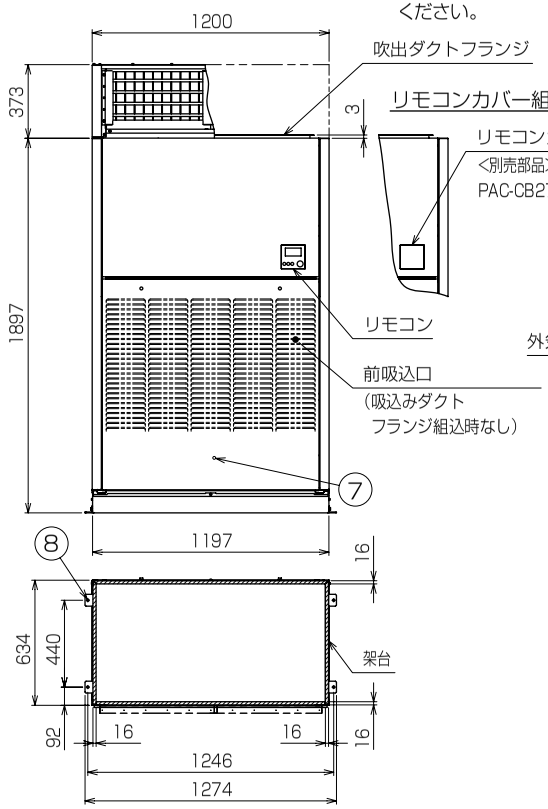
配管･配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。

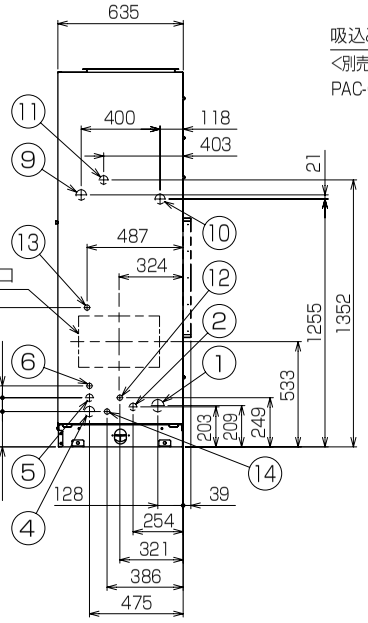
吹出ダクトフランジ



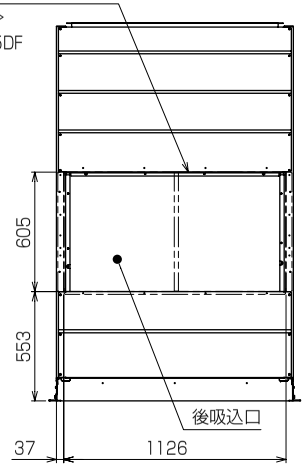
吸込みダクトフランジ<別売部品>







吸込みダクトフランジ
<別売部品>
PAC-CE05DF

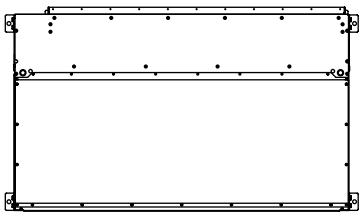


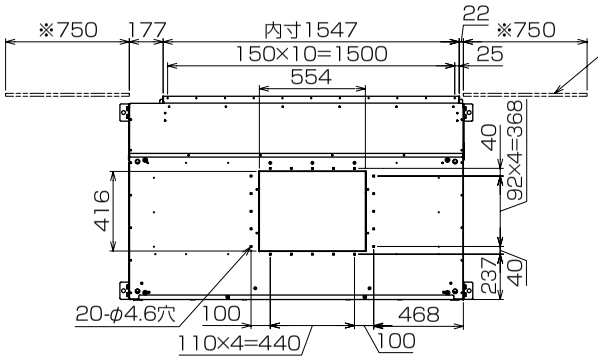
据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ28.58ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…P450形:φ12.7･P560形:φ15.88ろう付	9	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気入口･温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:Rc1½)
3	ドレン穴…Rp1	10	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気出口･温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:Rc1½)
4	装置電源穴…φ52ノックアウト穴	11	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
5	電線穴…φ37ノックアウト穴	12	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン:R½,蒸気スプレー:Rc½)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R½)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

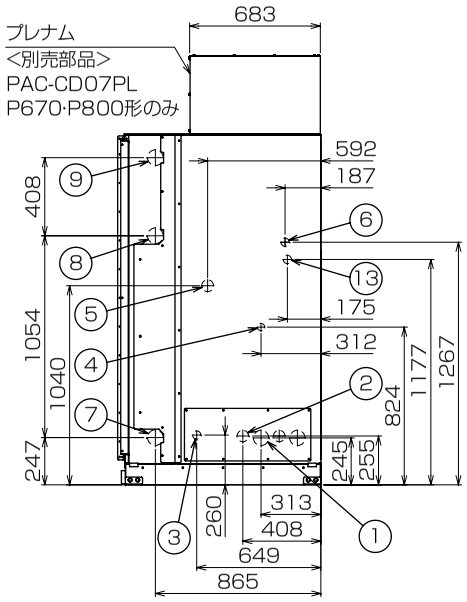
注1．伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2．設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3．熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4．ドレンパンのドレン管は工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

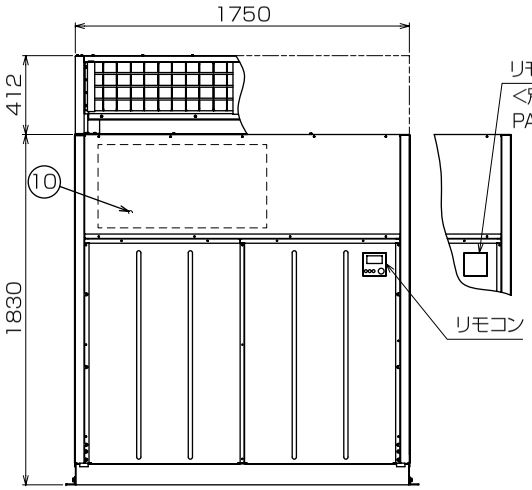
プレナム<別売部品>組込時

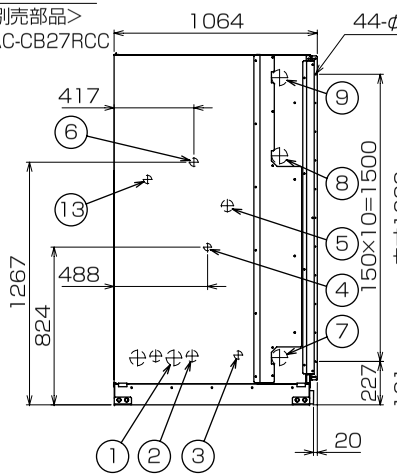


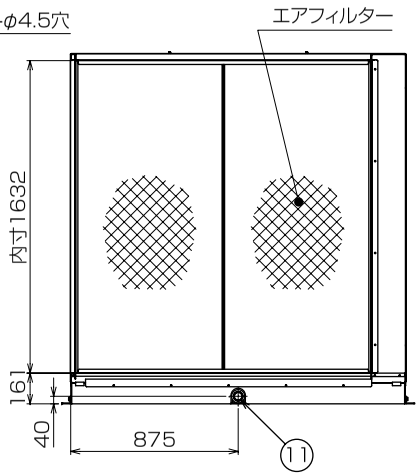


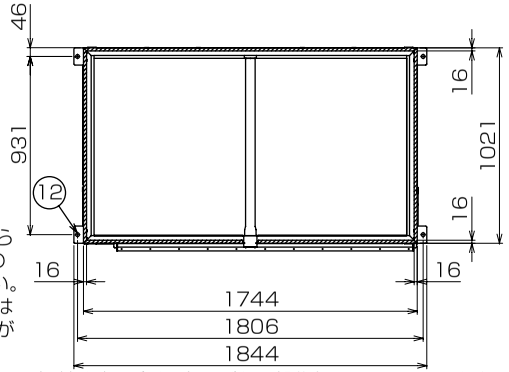
NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ80ノックアウト穴:P670形:φ28.58ろう付:P800形:φ31.75ろう付:P1120形:φ38.1ろう付
2	冷媒配管<液>…φ60ノックアウト穴:P670形:φ15.88ろう付:P800,P1120形:19.05ろう付
3	加湿器配管穴…φ43ノックアウト穴
4	加湿器配線穴…φ38ノックアウト穴
5	装置電源穴…φ62ノックアウト穴
6	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
7	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水入口・蒸気出口)…φ82ノックアウト穴:Rc2
8	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口・蒸気入口)…φ82ノックアウト穴:Rc2(P670形)
9	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口・蒸気入口)…φ82ノックアウト穴:Rc2(P800,P1120形)
10	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ
11	ドレン穴…Rc1 1/4
12	基礎ボルト穴…4-φ15
13	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ43ノックアウト穴







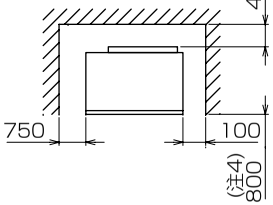




据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

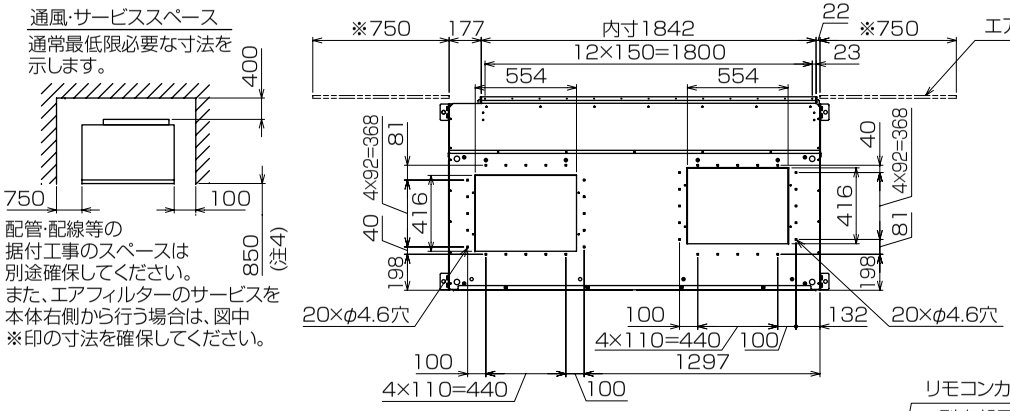
通風・サービススペース

通常最低限必要な寸法を示します。

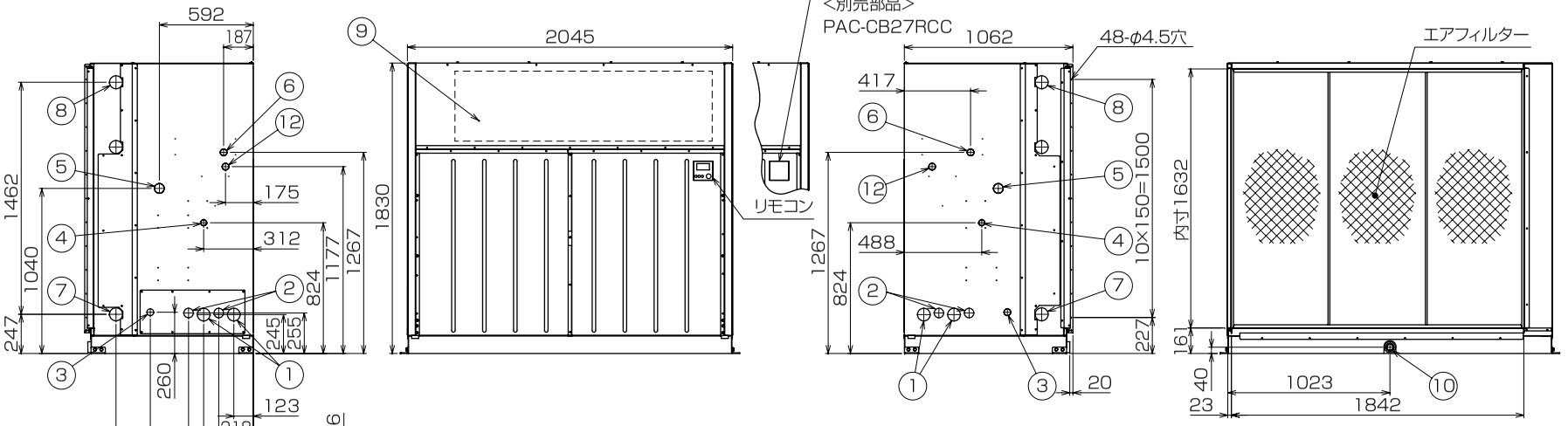


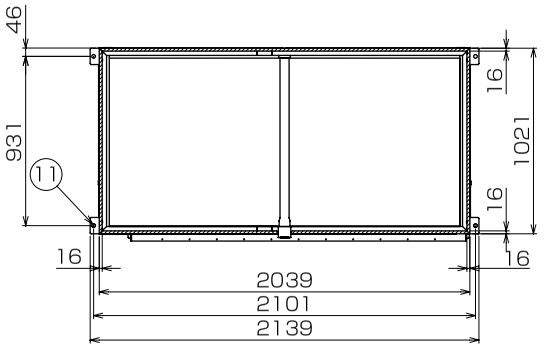
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
また、エアフィルターのサービスを本体右側から行う場合は、図中※印の寸法を確保してください。
別売品を取付ける際には別途サービススペースが必要となります。

注1. エアフィルターサービススペース(※印)のユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
3. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
4. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
また、リフターを用いたサービススペースは1500㎜以上必要です。



NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ80ノックアウト穴:P1400形:φ38.1ろう付:P1600形:φ31.75×2ろう付
2	冷媒配管<液>…φ60ノックアウト穴:P1400形:φ19.05ろう付:P1600形φ19.05×2ろう付
3	加湿器配管穴…φ43ノックアウト穴
4	加湿器配線穴…φ38ノックアウト穴
5	装置電源穴…φ62ノックアウト穴
6	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
7	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水入口・蒸気出口)…φ82ノックアウト穴:Rc2
8	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口・蒸気入口)…φ82ノックアウト穴:Rc2
9	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ
10	ドレン穴…Rc1¼
11	基礎ボルト穴…4-φ20
12	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ43ノックアウト穴



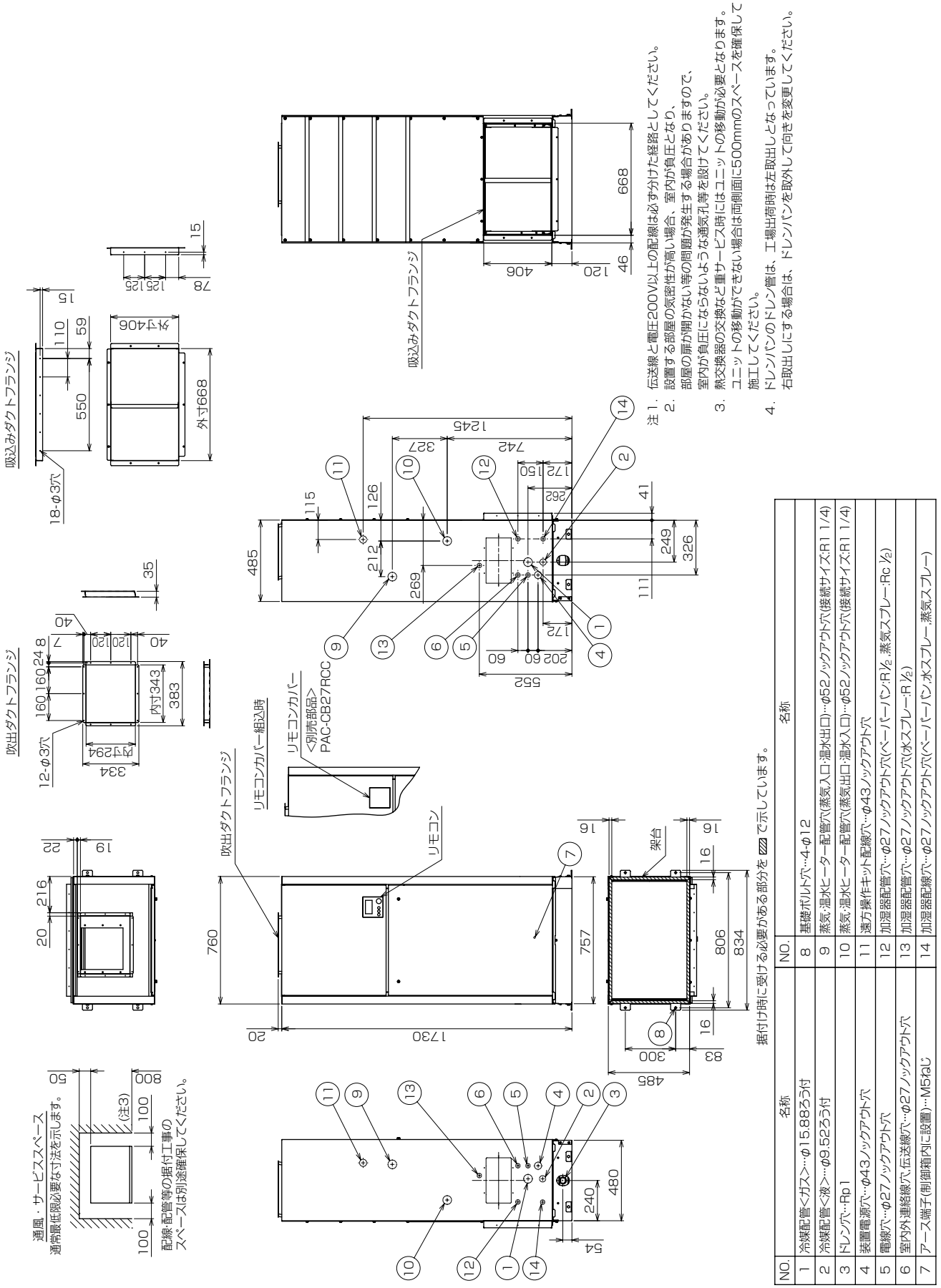


据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

注1.エアフィルターサービススペース(※印)のユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2.伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
3.設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
4.熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
また、リフターを用いたサービススペースは1500㎜以上必要です。

2)　床置オールフレッシュタイプ

● PFAV-P167DMJ1-F（オールフレッシュ用）



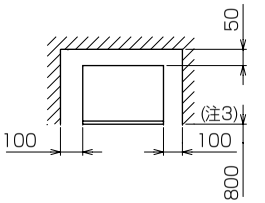
注 1. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4. ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

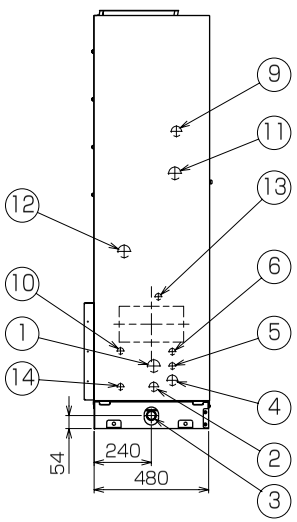
NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ15.88ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…φ9.52ろう付	9	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気入口・温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
3	ドレン穴…Rp 1	10	蒸気・温水ヒーター配管穴(蒸気出口・温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
4	装置電源穴…φ43ノックアウト穴	11	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
5	電線穴…φ27ノックアウト穴	12	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパンR1/2 蒸気スプレー:Rc 1/2)
6	室内外連絡線穴・伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R 1/2)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

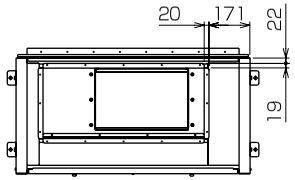
通風･サービススペース

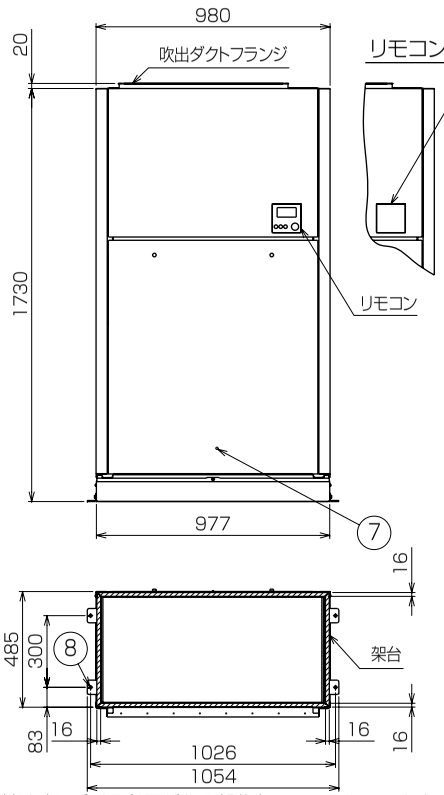
通常最低限必要な寸法を示します。



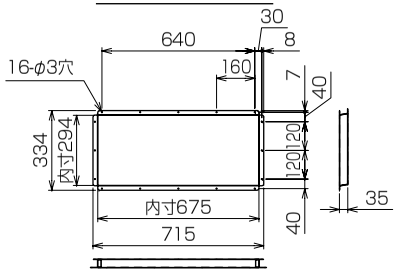
配管･配線等の据付工事の
スペースは別途確保してください。



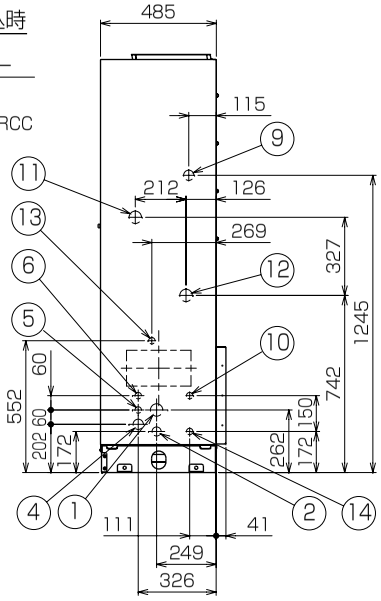




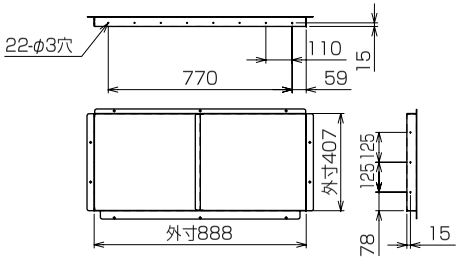
吹出ダクトフランジ

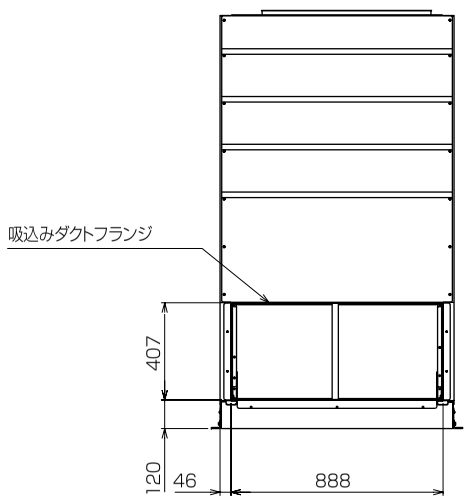


リモコンカバー組込時



吸込みダクトフランジ





据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

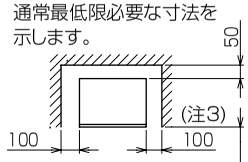
NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…P265形:φ19.05･P335形:φ22.2ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…φ9.52ろう付	9	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
3	ドレン穴…Rp1	10	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン:R 1/2,蒸気スプレー:Rc 1/2)
4	装置電源穴…φ43ノックアウト穴	11	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気入口･温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
5	電線穴…φ27ノックアウト穴	12	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気出口･温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1 1/4)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R 1/2)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

注1.伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2.設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、
部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、
室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3.熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して
施工してください。
4.ドレンパンのドレン管は、工場出荷時は左取出しとなっています。
右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

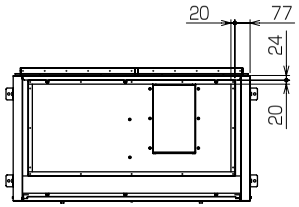
● PFAV-P530, 670DMJ1-F (オールフレッシュ用)

通風・サービススペース

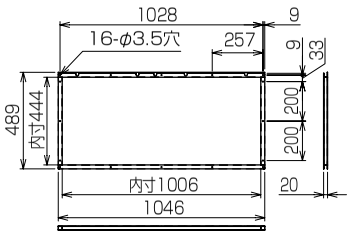
通常最低限必要な寸法を示します。



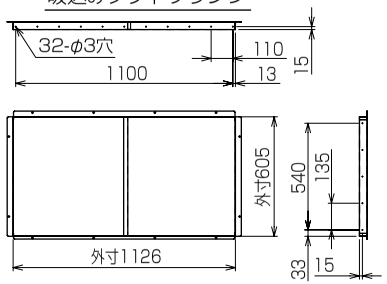
配管･配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。

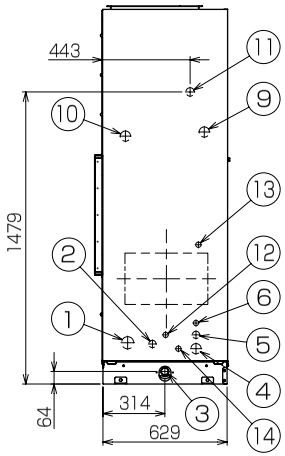


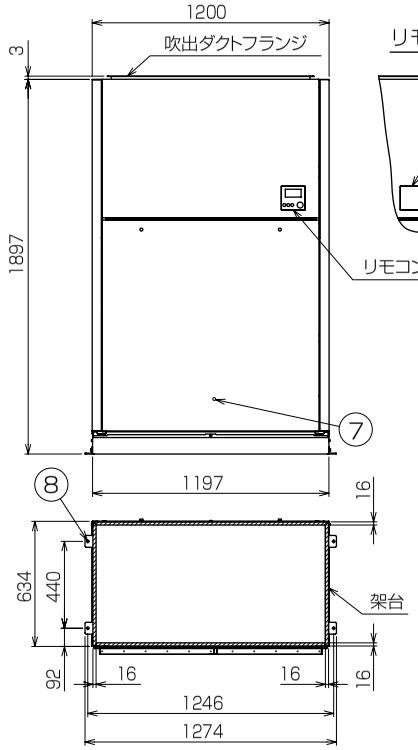
吹出ダクトフランジ



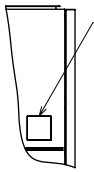
吸込みダクトフランジ

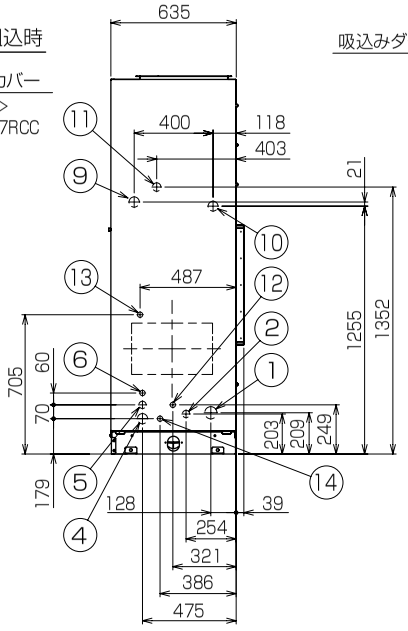




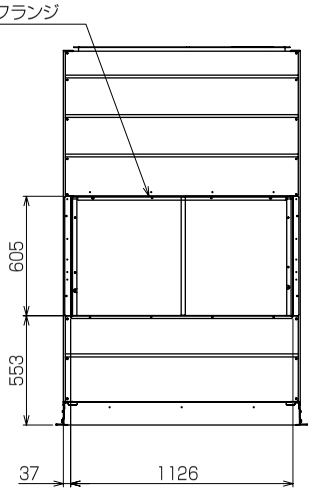


リモコンカバー組込時





吸込みダクトフランジ



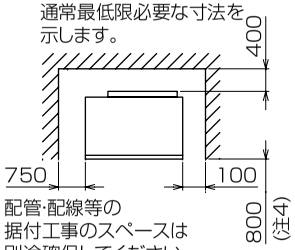
据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

NO.	名称	NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ28.58ろう付	8	基礎ボルト穴…4-φ12
2	冷媒配管<液>…P530形:φ12.7･P670形:φ15.88ろう付	9	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気入口･温水出口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1½)
3	ドレン穴…Rp1	10	蒸気･温水ヒーター配管穴(蒸気出口･温水入口)…φ52ノックアウト穴(接続サイズ:R1½)
4	装置電源穴…φ52ノックアウト穴	11	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
5	電線穴…φ37ノックアウト穴	12	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパンR:½,蒸気スプレー:Rc ½)
6	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ27ノックアウト穴	13	加湿器配管穴…φ27ノックアウト穴(水スプレー:R ½)
7	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ	14	加湿器配線穴…φ27ノックアウト穴(ベーパーパン,水スプレー,蒸気スプレー)

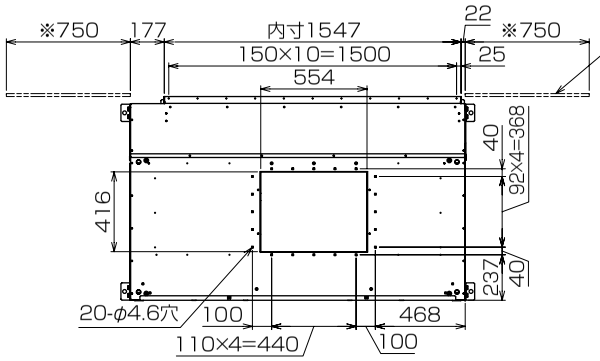
注1．伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
2．設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
3．熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。ユニットの移動ができない場合は両側面に500mmのスペースを確保して施工してください。
4．ドレンパンのドレン管は工場出荷時は左取出しとなっています。右取出しにする場合は、ドレンパンを取外して向きを変更してください。

通風・サービススペース

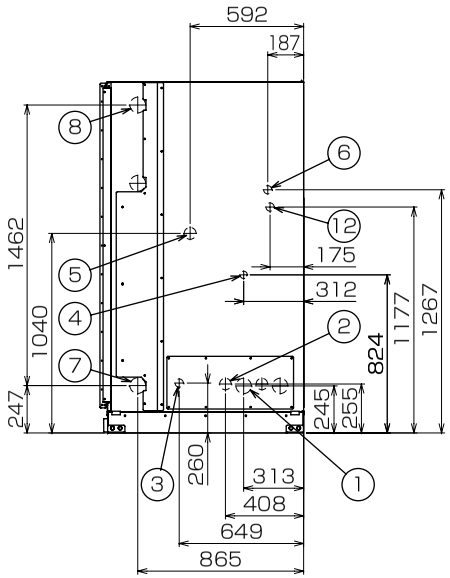
通常最低限必要な寸法を示します。

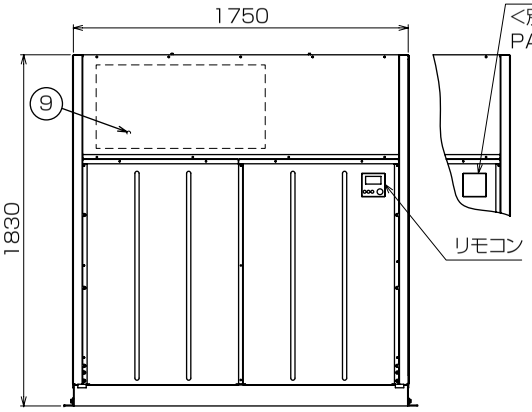


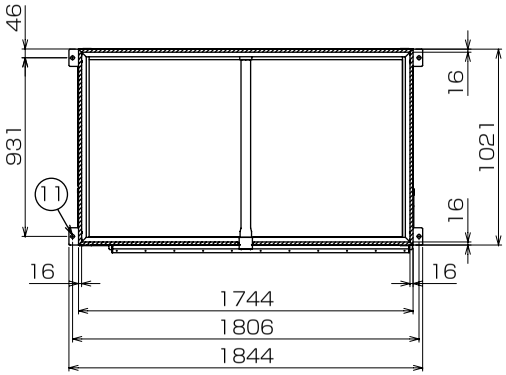
配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
また、エアフィルターのサービスを本体右側から行う場合は、図中※印の寸法を確保してください。
別売品を取付ける際には別途サービススペースが必要となります。

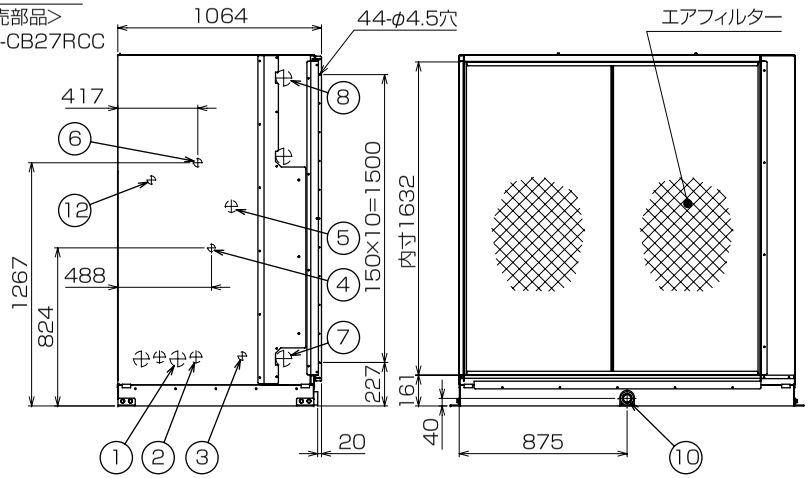


NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ80ノックアウト穴・P1000形:φ31.75ろう付・P1250形:φ38.1ろう付
2	冷媒配管<液>…φ60ノックアウト穴・φ19.05ろう付
3	加湿器配管穴…φ43ノックアウト穴
4	加湿器配線穴…φ38ノックアウト穴
5	装置電源穴…φ62ノックアウト穴
6	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
7	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水入口・蒸気出口)…φ82ノックアウト穴:Rc2 1/2
8	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口・蒸気入口)…φ82ノックアウト穴:Rc2 1/2
9	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ
10	ドレン穴…Rc1 1/4
11	基礎ボルト穴…4-φ15
12	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ43ノックアウト穴





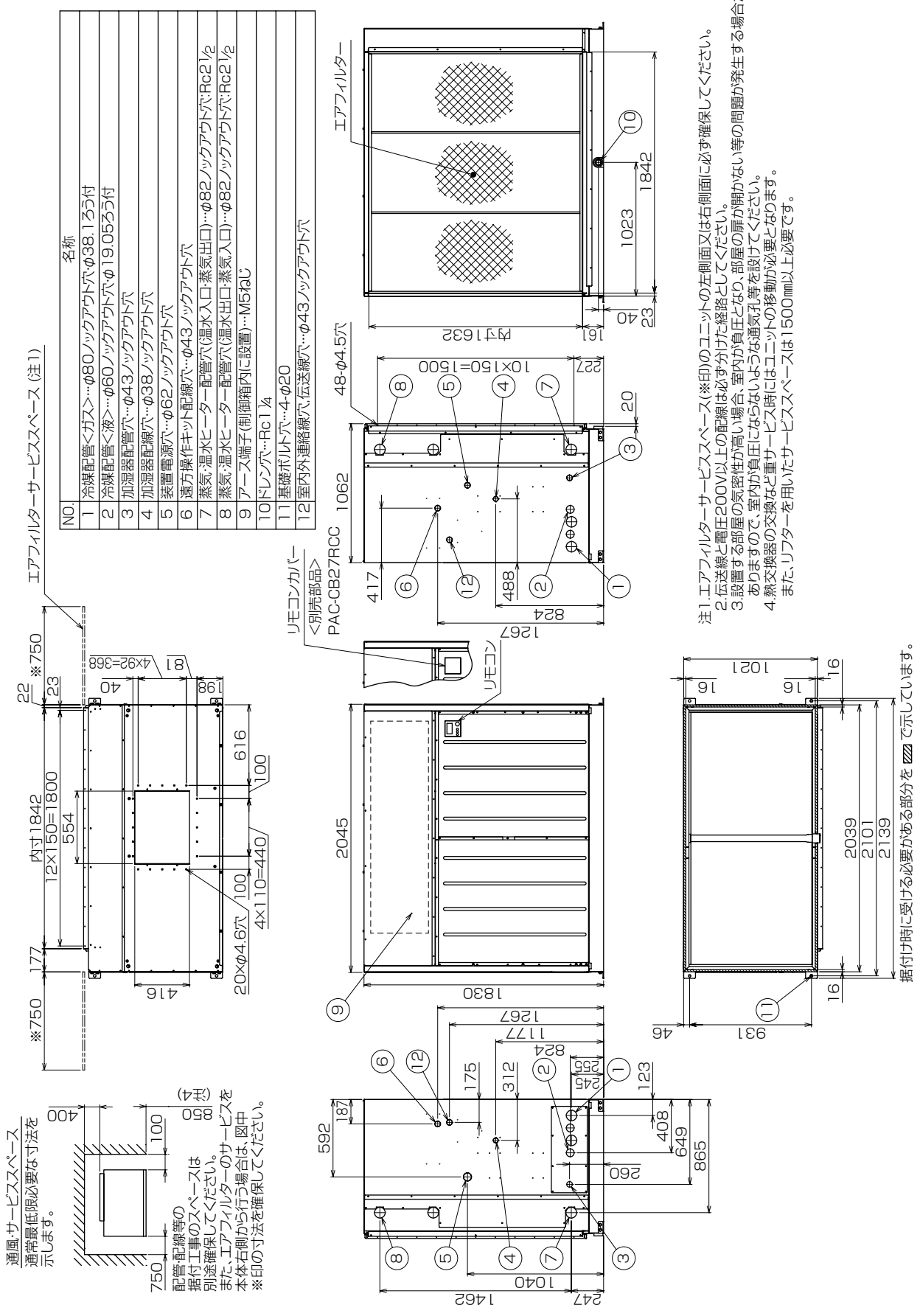




注1. エアフィルターサービススペース(※印)のユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
3. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
4. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
また、リフターを用いたサービススペースは1500㎜以上必要です。

据付け時に受ける必要がある部分を ▨ で示しています。

● PFAV-P1600DMJ1-F（オールフレッシュ用）



NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>…φ80ノックアウト穴φ38.1ろう付
2	冷媒配管<液>…φ60ノックアウト穴φ19.05ろう付
3	加湿器配管穴…φ43ノックアウト穴
4	加湿器配線穴…φ38ノックアウト穴
5	装置電源穴…φ62ノックアウト穴
6	遠方操作キット配線穴…φ43ノックアウト穴
7	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水入口:蒸気出口)…φ82ノックアウト穴:Rc2 1/2
8	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口:蒸気入口)…φ82ノックアウト穴:Rc2 1/2
9	アース端子(制御箱内に設置)…M5ねじ
10	ドレン穴…Rc1 1/4
11	基礎ボルト穴…4-φ20
12	室内外連絡線穴,伝送線穴…φ43ノックアウト穴

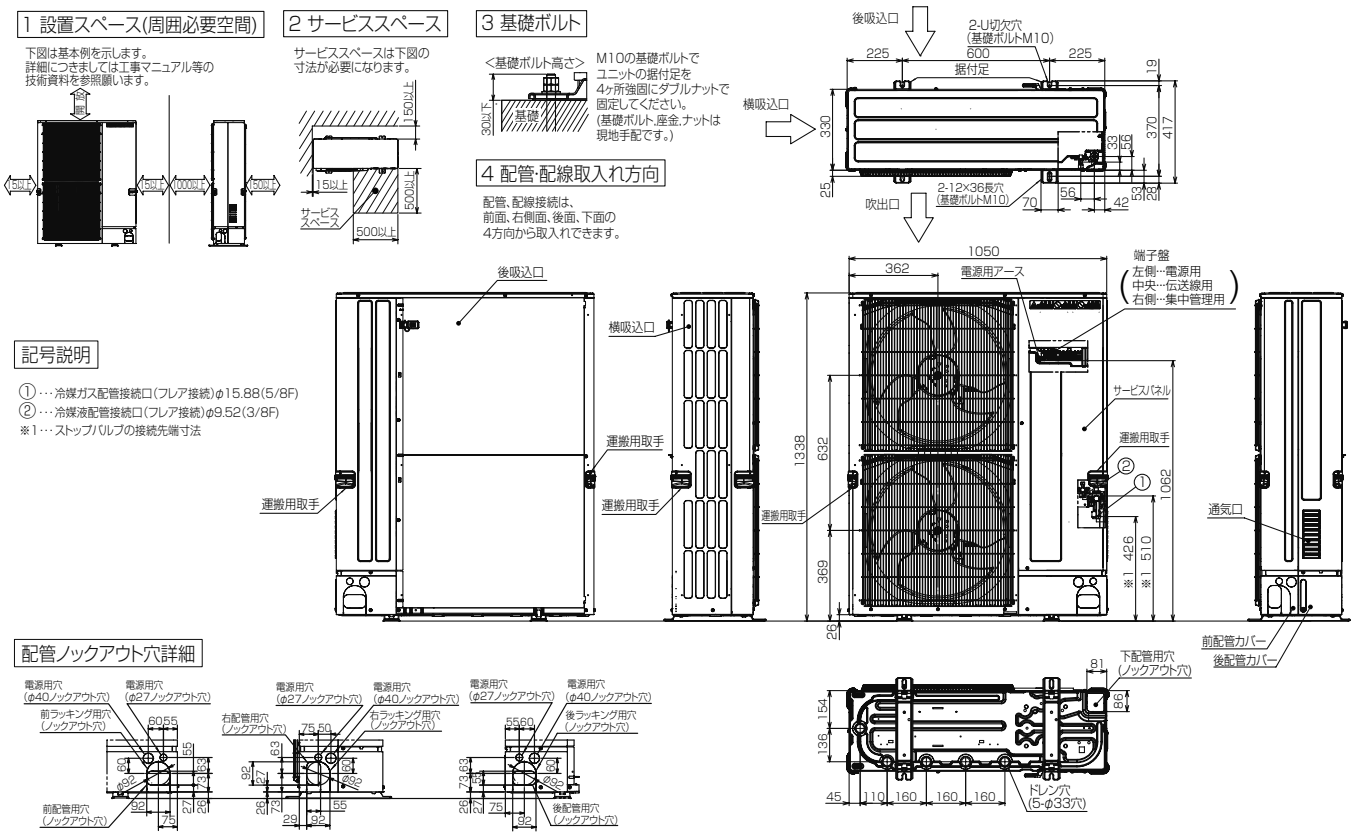
注1.エアフィルターサービススペース(※印)のユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2.伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
3.設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
4.熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。
また、リフターを用いたサービススペースは1500mm以上必要です。

(2) 室外ユニット

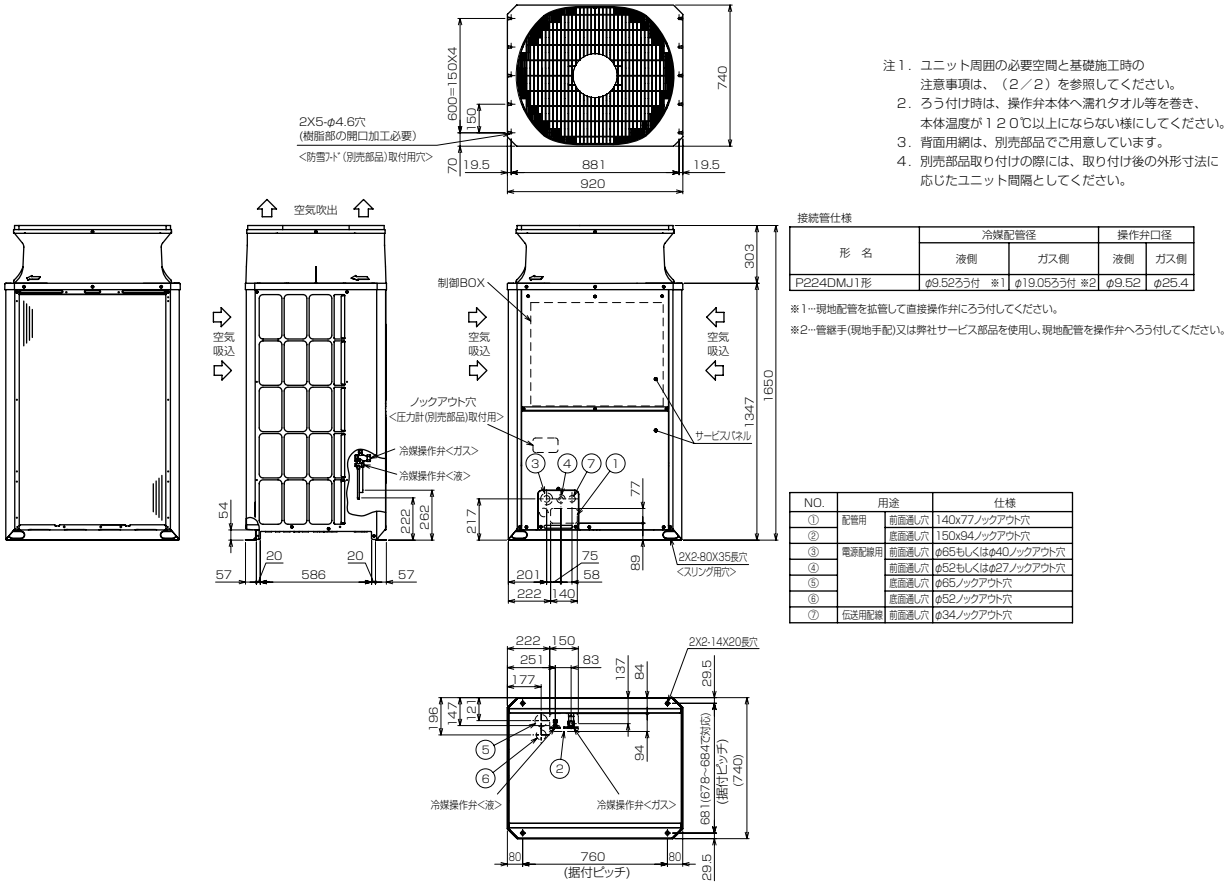
1)　床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ

● PUHV-P80, 140DMJ1

● PUHV-P80, 140DMJ1-C



● PUHV-P224DMJ1



注1．ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の
　　注意事項は、（2／2）を参照してください。
　2．ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、
　　本体温度が１２０℃以上にならない様にしてください。
　3．背面用網は、別売部品でご用意しています。
　4．別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に
　　応じたユニット間隔としてください。

接続管仕様

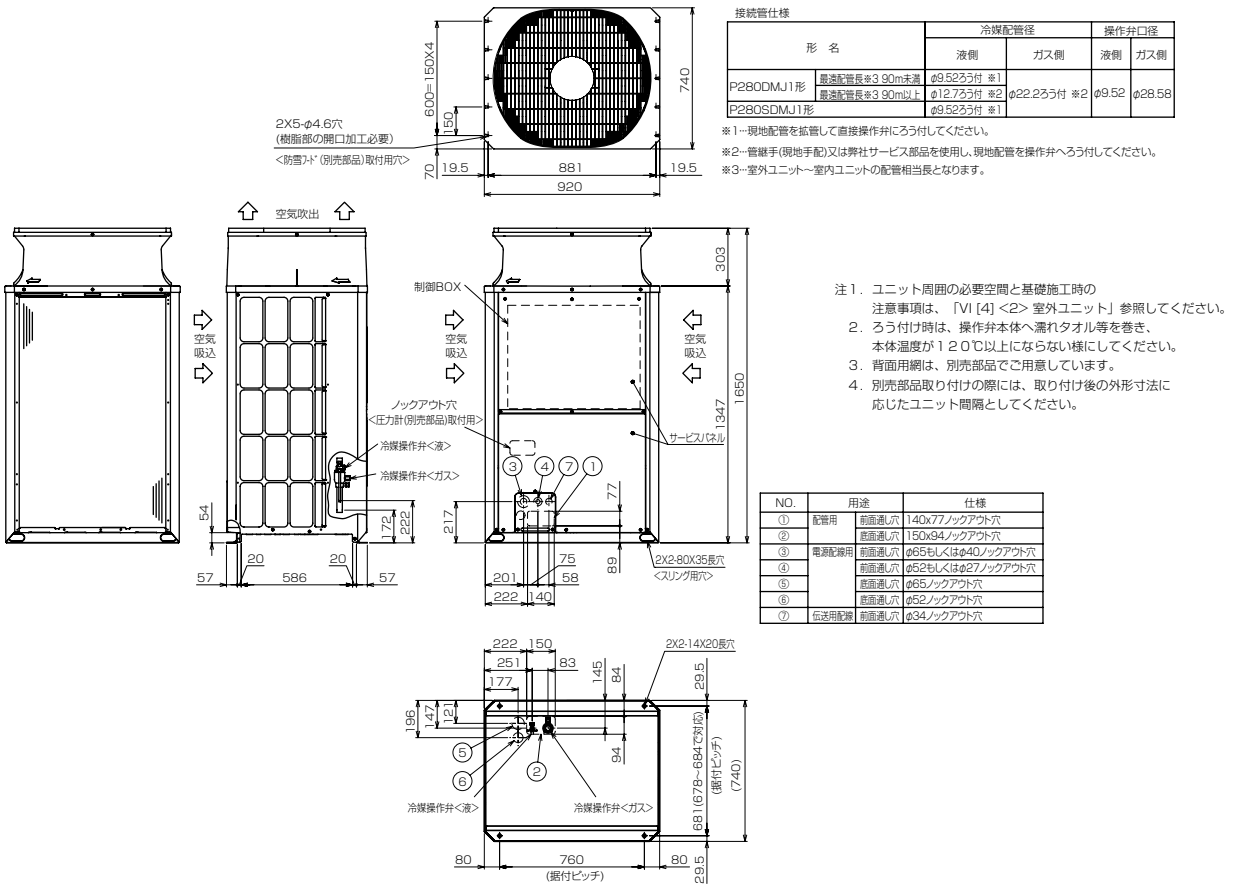
形　名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P224DMJ1形	φ9.52ろう付　※1	φ19.05ろう付 ※2	φ9.52	φ25.4

※1…現地配管を拡管して直接操作弁にろう付けしてください。

※2…管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付けしてください。

NO.	用途		仕様
①	配管用	前面通し穴	140x77ノックアウト穴
②		底面通し穴	150x94ノックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴	φ65もしくはφ40ノックアウト穴
④		前面通し穴	φ52もしくはφ27ノックアウト穴
⑤		底面通し穴	φ65ノックアウト穴
⑥		底面通し穴	φ52ノックアウト穴
⑦	伝送用配線	前面通し穴	φ34ノックアウト穴

● PUHV-P280DMJ1
● PUHV-P280SDMJ1



接続管仕様

形 名		冷媒配管径		操作弁口径	
		液側	ガス側	液側	ガス側
P280DMJ1形	最遠配管長※3 90m未満	φ9.52ろう付 ※1	φ22.2ろう付 ※2	φ9.52	φ28.58
	最遠配管長※3 90m以上	φ12.7ろう付 ※2			
P280SDMJ1形		φ9.52ろう付 ※1			

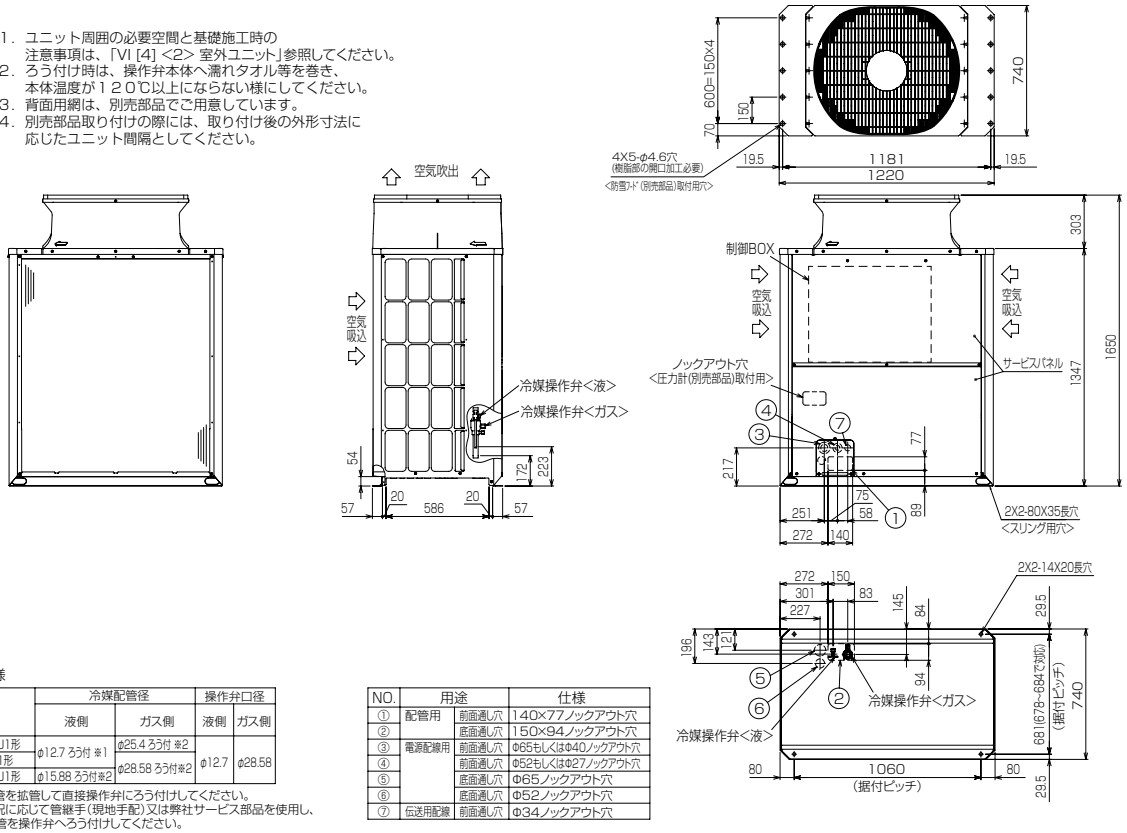
※1…現地配管を拡管して直接操作弁にろう付けしてください。
※2…管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付けしてください。
※3…室外ユニット～室内ユニットの配管相当長となります。

注1．ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の
注意事項は、「VI [4] <2> 室外ユニット」参照してください。
2．ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、
本体温度が１２０℃以上にならない様にしてください。
3．背面用網は、別売部品でご用意しています。
4．別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に
応じたユニット間隔としてください。

NO.	用途		仕様
①	配管用	前面通し穴	140x77ノックアウト穴
②		底面通し穴	150x94ノックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴	φ65もしくはφ40ノックアウト穴
④		前面通し穴	φ52もしくはφ27ノックアウト穴
⑤		底面通し穴	φ65ノックアウト穴
⑥		底面通し穴	φ52ノックアウト穴
⑦	伝送用配線	前面通し穴	φ34ノックアウト穴

● PUHV-P450DMJ1
● PUHV-P400, 500SDMJ1

注1．ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の
注意事項は、「VI [4] <2> 室外ユニット」参照してください。
2．ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、
本体温度が１２０℃以上にならない様にしてください。
3．背面用網は、別売部品でご用意しています。
4．別売部品取り付けの際には、取り付け後の外形寸法に
応じたユニット間隔としてください。



接続管仕様

形 名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P400SDMJ1形	φ12.7 ろう付 ※1	φ25.4 ろう付 ※2	φ12.7	φ28.58
P450DMJ1形		φ28.58 ろう付※2		
P500SDMJ1形	φ15.88 ろう付※2			

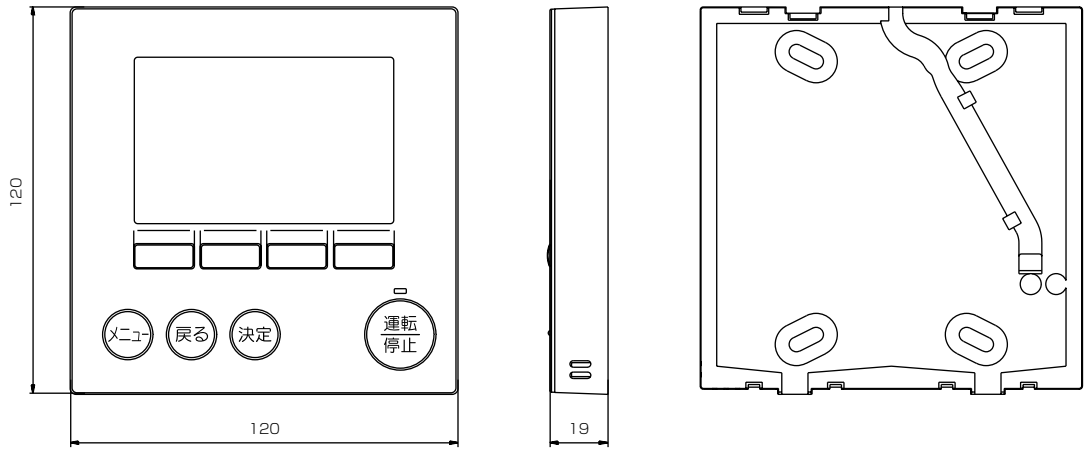
※1…現地配管を拡管して直接操作弁にろう付けしてください。
※2…施工状況に応じて管継手(現地手配)又は弊社サービス部品を使用し、
現地配管を操作弁へろう付けしてください。

NO.	用途		仕様
①	配管用	前面通し穴	140×77ノックアウト穴
②		底面通し穴	150×94ノックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴	Φ65もしくはΦ40ノックアウト穴
④		前面通し穴	Φ52もしくはΦ27ノックアウト穴
⑤		底面通し穴	Φ65ノックアウト穴
⑥		底面通し穴	Φ52ノックアウト穴
⑦	伝送用配線	前面通し穴	Φ34ノックアウト穴

(3) リモコン

● PAR-35MA-SE

●ワイヤードリモコン（室内ユニット操作部）

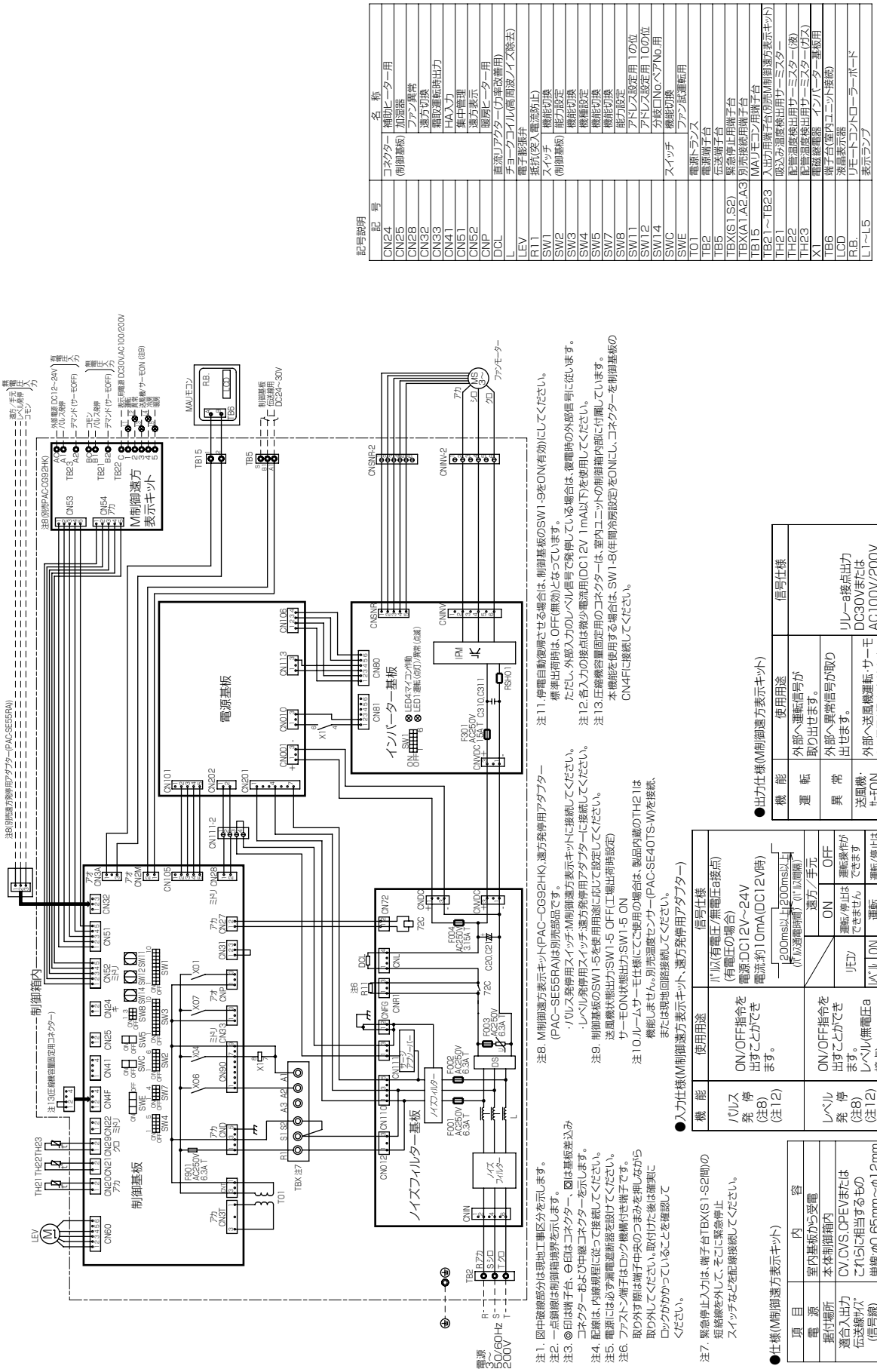


<3> 電気配線図

(1) 室内ユニット

1) 床置標準タイプ

● PFAV-P80, 140DMJ1



記号説明 記号	名称
CN24	コネクター 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ 機能切換
SWE	ファン試運転用
T01	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1.S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1.A2.A3	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH21	吸込み温度検出用サーミスター
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
X1	電磁継電器 インバーター基板用
TB6	端子台(室内ユニット接続)
LCD	液晶表示器
R.B.	リモートコントローラーボード
L1~L5	表示ランプ

注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、⊖印はコネクター、▣は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2)間の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力SW1-5 ON
注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しませんし、別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。
標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
注12. 各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13. 圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。
本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを制御基板のCN4Fに接続してください。

● 仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線(*2)(信号線)	CVCVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm²~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

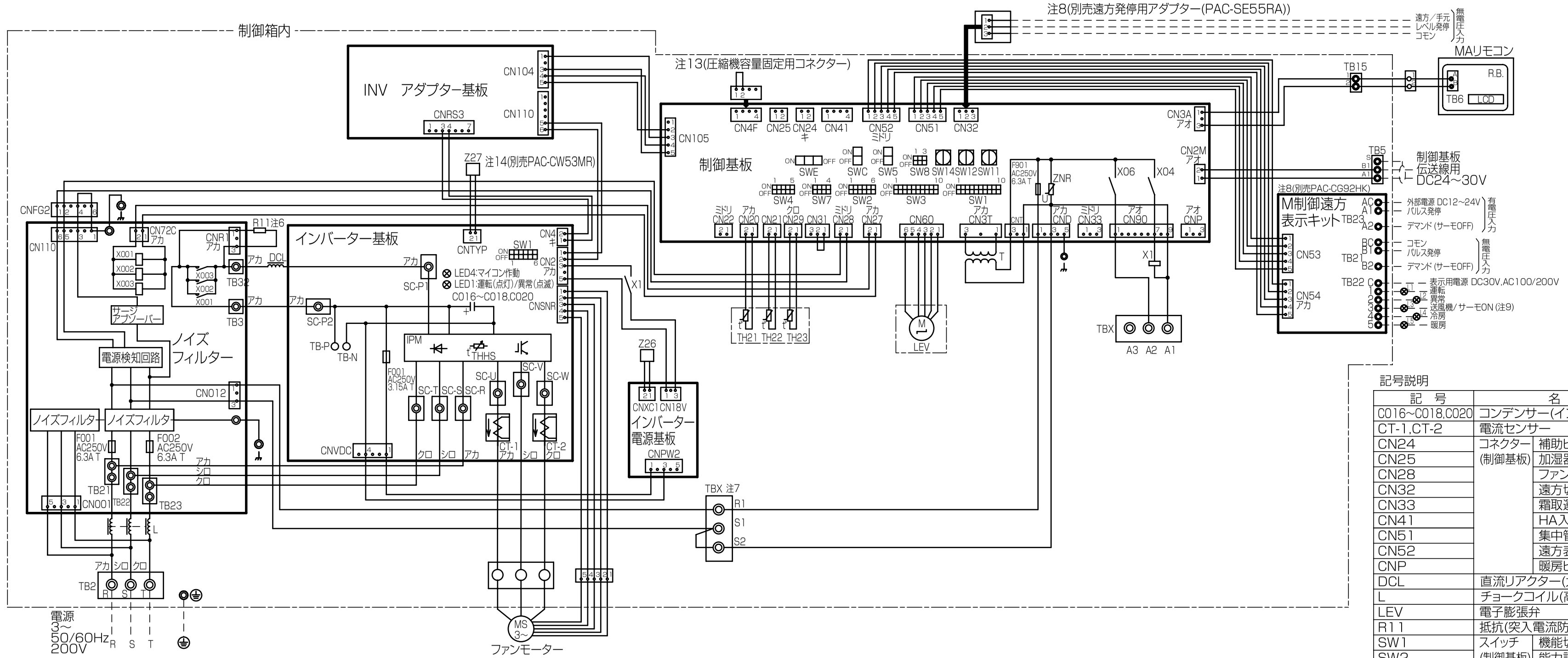
● 入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (パルス通電時間) (パルス間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方/手元: ON: 運転/停止はできません / 運転操作ができます; OFF: 運転/停止はできません
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)

● 出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機:サーモON(注9)	外部へ送風機運転:サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

● PFAV-P224, 280DMJ1



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、◙は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC−CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC−SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON
注10.ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能致しません。別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11.停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時はOFF(無効)となっています。ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
注12.各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13.圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを室内基板のCN4Fに接続してください。
注14.高静圧モーターを使用する場合は、インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を接続してください。また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線ｻｲｽﾞ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm² ~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ﾕﾆｯﾄ接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

<table>
<tr><th>機能</th><th>使用用途</th><th colspan="4">信号仕様</th></tr>
<tr><td>パルス発停
(注8)
(注12)</td><td>ON/OFF指令を出すことができます。</td><td colspan="4">ﾊﾟﾙｽ(有電圧/無電圧a接点)
(有電圧の場合)
電源:DC12V~24V
電流:約10mA(DC12V時)
200ms以上(ﾊﾟﾙｽ通電時間) 200ms以上(ﾊﾟﾙｽ間隔)</td></tr>
<tr><td rowspan="4">レベル発停
(注8)
(注12)</td><td rowspan="4">ON/OFF指令を出すことができます。
レベル(無電圧a接点)</td><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="2">遠方／手元</td></tr>
<tr><td>ON</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td colspan="2">ﾘﾓｺﾝ</td><td>運転/停止はできません</td><td>運転操作ができます</td></tr>
<tr><td>ﾚﾍﾞﾙ発停</td><td>ON
OFF</td><td>運転
停止</td><td>運転/停止はできません</td></tr>
<tr><td>デマンド
(注12)</td><td>デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。</td><td colspan="4">ﾚﾍﾞﾙ(有電圧/無電圧a接点)
(有電圧の場合)
電源:DC12V~24V
電流:約10mA(DC12V時)</td></tr>
</table>

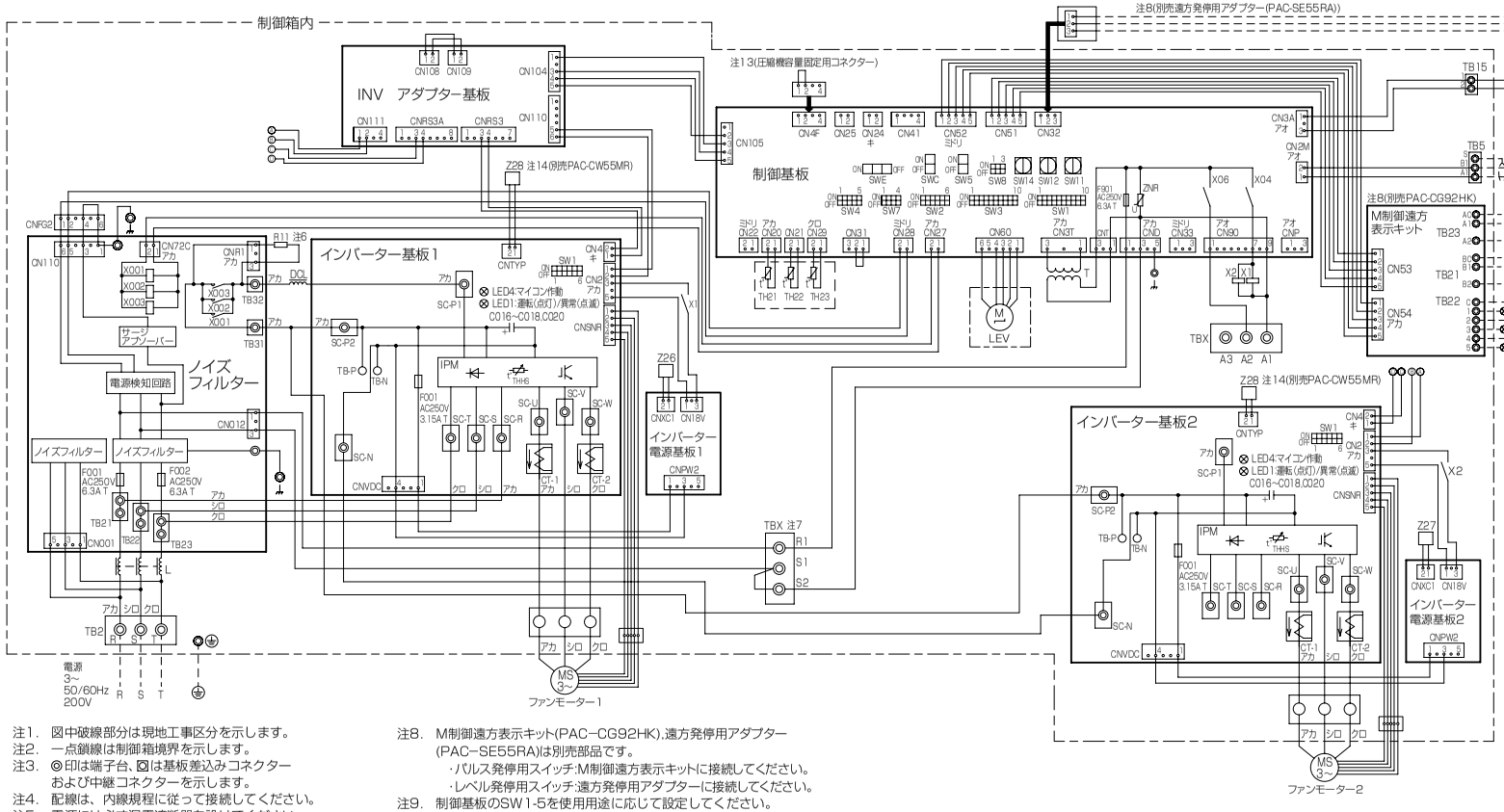
●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・ｻｰﾓON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

記号	名称	
C016~C018,C020	コンデンサー(インバーター主回路)	
CT-1,CT-2	電流センサー	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用
CN25		加湿器
CN28		ファン異常
CN32		遠方切換
CN33		霜取運転時出力
CN41		HA入力
CN51		集中管理
CN52		遠方表示
CNP		暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LEV	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ	機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
X1	電磁継電器	インバーター基板用
X001~X003		インバーター主回路
Z26	機能設定素子	
TB6	端子台(室内ユニット接続)	
LCD	液晶表示器	
R.B.	リモートコントローラーボード	
Z27	モーター識別抵抗	
L1~L5	表示ランプ	

● PFAV-P450, 560DMJ1



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、⊠は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力：SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力：SW1-5 ON
注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しません。別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。
標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
注12. 各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13. 圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。
本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを室内基板のCN4Fに接続してください。
注14. 高静圧モーターを使用する場合は、インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を接続してください(インバーター基板1、2とも)。また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項　目	内　容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線ｻｲｽﾞ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm～φ12mm 撚線:0.5mm²～1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ﾕﾆｯﾄ接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット､遠方発停用アダプター)

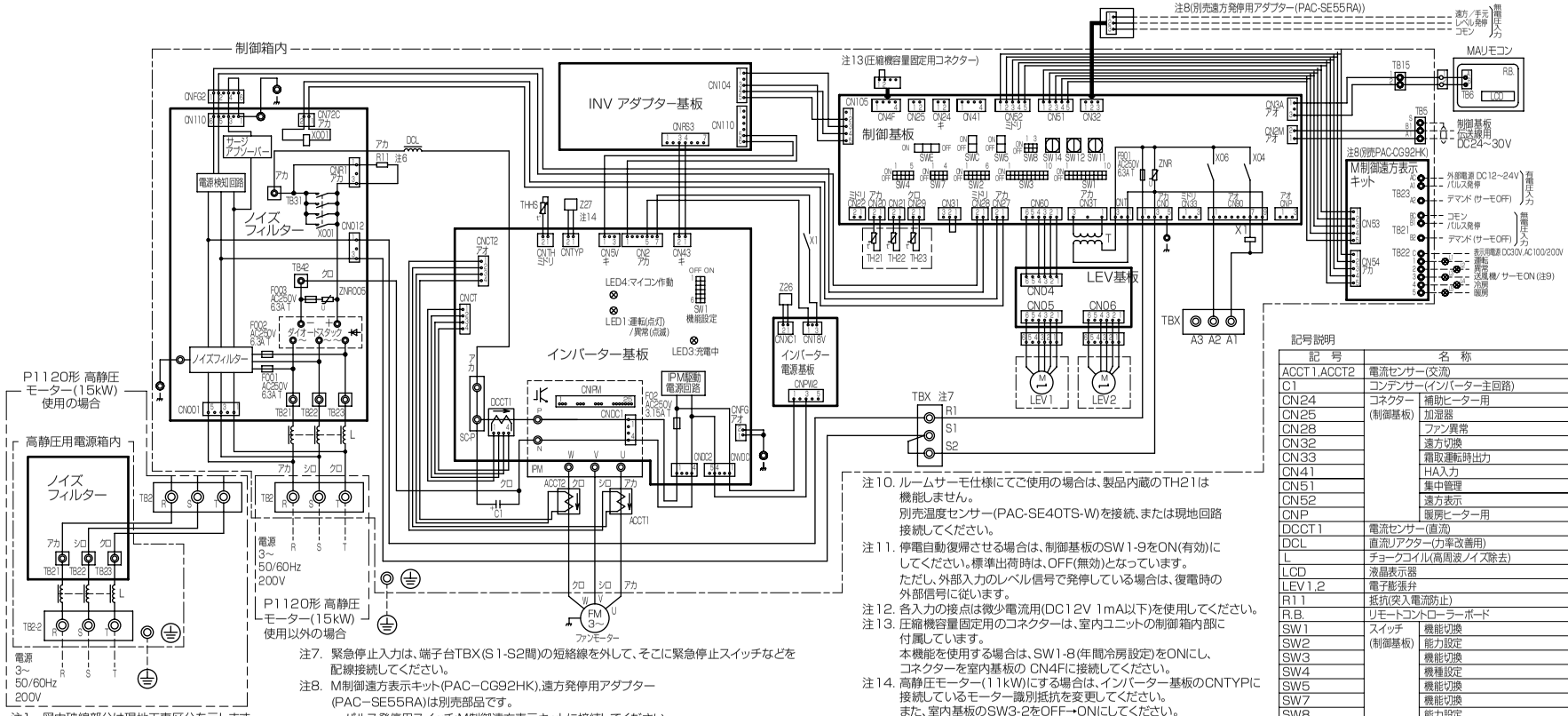
機　能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	ﾊﾟﾙｽ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上(ﾊﾟﾙｽ通電時間) 200ms以上(ﾊﾟﾙｽ以間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方／手元 ON / OFF ﾘﾓｺﾝ: 運転/停止はできません / 運転操作ができます ﾚﾍﾞﾙ発停 ON: 運転 / 運転/停止はできません ﾚﾍﾞﾙ発停 OFF: 停止
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	ﾚﾍﾞﾙ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機　能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機･ｻｰﾓON(注9)	外部へ送風機運転･サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

記　号	名　称	
C016~C018,C020	コンデンサー(インバーター主回路)	
CT-1,CT-2	電流センサー	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用
CN25		加湿器
CN28		ファン異常
CN32		遠方切換
CN33		霜取運転時出力
CN41		HA入力
CN51		集中管理
CN52		遠方表示
CNP		暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LEV1,2	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ	機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB21～TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
X1,X2	電磁継電器	インバーター基板用
X001～X003		インバーター主回路
Z26,Z27	機能設定素子	
Z28	モーター識別抵抗	
TB6	端子台(室内ユニット接続)	
LCD	液晶表示器	
R.B.	リモートコントローラーボード	
L1～L5	表示ランプ	



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱、電源箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、▣は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。
取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。

注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON
注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しません。
別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
注12. 各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13. 圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。
本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを室内基板の CN4Fに接続してください。
注14. 高静圧モーター(11kW)にする場合は、インバーター基板のCNTYPに接続しているモーター識別抵抗を変更してください。
また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。
モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項　目	内　容
電　源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線ｻｲｽﾞ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm～φ12mm 撚線:0.5mm²～1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ﾕﾆｯﾄ接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

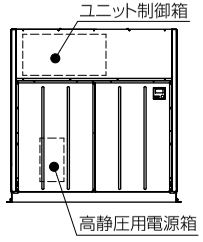
●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機　能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	ﾊﾟﾙｽ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (ﾊﾟﾙｽ通電時間) (ﾊﾟﾙｽ間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方/手元 ON / OFF リモコン: 運転/停止はできません / 運転操作ができます レベル発停 ON: 運転 / 運転/停止はできません レベル発停 OFF: 停止 / できません
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	ﾊﾟﾙｽ(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機　能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

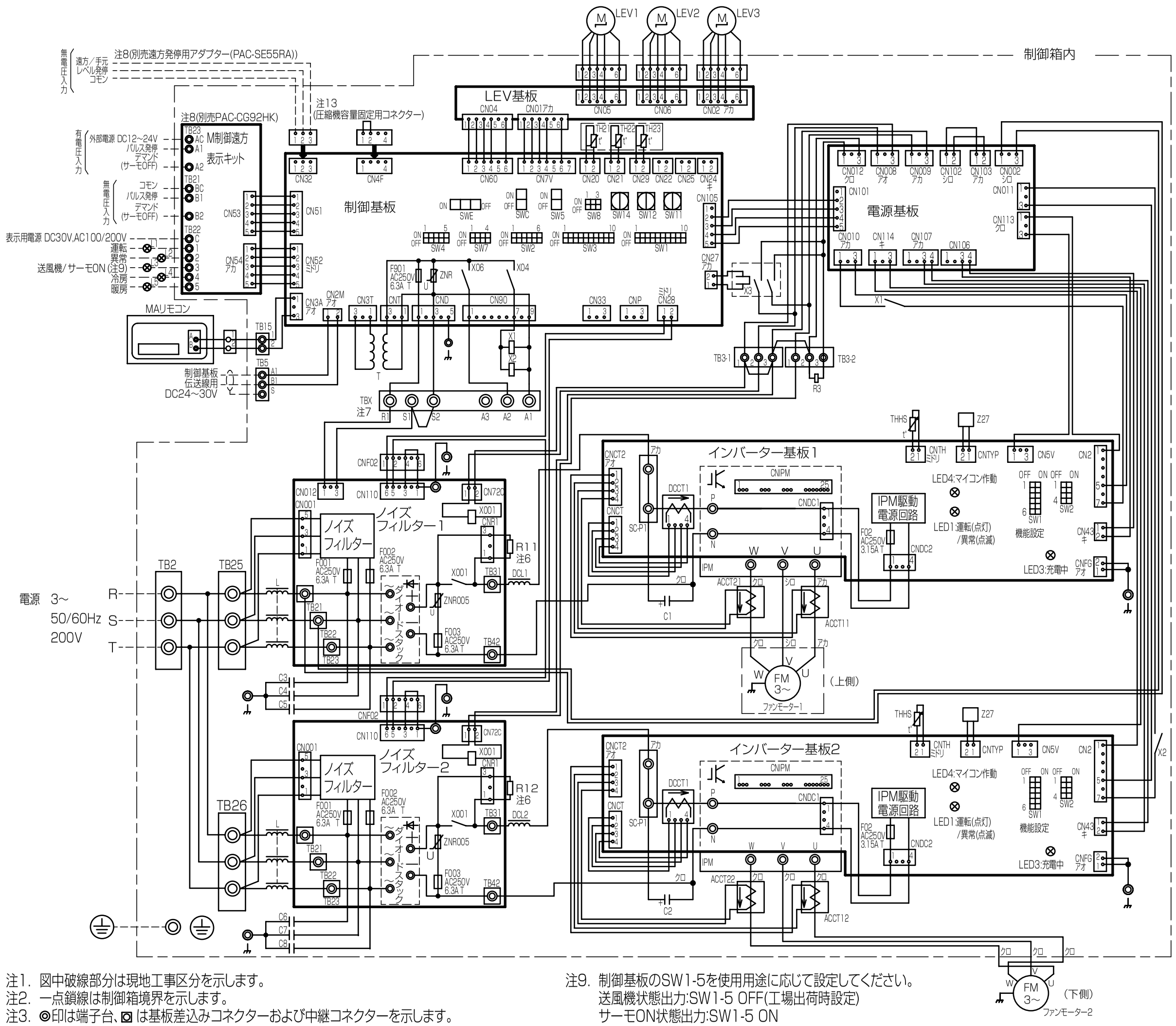
<高静圧モーター(15kW)使用時電源箱配置図>
(正面から見る)



記号説明

記　号	名　称	
ACCT1,ACCT2	電流センサー(交流)	
C1	コンデンサー(インバーター主回路)	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用
CN25		加湿器
CN28		ファン異常
CN32		遠方切換
CN33		積取運転時出力
CN41		HA入力
CN51		集中管理
CN52		遠方表示
CNP		暖房ヒーター用
DCCT1	電流センサー(直流)	
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LCD	液晶表示器	
LEV1,2	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
R.B.	リモートコントローラーボード	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ	機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB2-2	電源端子台(P1120形:高静圧モーター(15kW)使用時)	
TB5	伝送端子台	
TB6	端子台(室内ユニット接続)	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB21～TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター	
X1	電磁継電器	インバーター基板用
X001		インバーター主回路
Z26	機能設定素子	
Z27	モーター識別抵抗	
L1～L5	表示ランプ	

● PFAV-P1400DMJ1



記号説明

記号		名称	記号		名称
ACCT11,12,21,22	電流センサー(交流)		SW7	スイッチ(制御基板)	機能切換
C1,C2	コンデンサー(インバーター主回路)		SW8		能力設定
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用	SW11		アドレス設定用 1の位
CN25		加湿器	SW12		アドレス設定用 10の位
CN32		遠方切換	SW14		分岐口No.ペアNo.用
CN33		霜取運転時出力	SWC	スイッチ	機能切換
CN41		HA入力	SWE		ファン試運転用
CN51		集中管理	T	電源トランス	
CN52		遠方表示	TB2	電源端子台	
CNP		暖房ヒーター用	TB5	伝送端子台	
DCCT1	電流センサー(直流)		TB15	MAリモコン用端子台	
DCL	直流リアクター(力率改善用)		TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)		TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
LEV1~LEV3	電子膨張弁		TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
R11,R12	抵抗	突入電流防止	TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
R3		ブリーダー抵抗	TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換	TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
SW2		能力設定	THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター	
SW3		機能切換	X1,X2	電磁継電器	インバータ基板用
SW4		機種設定	X001		インバータ主回路
SW5		機能切換	Z27	モーター識別抵抗	
			L1~L5	表示ランプ	

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上(パルス通電時間) 200ms以上(パルス間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方/手元: ON / OFF リモコン: 運転/停止はできません / 運転操作ができます レベル発停 ON: 運転 / OFF: 停止 — 運転/停止はできません
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内制御基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm² ~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内制御基板毎

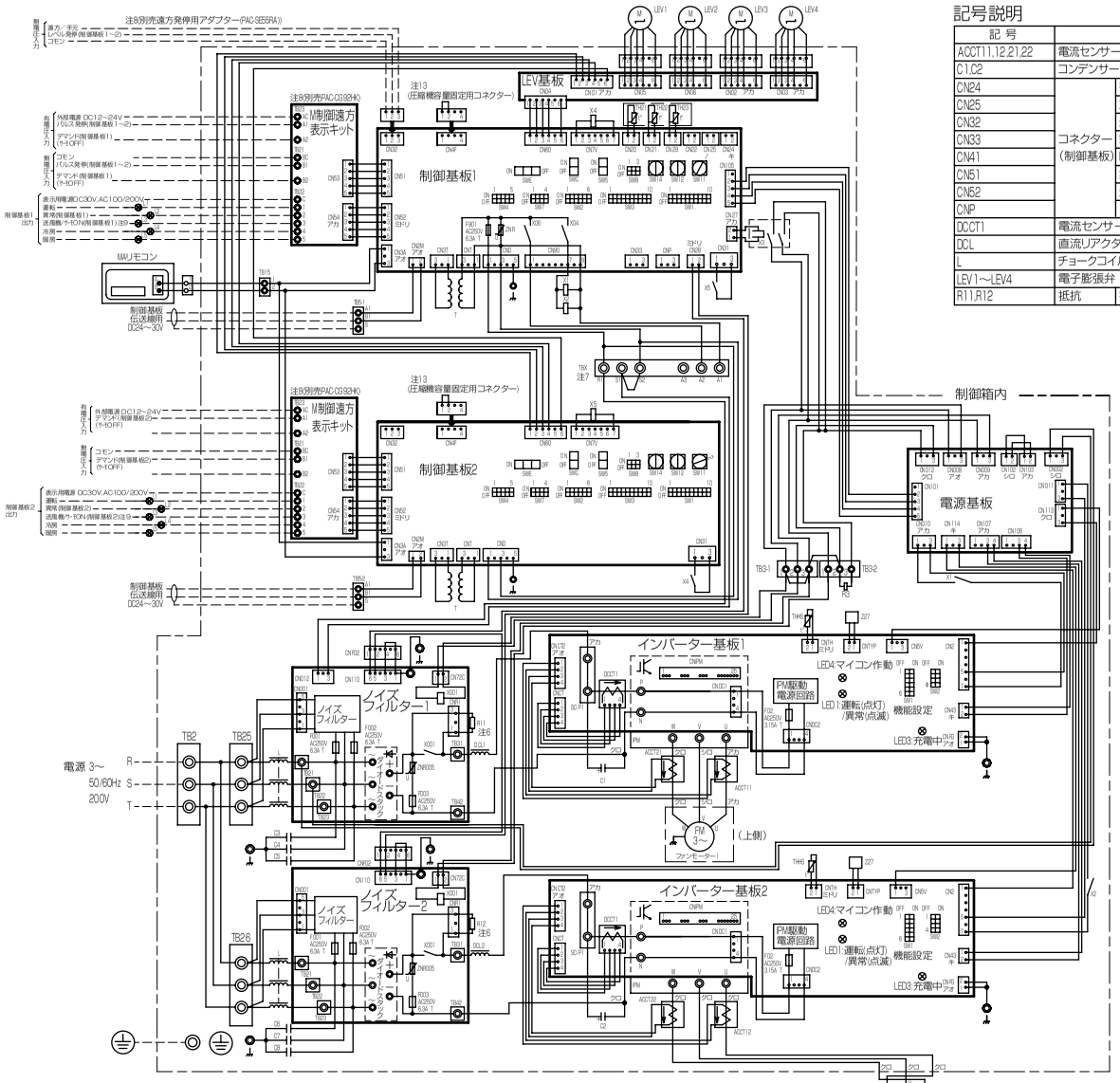
●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、◙ は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
各入出力の接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。

注8. M制御遠方表示キット(PAC−CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC−SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。

注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON
注10.ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しません。
別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11.停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。
標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
注12.各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13.圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを制御基板のCN4Fに接続してください。



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、▣は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。

注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)、遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
・パルス発停用・レベル発停用のスイッチは親機(アドレスの小さい方)に接続されているこれらの別売部品に接続してください。
(子機に接続してもON/OFF操作はできません)
・デマンド入力・異常状態出力・サーモON(送風機出力)を使用される場合は、制御基板個別に接続してください。

記号説明

記号	名称		記号	名称		記号	名称	
ACCT11,12,21,22	電流センサー(交流)		R3	抵抗	ブリーダー抵抗	TB5-1,TB5-2	伝送端子台	
C1,C2	コンデンサー(インバーター主回路)		SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換	TB15	MAリモコン用端子台	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用	SW2		能力設定	TB21～TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
CN25		加湿器	SW3		機能切換	TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
CN32		遠方切換	SW4		機種設定	TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
CN33		霜取運転時出力	SW5		機能切換	TH21	吸込み温度検出用サーミスター	
CN41		HA入力	SW7		機能切換	TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
CN51		集中管理	SW8		能力設定	TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
CN52		遠方表示	SW11		アドレス設定用 1の位	THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター	
CNP		暖房ヒーター用	SW12		アドレス設定用 10の位	X1,X2	電磁継電器	インバーター基板用
DCCT1	電流センサー(直流)		SW14		分岐口No.ペア内No.用	X3		ノイズフィルター基板用
DCL	直流リアクター(力率改善用)		SWC	スイッチ	機能切換	X4,X5		制御基板用
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)		SWE		ファン試運転用	X001		インバータ主回路
LEV1～LEV4	電子膨張弁		T	電源トランス		Z27	モーター識別抵抗	
R11,R12	抵抗	突入電流防止	TB2	電源端子台		L1～L5	表示ランプ	

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様			
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF 指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 (パルス通電時間) (パルス間隔)			
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF 指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)			遠方／手元	
				ON	OFF
		リモコン		運転／停止はできません	運転操作ができます
		レベル発停	ON	運転	運転／停止はできません
			OFF	停止	
デマンド(注12)	制御基板1～2に個別にデマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。各基板に対応した熱交換器の容量制御が可能になります。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時)			

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内制御基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm～φ12mm 撚線:0.5mm² ～1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内制御基板毎

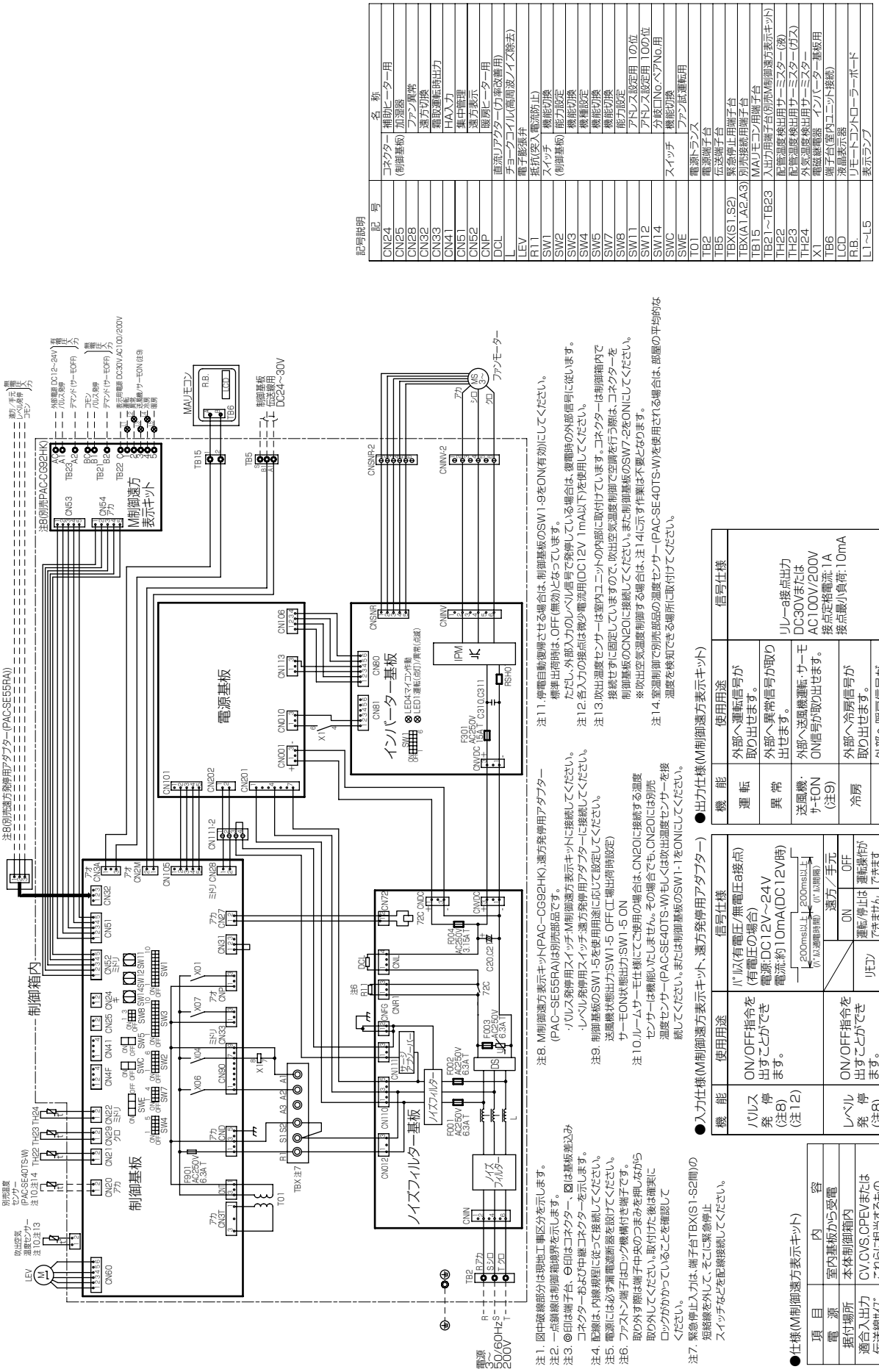
●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

注9. 制御基板1,2のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON
注10.ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しません。
別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
注11.停電自動復帰させる場合は、制御基板1,2のSW1-9をON(有効)にしてください。
標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復電時の外部信号に従います。
注12.各入力の接点は微少電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13.圧縮機容量固定用のコネクターは、室内ユニットの制御箱内部に付属しています。
本機能を使用する場合は、SW1-8(年間冷房設定)をONにし、コネクターを制御基板1,2のCN4Fに接続してください。

2)　床置オールフレッシュタイプ

● PFAV-P167DMJ1-F（オールフレッシュ用）



●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機　能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	リモコン: 遠方／手元 ON OFF 運転/停止は運転操作ができません / 運転/停止はできません レベル ON 運転 / OFF 停止 200ms以上 200ms以上 (パルス幅/間隔)
デマンド(注12)	デマンド指令を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)

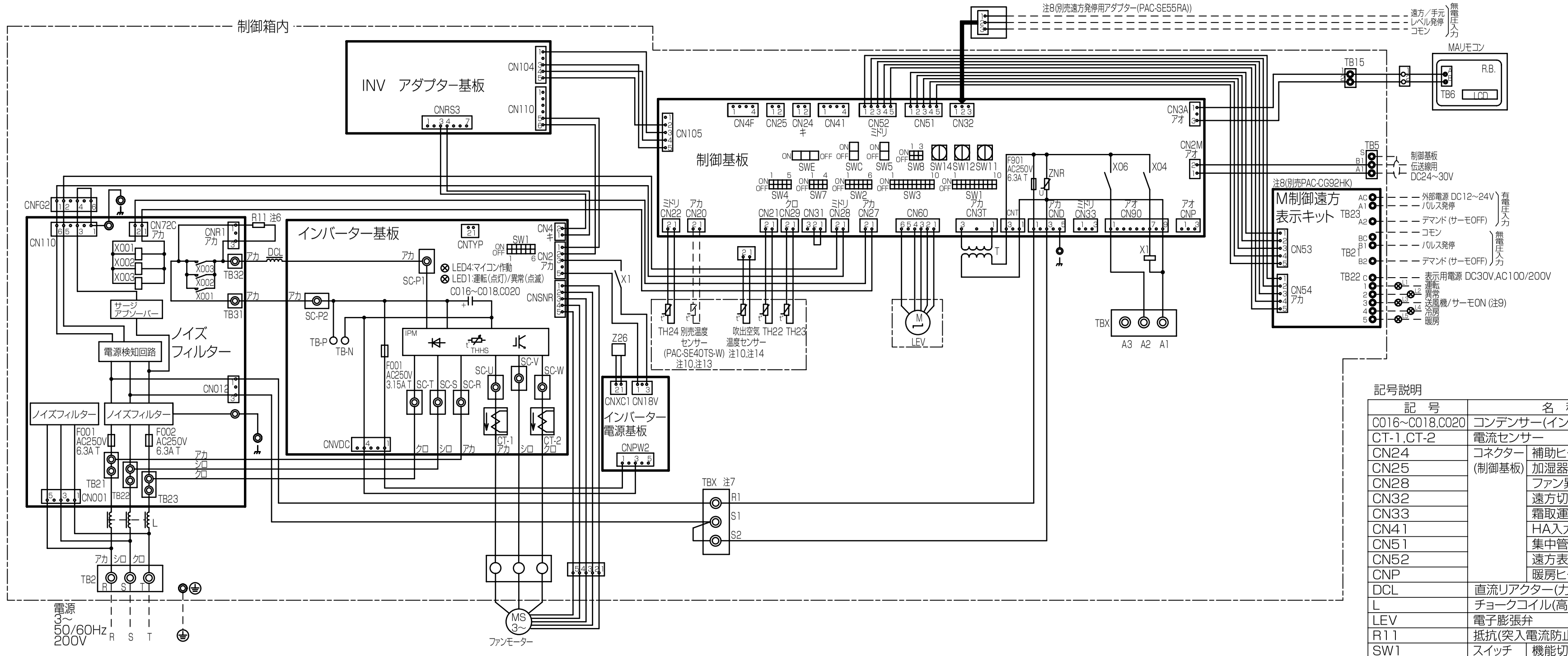
●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機　能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

●仕様(M制御遠方表示キット)

項　目	内　容
電　源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線(注8)(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm²~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

● PFAV-P265, 335DMJ1-F（オールフレッシュ用）



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、▣は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

注8. M制御遠方表示キット(PAC−CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC−SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON

注10.ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能致しません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
注11.停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
注12.各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13.室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
注14.吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクターは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクターを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
※吹出空気温度制御する場合は、注13に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項　目	内　容
電　源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm² ~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機　能	使用用途	信号仕様
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上(パルス通電時間) 200ms以上(パルス間隔)
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。レベル(無電圧a接点)	遠方／手元: ON / OFF リモコン: 運転/停止はできません / 運転操作ができます レベル発停 ON: 運転 / 運転/停止はできません レベル発停 OFF: 停止
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)

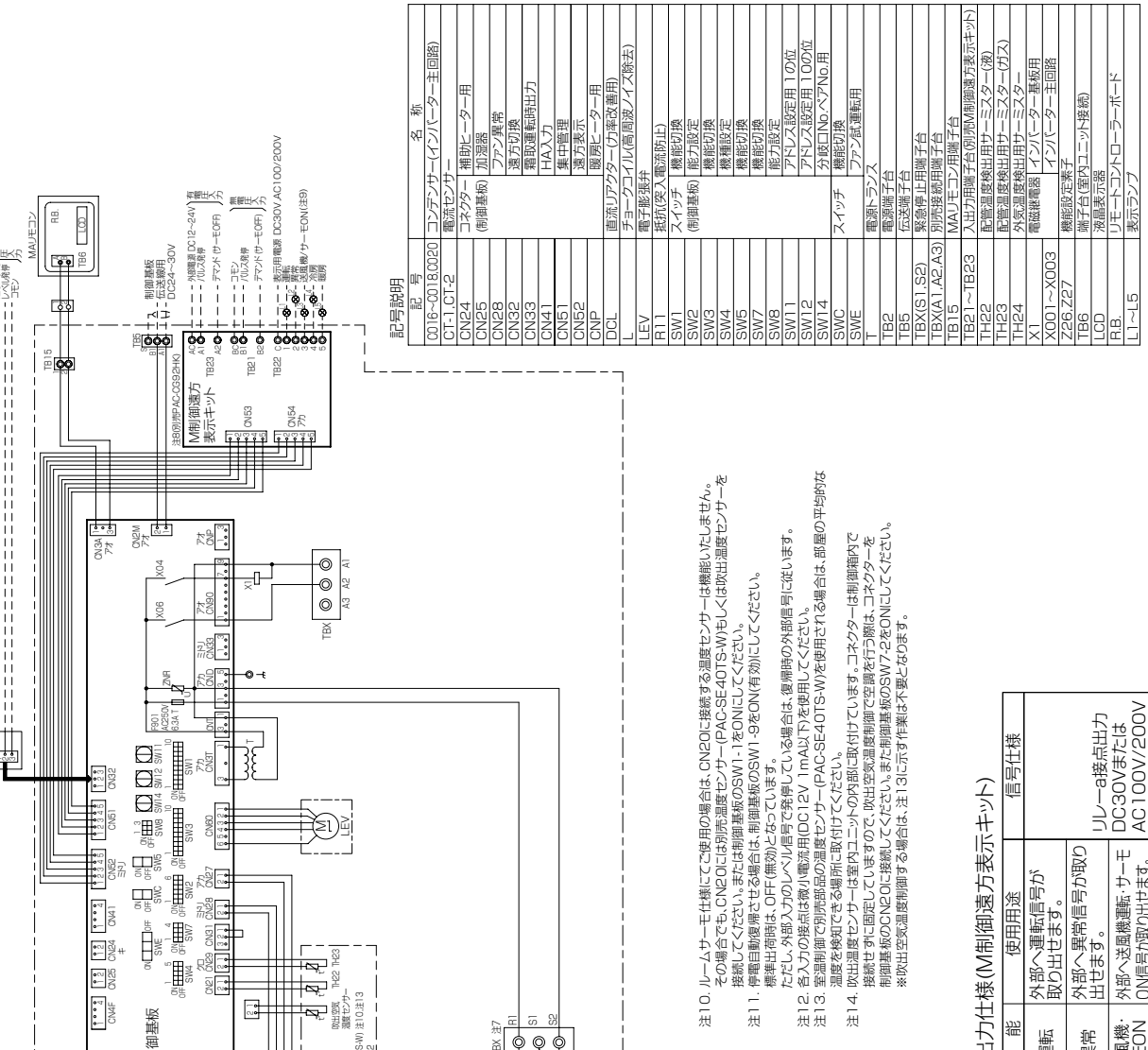
●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機　能	使用用途	信号仕様
運　転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異　常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

記号説明

記　号	名　称	
C016~C018,C020	コンデンサー(インバーター主回路)	
CT-1,CT-2	電流センサー	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用
CN25		加湿器
CN28		ファン異常
CN32		遠方切換
CN33		霜取運転時出力
CN41		HA入力
CN51		集中管理
CN52		遠方表示
CNP		暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LEV	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ	機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
TH24	外気温度検出用サーミスター	
X1	電磁継電器	インバーター基板用
X001~X003		インバーター主回路
Z26	機能設定素子	
TB6	端子台(室内ユニット接続)	
LCD	液晶表示器	
R.B.	リモートコントローラーボード	
L1~L5	表示ランプ	

● PFAV-P530, 670DMJ1-F（オールフレッシュ用）



記号説明

記　号	名　称
C016~C018,C020	コンデンサー(インバーター主回路)
CT-1,CT-2	電流センサー
CN24	コネクター　補助ヒーター用
CN25	(制御基板)　加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	積算運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
SW1	スイッチ　機能切換
SW2	(制御基板)　能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ　機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
TH24	外気温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器　インバーター基板用
X001~X003	インバーター主回路
Z26,Z27	機能設定素子
TB6	端子台(室内ユニット接続)
LCD	液晶表示器
R.B.	リモートコントローラーボード
L1~L5	表示ランプ

注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、図は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

注8. M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)は別売部品です。
- パルス発停用スイッチ・M制御遠方表示キットに接続してください。
- レベル発停用スイッチ・遠方発停用アダプターに接続してください。

注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON

注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、CN2Oに接続する温度センサーは機能しません。
その場合でも、CN2Oには別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)または吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。

注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。
積算出力時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。

注12. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。

注13. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。

注14. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクターは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクターを制御基板のCN2Oに接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
※吹出空気温度制御する場合は、注13に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

項　目	内　容
電　源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm²~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

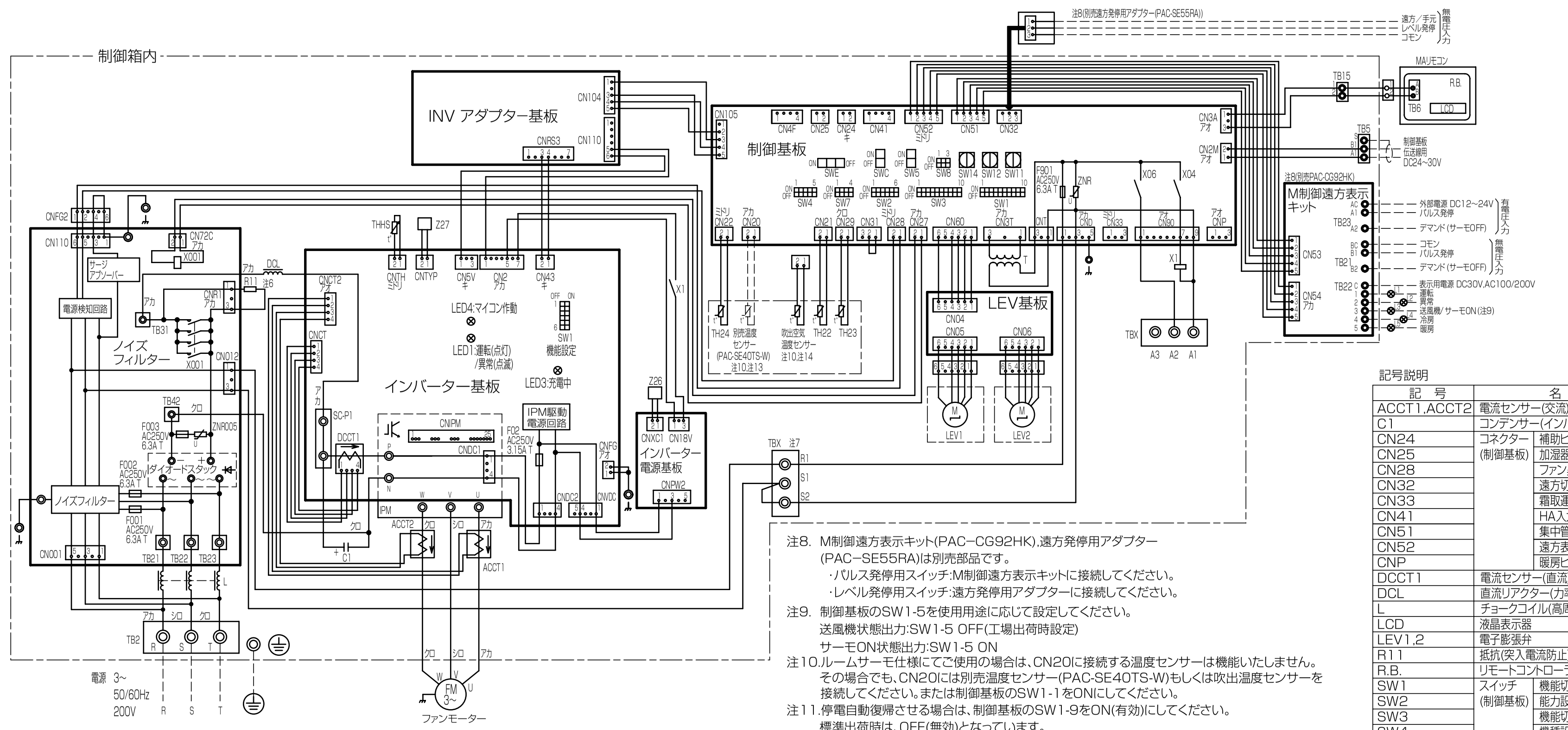
●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機　能	使用用途	信号仕様		
パルス発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時) 200msec以上 200msec以上 (パルス幅制限) (パルス間隔)		
レベル発停(注8)(注12)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	リモコン	遠方／手元	
			ON	OFF
		レベル ON 運転	運転/停止はできません	運転操作ができます
		発停 OFF 停止		運転/停止はできません
デマンド(注12)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V~24V 電流:約10mA(DC12V時)		

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機　能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレー a接点出力 DC30VまたはAC100V/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON(注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

● PFAV-P1000, 1250DMJ1-F



記号説明

記号	名称	
ACCT1,ACCT2	電流センサー(交流)	
C1	コンデンサー(インバーター主回路)	
CN24	コネクター(制御基板)	補助ヒーター用
CN25		加湿器
CN28		ファン異常
CN32		遠方切換
CN33		霜取運転時出力
CN41		HA入力
CN51		集中管理
CN52		遠方表示
CNP		暖房ヒーター用
DCCT1	電流センサー(直流)	
DCL	直流リアクター(力率改善用)	
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)	
LCD	液晶表示器	
LEV1,2	電子膨張弁	
R11	抵抗(突入電流防止)	
R.B.	リモートコントローラーボード	
SW1	スイッチ(制御基板)	機能切換
SW2		能力設定
SW3		機能切換
SW4		機種設定
SW5		機能切換
SW7		機能切換
SW8		能力設定
SW11		アドレス設定用 1の位
SW12		アドレス設定用 10の位
SW14		分岐口No.ペアNo.用
SWC	スイッチ	機能切換
SWE		ファン試運転用
T	電源トランス	
TB2	電源端子台	
TB5	伝送端子台	
TB6	端子台(室内ユニット接続)	
TB15	MAリモコン用端子台	
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)	
TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)	
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)	
TH24	外気温度検出用サーミスター	
THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター	
X1	電磁継電器	インバーター基板用
X001		インバーター主回路
Z26,Z27	機能設定素子	
L1~L5	表示ランプ	

注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、▣は基板差込みコネクターおよび中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC−CG92HK),遠方発停用アダプター(PAC−SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力:SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力:SW1-5 ON
注10.ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、CN20に接続する温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
注11.停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)にしてください。標準出荷時は、OFF(無効)となっています。ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の外部信号に従います。
注12.各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
注13.室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
注14.吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。コネクターは制御箱内で接続せずに固定していますので、吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクターを制御基板のCN20に接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
※吹出空気温度制御する場合は、注13に示す作業は不要となります。

●仕様(M制御遠方表示キット)

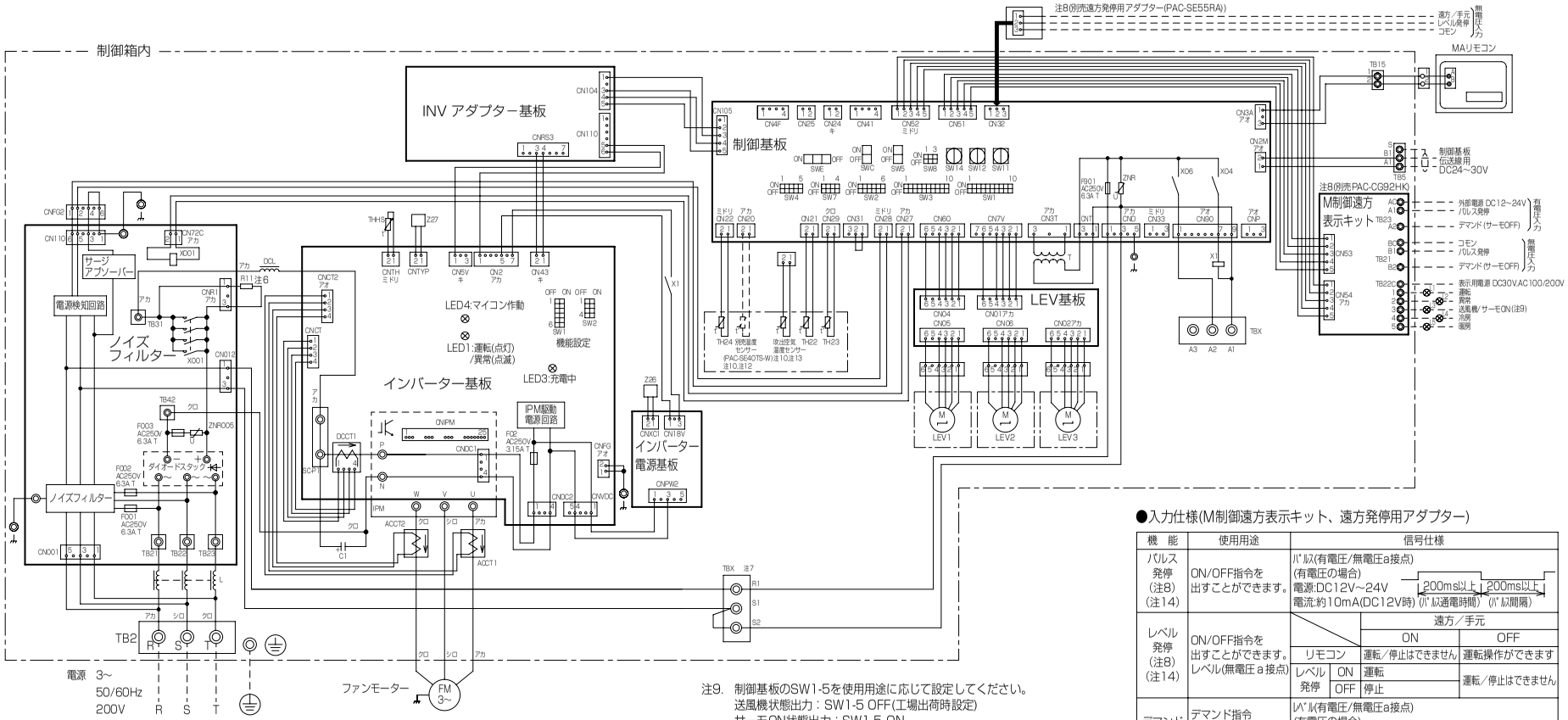
項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm~φ12mm 撚線:0.5mm²~1.25mm²
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

<table>
<tr><th>機能</th><th>使用用途</th><th colspan="3">信号仕様</th></tr>
<tr><td>パルス発停
(注8)
(注12)</td><td>ON/OFF指令を出すことができます。</td><td colspan="3">パルス(有電圧/無電圧a接点)
(有電圧の場合)
電源:DC12V~24V
電流:約10mA(DC12V時)
200ms以上(パルス通電時間) 200ms以上(パルス間隔)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">レベル発停
(注8)
(注12)</td><td rowspan="3">ON/OFF指令を出すことができます。
レベル(無電圧a接点)</td><td></td><td>遠方/手元 ON</td><td>OFF</td></tr>
<tr><td>リモコン</td><td>運転/停止はできません</td><td>運転操作ができます</td></tr>
<tr><td>レベル発停 ON / OFF</td><td>運転 / 停止</td><td>運転/停止はできません</td></tr>
<tr><td>デマンド
(注12)</td><td>デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。</td><td colspan="3">レベル(有電圧/無電圧a接点)
(有電圧の場合)
電源:DC12V~24V
電流:約10mA(DC12V時)</td></tr>
</table>

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

<table>
<tr><th>機能</th><th>使用用途</th><th>信号仕様</th></tr>
<tr><td>運転</td><td>外部へ運転信号が取り出せます。</td><td rowspan="5">リレーa接点出力
DC30VまたはAC100V/200V
接点定格電流:1A
接点最小負荷:10mA</td></tr>
<tr><td>異常</td><td>外部へ異常信号が取り出せます。</td></tr>
<tr><td>送風機・サーモON
(注9)</td><td>外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。</td></tr>
<tr><td>冷房</td><td>外部へ冷房信号が取り出せます。</td></tr>
<tr><td>暖房</td><td>外部へ暖房信号が取り出せます。</td></tr>
</table>



注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. ◎印は端子台、▣は基板差込みコネクター
および中継コネクターを示します。
注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
注5. 電源には必ず漏電遮断器を設けてください。
注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。
取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、
そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。
注8. M制御遠方表示キット(PAC－CG92HK)、遠方発停用アダプター
(PAC－SE55RA)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ:M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ:遠方発停用アダプターに接続してください。
注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力：SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力：SW1-5 ON
注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、CN20に接続する
温度センサーは機能いたしません。その場合でも、CN20には
別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)もしくは吹出温度センサーを
接続してください。または制御基板のSW1-1をONにしてください。
注11. 停電自動復帰させる場合は、制御基板のSW1-9をON(有効)に
してください。標準出荷時は、OFF(無効)となっています。
ただし、外部入力のレベル信号で発停している場合は、復帰時の
外部信号に従います。
注12. 室温制御で別売部品の温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合
は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
注13. 吹出温度センサーは室内ユニットの内部に取付けています。
コネクターは制御箱内で接続せずに固定していますので、
吹出空気温度制御で空調を行う際は、コネクターを制御基板のCN20に
接続してください。また制御基板のSW7-2をONにしてください。
※吹出空気温度制御する場合は、注12に示す作業は不要となります。
注14. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。

記号説明

記号	名称		記号	名称		記号	名称	
ACC1,ACCT2	電流センサー（交流）		R11	抵抗（突入電流防止）		TB2	電源端子台	
C1	コンデンサー（インバーター主回路）		SW1	スイッチ（制御基板）	機能切換	TB5	伝送端子台	
CN24	コネクター（制御基板）	補助ヒーター用	SW2		能力設定	TB15	MAリモコン用端子台	
CN25		加湿器	SW3		機能切換	TB21～TB23	入出力用端子台（別売M制御遠方表示キット）	
CN32		遠方切換	SW4		機種設定	TBX(A1,A2,A3)	別売接続用端子台	
CN33		着取運転時出力	SW5		機能切換	TBX(S1,S2)	緊急停止用端子台	
CN41		HA入力	SW7		機能切換	TH22	配管温度検出用サーミスター（液）	
CN51		集中管理	SW8		能力設定	TH23	配管温度検出用サーミスター（ガス）	
CN52		遠方表示	SW11		アドレス設定用 1の位	TH24	外気温度検出用サーミスター	
CNP		暖房ヒーター用	SW12		アドレス設定用 10の位	THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター	
DCCT1	電流センサー（直流）		SW14		分岐口No.ペアNo.用	X1	電磁継電器	インバーター基板用
DCL	直流リアクター（力率改善用）		SWC	スイッチ	機能切換	X001		インバーター主回路
L	チョークコイル（高周波ノイズ除去）		SWE		ファン試運転用	Z26,Z27	機能設定素子	
LEV1～LEV3	電子膨張弁		T	電源トランス		L1～L5	表示ランプ	

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様		
パルス発停（注8）（注14）	ON/OFF指令を出すことができます。	パルス(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時) 200ms以上 200ms以上 （パルス通電時間） （パルス間隔）		
レベル発停（注8）（注14）	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧ａ接点)		遠方／手元	
			ON	OFF
		リモコン	運転／停止はできません	運転操作ができます
		レベル発停 ON	運転	運転／停止はできません
		レベル発停 OFF	停止	
デマンド（注14）	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	レベル(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源:DC12V～24V 電流:約10mA(DC12V時)		

●仕様(M制御遠方表示キット)

項目	内容
電源	室内制御基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ（信号線）	CV,CVS,CPEVまたはこれらに相当するもの 単線:φ0.65mm～φ12mm 撚線:0.5㎟～1.25㎟
信号線配線距離	外部出力:MAX100m 外部入力:MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内制御基板毎

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30VまたはAC100/200V 接点定格電流:1A 接点最小負荷:10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON（注9）	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

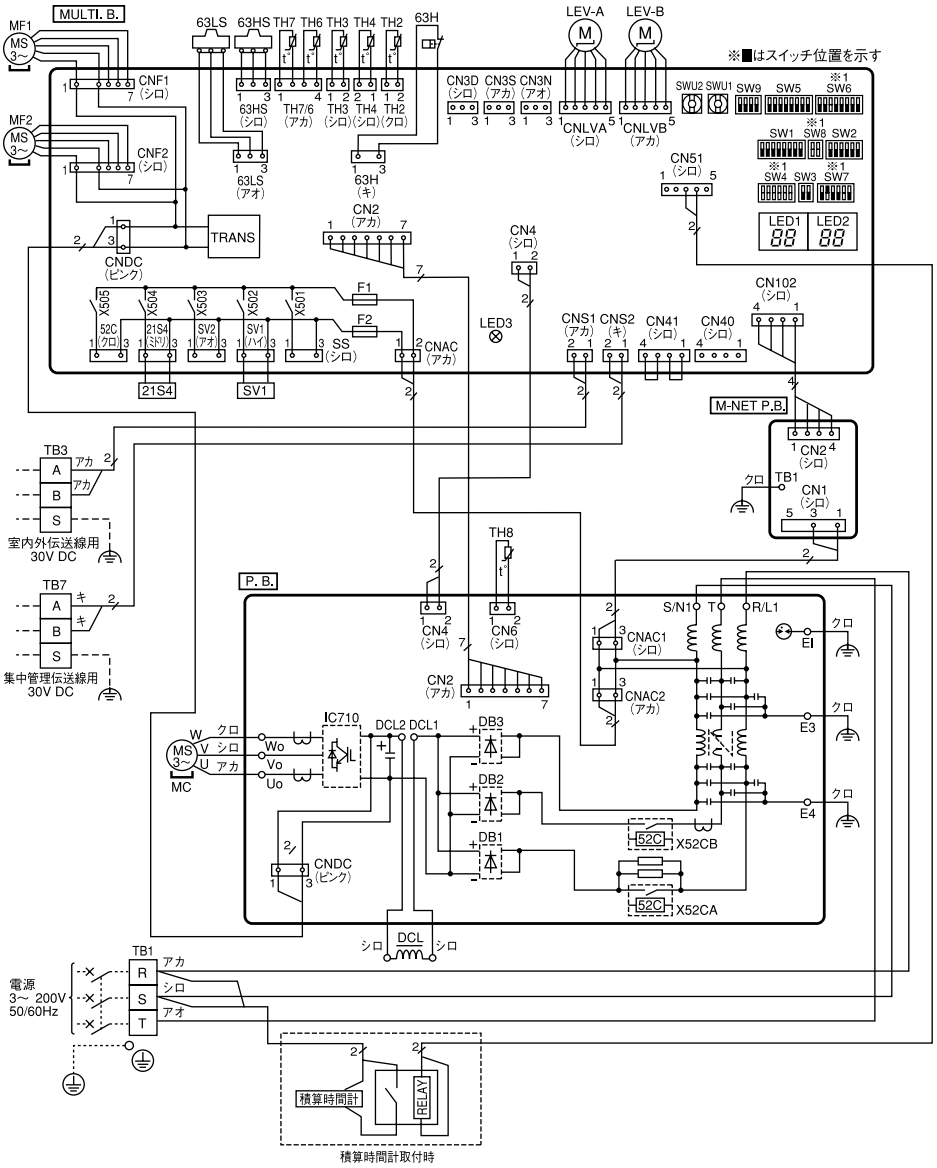
(2) 室外ユニット

● PUHV-P80, 140DMJ1

● PUHV-P80, 140DMJ1-C

記号説明

記　号	名　称
TB1	端子台＜電源＞
TB3	端子台＜室内外伝送線＞
TB7	端子台＜集中管理伝送線＞
MC	圧縮機用電動機
MF1, MF2	送風機用電動機
21S4	四方弁
63H	高圧圧力スイッチ
63HS	高圧圧力センサ
63LS	低圧圧力センサ
SV1	電磁弁＜高低圧バイパス閉止弁＞
TH2	サーミスタ＜HIC配管温度＞
TH3	サーミスタ＜室外液管温度＞
TH4	サーミスタ＜圧縮機シェル温度＞
TH6	サーミスタ＜吸入管温度＞
TH7	サーミスタ＜外気温度＞
TH8	サーミスタ＜放熱板温度＞
LEV-A, LEV-B	電子膨張弁
DCL	リアクトル
P.B.	パワー基板
TAB R/L1, S/N1, T	接続端子＜R/S/T相＞
TAB Uo, Vo, Wo	接続端子＜U/V/W相＞
TAB DCL1, DCL2	接続端子＜DCL＞
EI	接続端子＜電気品BOX接続＞
E3, E4	接続端子＜電気品BOX接続＞
X52CA, X52CB	52Cリレー
DB1, DB2, DB3	ダイオードブリッジ
IC710	インバータ
MULTI.B.	マルチ制御基板
SW1	スイッチ＜自己診断＞
SW2	スイッチ＜機能切換＞
SW3	スイッチ＜試運転＞
SW4	スイッチ＜機種設定＞
SW5	スイッチ＜機能切換＞
SW6	スイッチ＜機能切換、機種設定＞
SW7	スイッチ＜機能切換、機種設定＞
SW8	スイッチ＜機種設定＞
SW9	スイッチ＜機能切換＞
SWU1	スイッチ＜アドレス設定（一の位）＞
SWU2	スイッチ＜アドレス設定（十の位）＞
CNS1	コネクタ＜室内外伝送線＞
CNS2	コネクタ＜集中管理伝送線＞
SS	コネクタ＜オプション接続＞
CN3D	コネクタ＜接点入力＞
CN3S	コネクタ＜接点入力＞
CN3N	コネクタ＜接点入力＞
CN51	コネクタ＜オプション接続＞
LED1, LED2	発光ダイオード＜運転点検表示＞
LED3	発光ダイオード＜マイコン電源＞
F1, F2	ヒューズ＜6.3A＞
X501～X505	リレー
M-NET P.B.	M-NETパワー基板
TB1	接続端子＜電気品BOX接続＞



※1 機種設定

■はスイッチ位置を示す

機種名	SW4	SW8	SW7	SW6
PUHV-P80DMJ1-C	ON OFF 1 2 3 4 5 6	ON OFF 1 2	ON OFF 5	ON OFF 3
PUHV-P140DMJ1-C	ON OFF 1 2 3 4 5 6	ON OFF 1 2	ON OFF 5	ON OFF 3

機種名	SW4	SW8	SW7	SW6
PUHV-P80DMJ1	ON OFF 1 2 3 4 5 6	ON OFF 1 2	ON OFF 5	ON OFF 3
PUHV-P140DMJ1	ON OFF 1 2 3 4 5 6	ON OFF 1 2	ON OFF 5	ON OFF 3

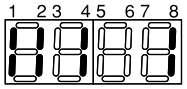
自己診断

室外ユニットのマルチコントローラ上の自己診断スイッチ（SW1）とLED1, LED2（LED表示）により室内外ユニットの自己診断ができます。
LED表示　SW1を全てOFFにしてください。

● 通常運転時

室外ユニットの制御機器の駆動状態を点灯します。

ビット	1	2	3	4	5	6	7	8
表示内容	圧縮機運転	52C	21S4	SV1	(SV2)	－	－	常時点灯



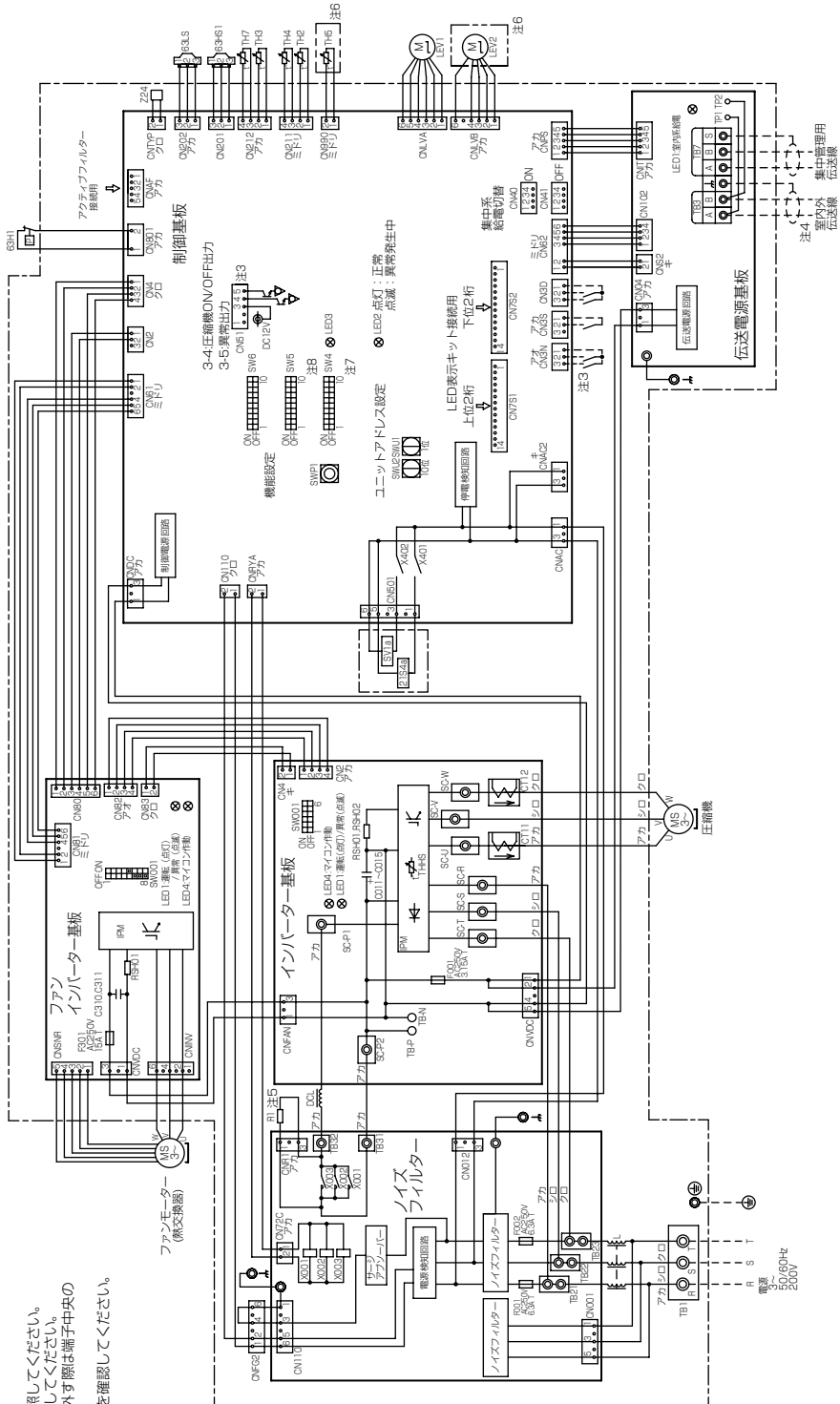
（例）冷房運転（四方弁OFF）で圧縮機、電磁弁（SV1）がONの時

● 点検内容発生時

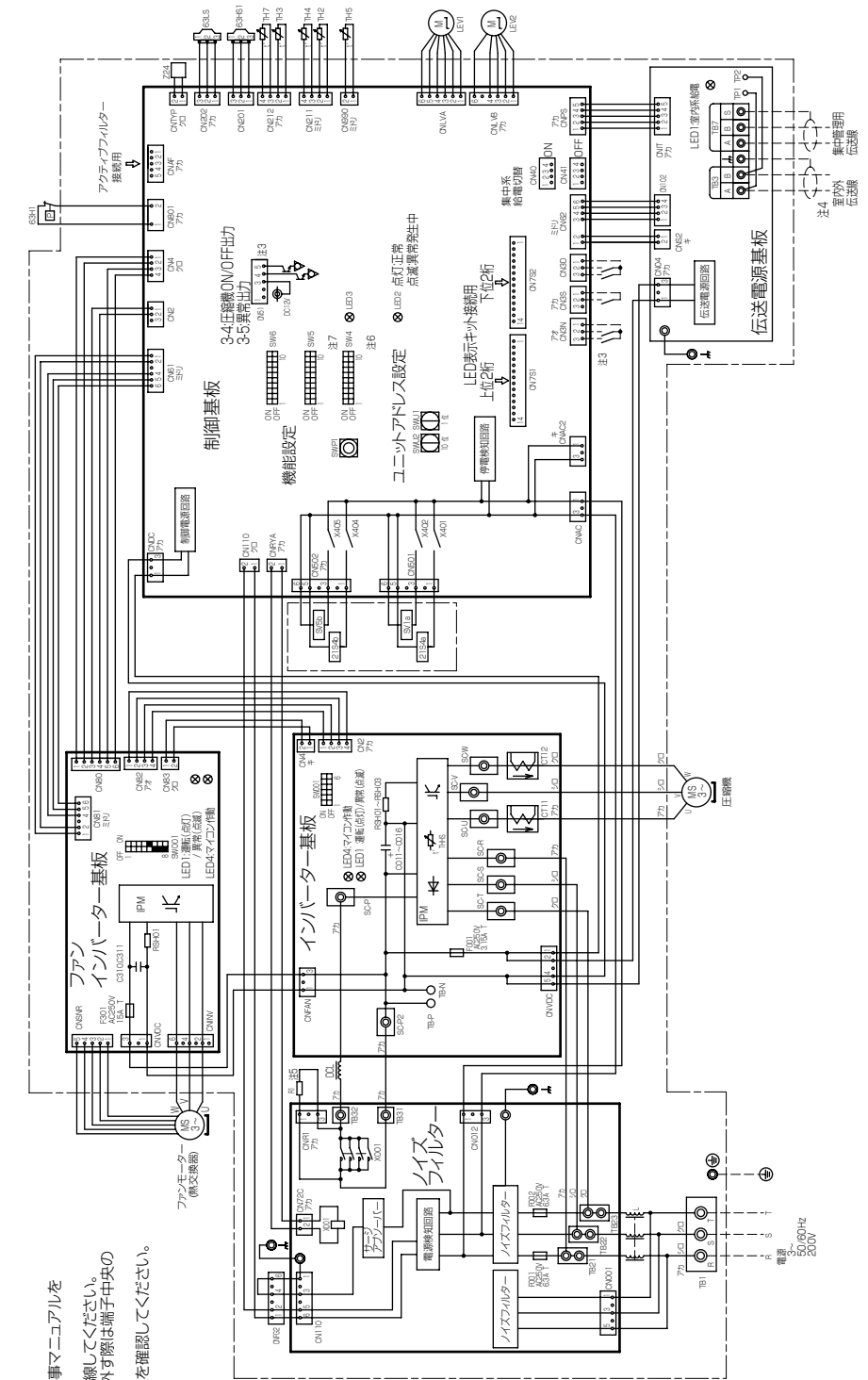
点検コードと点検内容発生ユニットのアドレスを交互に表示します。

点検コード	点　検　内　容	点検コード	点　検　内　容	点検コード	点　検　内　容
0403	シリアル通信異常	4250	パワーモジュール異常または過電流遮断	6600	アドレス二重定義エラー
1102	圧縮機シェル温度異常	4400	ファン回転数異常（室外機）	6602	伝送プロセッサハードウェアエラー
1302	高圧圧力異常	5101	吸込温度サーミスタ（TH21）異常または圧縮機シェル温度サーミスタ（TH4）異常	6603	伝送路Busyエラー
1500	低吐出スーパーヒート異常			6606	伝送プロセッサとの通信異常
1501	冷媒不足異常	5102	液管温度サーミスタ（TH22）異常または吸入管温度サーミスタ（TH6）異常	6607	ACK無しエラー
	冷房バルブ閉異常			6608	応答無しエラー
1508	暖房四方弁コイル外れ異常	5103	ガス管温度サーミスタ（TH23）異常	6831/6834	MAリモコン受信異常
2502	ドレンポンプ異常	5105	室外液管温度サーミスタ（TH3）異常	6832/6833	MAリモコン送信異常
2503	ドレンセンサ（THd）異常	5106	外気温度サーミスタ（TH7）異常	7100	合計能力エラー
4100	起動時圧縮機過電流遮断（圧縮機ロック）	5109	HIC配管温度サーミスタ（TH2）異常	7101	能力コードエラー
4114	ファン回転数異常（室内機）	5110	放熱板温度サーミスタ（TH8）異常	7102	接続ユニット台数オーバー（または室内未接続）
4210	圧縮機過電流遮断	5201	高圧圧力センサ（63HS）異常	7105	アドレス設定エラー
4220	母線過電圧／不足電圧／コンバータ異常	5202	低圧圧力センサ（63LS）異常	7130	組合せ異常
	T相欠相／電源同期信号異常	5300	1次電流異常／電流センサ異常		
4230	放熱板温度異常	5701	フロートスイッチコネクタ外れ		

● PUHV-P224, P280DMJ1
● PUHV-P280SDMJ1


制御基板
インバーター基板
ファン
インバーター基板
伝送電源基板
ノイズ
フィルター
ファンモーター
(熱交換器)
圧縮機
電源
50/60Hz
200V
3-4:圧縮機ON/OFF出力
3-5:異常出力
LED2 点灯：正常
点滅：異常発生中
ユニットアドレス設定
LED表示キット接続用
上位2桁
下位2桁
機能設定
集中系
給電切替
アクティブフィルター
接続用
室内外
伝送線
集中管理用
伝送線
LED1 運転（点灯）
LED4 マイコン作動
LED3 点灯
RSH01 RSH02
SW1 SW2 SW3 SW4 SW5 SW6
SWP1
SWU1 SWU2
CN1 CN2 CN3 CN4 CN5 CN6 CN7 CN8 CN9 CN10
CNAC1 CNAC2
CNDC CNFAN CNMV CNNV CNVA CNVB
CNTC CNTF
CN201 CN211 CN212 CN690
CN1D CN2D CN3D CN4D CN5D CN6D CN7D CN8D
CN40 CN41 CN52 CN51
CN1E CN2E CN3E CN4E CN5E
CN1S CN2S CN3S CN4S CN5S
CN1W CN2W CN3W CN4W CN5W
CN1L CN2L CN3L CN4L CN5L
CN1A CN2A CN3A CN4A CN5A
CN1F CN2F CN3F CN4F CN5F
CN1T CN2T CN3T CN4T CN5T
CN1R CN2R CN3R CN4R CN5R
CN1S CN2S CN3S CN4S CN5S
CN1U CN2U CN3U CN4U CN5U
CN1V CN2V CN3V CN4V CN5V
CN1W CN2W CN3W CN4W CN5W
CN1X CN2X CN3X CN4X CN5X
CN1Y CN2Y CN3Y CN4Y CN5Y
CN1Z CN2Z CN3Z CN4Z CN5Z
CN1AA CN2AA CN3AA CN4AA CN5AA
CN1AB CN2AB CN3AB CN4AB CN5AB
CN1AC CN2AC CN3AC CN4AC CN5AC
CN1AD CN2AD CN3AD CN4AD CN5AD
CN1AE CN2AE CN3AE CN4AE CN5AE
CN1AF CN2AF CN3AF CN4AF CN5AF
CN1AG CN2AG CN3AG CN4AG CN5AG
CN1AH CN2AH CN3AH CN4AH CN5AH
CN1AJ CN2AJ CN3AJ CN4AJ CN5AJ
CN1AK CN2AK CN3AK CN4AK CN5AK
CN1AL CN2AL CN3AL CN4AL CN5AL
CN1AM CN2AM CN3AM CN4AM CN5AM
CN1AN CN2AN CN3AN CN4AN CN5AN
CN1AP CN2AP CN3AP CN4AP CN5AP
CN1AQ CN2AQ CN3AQ CN4AQ CN5AQ
CN1AR CN2AR CN3AR CN4AR CN5AR
CN1AS CN2AS CN3AS CN4AS CN5AS
CN1AT CN2AT CN3AT CN4AT CN5AT
CN1AU CN2AU CN3AU CN4AU CN5AU
CN1AV CN2AV CN3AV CN4AV CN5AV
CN1AW CN2AW CN3AW CN4AW CN5AW
CN1AX CN2AX CN3AX CN4AX CN5AX
CN1AY CN2AY CN3AY CN4AY CN5AY
CN1AZ CN2AZ CN3AZ CN4AZ CN5AZ
CN1BA CN2BA CN3BA CN4BA CN5BA
CN1BB CN2BB CN3BB CN4BB CN5BB
CN1BC CN2BC CN3BC CN4BC CN5BC
CN1BD CN2BD CN3BD CN4BD CN5BD
CN1BE CN2BE CN3BE CN4BE CN5BE
CN1BF CN2BF CN3BF CN4BF CN5BF
CN1BG CN2BG CN3BG CN4BG CN5BG
CN1BH CN2BH CN3BH CN4BH CN5BH
CN1BJ CN2BJ CN3BJ CN4BJ CN5BJ
CN1BK CN2BK CN3BK CN4BK CN5BK
CN1BL CN2BL CN3BL CN4BL CN5BL
CN1BM CN2BM CN3BM CN4BM CN5BM
CN1BN CN2BN CN3BN CN4BN CN5BN
CN1BP CN2BP CN3BP CN4BP CN5BP
CN1BQ CN2BQ CN3BQ CN4BQ CN5BQ
CN1BR CN2BR CN3BR CN4BR CN5BR
CN1BS CN2BS CN3BS CN4BS CN5BS
CN1BT CN2BT CN3BT CN4BT CN5BT
CN1BU CN2BU CN3BU CN4BU CN5BU
CN1BV CN2BV CN3BV CN4BV CN5BV
CN1BW CN2BW CN3BW CN4BW CN5BW
CN1BX CN2BX CN3BX CN4BX CN5BX
CN1BY CN2BY CN3BY CN4BY CN5BY
CN1BZ CN2BZ CN3BZ CN4BZ CN5BZ
CN1CA CN2CA CN3CA CN4CA CN5CA
CN1CB CN2CB CN3CB CN4CB CN5CB
CN1CC CN2CC CN3CC CN4CC CN5CC
CN1CD CN2CD CN3CD CN4CD CN5CD
CN1CE CN2CE CN3CE CN4CE CN5CE
CN1CF CN2CF CN3CF CN4CF CN5CF
CN1CG CN2CG CN3CG CN4CG CN5CG
CN1CH CN2CH CN3CH CN4CH CN5CH
CN1CJ CN2CJ CN3CJ CN4CJ CN5CJ
CN1CK CN2CK CN3CK CN4CK CN5CK
CN1CL CN2CL CN3CL CN4CL CN5CL
CN1CM CN2CM CN3CM CN4CM CN5CM
CN1CN CN2CN CN3CN CN4CN CN5CN
CN1CP CN2CP CN3CP CN4CP CN5CP
CN1CQ CN2CQ CN3CQ CN4CQ CN5CQ
CN1CR CN2CR CN3CR CN4CR CN5CR
CN1CS CN2CS CN3CS CN4CS CN5CS
CN1CT CN2CT CN3CT CN4CT CN5CT
CN1CU CN2CU CN3CU CN4CU CN5CU
CN1CV CN2CV CN3CV CN4CV CN5CV
CN1CW CN2CW CN3CW CN4CW CN5CW
CN1CX CN2CX CN3CX CN4CX CN5CX
CN1CY CN2CY CN3CY CN4CY CN5CY
CN1CZ CN2CZ CN3CZ CN4CZ CN5CZ
CN1DA CN2DA CN3DA CN4DA CN5DA
CN1DB CN2DB CN3DB CN4DB CN5DB
CN1DC CN2DC CN3DC CN4DC CN5DC
CN1DD CN2DD CN3DD CN4DD CN5DD
CN1DE CN2DE CN3DE CN4DE CN5DE
CN1DF CN2DF CN3DF CN4DF CN5DF
CN1DG CN2DG CN3DG CN4DG CN5DG
CN1DH CN2DH CN3DH CN4DH CN5DH
CN1DJ CN2DJ CN3DJ CN4DJ CN5DJ
CN1DK CN2DK CN3DK CN4DK CN5DK
CN1DL CN2DL CN3DL CN4DL CN5DL
CN1DM CN2DM CN3DM CN4DM CN5DM
CN1DN CN2DN CN3DN CN4DN CN5DN
CN1DP CN2DP CN3DP CN4DP CN5DP
CN1DQ CN2DQ CN3DQ CN4DQ CN5DQ
CN1DR CN2DR CN3DR CN4DR CN5DR
CN1DS CN2DS CN3DS CN4DS CN5DS
CN1DT CN2DT CN3DT CN4DT CN5DT
CN1DU CN2DU CN3DU CN4DU CN5DU
CN1DV CN2DV CN3DV CN4DV CN5DV
CN1DW CN2DW CN3DW CN4DW CN5DW
CN1DX CN2DX CN3DX CN4DX CN5DX
CN1DY CN2DY CN3DY CN4DY CN5DY
CN1DZ CN2DZ CN3DZ CN4DZ CN5DZ
CN1EA CN2EA CN3EA CN4EA CN5EA
CN1EB CN2EB CN3EB CN4EB CN5EB
CN1EC CN2EC CN3EC CN4EC CN5EC
CN1ED CN2ED CN3ED CN4ED CN5ED
CN1EE CN2EE CN3EE CN4EE CN5EE
CN1EF CN2EF CN3EF CN4EF CN5EF
CN1EG CN2EG CN3EG CN4EG CN5EG
CN1EH CN2EH CN3EH CN4EH CN5EH
CN1EJ CN2EJ CN3EJ CN4EJ CN5EJ
CN1EK CN2EK CN3EK CN4EK CN5EK
CN1EL CN2EL CN3EL CN4EL CN5EL
CN1EM CN2EM CN3EM CN4EM CN5EM
CN1EN CN2EN CN3EN CN4EN CN5EN
CN1EP CN2EP CN3EP CN4EP CN5EP
CN1EQ CN2EQ CN3EQ CN4EQ CN5EQ
CN1ER CN2ER CN3ER CN4ER CN5ER
CN1ES CN2ES CN3ES CN4ES CN5ES
CN1ET CN2ET CN3ET CN4ET CN5ET
CN1EU CN2EU CN3EU CN4EU CN5EU
CN1EV CN2EV CN3EV CN4EV CN5EV
CN1EW CN2EW CN3EW CN4EW CN5EW
CN1EX CN2EX CN3EX CN4EX CN5EX
CN1EY CN2EY CN3EY CN4EY CN5EY
CN1EZ CN2EZ CN3EZ CN4EZ CN5EZ
CN1FA CN2FA CN3FA CN4FA CN5FA
CN1FB CN2FB CN3FB CN4FB CN5FB
CN1FC CN2FC CN3FC CN4FC CN5FC
CN1FD CN2FD CN3FD CN4FD CN5FD
CN1FE CN2FE CN3FE CN4FE CN5FE
CN1FF CN2FF CN3FF CN4FF CN5FF
CN1FG CN2FG CN3FG CN4FG CN5FG
CN1FH CN2FH CN3FH CN4FH CN5FH
CN1FJ CN2FJ CN3FJ CN4FJ CN5FJ
CN1FK CN2FK CN3FK CN4FK CN5FK
CN1FL CN2FL CN3FL CN4FL CN5FL
CN1FM CN2FM CN3FM CN4FM CN5FM
CN1FN CN2FN CN3FN CN4FN CN5FN
CN1FP CN2FP CN3FP CN4FP CN5FP
CN1FQ CN2FQ CN3FQ CN4FQ CN5FQ
CN1FR CN2FR CN3FR CN4FR CN5FR
CN1FS CN2FS CN3FS CN4FS CN5FS
CN1FT CN2FT CN3FT CN4FT CN5FT
CN1FU CN2FU CN3FU CN4FU CN5FU
CN1FV CN2FV CN3FV CN4FV CN5FV
CN1FW CN2FW CN3FW CN4FW CN5FW
CN1FX CN2FX CN3FX CN4FX CN5FX
CN1FY CN2FY CN3FY CN4FY CN5FY
CN1FZ CN2FZ CN3FZ CN4FZ CN5FZ
CN1GA CN2GA CN3GA CN4GA CN5GA
CN1GB CN2GB CN3GB CN4GB CN5GB
CN1GC CN2GC CN3GC CN4GC CN5GC
CN1GD CN2GD CN3GD CN4GD CN5GD
CN1GE CN2GE CN3GE CN4GE CN5GE
CN1GF CN2GF CN3GF CN4GF CN5GF
CN1GG CN2GG CN3GG CN4GG CN5GG
CN1GH CN2GH CN3GH CN4GH CN5GH
CN1GJ CN2GJ CN3GJ CN4GJ CN5GJ
CN1GK CN2GK CN3GK CN4GK CN5GK
CN1GL CN2GL CN3GL CN4GL CN5GL
CN1GM CN2GM CN3GM CN4GM CN5GM
CN1GN CN2GN CN3GN CN4GN CN5GN
CN1GP CN2GP CN3GP CN4GP CN5GP
CN1GQ CN2GQ CN3GQ CN4GQ CN5GQ
CN1GR CN2GR CN3GR CN4GR CN5GR
CN1GS CN2GS CN3GS CN4GS CN5GS
CN1GT CN2GT CN3GT CN4GT CN5GT
CN1GU CN2GU CN3GU CN4GU CN5GU
CN1GV CN2GV CN3GV CN4GV CN5GV
CN1GW CN2GW CN3GW CN4GW CN5GW
CN1GX CN2GX CN3GX CN4GX CN5GX
CN1GY CN2GY CN3GY CN4GY CN5GY
CN1GZ CN2GZ CN3GZ CN4GZ CN5GZ
CN1HA CN2HA CN3HA CN4HA CN5HA
CN1HB CN2HB CN3HB CN4HB CN5HB
CN1HC CN2HC CN3HC CN4HC CN5HC
CN1HD CN2HD CN3HD CN4HD CN5HD
CN1HE CN2HE CN3HE CN4HE CN5HE
CN1HF CN2HF CN3HF CN4HF CN5HF
CN1HG CN2HG CN3HG CN4HG CN5HG
CN1HH CN2HH CN3HH CN4HH CN5HH
CN1HJ CN2HJ CN3HJ CN4HJ CN5HJ
CN1HK CN2HK CN3HK CN4HK CN5HK
CN1HL CN2HL CN3HL CN4HL CN5HL
CN1HM CN2HM CN3HM CN4HM CN5HM
CN1HN CN2HN CN3HN CN4HN CN5HN
CN1HP CN2HP CN3HP CN4HP CN5HP
CN1HQ CN2HQ CN3HQ CN4HQ CN5HQ
CN1HR CN2HR CN3HR CN4HR CN5HR
CN1HS CN2HS CN3HS CN4HS CN5HS
CN1HT CN2HT CN3HT CN4HT CN5HT
CN1HU CN2HU CN3HU CN4HU CN5HU
CN1HV CN2HV CN3HV CN4HV CN5HV
CN1HW CN2HW CN3HW CN4HW CN5HW
CN1HX CN2HX CN3HX CN4HX CN5HX
CN1HY CN2HY CN3HY CN4HY CN5HY
CN1HZ CN2HZ CN3HZ CN4HZ CN5HZ
CN1JA CN2JA CN3JA CN4JA CN5JA
CN1JB CN2JB CN3JB CN4JB CN5JB
CN1JC CN2JC CN3JC CN4JC CN5JC
CN1JD CN2JD CN3JD CN4JD CN5JD
CN1JE CN2JE CN3JE CN4JE CN5JE
CN1JF CN2JF CN3JF CN4JF CN5JF
CN1JG CN2JG CN3JG CN4JG CN5JG
CN1JH CN2JH CN3JH CN4JH CN5JH
CN1JJ CN2JJ CN3JJ CN4JJ CN5JJ
CN1JK CN2JK CN3JK CN4JK CN5JK
CN1JL CN2JL CN3JL CN4JL CN5JL
CN1JM CN2JM CN3JM CN4JM CN5JM
CN1JN CN2JN CN3JN CN4JN CN5JN
CN1JP CN2JP CN3JP CN4JP CN5JP
CN1JQ CN2JQ CN3JQ CN4JQ CN5JQ
CN1JR CN2JR CN3JR CN4JR CN5JR
CN1JS CN2JS CN3JS CN4JS CN5JS
CN1JT CN2JT CN3JT CN4JT CN5JT
CN1JU CN2JU CN3JU CN4JU CN5JU
CN1JV CN2JV CN3JV CN4JV CN5JV
CN1JW CN2JW CN3JW CN4JW CN5JW
CN1JX CN2JX CN3JX CN4JX CN5JX
CN1JY CN2JY CN3JY CN4JY CN5JY
CN1JZ CN2JZ CN3JZ CN4JZ CN5JZ
CN1KA CN2KA CN3KA CN4KA CN5KA
CN1KB CN2KB CN3KB CN4KB CN5KB
CN1KC CN2KC CN3KC CN4KC CN5KC
CN1KD CN2KD CN3KD CN4KD CN5KD
CN1KE CN2KE CN3KE CN4KE CN5KE
CN1KF CN2KF CN3KF CN4KF CN5KF
CN1KG CN2KG CN3KG CN4KG CN5KG
CN1KH CN2KH CN3KH CN4KH CN5KH
CN1KJ CN2KJ CN3KJ CN4KJ CN5KJ
CN1KK CN2KK CN3KK CN4KK CN5KK
CN1KL CN2KL CN3KL CN4KL CN5KL
CN1KM CN2KM CN3KM CN4KM CN5KM
CN1KN CN2KN CN3KN CN4KN CN5KN
CN1KP CN2KP CN3KP CN4KP CN5KP
CN1KQ CN2KQ CN3KQ CN4KQ CN5KQ
CN1KR CN2KR CN3KR CN4KR CN5KR
CN1KS CN2KS CN3KS CN4KS CN5KS
CN1KT CN2KT CN3KT CN4KT CN5KT
CN1KU CN2KU CN3KU CN4KU CN5KU
CN1KV CN2KV CN3KV CN4KV CN5KV
CN1KW CN2KW CN3KW CN4KW CN5KW
CN1KX CN2KX CN3KX CN4KX CN5KX
CN1KY CN2KY CN3KY CN4KY CN5KY
CN1KZ CN2KZ CN3KZ CN4KZ CN5KZ
CN1LA CN2LA CN3LA CN4LA CN5LA
CN1LB CN2LB CN3LB CN4LB CN5LB
CN1LC CN2LC CN3LC CN4LC CN5LC
CN1LD CN2LD CN3LD CN4LD CN5LD
CN1LE CN2LE CN3LE CN4LE CN5LE
CN1LF CN2LF CN3LF CN4LF CN5LF
CN1LG CN2LG CN3LG CN4LG CN5LG
CN1LH CN2LH CN3LH CN4LH CN5LH
CN1LJ CN2LJ CN3LJ CN4LJ CN5LJ
CN1LK CN2LK CN3LK CN4LK CN5LK
CN1LL CN2LL CN3LL CN4LL CN5LL
CN1LM CN2LM CN3LM CN4LM CN5LM
CN1LN CN2LN CN3LN CN4LN CN5LN
CN1LP CN2LP CN3LP CN4LP CN5LP
CN1LQ CN2LQ CN3LQ CN4LQ CN5LQ
CN1LR CN2LR CN3LR CN4LR CN5LR
CN1LS CN2LS CN3LS CN4LS CN5LS
CN1LT CN2LT CN3LT CN4LT CN5LT
CN1LU CN2LU CN3LU CN4LU CN5LU
CN1LV CN2LV CN3LV CN4LV CN5LV
CN1LW CN2LW CN3LW CN4LW CN5LW
CN1LX CN2LX CN3LX CN4LX CN5LX
CN1LY CN2LY CN3LY CN4LY CN5LY
CN1LZ CN2LZ CN3LZ CN4LZ CN5LZ
CN1MA CN2MA CN3MA CN4MA CN5MA
CN1MB CN2MB CN3MB CN4MB CN5MB
CN1MC CN2MC CN3MC CN4MC CN5MC
CN1MD CN2MD CN3MD CN4MD CN5MD
CN1ME CN2ME CN3ME CN4ME CN5ME
CN1MF CN2MF CN3MF CN4MF CN5MF
CN1MG CN2MG CN3MG CN4MG CN5MG
CN1MH CN2MH CN3MH CN4MH CN5MH
CN1MJ CN2MJ CN3MJ CN4MJ CN5MJ
CN1MK CN2MK CN3MK CN4MK CN5MK
CN1ML CN2ML CN3ML CN4ML CN5ML
CN1MM CN2MM CN3MM CN4MM CN5MM
CN1MN CN2MN CN3MN CN4MN CN5MN
CN1MP CN2MP CN3MP CN4MP CN5MP
CN1MQ CN2MQ CN3MQ CN4MQ CN5MQ
CN1MR CN2MR CN3MR CN4MR CN5MR
CN1MS CN2MS CN3MS CN4MS CN5MS
CN1MT CN2MT CN3MT CN4MT CN5MT
CN1MU CN2MU CN3MU CN4MU CN5MU
CN1MV CN2MV CN3MV CN4MV CN5MV
CN1MW CN2MW CN3MW CN4MW CN5MW
CN1MX CN2MX CN3MX CN4MX CN5MX
CN1MY CN2MY CN3MY CN4MY CN5MY
CN1MZ CN2MZ CN3MZ CN4MZ CN5MZ
CN1NA CN2NA CN3NA CN4NA CN5NA
CN1NB CN2NB CN3NB CN4NB CN5NB
CN1NC CN2NC CN3NC CN4NC CN5NC
CN1ND CN2ND CN3ND CN4ND CN5ND
CN1NE CN2NE CN3NE CN4NE CN5NE
CN1NF CN2NF CN3NF CN4NF CN5NF
CN1NG CN2NG CN3NG CN4NG CN5NG
CN1NH CN2NH CN3NH CN4NH CN5NH
CN1NJ CN2NJ CN3NJ CN4NJ CN5NJ
CN1NK CN2NK CN3NK CN4NK CN5NK
CN1NL CN2NL CN3NL CN4NL CN5NL
CN1NM CN2NM CN3NM CN4NM CN5NM
CN1NN CN2NN CN3NN CN4NN CN5NN
CN1NP CN2NP CN3NP CN4NP CN5NP
CN1NQ CN2NQ CN3NQ CN4NQ CN5NQ
CN1NR CN2NR CN3NR CN4NR CN5NR
CN1NS CN2NS CN3NS CN4NS CN5NS
CN1NT CN2NT CN3NT CN4NT CN5NT
CN1NU CN2NU CN3NU CN4NU CN5NU
CN1NV CN2NV CN3NV CN4NV CN5NV
CN1NW CN2NW CN3NW CN4NW CN5NW
CN1NX CN2NX CN3NX CN4NX CN5NX
CN1NY CN2NY CN3NY CN4NY CN5NY
CN1NZ CN2NZ CN3NZ CN4NZ CN5NZ
CN1PA CN2PA CN3PA CN4PA CN5PA
CN1PB CN2PB CN3PB CN4PB CN5PB
CN1PC CN2PC CN3PC CN4PC CN5PC
CN1PD CN2PD CN3PD CN4PD CN5PD
CN1PE CN2PE CN3PE CN4PE CN5PE
CN1PF CN2PF CN3PF CN4PF CN5PF
CN1PG CN2PG CN3PG CN4PG CN5PG
CN1PH CN2PH CN3PH CN4PH CN5PH
CN1PJ CN2PJ CN3PJ CN4PJ CN5PJ
CN1PK CN2PK CN3PK CN4PK CN5PK
CN1PL CN2PL CN3PL CN4PL CN5PL
CN1PM CN2PM CN3PM CN4PM CN5PM
CN1PN CN2PN CN3PN CN4PN CN5PN
CN1PP CN2PP CN3PP CN4PP CN5PP
CN1PQ CN2PQ CN3PQ CN4PQ CN5PQ
CN1PR CN2PR CN3PR CN4PR CN5PR
CN1PS CN2PS CN3PS CN4PS CN5PS
CN1PT CN2PT CN3PT CN4PT CN5PT
CN1PU CN2PU CN3PU CN4PU CN5PU
CN1PV CN2PV CN3PV CN4PV CN5PV
CN1PW CN2PW CN3PW CN4PW CN5PW
CN1PX CN2PX CN3PX CN4PX CN5PX
CN1PY CN2PY CN3PY CN4PY CN5PY
CN1PZ CN2PZ CN3PZ CN4PZ CN5PZ
CN1QA CN2QA CN3QA CN4QA CN5QA
CN1QB CN2QB CN3QB CN4QB CN5QB
CN1QC CN2QC CN3QC CN4QC CN5QC
CN1QD CN2QD CN3QD CN4QD CN5QD
CN1QE CN2QE CN3QE CN4QE CN5QE
CN1QF CN2QF CN3QF CN4QF CN5QF
CN1QG CN2QG CN3QG CN4QG CN5QG
CN1QH CN2QH CN3QH CN4QH CN5QH
CN1QJ CN2QJ CN3QJ CN4QJ CN5QJ
CN1QK CN2QK CN3QK CN4QK CN5QK
CN1QL CN2QL CN3QL CN4QL CN5QL
CN1QM CN2QM CN3QM CN4QM CN5QM
CN1QN CN2QN CN3QN CN4QN CN5QN
CN1QP CN2QP CN3QP CN4QP CN5QP
CN1QQ CN2QQ CN3QQ CN4QQ CN5QQ
CN1QR CN2QR CN3QR CN4QR CN5QR
CN1QS CN2QS CN3QS CN4QS CN5QS
CN1QT CN2QT CN3QT CN4QT CN5QT
CN1QU CN2QU CN3QU CN4QU CN5QU
CN1QV CN2QV CN3QV CN4QV CN5QV
CN1QW CN2QW CN3QW CN4QW CN5QW
CN1QX CN2QX CN3QX CN4QX CN5QX
CN1QY CN2QY CN3QY CN4QY CN5QY
CN1QZ CN2QZ CN3QZ CN4QZ CN5QZ
CN1RA CN2RA CN3RA CN4RA CN5RA
CN1RB CN2RB CN3RB CN4RB CN5RB
CN1RC CN2RC CN3RC CN4RC CN5RC
CN1RD CN2RD CN3RD CN4RD CN5RD
CN1RE CN2RE CN3RE CN4RE CN5RE
CN1RF CN2RF CN3RF CN4RF CN5RF
CN1RG CN2RG CN3RG CN4RG CN5RG
CN1RH CN2RH CN3RH CN4RH CN5RH
CN1RJ CN2RJ CN3RJ CN4RJ CN5RJ
CN1RK CN2RK CN3RK CN4RK CN5RK
CN1RL CN2RL CN3RL CN4RL CN5RL
CN1RM CN2RM CN3RM CN4RM CN5RM
CN1RN CN2RN CN3RN CN4RN CN5RN
CN1RP CN2RP CN3RP CN4RP CN5RP
CN1RQ CN2RQ CN3RQ CN4RQ CN5RQ
CN1RR CN2RR CN3RR CN4RR CN5RR
CN1RS CN2RS CN3RS CN4RS CN5RS
CN1RT CN2RT CN3RT CN4RT CN5RT
CN1RU CN2RU CN3RU CN4RU CN5RU
CN1RV CN2RV CN3RV CN4RV CN5RV
CN1RW CN2RW CN3RW CN4RW CN5RW
CN1RX CN2RX CN3RX CN4RX CN5RX
CN1RY CN2RY CN3RY CN4RY CN5RY
CN1RZ CN2RZ CN3RZ CN4RZ CN5RZ
CN1SA CN2SA CN3SA CN4SA CN5SA
CN1SB CN2SB CN3SB CN4SB CN5SB
CN1SC CN2SC CN3SC CN4SC CN5SC
CN1SD CN2SD CN3SD CN4SD CN5SD
CN1SE CN2SE CN3SE CN4SE CN5SE
CN1SF CN2SF CN3SF CN4SF CN5SF
CN1SG CN2SG CN3SG CN4SG CN5SG
CN1SH CN2SH CN3SH CN4SH CN5SH
CN1SJ CN2SJ CN3SJ CN4SJ CN5SJ
CN1SK CN2SK CN3SK CN4SK CN5SK
CN1SL CN2SL CN3SL CN4SL CN5SL
CN1SM CN2SM CN3SM CN4SM CN5SM
CN1SN CN2SN CN3SN CN4SN CN5SN
CN1SP CN2SP CN3SP CN4SP CN5SP
CN1SQ CN2SQ CN3SQ CN4SQ CN5SQ
CN1SR CN2SR CN3SR CN4SR CN5SR
CN1SS CN2SS CN3SS CN4SS CN5SS
CN1ST CN2ST CN3ST CN4ST CN5ST
CN1SU CN2SU CN3SU CN4SU CN5SU
CN1SV CN2SV CN3SV CN4SV CN5SV
CN1SW CN2SW CN3SW CN4SW CN5SW
CN1SX CN2SX CN3SX CN4SX CN5SX
CN1SY CN2SY CN3SY CN4SY CN5SY
CN1SZ CN2SZ CN3SZ CN4SZ CN5SZ
CN1TA CN2TA CN3TA CN4TA CN5TA
CN1TB CN2TB CN3TB CN4TB CN5TB
CN1TC CN2TC CN3TC CN4TC CN5TC
CN1TD CN2TD CN3TD CN4TD CN5TD
CN1TE CN2TE CN3TE CN4TE CN5TE
CN1TF CN2TF CN3TF CN4TF CN5TF
CN1TG CN2TG CN3TG CN4TG CN5TG
CN1TH CN2TH CN3TH CN4TH CN5TH
CN1TJ CN2TJ CN3TJ CN4TJ CN5TJ
CN1TK CN2TK CN3TK CN4TK CN5TK
CN1TL CN2TL CN3TL CN4TL CN5TL
CN1TM CN2TM CN3TM CN4TM CN5TM
CN1TN CN2TN CN3TN CN4TN CN5TN
CN1TP CN2TP CN3TP CN4TP CN5TP
CN1TQ CN2TQ CN3TQ CN4TQ CN5TQ
CN1TR CN2TR CN3TR CN4TR CN5TR
CN1TS CN2TS CN3TS CN4TS CN5TS
CN1TT CN2TT CN3TT CN4TT CN5TT
CN1TU CN2TU CN3TU CN4TU CN5TU
CN1TV CN2TV CN3TV CN4TV CN5TV
CN1TW CN2TW CN3TW CN4TW CN5TW
CN1TX CN2TX CN3TX CN4TX CN5TX
CN1TY CN2TY CN3TY CN4TY CN5TY
CN1TZ CN2TZ CN3TZ CN4TZ CN5TZ
CN1UA CN2UA CN3UA CN4UA CN5UA
CN1UB CN2UB CN3UB CN4UB CN5UB
CN1UC CN2UC CN3UC CN4UC CN5UC
CN1UD CN2UD CN3UD CN4UD CN5UD
CN1UE CN2UE CN3UE CN4UE CN5UE
CN1UF CN2UF CN3UF CN4UF CN5UF
CN1UG CN2UG CN3UG CN4UG CN5UG
CN1UH CN2UH CN3UH CN4UH CN5UH
CN1UJ CN2UJ CN3UJ CN4UJ CN5UJ
CN1UK CN2UK CN3UK CN4UK CN5UK
CN1UL CN2UL CN3UL CN4UL CN5UL
CN1UM CN2UM CN3UM CN4UM CN5UM
CN1UN CN2UN CN3UN CN4UN CN5UN
CN1UP CN2UP CN3UP CN4UP CN5UP
CN1UQ CN2UQ CN3UQ CN4UQ CN5UQ
CN1UR CN2UR CN3UR CN4UR CN5UR
CN1US CN2US CN3US CN4US CN5US
CN1UT CN2UT CN3UT CN4UT CN5UT
CN1UU CN2UU CN3UU CN4UU CN5UU
CN1UV CN2UV CN3UV CN4UV CN5UV
CN1UW CN2UW CN3UW CN4UW CN5UW
CN1UX CN2UX CN3UX CN4UX CN5UX
CN1UY CN2UY CN3UY CN4UY CN5UY
CN1UZ CN2UZ CN3UZ CN4UZ CN5UZ
CN1VA CN2VA CN3VA CN4VA CN5VA
CN1VB CN2VB CN3VB CN4VB CN5VB
CN1VC CN2VC CN3VC CN4VC CN5VC
CN1VD CN2VD CN3VD CN4VD CN5VD
CN1VE CN2VE CN3VE CN4VE CN5VE
CN1VF CN2VF CN3VF CN4VF CN5VF
CN1VG CN2VG CN3VG CN4VG CN5VG
CN1VH CN2VH CN3VH CN4VH CN5VH
CN1VJ CN2VJ CN3VJ CN4VJ CN5VJ
CN1VK CN2VK CN3VK CN4VK CN5VK
CN1VL CN2VL CN3VL CN4VL CN5VL
CN1VM CN2VM CN3VM CN4VM CN5VM
CN1VN CN2VN CN3VN CN4VN CN5VN
CN1VP CN2VP CN3VP CN4VP CN5VP
CN1VQ CN2VQ CN3VQ CN4VQ CN5VQ
CN1VR CN2VR CN3VR CN4VR CN5VR
CN1VS CN2VS CN3VS CN4VS CN5VS
CN1VT CN2VT CN3VT CN4VT CN5VT
CN1VU CN2VU CN3VU CN4VU CN5VU
CN1VV CN2VV CN3VV CN4VV CN5VV
CN1VW CN2VW CN3VW CN4VW CN5VW
CN1VX CN2VX CN3VX CN4VX CN5VX
CN1VY CN2VY CN3VY CN4VY CN5VY
CN1VZ CN2VZ CN3VZ CN4VZ CN5VZ
CN1WA CN2WA CN3WA CN4WA CN5WA
CN1WB CN2WB CN3WB CN4WB CN5WB
CN1WC CN2WC CN3WC CN4WC CN5WC
CN1WD CN2WD CN3WD CN4WD CN5WD
CN1WE CN2WE CN3WE CN4WE CN5WE
CN1WF CN2WF CN3WF CN4WF CN5WF
CN1WG CN2WG CN3WG CN4WG CN5WG
CN1WH CN2WH CN3WH CN4WH CN5WH
CN1WJ CN2WJ CN3WJ CN4WJ CN5WJ
CN1WK CN2WK CN3WK CN4WK CN5WK
CN1WL CN2WL CN3WL CN4WL CN5WL
CN1WM CN2WM CN3WM CN4WM CN5WM
CN1WN CN2WN CN3WN CN4WN CN5WN
CN1WP CN2WP CN3WP CN4WP CN5WP
CN1WQ CN2WQ CN3WQ CN4WQ CN5WQ
CN1WR CN2WR CN3WR CN4WR CN5WR
CN1WS CN2WS CN3WS CN4WS CN5WS
CN1WT CN2WT CN3WT CN4WT CN5WT
CN1WU CN2WU CN3WU CN4WU CN5WU
CN1WV CN2WV CN3WV CN4WV CN5WV
CN1WW CN2WW CN3WW CN4WW CN5WW
CN1WX CN2WX CN3WX CN4WX CN5WX
CN1WY CN2WY CN3WY CN4WY CN5WY
CN1WZ CN2WZ CN3WZ CN4WZ CN5WZ
CN1XA CN2XA CN3XA CN4XA CN5XA
CN1XB CN2XB CN3XB CN4XB CN5XB
CN1XC CN2XC CN3XC CN4XC CN5XC
CN1XD CN2XD CN3XD CN4XD CN5XD
CN1XE CN2XE CN3XE CN4XE CN5XE
CN1XF CN2XF CN3XF CN4XF CN5XF
CN1XG CN2XG CN3XG CN4XG CN5XG
CN1XH CN2XH CN3XH CN4XH CN5XH
CN1XJ CN2XJ CN3XJ CN4XJ CN5XJ
CN1XK CN2XK CN3XK CN4XK CN5XK
CN1XL CN2XL CN3XL CN4XL CN5XL
CN1XM CN2XM CN3XM CN4XM CN5XM
CN1XN CN2XN CN3XN CN4XN CN5XN
CN1XP CN2XP CN3XP CN4XP CN5XP
CN1XQ CN2XQ CN3XQ CN4XQ CN5XQ
CN1XR CN2XR CN3XR CN4XR CN5XR
CN1XS CN2XS CN3XS CN4XS CN5XS
CN1XT CN2XT CN3XT CN4XT CN5XT
CN1XU CN2XU CN3XU CN4XU CN5XU
CN1XV CN2XV CN3XV CN4XV CN5XV
CN1XW CN2XW CN3XW CN4XW CN5XW
CN1XX CN2XX CN3XX CN4XX CN5XX
CN1XY CN2XY CN3XY CN4XY CN5XY
CN1XZ CN2XZ CN3XZ CN4XZ CN5XZ
CN1YA CN2YA CN3YA CN4YA CN5YA
CN1YB CN2YB CN3YB CN4YB CN5YB
CN1YC CN2YC CN3YC CN4YC CN5YC
CN1YD CN2YD CN3YD CN4YD CN5YD
CN1YE CN2YE CN3YE CN4YE CN5YE
CN1YF CN2YF CN3YF CN4YF CN5YF
CN1YG CN2YG CN3YG CN4YG CN5YG
CN1YH CN2YH CN3YH CN4YH CN5YH
CN1YJ CN2YJ CN3YJ CN4YJ CN5YJ
CN1YK CN2YK CN3YK CN4YK CN5YK
CN1YL CN2YL CN3YL CN4YL CN5YL
CN1YM CN2YM CN3YM CN4YM CN5YM
CN1YN CN2YN CN3YN CN4YN CN5YN
CN1YP CN2YP CN3YP CN4YP CN5YP
CN1YQ CN2YQ CN3YQ CN4YQ CN5YQ
CN1YR CN2YR CN3YR CN4YR CN5YR
CN1YS CN2YS CN3YS CN4YS CN5YS
CN1YT CN2YT CN3YT CN4YT CN5YT
CN1YU CN2YU CN3YU CN4YU CN5YU
CN1YV CN2YV CN3YV CN4YV CN5YV
CN1YW CN2YW CN3YW CN4YW CN5YW
CN1YX CN2YX CN3YX CN4YX CN5YX
CN1YY CN2YY CN3YY CN4YY CN5YY
CN1YZ CN2YZ CN3YZ CN4YZ CN5YZ
CN1ZA CN2ZA CN3ZA CN4ZA CN5ZA
CN1ZB CN2ZB CN3ZB CN4ZB CN5ZB
CN1ZC CN2ZC CN3ZC CN4ZC CN5ZC
CN1ZD CN2ZD CN3ZD CN4ZD CN5ZD
CN1ZE CN2ZE CN3ZE CN4ZE CN5ZE
CN1ZF CN2ZF CN3ZF CN4ZF CN5ZF
CN1ZG CN2ZG CN3ZG CN4ZG CN5ZG
CN1ZH CN2ZH CN3ZH CN4ZH CN5ZH
CN1ZJ CN2ZJ CN3ZJ CN4ZJ CN5ZJ
CN1ZK CN2ZK CN3ZK CN4ZK CN5ZK
CN1ZL CN2ZL CN3ZL CN4ZL CN5ZL
CN1ZM CN2ZM CN3ZM CN4ZM CN5ZM
CN1ZN CN2ZN CN3ZN CN4ZN CN5ZN
CN1ZP CN2ZP CN3ZP CN4ZP CN5ZP
CN1ZQ CN2ZQ CN3ZQ

● PUHV-P400SDMJ1



注1.破線は現地配線を示します。
注2.一点鎖線は制御相境界を示します。
注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを
参照してください。
注4.同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央の
つまみを押しながら取り外してください。
取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注6.SW4全てOFFの場合
・LED3 点灯:運転
点滅:立ち上げ中
消灯:停止
その他の設定、モニタ項目は、据付説明書:
サービスハンドブックを参照してください。
注7.集中管理スイッチの設定(SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

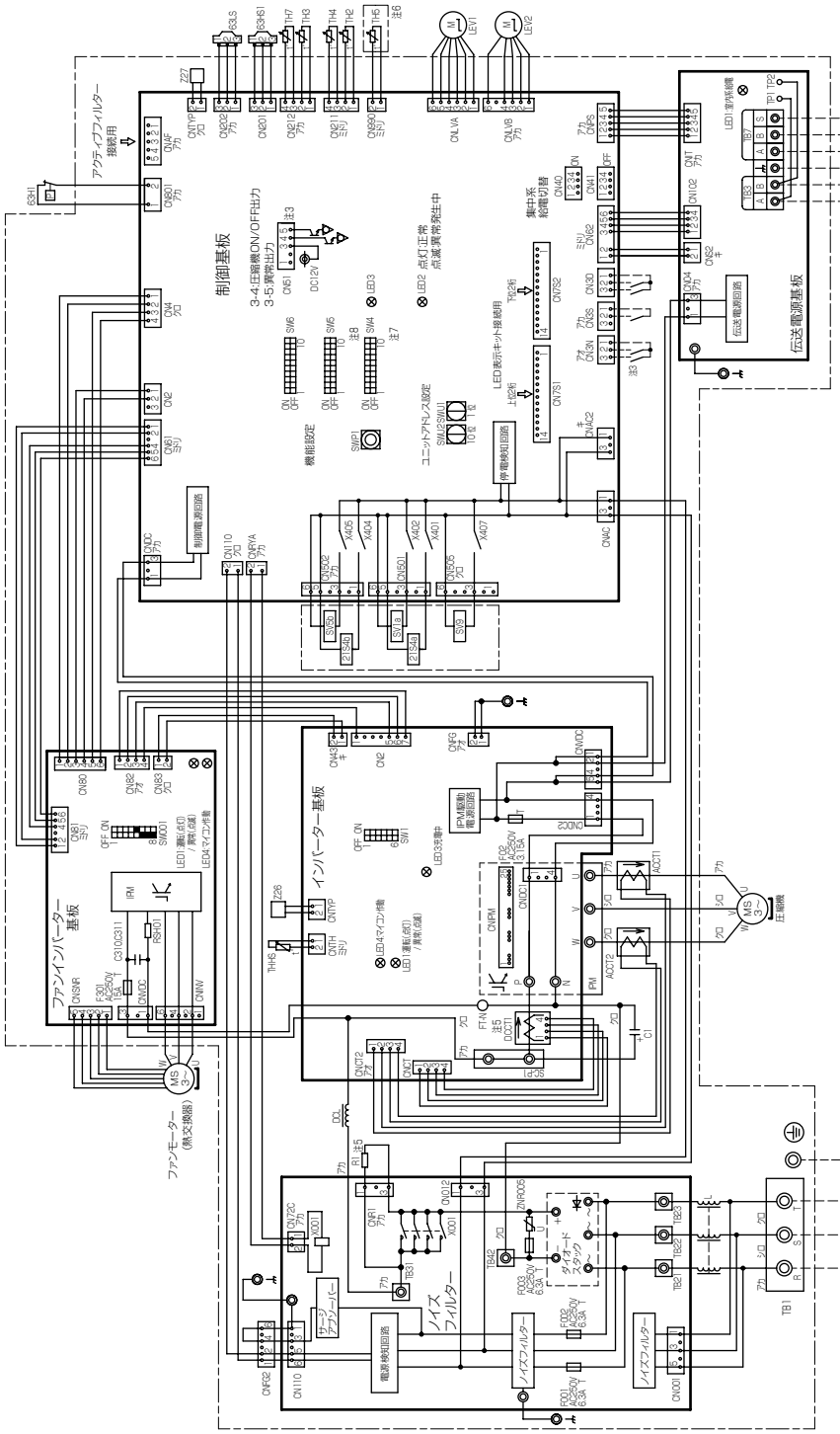
記号	名称
21S4a	四方弁
21S4b	四方弁
63H1	圧力スイッチ(高圧保護)
63HS1	圧力センサー
63LS	圧力センサー
X001	電磁接触器(インバーター主回路)
C011~C016	コンデンサー(インバーター主回路)
CT1,2	電流センサー
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高調波ノイズ防止)
LEV1	電子膨張弁
LEV2	電子膨張弁
R1	抵抗
RSH01 (ファンインバーター基板)	抵抗

記号	名称
20S	冷媒切換
52C	熱交換器容量切換
52F	ファン出力
52F	出出力
52F	低圧出力
52F	電磁接触器(インバーター主回路)72C
52F	コンデンサー(インバーター主回路)
52F	電流センサー
52F	直流リアクター(力率改善用)
52F	チョークコイル(高調波ノイズ防止)
52F	HIC(パイパス流量調整
52F	圧力制御、流量調整
52F	突入電流防止
52F	電流検出用

記号	名称
RSH01~RSH03 (インバーター基板)	抵抗
SV1a	電磁弁
SV5b	端子台
TB1	
TB3	
TB7	
TH2	サーミスター
TH3	
TH4	
TH5	
TH7	
THHS	
Z24	機能素子

名称
電流検出用
O/S下(パイパス)回路
熱交換器容量切換
電源
室内外伝送
集中管理用伝送
SC(パイパス)出口温度
液管温度
吐出温度
Acc流入管温度
外気温度
IPM温度

● PUHV-P450DMJ1
● PUHV-P500SDMJ1



注1. 破線は現地配線を示します。
注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
注3. 入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
注4. 同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
注5. ファストン端子はロック機構付き端子です。
取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
注6. 機種による相違点

型名(-BS,BSG含む)	TH5
P450DMJ1	無
P500SDMJ1	有

注7. SW4全てOFFの場合
・LED3　点灯:運転
　　点滅:立ち上げ中
　　消灯:停止
その他の設定、モニタ項目は、据付説明書・サービスハンドブックを参照してください。
注8. 集中管理スイッチの設定(SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

記号	名称
21.94a	四方弁
21.94b	冷暖切換
63H1	熱交換器容量切換
63HS1	圧力スイッチ(高圧保護用)
63LS	圧力センサー　低圧圧力
X001	電磁開閉器(インバーター主回路)
ACCT1,2	電流センサー(交流)
C1	コンデンサー(インバーター主回路)
DCCT1	電流センサー(直流)
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LEV1	電子膨張弁　HIC(バイパス流量調整
LEV2	圧力制御、流量調整
R1	抵抗　突入電流防止
RSH01	電流検出用
SV1a	電磁弁　O/S下(バイパス回路
SV5b	熱交換器容量切換
SV9	高低圧バイパス
TB1	端子台　電源
TB3	室内外伝送
TB7	集中管理用伝送
TH2	サーミスター　SC(バイパス出口温度
TH3	液管温度
TH4	吐出温度
TH5 (注6)	Accu入口温度
TH7	外気温度
TH#S	IPM温度
Z26	機能設定素子
Z27	機能設定素子

<4> 冷房・暖房能力特性

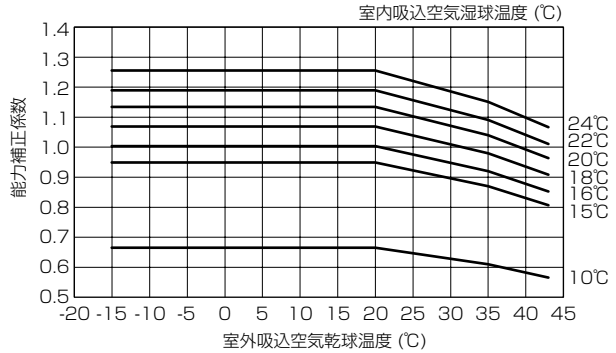
(1) 能力・入力補正

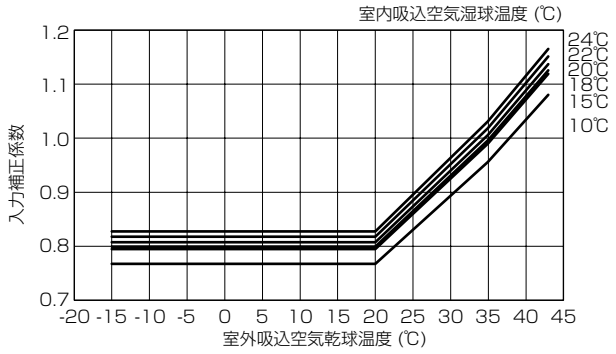
①冷房能力線図

【床置標準タイプ】

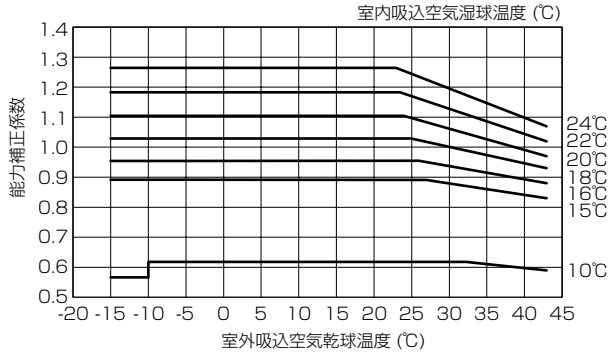
セット形名

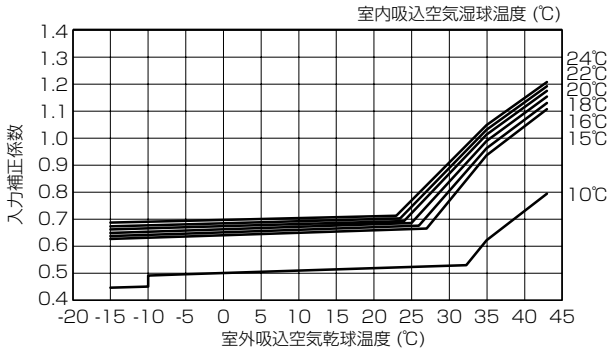
● PFHV-P80, 140DMJ1



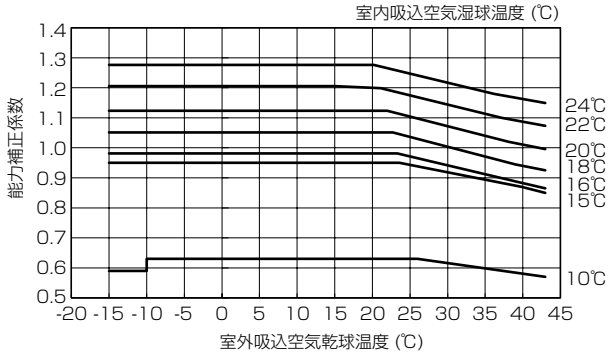


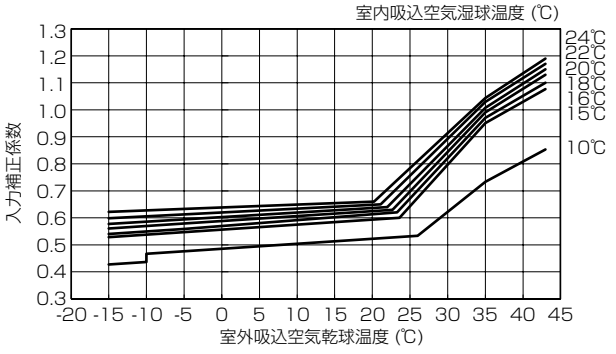
● PFHV-P224, 280DMJ1



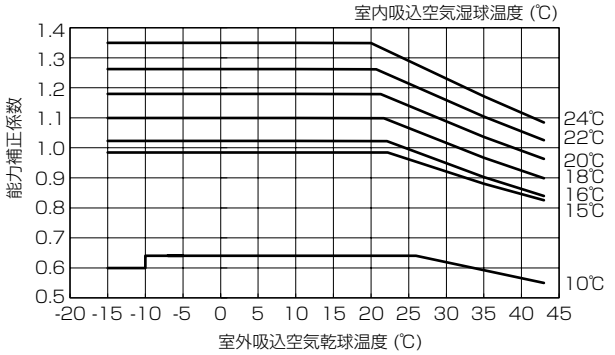


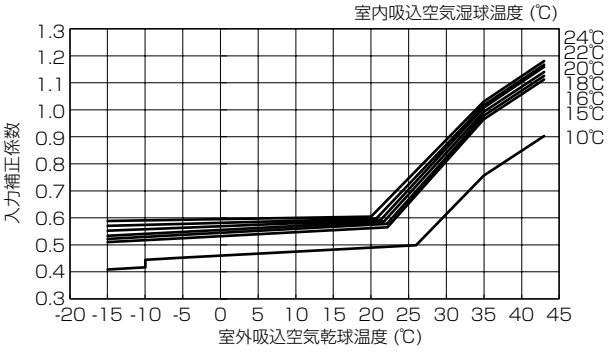
● PFHV-P450, 560, 670DMJ1



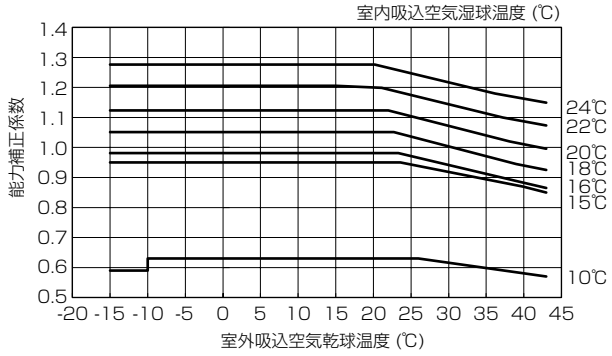


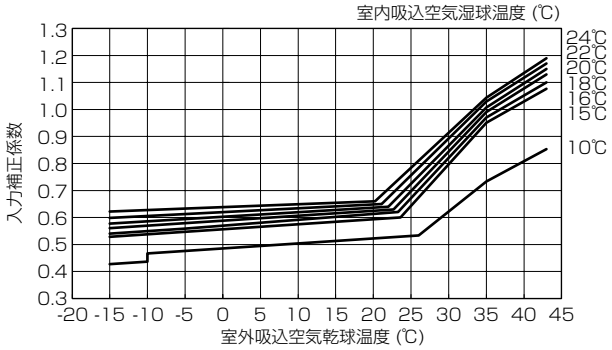
● PFHV-P800, 1600DMJ1





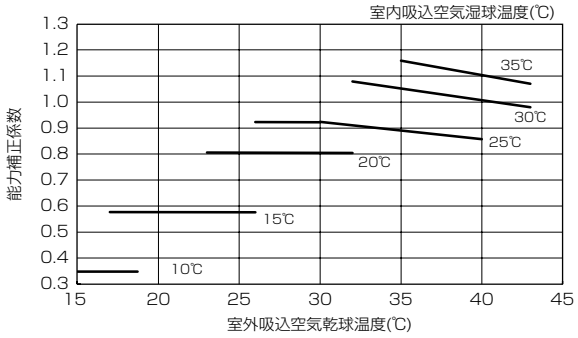
● PFHV-P1120, 1400DMJ1

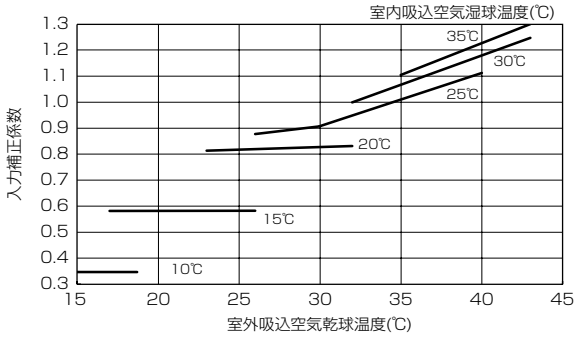




【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

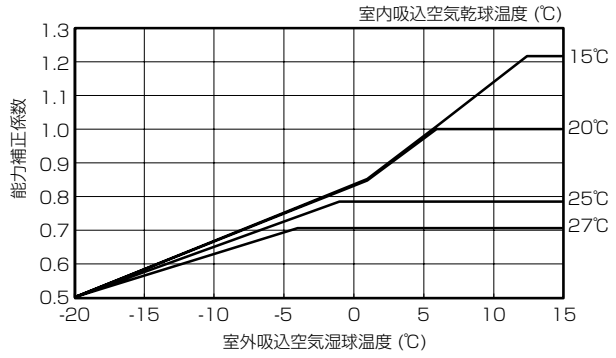
● PFHV-P167 ～ 1600DMJ1-F（全容量共通）

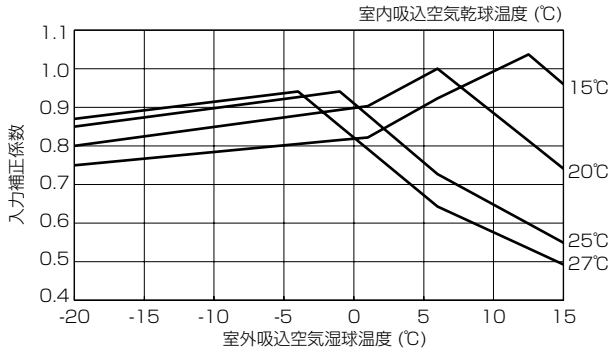




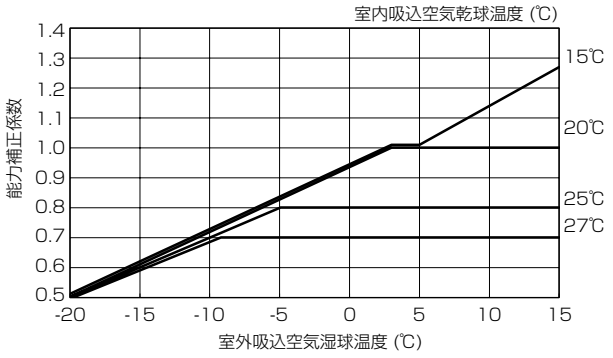
②暖房能力線図
【床置標準タイプ】
セット形名

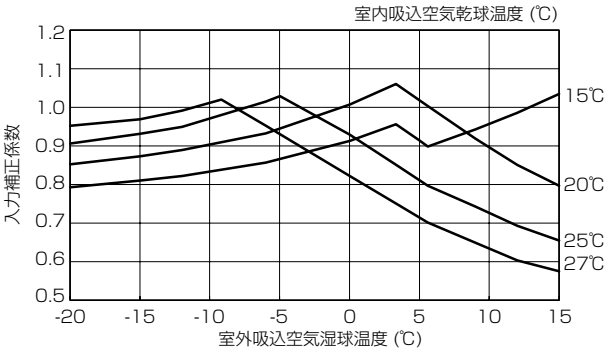
● PFHV-P80, 140DMJ1



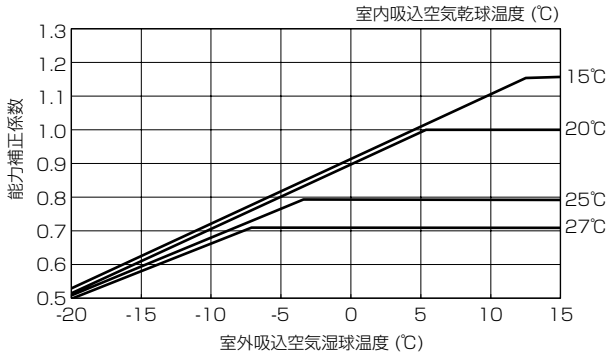


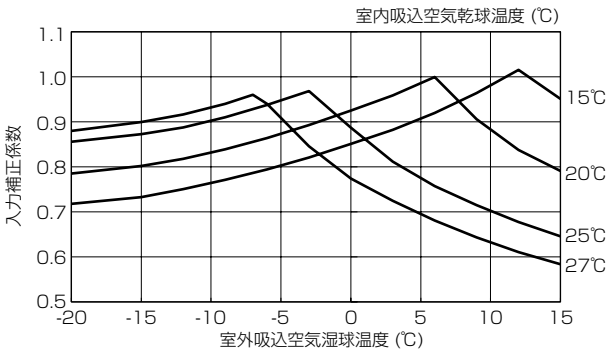
● PFHV-P224, 280DMJ1



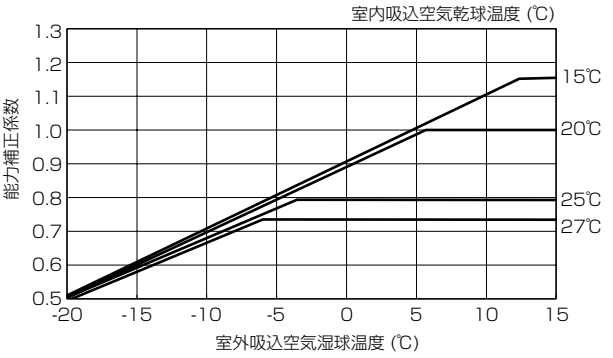


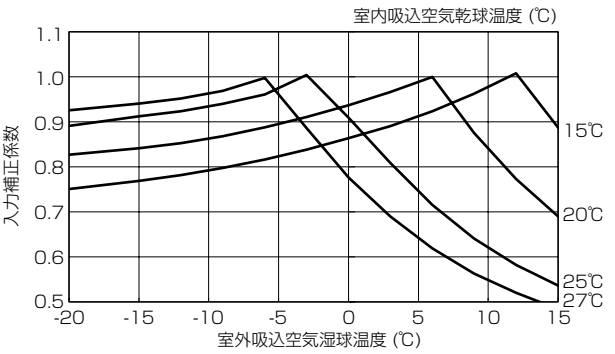
● PFHV-P450, 560, 670DMJ1



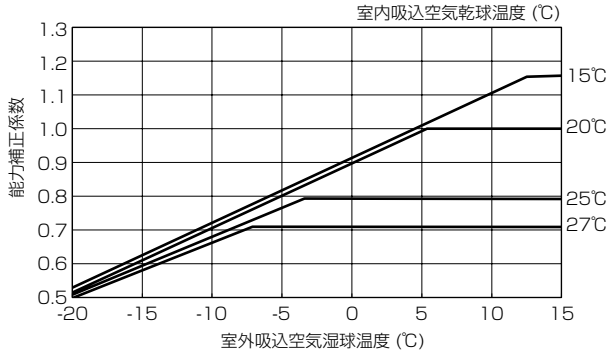


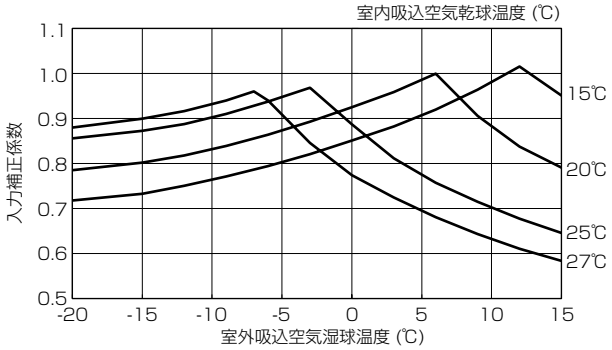
● PFHV-P800, 1600DMJ1





● PFHV-P1120, 1400DMJ1

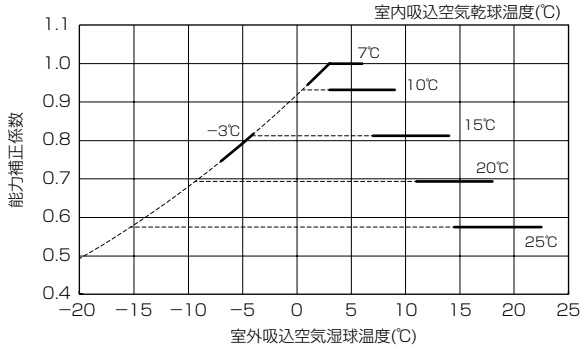


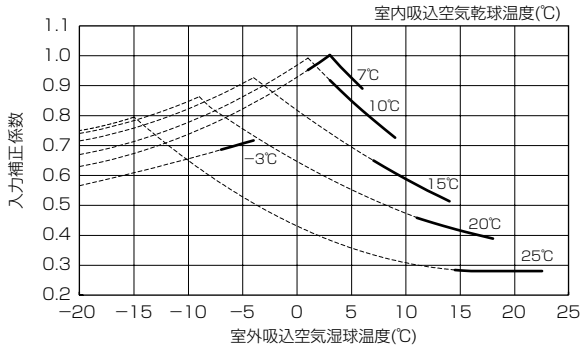


【床置オールフレッシュタイプ】（注）- - - は、室内ユニット吸込空気を -3 ℃以上となるように一次処理した場合の値です。

セット形名

● PFHV-P167 ～ 1600DMJ1-F（全容量共通）





(2) 霜取補正係数

【床置標準タイプ】

セット形名

● PFHV-P80DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.98	0.78	0.78	0.77	0.85	0.86	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P140DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.98	0.93	0.92	0.92	0.93	0.94	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P224DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.95	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P280DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.95	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P450DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.93	0.89	0.87	0.88	0.89	0.91	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P560DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.98	0.89	0.86	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P670DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.95	0.90	0.92	0.92	0.93	0.93	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P800DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.98	0.89	0.88	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P1120DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.94	0.87	0.86	0.87	0.88	0.90	0.90	0.93	0.93	0.93

● PFHV-P1400DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.94	0.87	0.83	0.87	0.88	0.90	0.90	0.93	0.93	0.93

● PFHV-P1600DMJ1

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	4	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	0.98	0.89	0.87	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.95	0.95

【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

● PFHV-P167DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.93	0.92	0.92	0.93	0.94	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P265DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P335DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.84	0.83	0.83	0.87	0.90	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P530DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.89	0.87	0.88	0.89	0.91	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P670DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.89	0.86	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P1000DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.89	0.88	0.89	0.90	0.92	0.95	0.95	0.95	0.95

● PFHV-P1250DMJ1-F

室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.87	0.86	0.87	0.88	0.90	0.90	0.93	0.93	0.93

● PFHV-P1600DMJ1-F

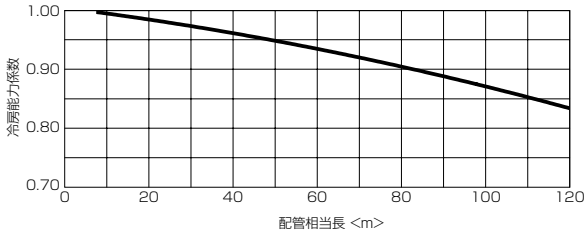
室外吸込空気湿球温度<℃>	6	3	2	1	0	-2	-4	-6	-8	-10	-20
霜取補正係数	1.00	1.00	0.87	0.83	0.87	0.88	0.90	0.90	0.93	0.93	0.93

(3) 冷房配管長補正線図

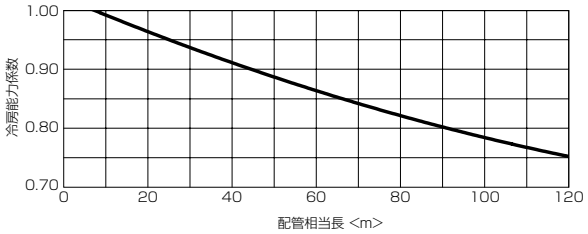
【床置標準タイプ】

セット形名

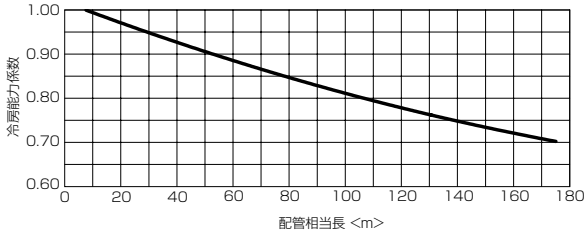
● PFHV-P80DMJ1



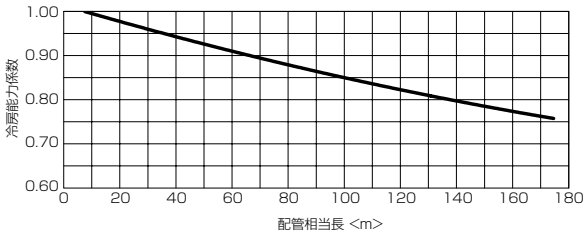
● PFHV-P140DMJ1



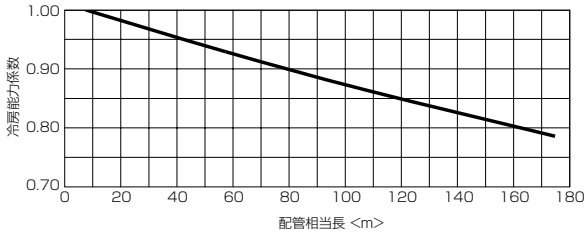
● PFHV-P224DMJ1



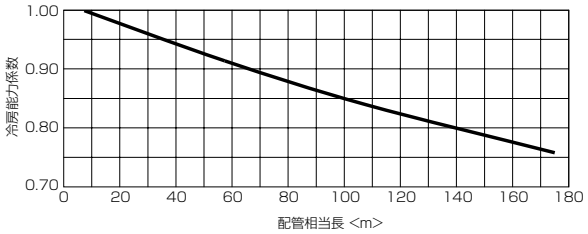
● PFHV-P280DMJ1



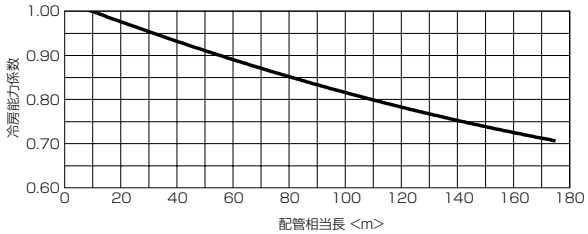
● PFHV-P450DMJ1



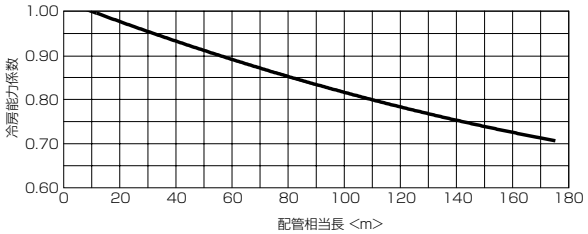
● PFHV-P560DMJ1



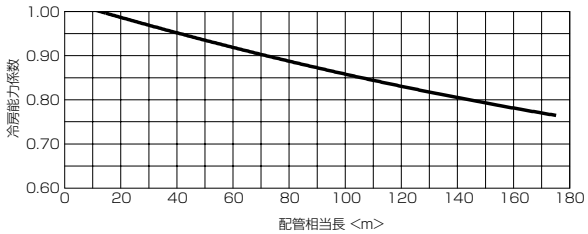
● PFHV-P670DMJ1



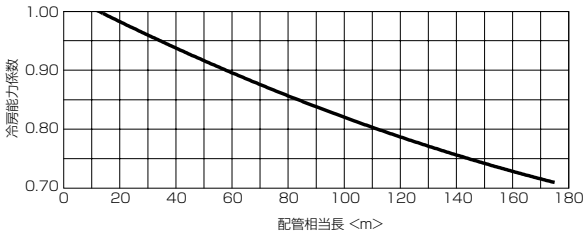
● PFHV-P800DMJ1



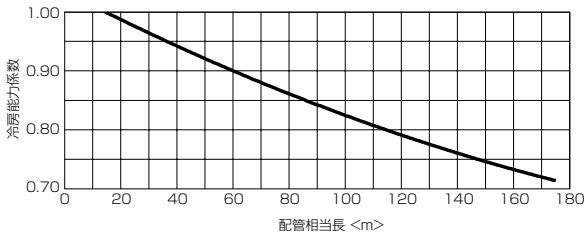
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1



● PFHV-P1600DMJ1

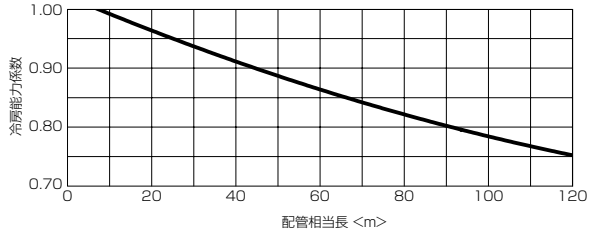


[配管相当長の求め方]

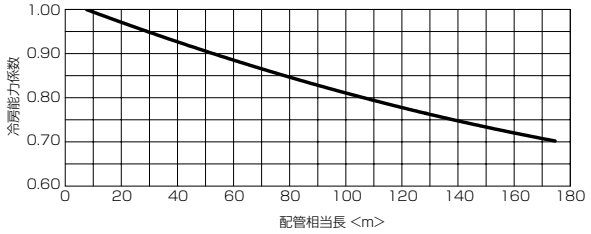
PFHV-P80DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P140DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P224DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P280DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.42 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P450DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P560DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P670DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P800DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1120DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1400DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1600DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m

【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

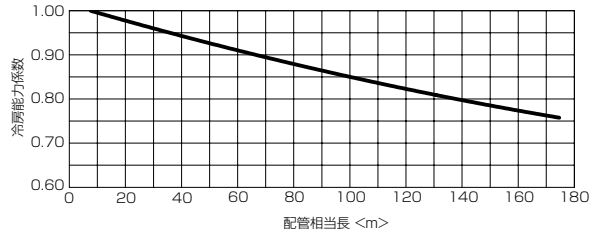
● PFHV-P167DMJ1-F



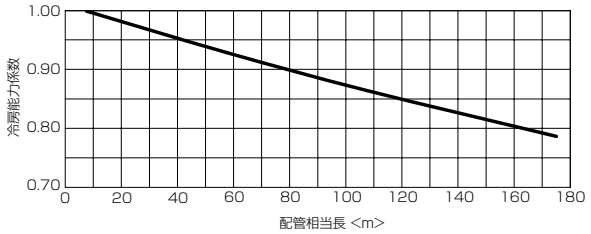
● PFHV-P265DMJ1-F



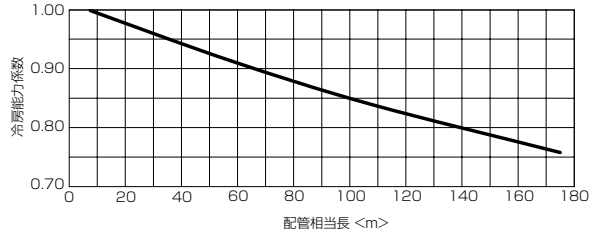
● PFHV-P335DMJ1-F



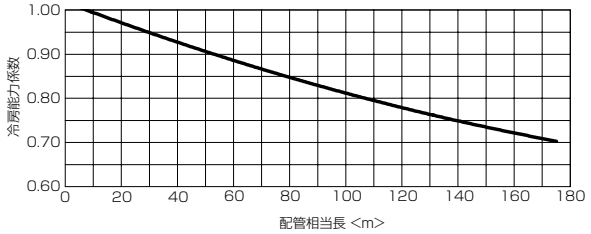
● PFHV-P530DMJ1-F



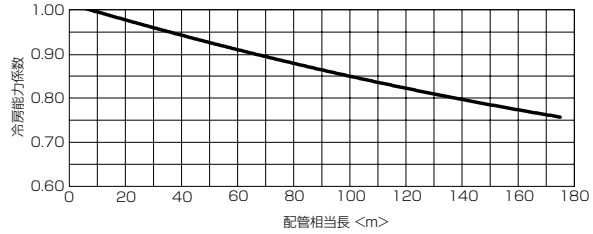
● PFHV-P670DMJ1-F



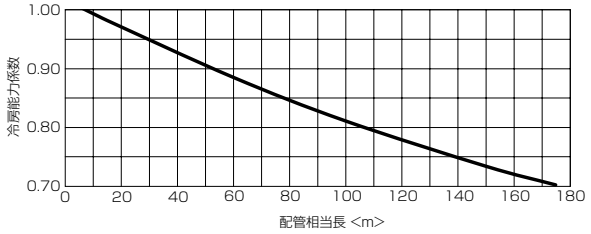
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



● PFHV-P1600DMJ1-F



[配管相当長の求め方]

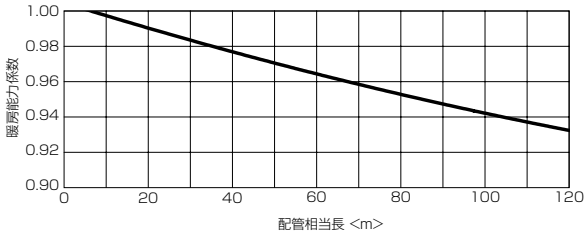
PFHV-P167DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P265DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P335DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.42 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P530DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P670DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1000DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1250DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1600DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m

(4) 暖房配管長補正線図

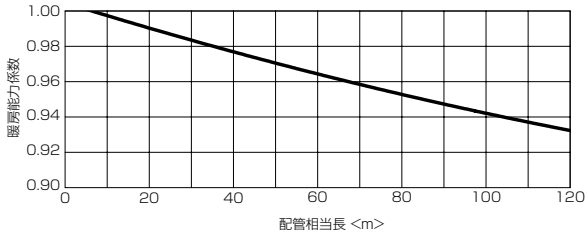
【床置標準タイプ】

セット形名

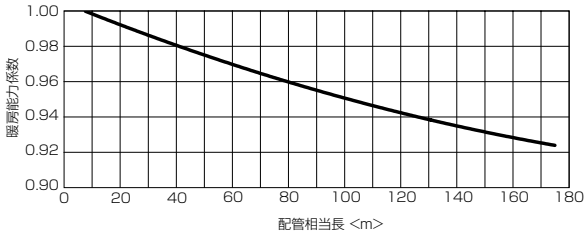
● PFHV-P80DMJ1



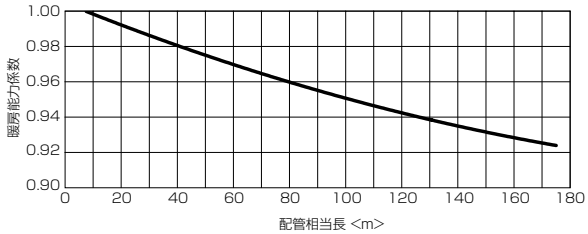
● PFHV-P140DMJ1



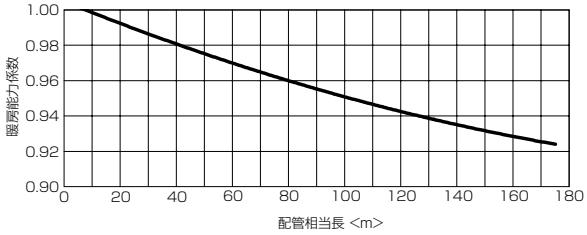
● PFHV-P224DMJ1



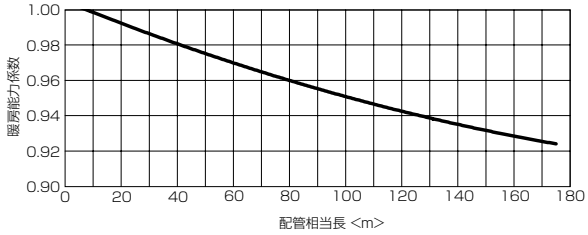
● PFHV-P280DMJ1



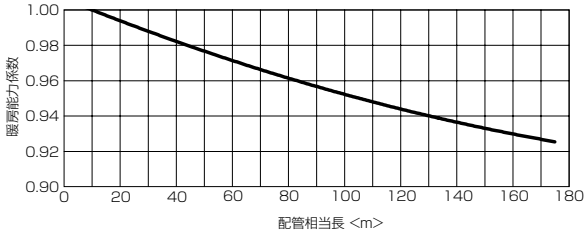
● PFHV-P450DMJ1



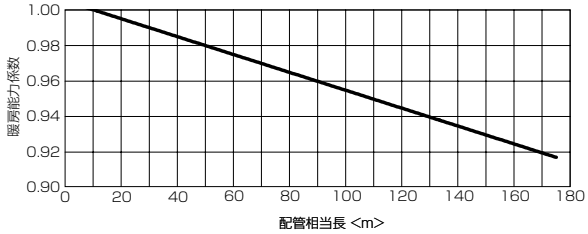
● PFHV-P560DMJ1



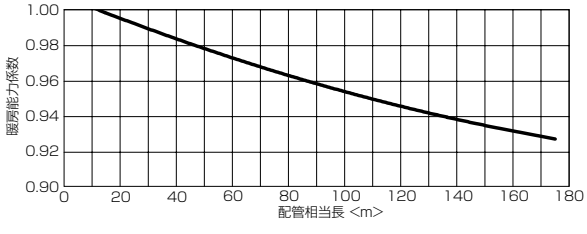
● PFHV-P670DMJ1



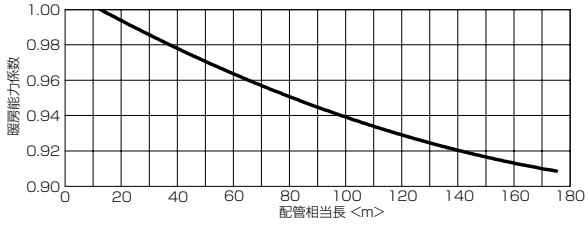
● PFHV-P800DMJ1



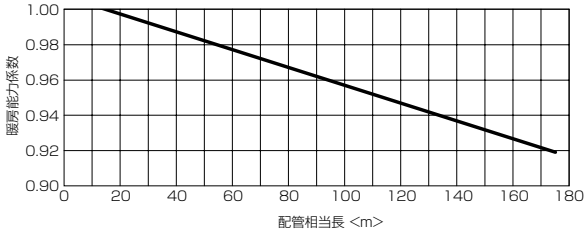
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1



● PFHV-P1600DMJ1

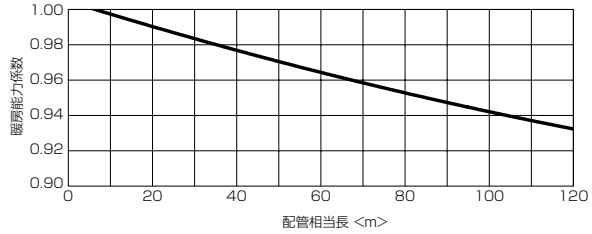


【配管相当長の求め方】

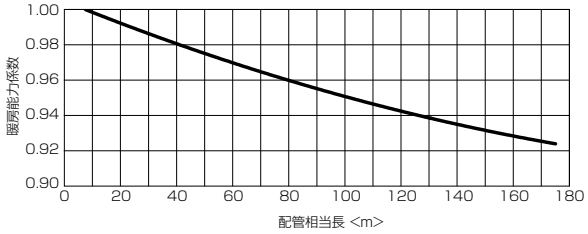
PFHV-P80DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P140DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P224DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P280DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.42 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P450DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P560DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P670DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P800DMJ1　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1120DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1400DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1600DMJ1 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m

【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

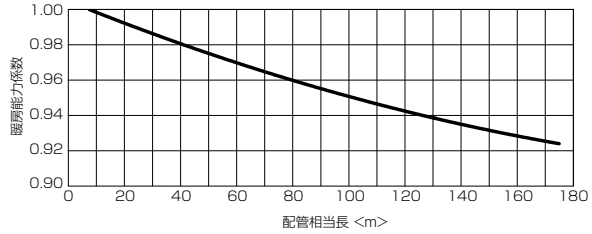
● PFHV-P167DMJ1-F



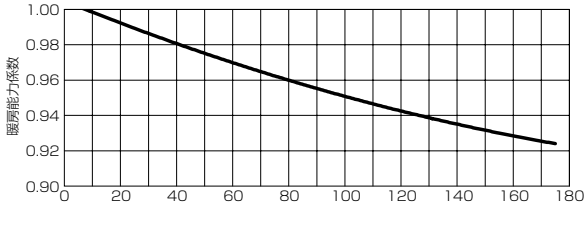
● PFHV-P265DMJ1-F



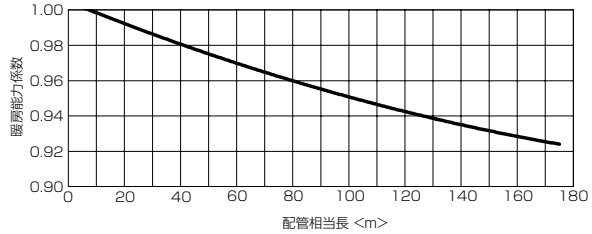
● PFHV-P335DMJ1-F



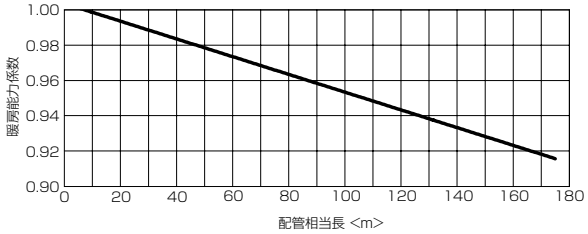
● PFHV-P530DMJ1-F



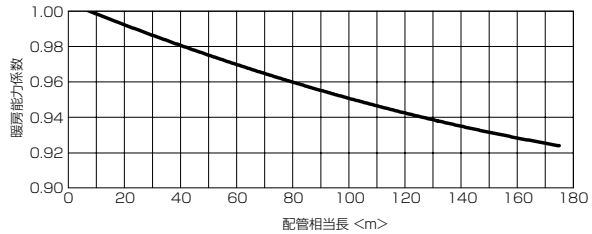
● PFHV-P670DMJ1-F



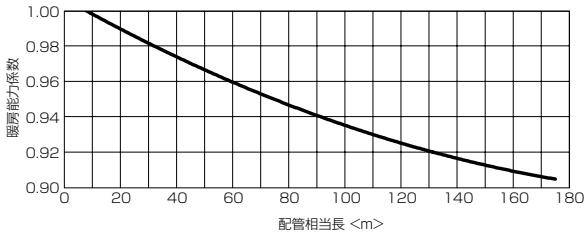
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



● PFHV-P1600DMJ1-F



[配管相当長の求め方]

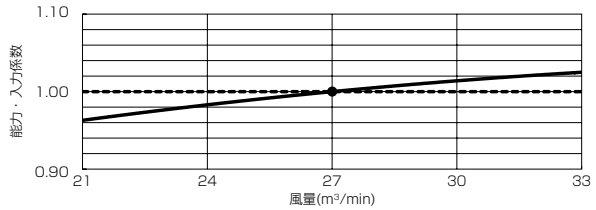
PFHV-P167DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.30 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P265DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.35 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P335DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.42 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P530DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P670DMJ1-F　相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.50 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1000DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.70 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1250DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m
PFHV-P1600DMJ1-F 相当長 = (室内ユニットまでの配管実長) + (0.80 × 配管途中のベンド数) m

(5) 冷房風量補正線図（実線：能力、破線：入力）

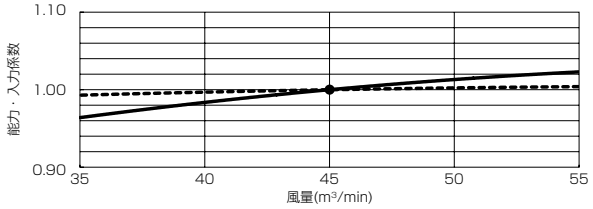
【床置標準タイプ】

セット形名

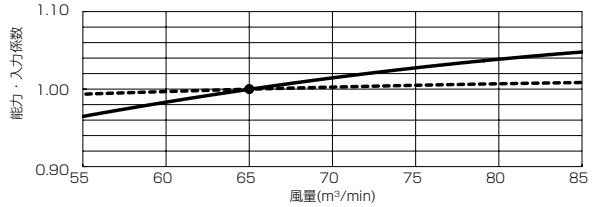
● PFHV-P80DMJ1



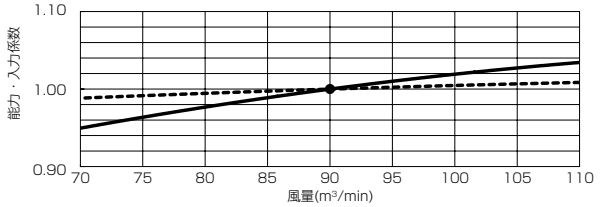
● PFHV-P140DMJ1



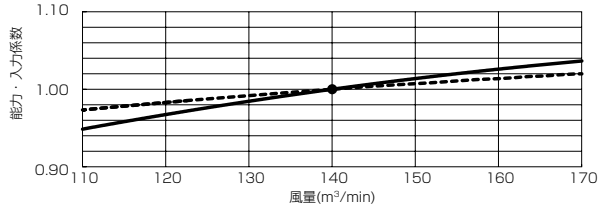
● PFHV-P224DMJ1



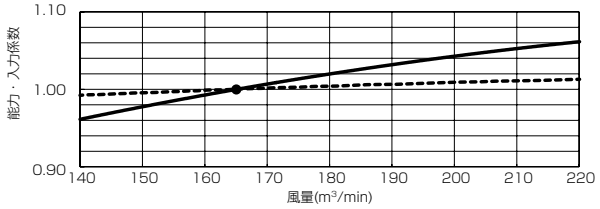
● PFHV-P280DMJ1



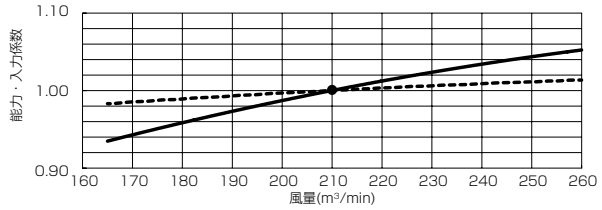
● PFHV-P450DMJ1



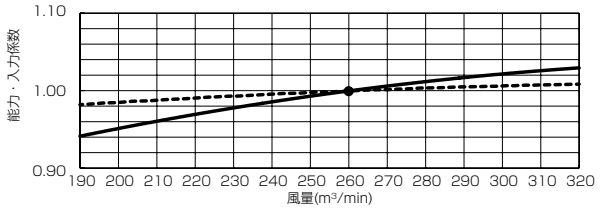
● PFHV-P560DMJ1



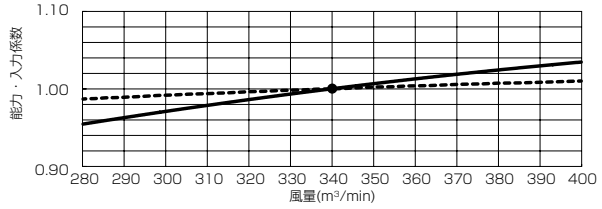
● PFHV-P670DMJ1



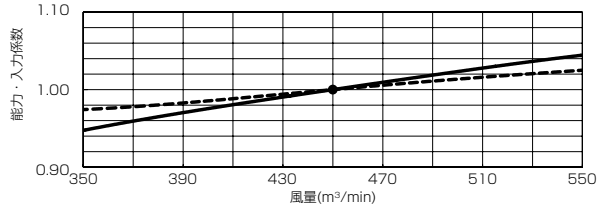
● PFHV-P800DMJ1



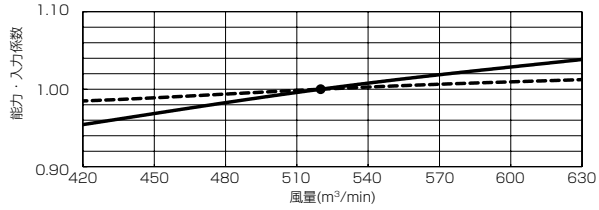
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1

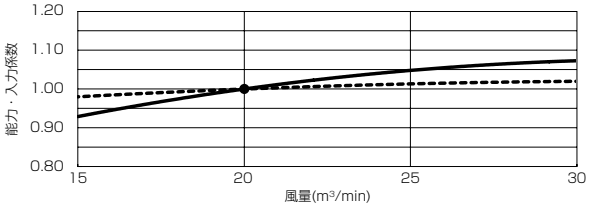


● PFHV-P1600DMJ1

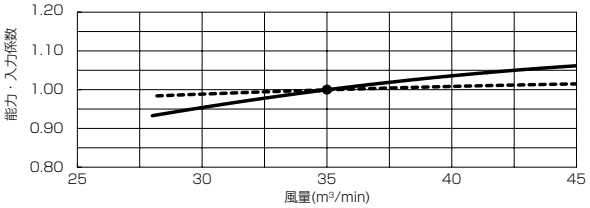


【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

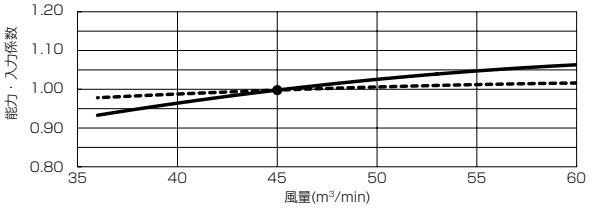
● PFHV-P167DMJ1-F



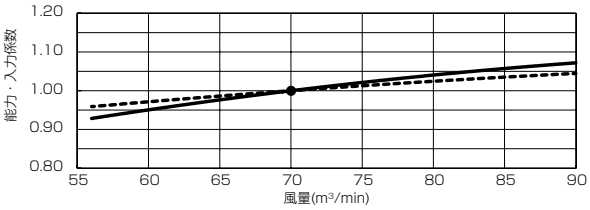
● PFHV-P265DMJ1-F



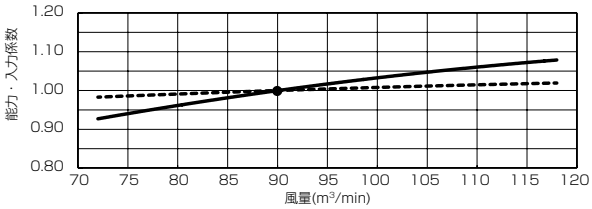
● PFHV-P335DMJ1-F



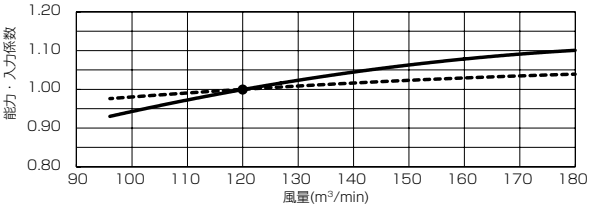
● PFHV-P530DMJ1-F



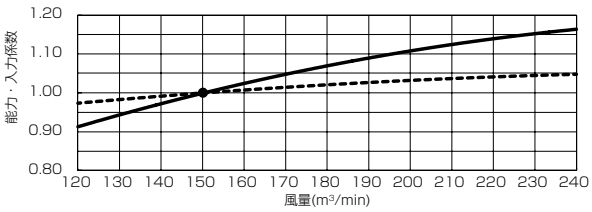
● PFHV-P670DMJ1-F



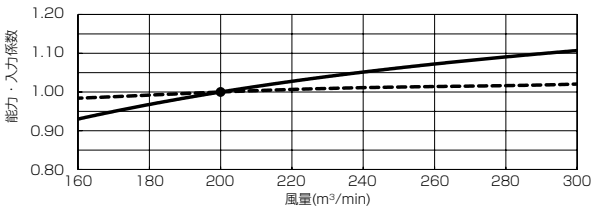
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



● PFHV-P1600DMJ1-F

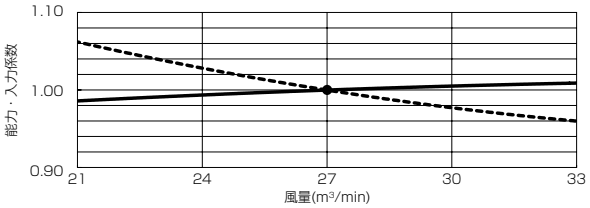


(6) 暖房風量補正線図（実線：能力、破線：入力）

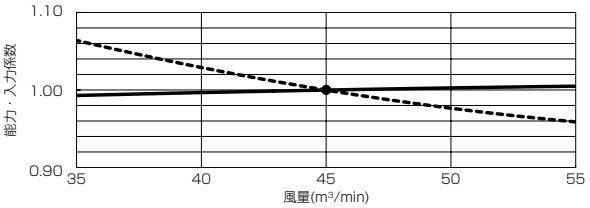
【床置標準タイプ】

セット形名

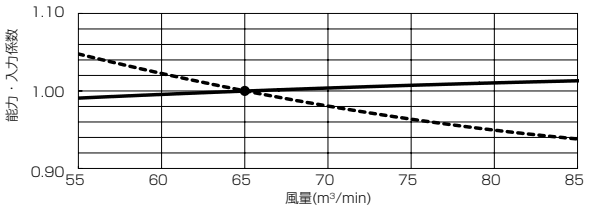
● PFHV-P80DMJ1



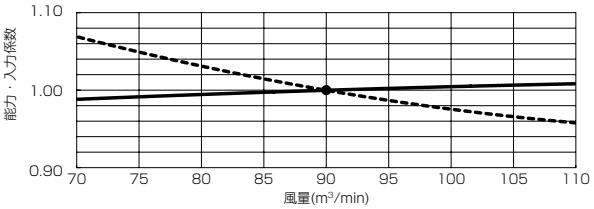
● PFHV-P140DMJ1



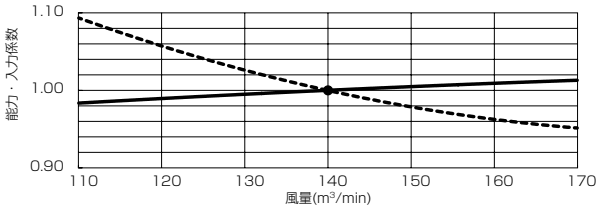
● PFHV-P224DMJ1



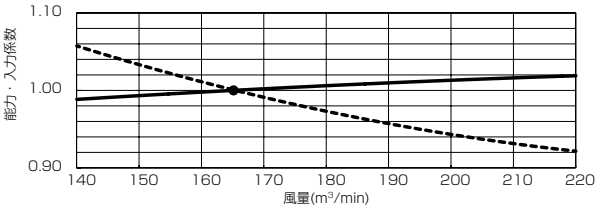
● PFHV-P280DMJ1



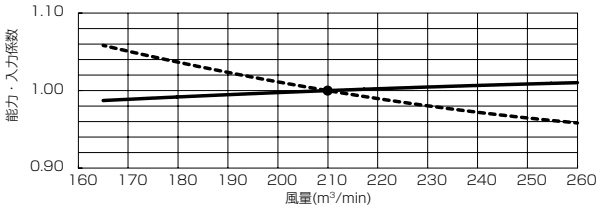
● PFHV-P450DMJ1



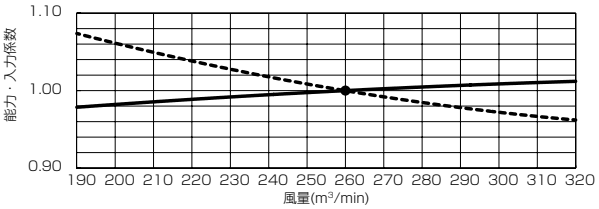
● PFHV-P560DMJ1



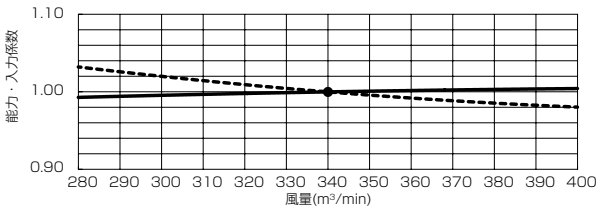
● PFHV-P670DMJ1



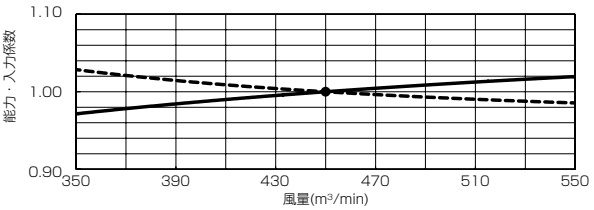
● PFHV-P800DMJ1



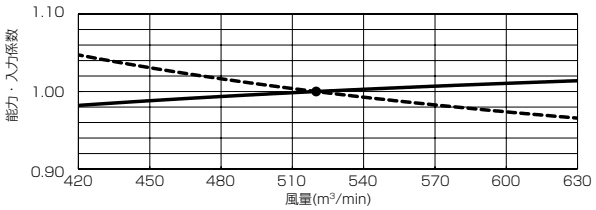
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1

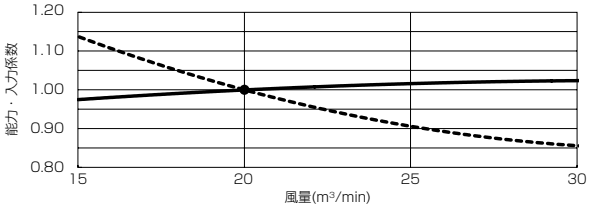


● PFHV-P1600DMJ1

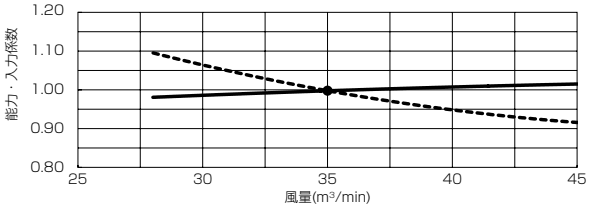


【床置オールフレッシュタイプ】
セット形名

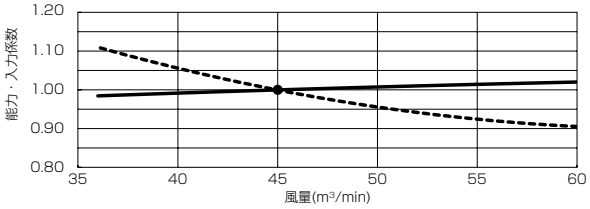
● PFHV-P167DMJ1-F



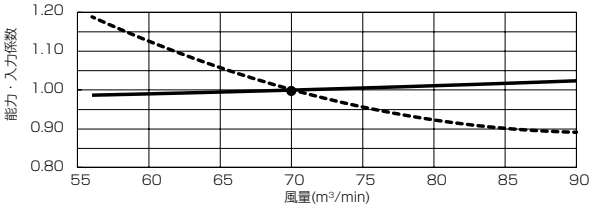
● PFHV-P265DMJ1-F



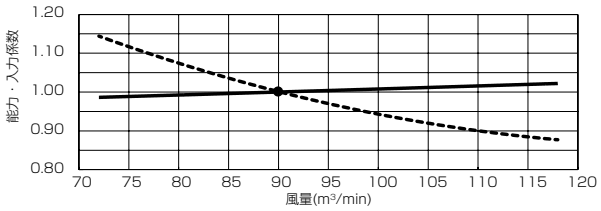
● PFHV-P335DMJ1-F



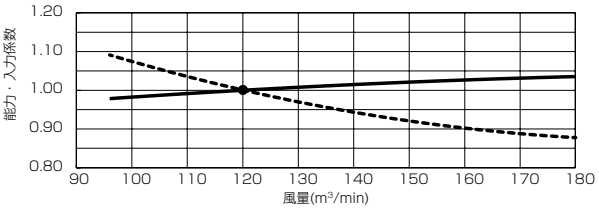
● PFHV-P530DMJ1-F



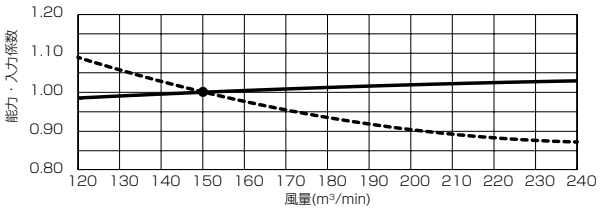
● PFHV-P670DMJ1-F



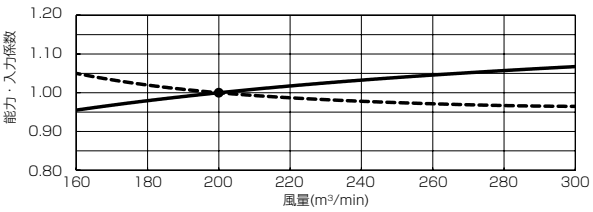
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



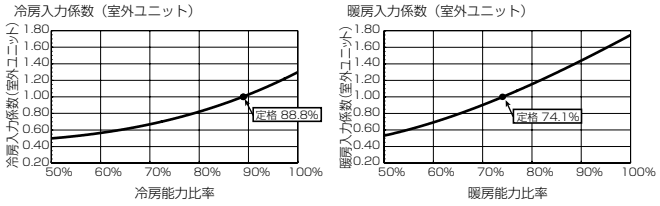
● PFHV-P1600DMJ1-F



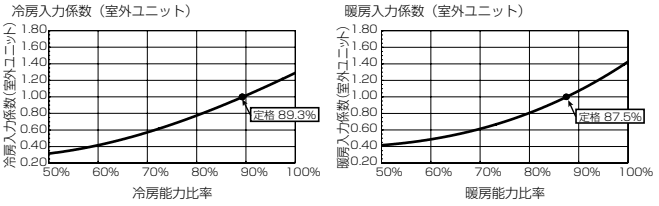
(7) 容量変化時入力線図

【床置標準タイプ】

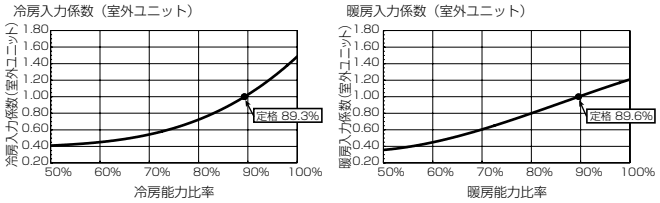
● PFHV-P80DMJ1



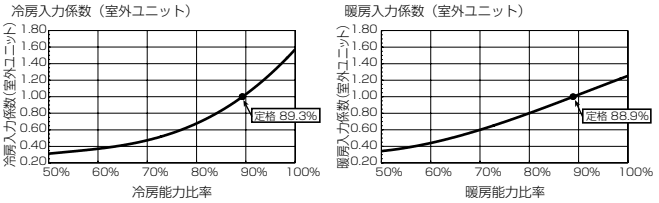
● PFHV-P140DMJ1



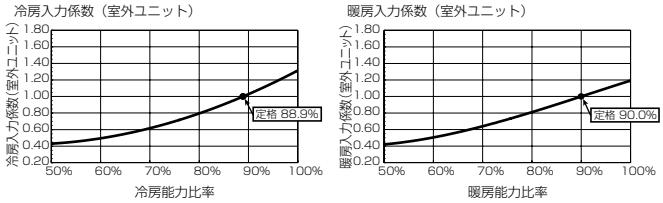
● PFHV-P224DMJ1



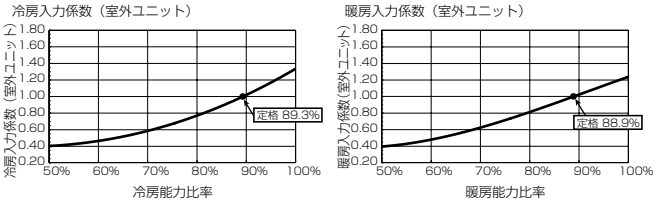
● PFHV-P280DMJ1



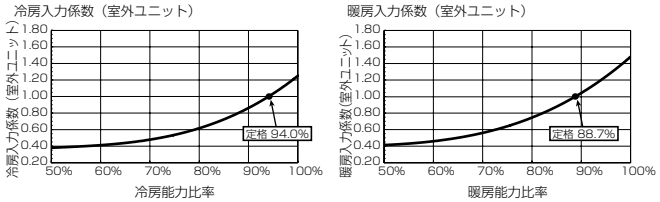
● PFHV-P450DMJ1



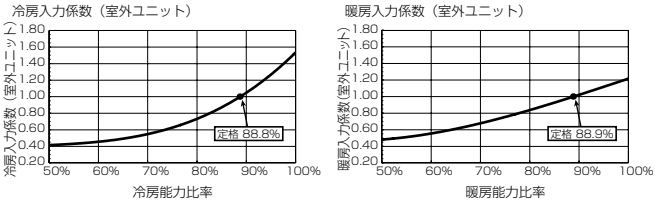
● PFHV-P560DMJ1



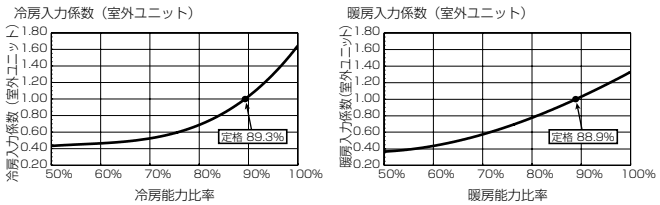
● PFHV-P670DMJ1



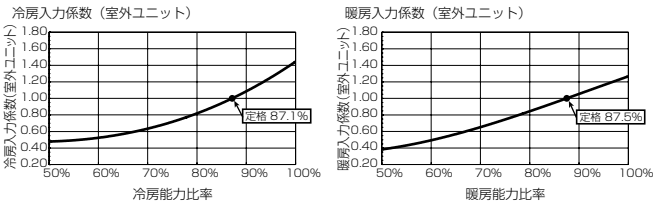
● PFHV-P800DMJ1



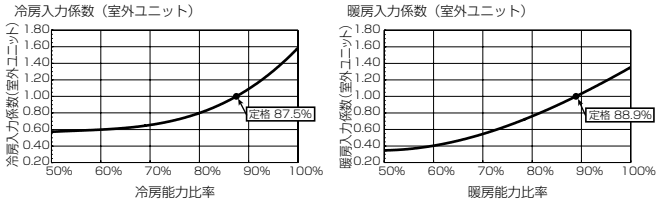
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1



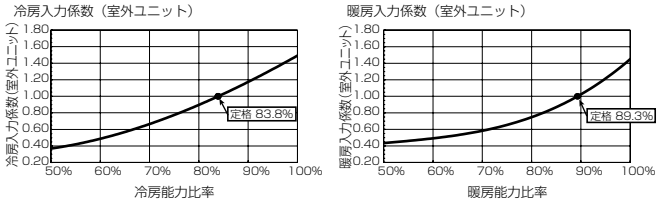
● PFHV-P1600DMJ1



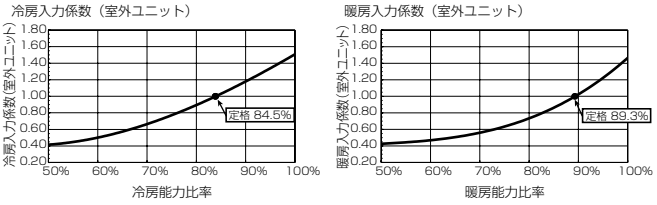
※能力比率100%が最大能力時に相当します。
※上記線図は、JIS標準条件のときのものです。
※上記入力係数は室外ユニットの入力係数です。
※上記入力係数は定格能力時の入力を1.0としたときのものです。
※上記線図中の●印は定格能力時を示します。

【床置オールフレッシュタイプ】

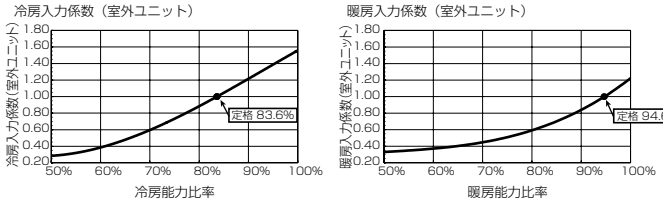
● PFHV-P167DMJ1-F



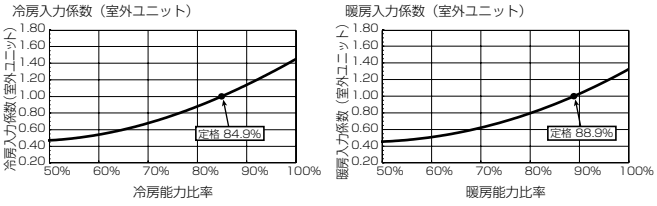
● PFHV-P265DMJ1-F



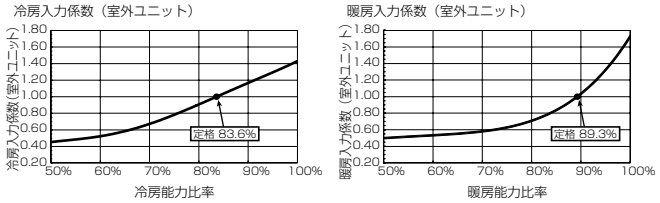
● PFHV-P335DMJ1-F



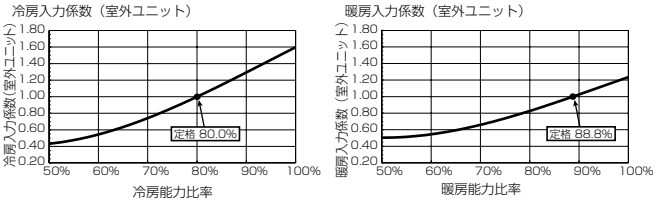
● PFHV-P530DMJ1-F



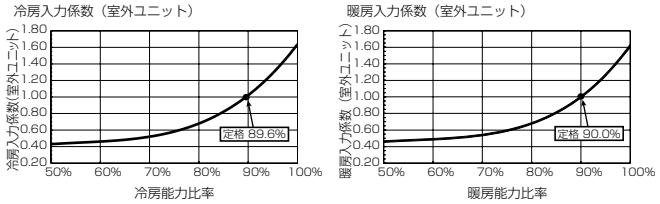
● PFHV-P670DMJ1-F



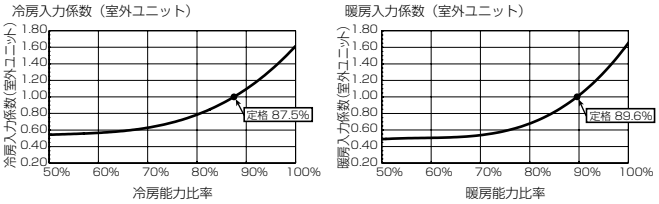
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



● PFHV-P1600DMJ1-F

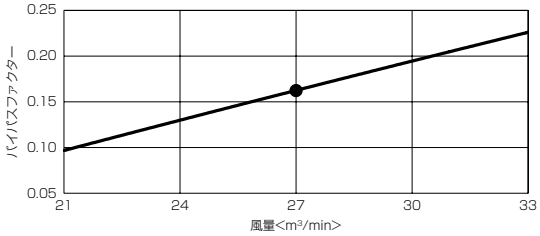


※能力比率100%が最大能力時に相当します。
※上記線図は、冷房：室内側乾球温度33.0℃・湿球温度28.0℃、室外側乾球温度33.0℃
暖房：室内側乾球温度7.0℃、室外側乾球温度7.0℃・湿球温度3.0℃のときのものです。
※上記入力係数は室外ユニットの入力係数です。
※上記入力係数は定格能力時の入力を1.0としたときのものです。
※上記線図中の●印は定格能力時を示します。

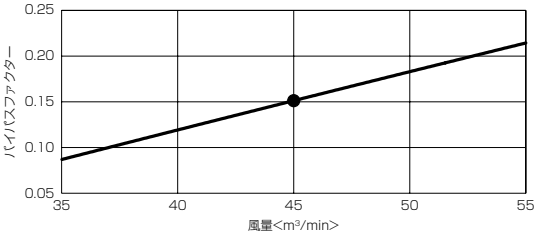
(8) バイパスファクター線図

【床置標準タイプ】

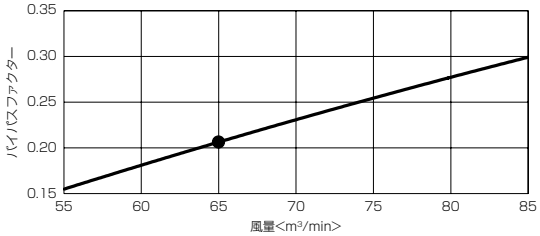
● PFHV-P80DMJ1



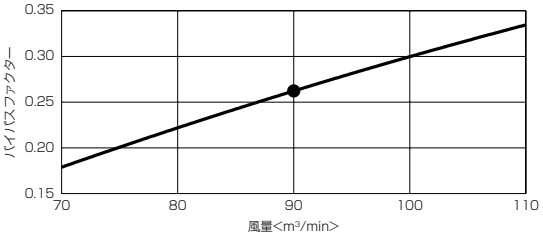
● PFHV-P140DMJ1



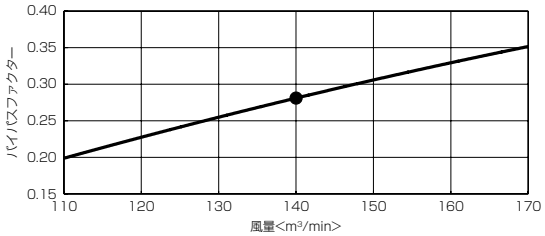
● PFHV-P224DMJ1



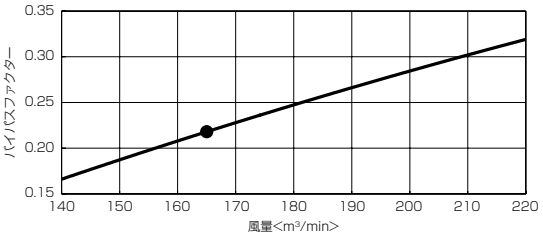
● PFHV-P280DMJ1



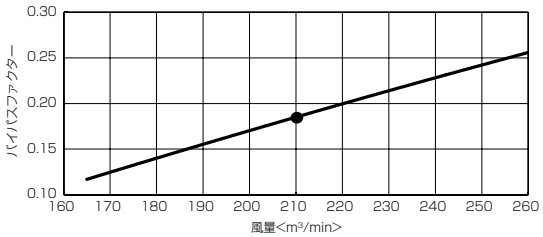
● PFHV-P450DMJ1



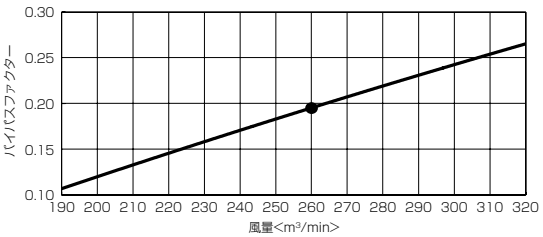
● PFHV-P560DMJ1



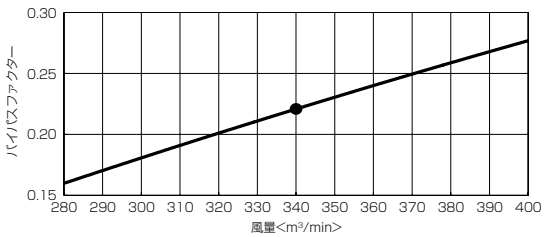
● PFHV-P670DMJ1



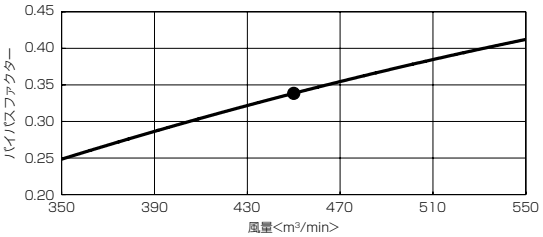
● PFHV-P800DMJ1



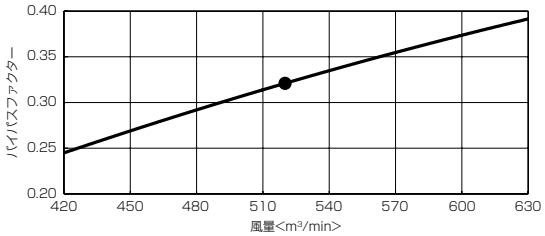
● PFHV-P1120DMJ1



● PFHV-P1400DMJ1

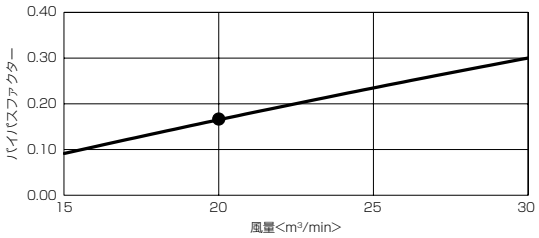


● PFHV-P1600DMJ1

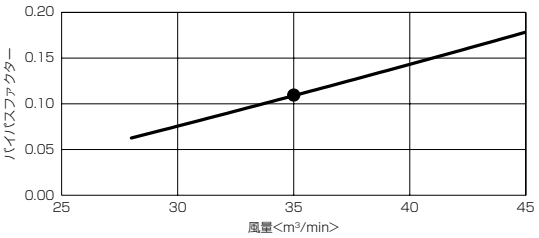


【床置オールフレッシュタイプ】

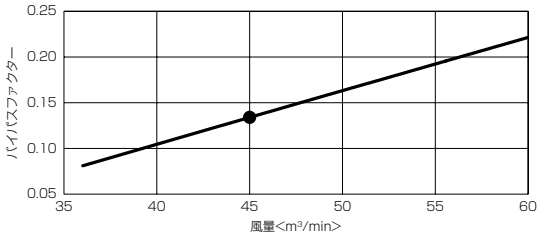
● PFHV-P167DMJ1-F



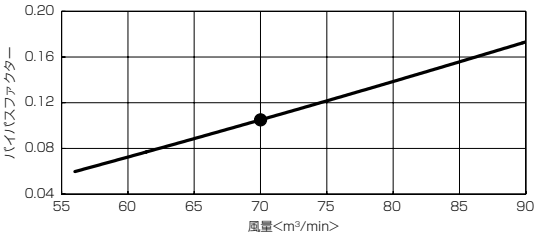
● PFHV-P265DMJ1-F



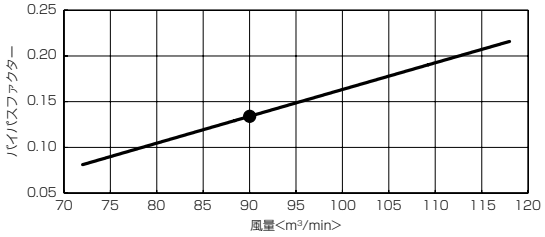
● PFHV-P335DMJ1-F



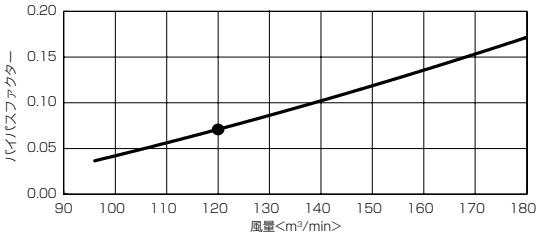
● PFHV-P530DMJ1-F



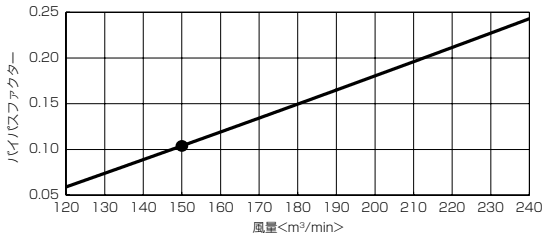
● PFHV-P670DMJ1-F



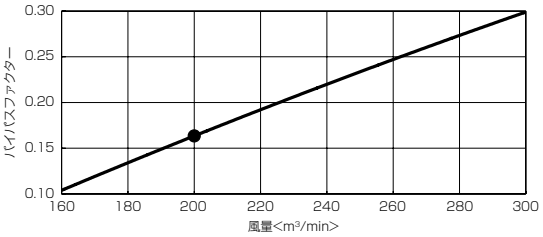
● PFHV-P1000DMJ1-F



● PFHV-P1250DMJ1-F



● PFHV-P1600DMJ1-F



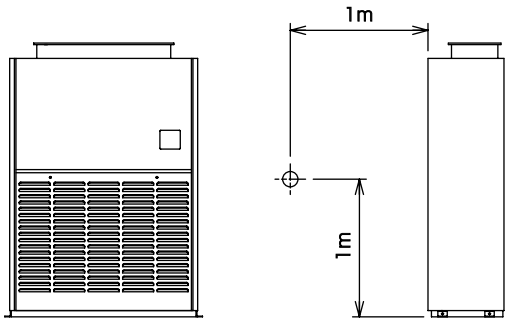
<5> 騒音特性

(1) 室内ユニット

【床置標準タイプ】

【測定条件】

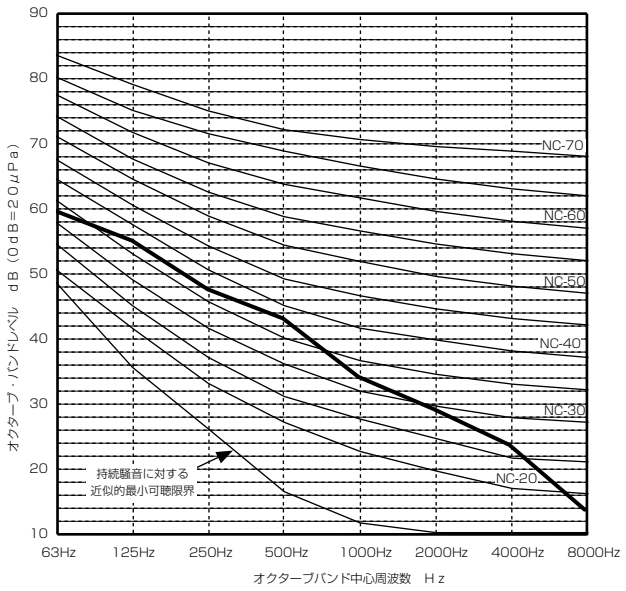
●無響音室：暗騒音 25dB［A 特性］以下



● PFAV-P80DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
59.5	55.0	47.5	43.0	34.0	29.0	23.5	13.5	45

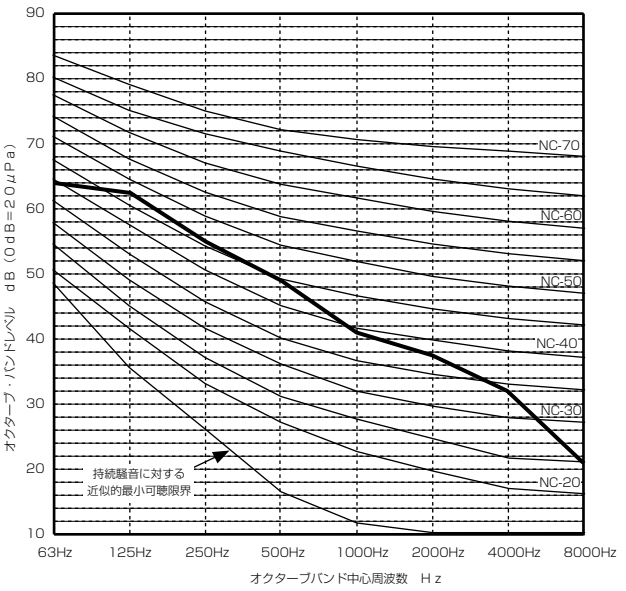
(dB)



● PFAV-P140DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
64.0	62.5	55.0	49.0	41.0	37.5	32.0	21.0	52

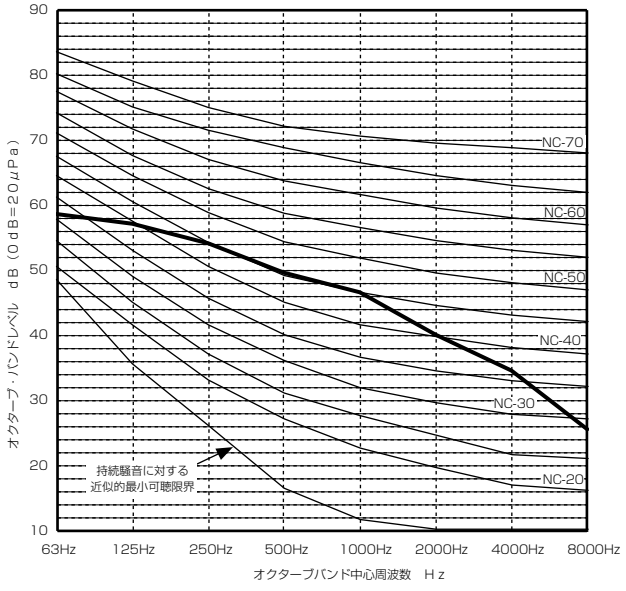
(dB)



● PFAV-P224DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
58.5	57.0	54.0	49.5	46.5	40.0	34.5	25.5	52

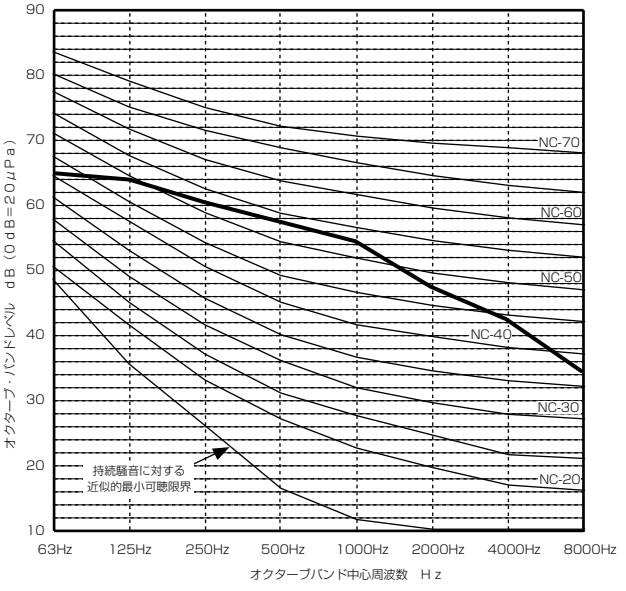
(dB)



● PFAV-P280DMJ1

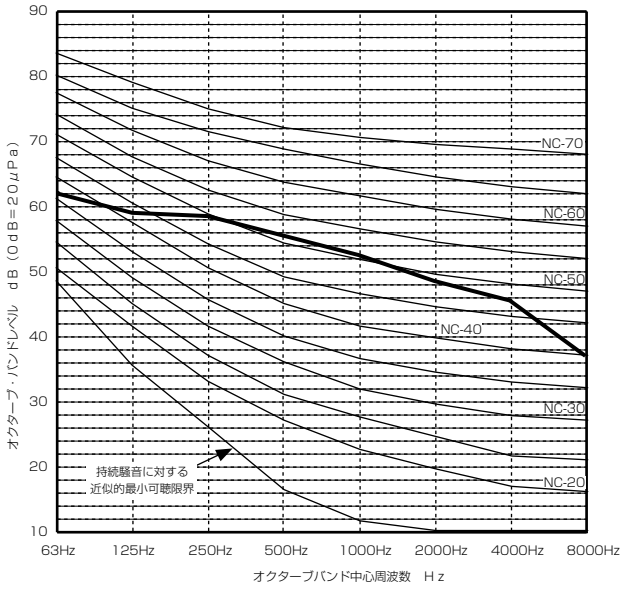
63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
65.0	64.0	60.5	57.5	54.5	47.5	42.5	34.5	59.5

(dB)



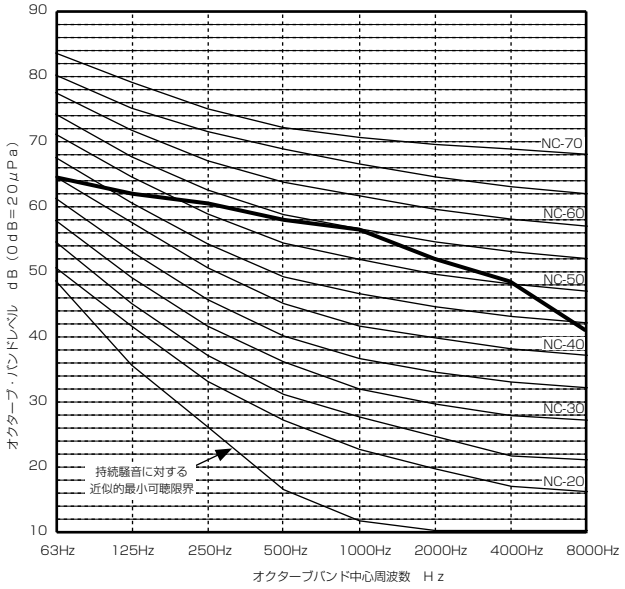
● PFAV-P450DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
62.0	59.0	58.5	55.5	52.5	48.5	45.5	37.0	58	(dB)



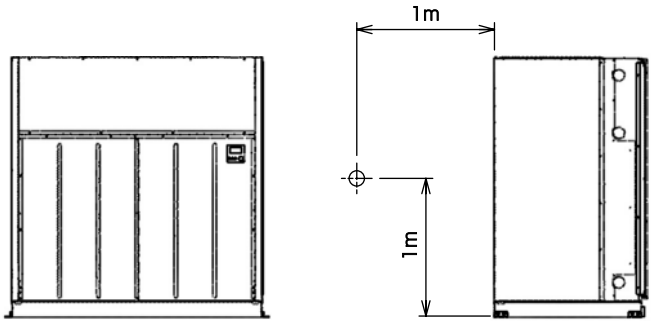
● PFAV-P560DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
64.5	62.0	60.5	58.0	56.5	52.0	48.5	41.0	61	(dB)



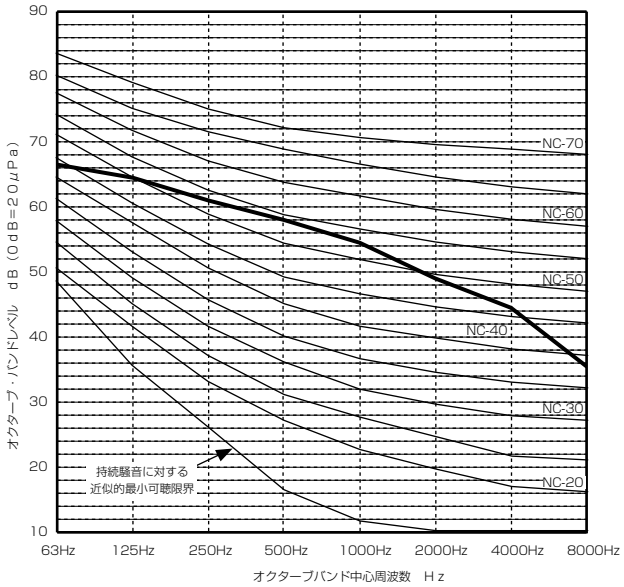
【測定条件】

●無響音室：暗騒音 25dB［A 特性］以下



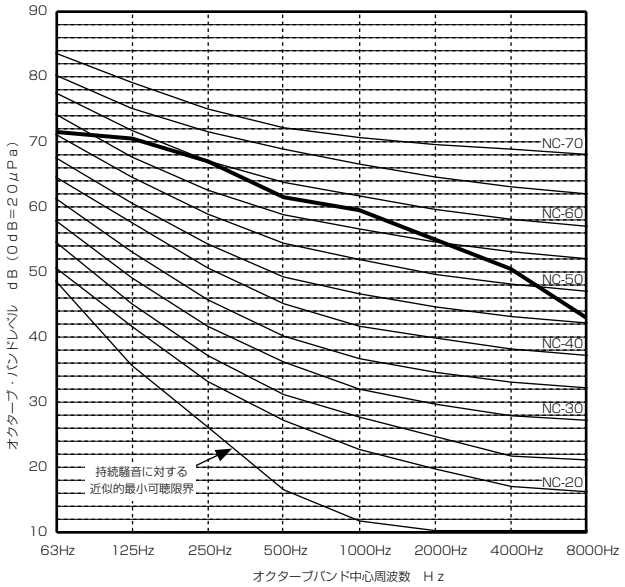
● PFAV-P670DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
66.5	64.5	61.0	58.0	54.5	49.0	44.5	35.5	60 (dB)



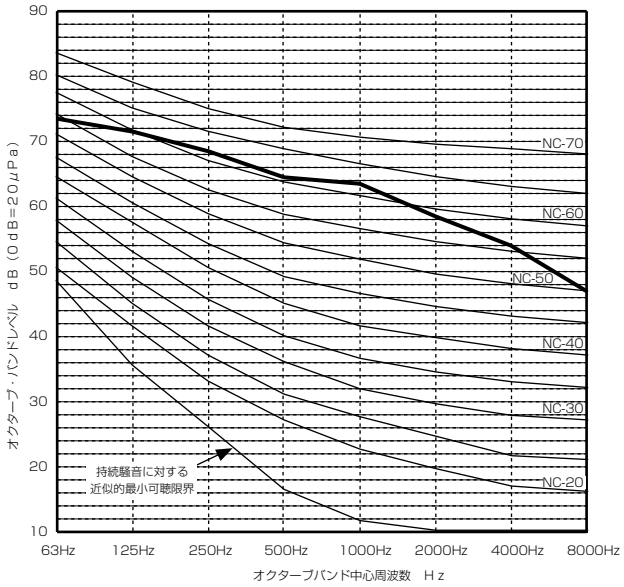
● PFAV-P800DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
71.5	70.5	67.0	61.5	59.5	55.0	50.5	43.0	65 (dB)



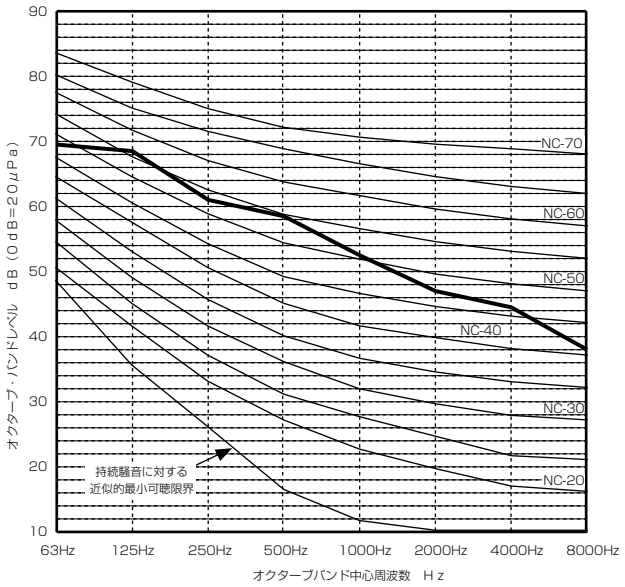
● PFAV-P1120DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
73.5	71.5	68.5	64.5	63.5	58.5	54.0	47.0	68 (dB)



● PFAV-P1400DMJ1

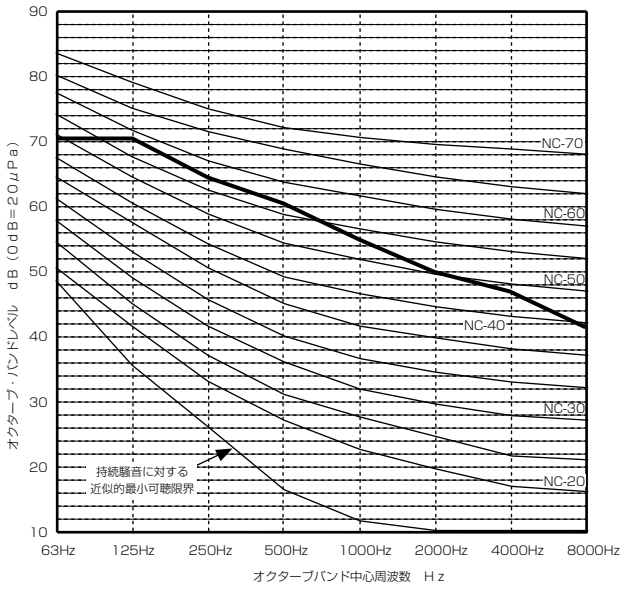
63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
69.5	68.5	61.0	58.5	52.5	47.0	44.5	38.0	60 (dB)



● PFAV-P1600DMJ1

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
70.5	70.5	64.5	60.5	55.0	50.0	47.0	41.5	62.5

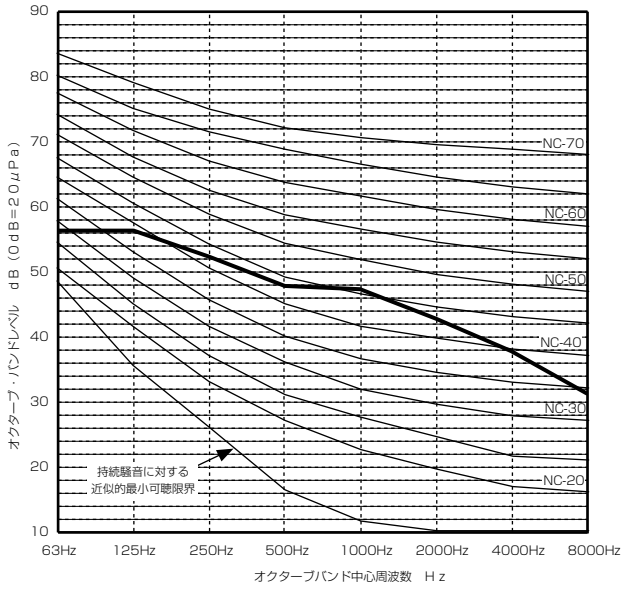
(dB)



● PFAV-P80DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
56.5	56.5	52.5	48.0	47.5	43.0	38.0	31.5	52

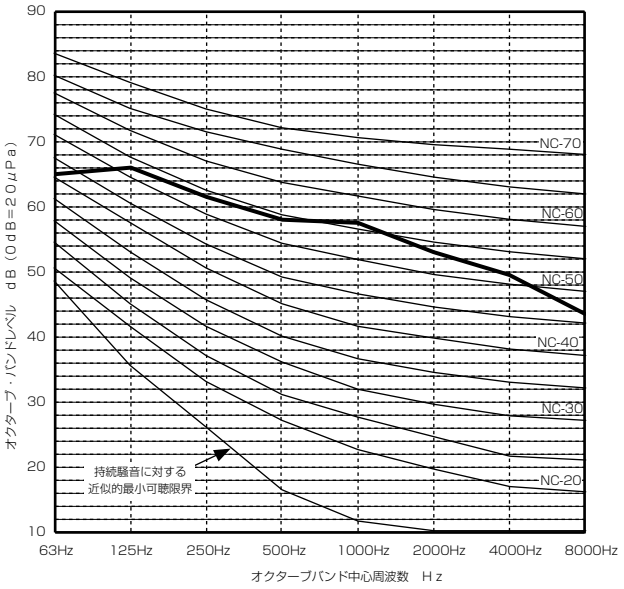
(dB)



● PFAV-P140DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
65.0	66.0	61.5	58.0	57.5	53.0	49.5	43.5	62

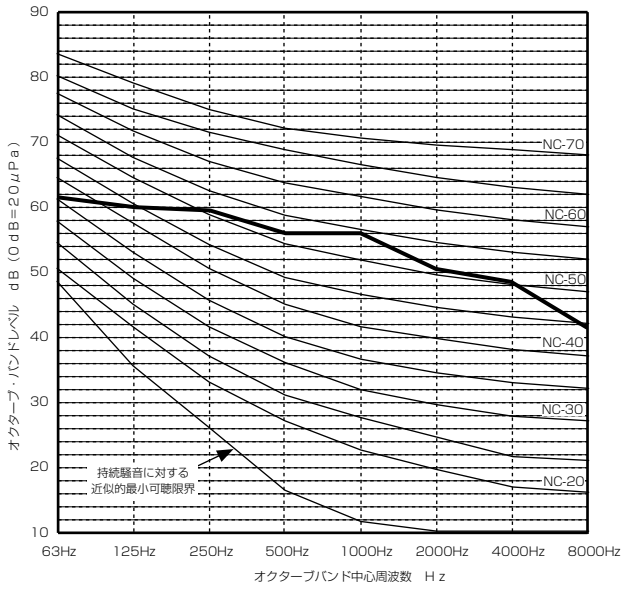
(dB)



● PFAV-P224DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
61.5	60.0	59.5	56.0	56.0	50.5	48.5	41.5	60

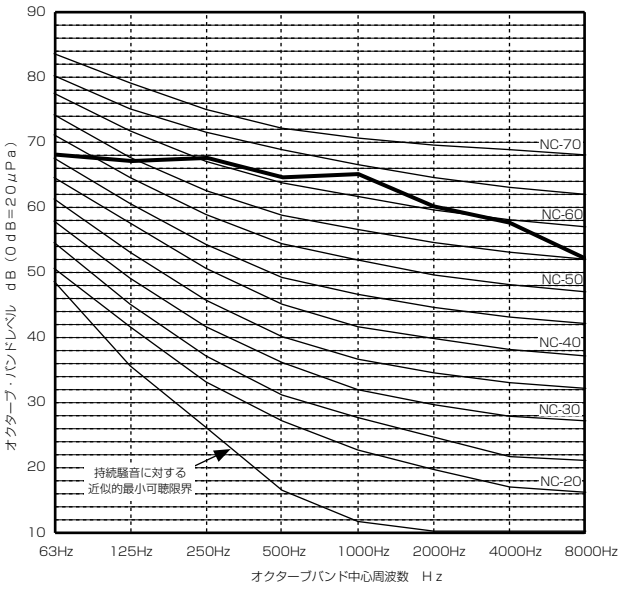
(dB)



● PFAV-P280DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
68.0	67.0	67.5	64.5	65.0	60.0	57.5	52.0	69

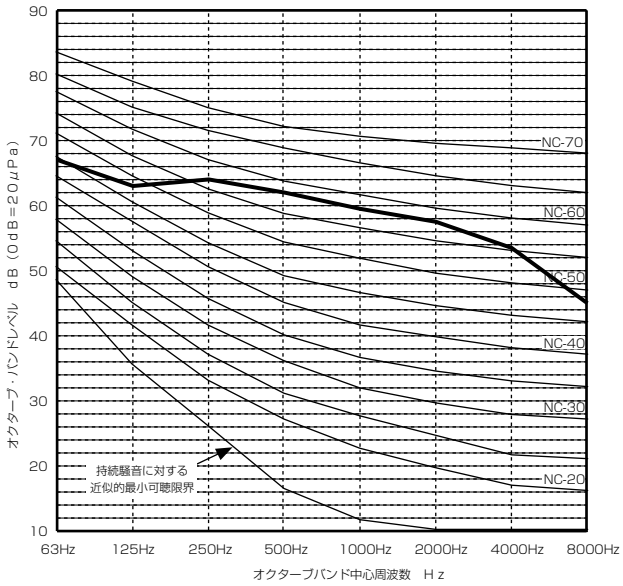
(dB)



● PFAV-P450DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
67.0	63.0	64.0	62.0	59.5	57.5	53.5	45.0	65

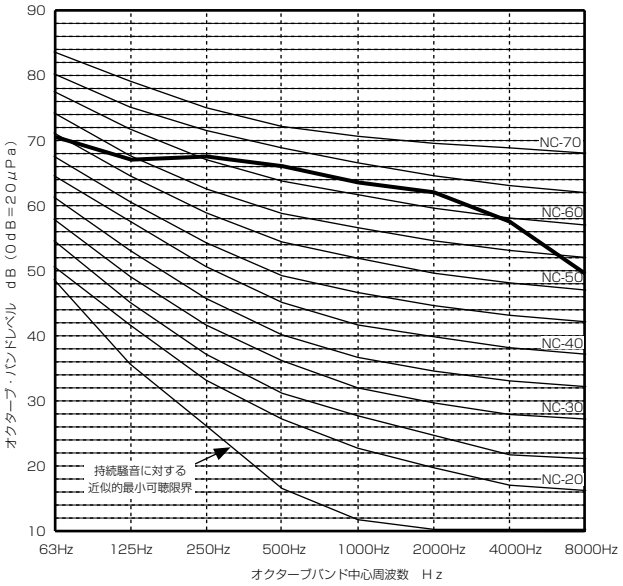
(dB)



● PFAV-P560DMJ1
（別売プレナム取付時）

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
70.5	67.0	67.5	66.0	63.5	62.0	57.5	49.5	69

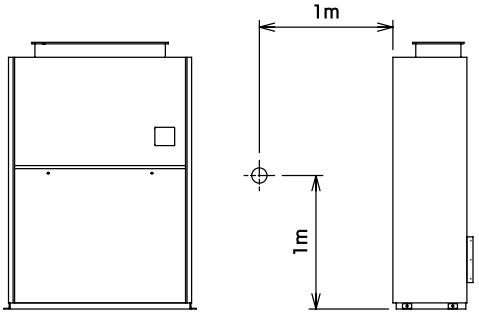
(dB)



【床置オールフレッシュタイプ】

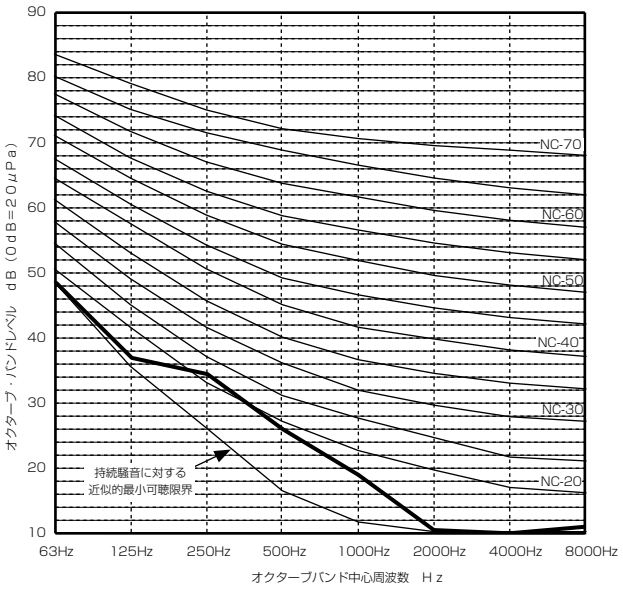
【測定条件】

●無響音室：暗騒音 25dB［A 特性］以下



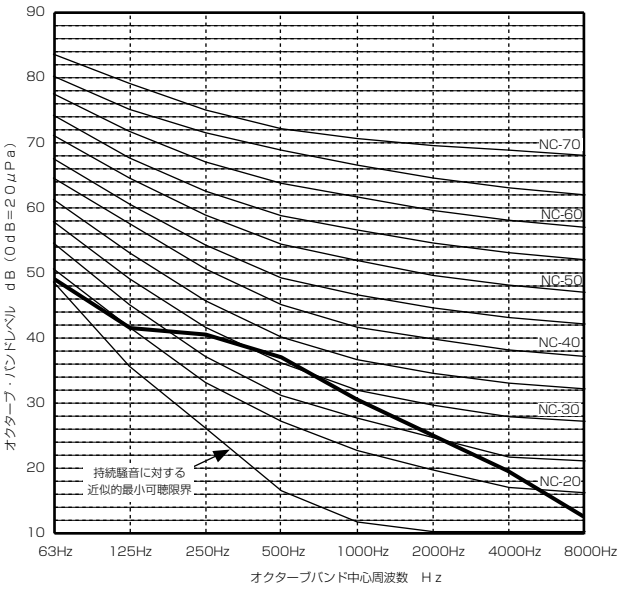
● PFAV-P167DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
48.5	37.0	34.5	26.0	19.0	10.5	10.0	11.0	30	(dB)



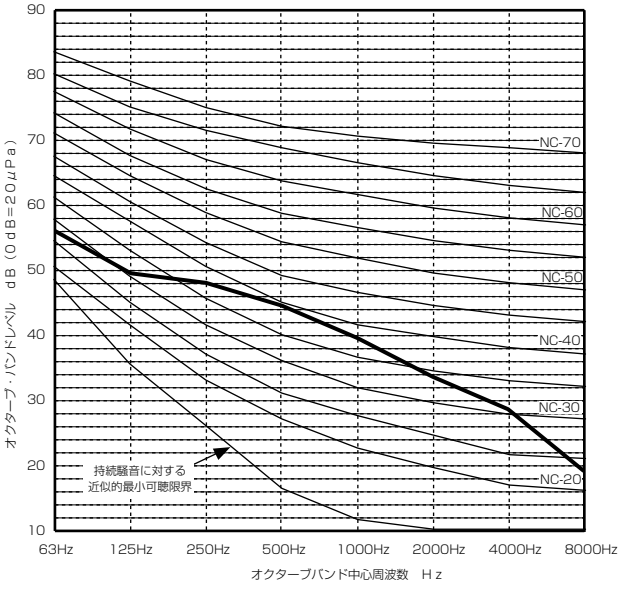
● PFAV-P265DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
49.0	41.5	40.5	37.0	30.5	25.0	19.5	12.5	38	(dB)



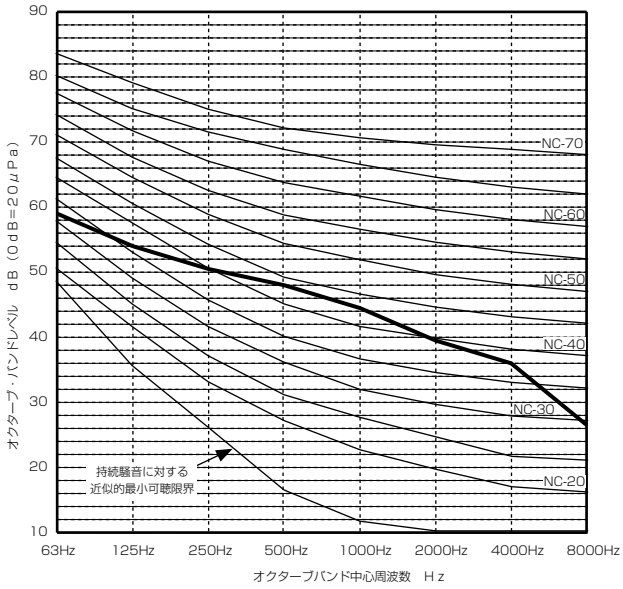
● PFAV-P335DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
56.0	49.5	48.0	44.5	39.5	33.5	28.5	19.0	46	(dB)



● PFAV-P530DMJ1-F

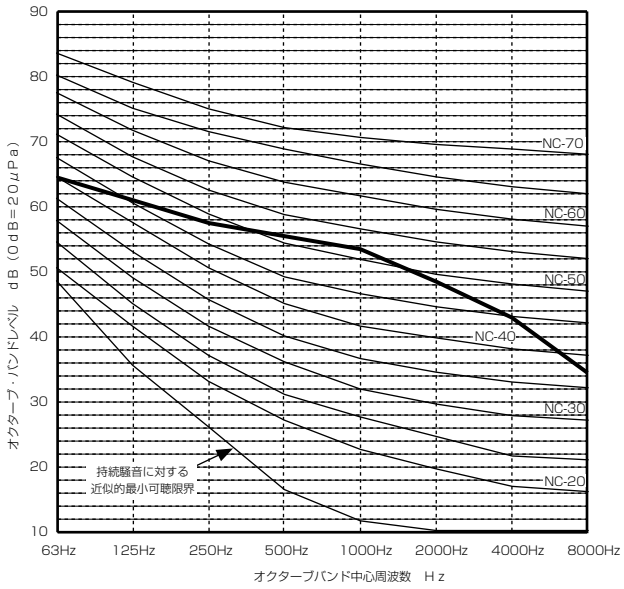
63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
59.0	54.0	50.5	48.0	44.5	39.5	36.0	26.5	50	(dB)



● PFAV-P670DMJ1-F

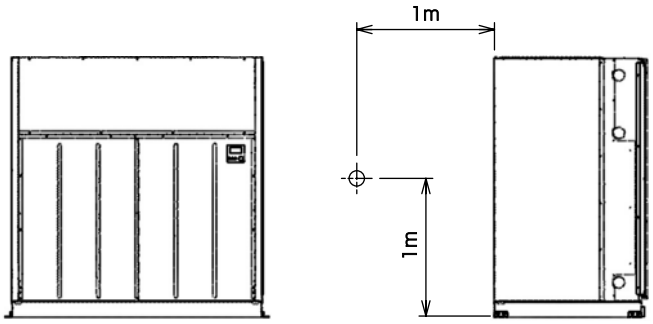
63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
64.5	61.0	57.5	55.5	53.5	48.5	43.0	34.5	58

(dB)



【測定条件】

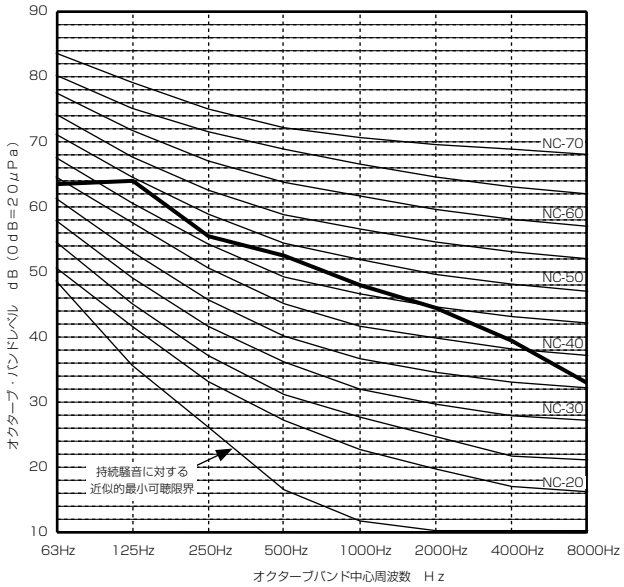
●無響音室：暗騒音 25dB［A 特性］以下



● PFAV-P1000DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
63.5	64.0	55.5	52.5	48.0	44.5	39.5	33.0	55

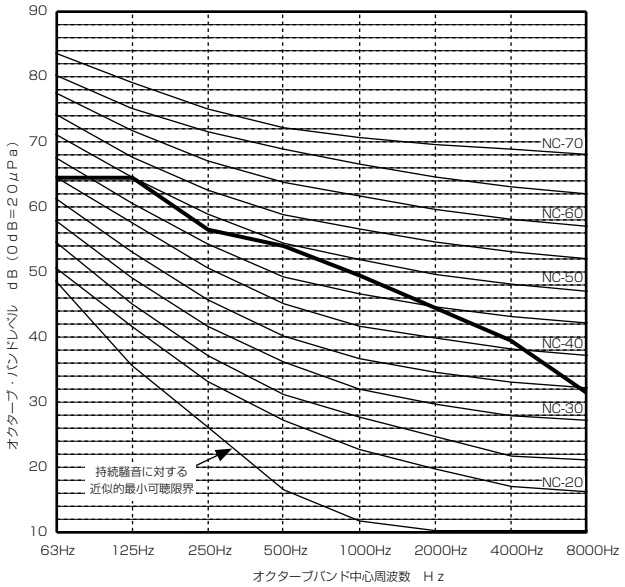
(dB)



● PFAV-P1250DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
64.5	64.5	56.5	54.0	49.5	44.5	39.5	31.5	56

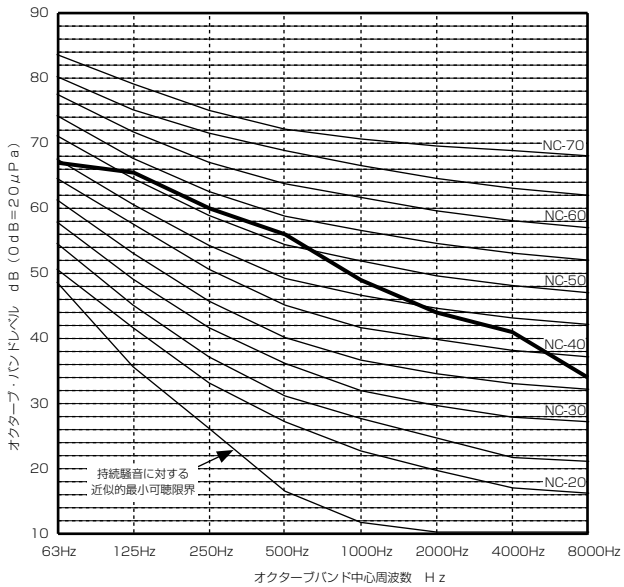
(dB)



● PFAV-P1600DMJ1-F

63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性
67.0	65.5	60.0	56.0	49.0	44.0	41.0	34.0	57.5

(dB)

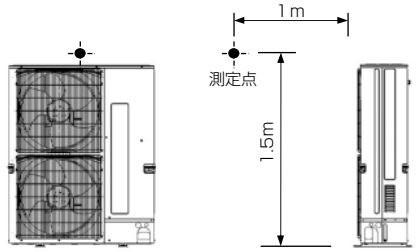


(2) 室外構成ユニット

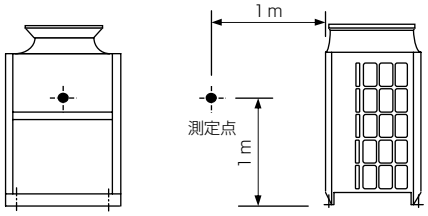
【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】
セット形名（室外ユニット形名）

【測定条件】
●無響音室：暗騒音 25dB［A 特性］以下

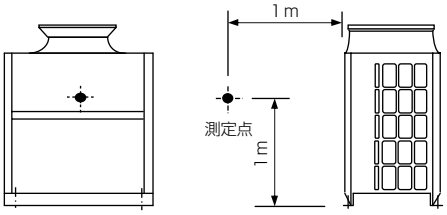
● PFHV-P80, 140DMJ1
（● PUHV-P80, 140DMJ1）
● PFHV-P167DMJ1-F
（● PUHV-P140DMJ1）



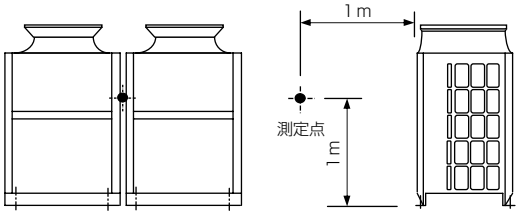
● PFHV-P224, 280DMJ1
● PFHV-P265, 335DMJ1-F
（● PUHV-P224, 280DMJ1）



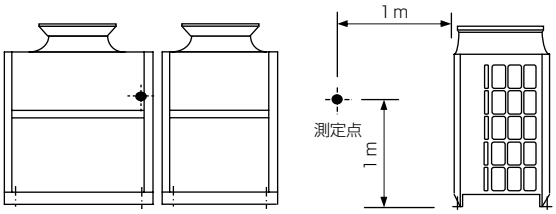
● PFHV-P450DMJ1
● PFHV-P530DMJ1-F
（● PUHV-P450DMJ1）



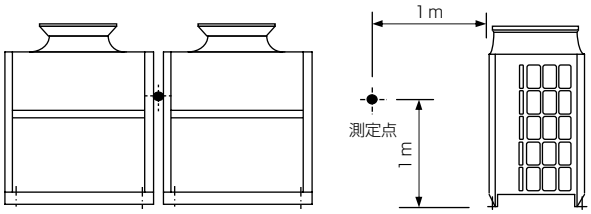
● PFHV-P560DMJ1
● PFHV-P670DMJ1-F
（● PUHV-P280SDMJ1×2）



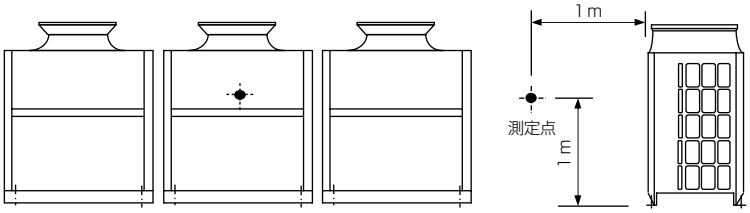
● PFHV-P670DMJ1
（● PUHV-P280 + 400SDMJ1）



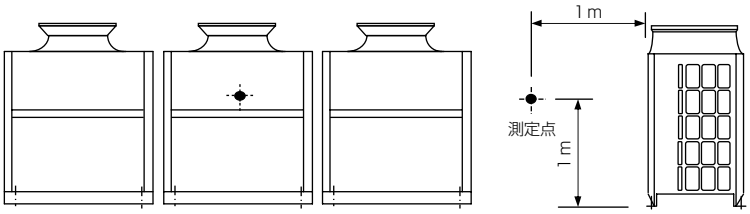
● PFHV-P800DMJ1
● PFHV-P1000DMJ1-F
（● PUHV-P400SDMJ1×2）



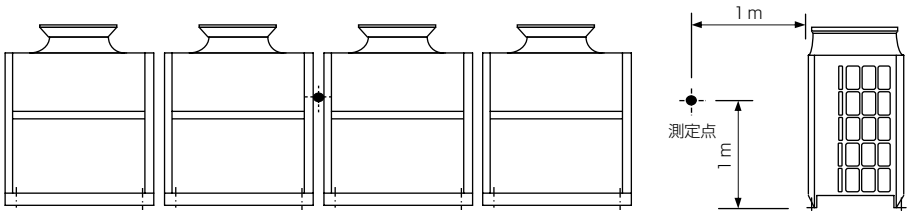
● PFHV-P1120DMJ1
● PFHV-P1250DMJ1-F
（● PUHV-P400SDMJ1×3）



● PFHV-P1400DMJ1
● PFHV-P1600DMJ1-F
(● PUHV-P500SDMJ1×3)



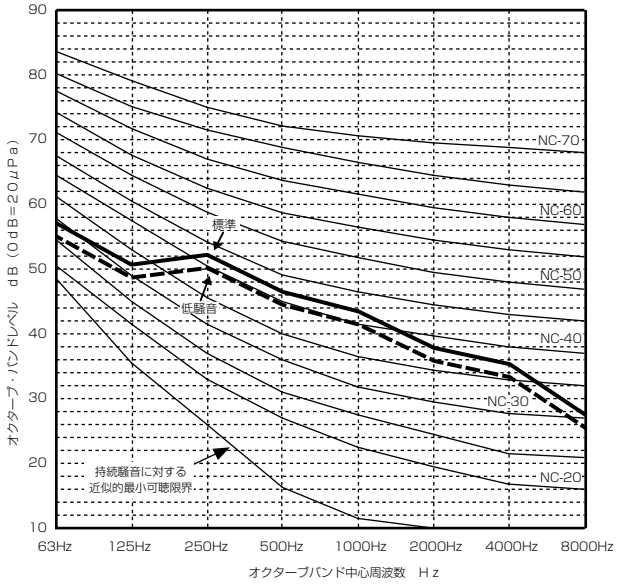
● PFHV-P1600DMJ1
(● PUHV-P400SDMJ1×4)



【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】
セット形名（室外ユニット形名）

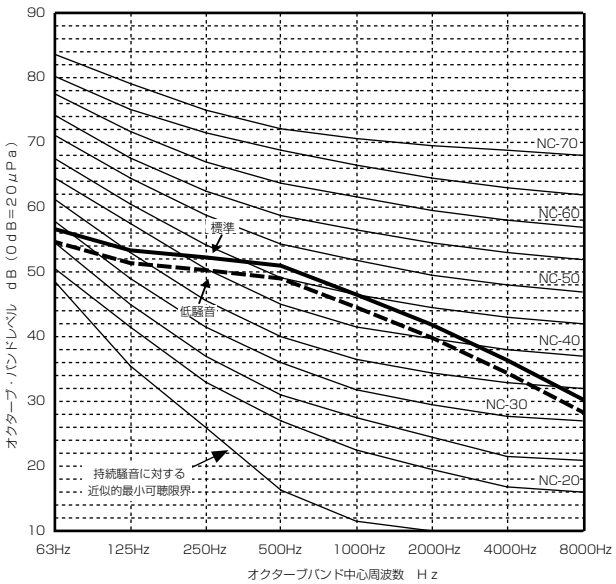
● PFHV-P80DMJ1
（● PUHV-P80DMJ1）

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	57.0	50.6	52.1	46.4	43.4	37.8	35.3	27.5	49	(dB)
低騒音	55.0	48.6	50.1	44.4	41.4	35.8	33.3	25.5	47	(dB)



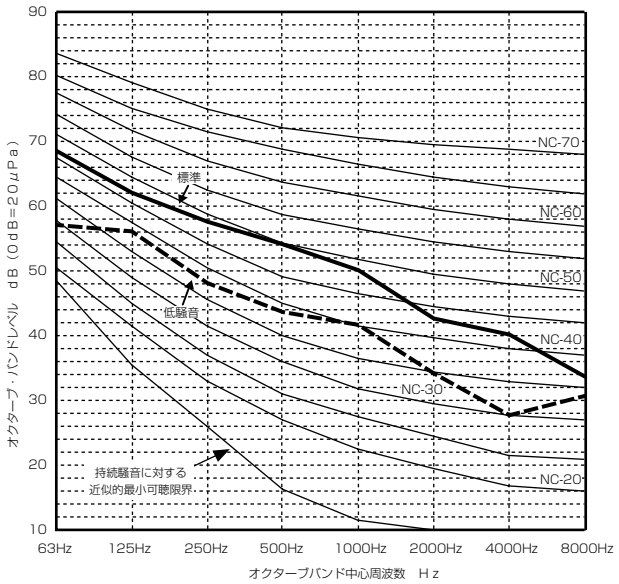
● PFHV-P140DMJ1
● PFHV-P167DMJ1-F
（● PUHV-140DMJ1）

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	56.6	53.3	52.2	50.9	46.4	41.7	36.2	30.1	52	(dB)
低騒音	54.6	51.3	50.2	48.9	44.4	39.7	34.2	28.1	50	(dB)



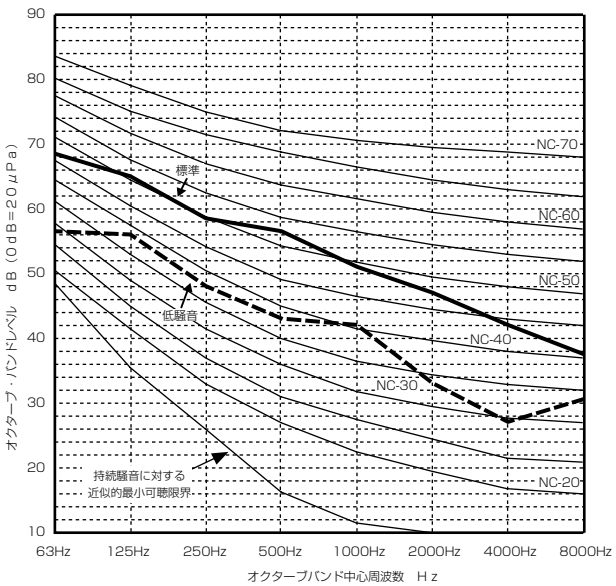
● PFHV-P224DMJ1
● PFHV-P265DMJ1-F
（● PUHV-P224DMJ1）

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	68.5	62.0	57.5	54.0	50.0	42.5	40.0	33.5	56	(dB)
低騒音	57.0	56.0	48.0	43.5	41.5	34.0	27.5	30.5	47	(dB)



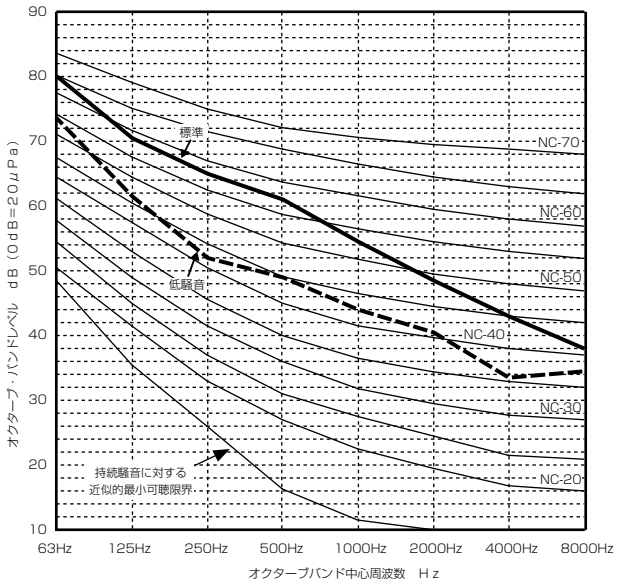
● PFHV-P280DMJ1
● PFHV-P335DMJ1-F
（● PUHV-P280DMJ1）

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	68.5	65.0	58.5	56.5	51.0	47.0	42.0	37.5	58	(dB)
低騒音	56.5	56.0	48.0	43.0	42.0	33.0	27.0	30.5	47	(dB)



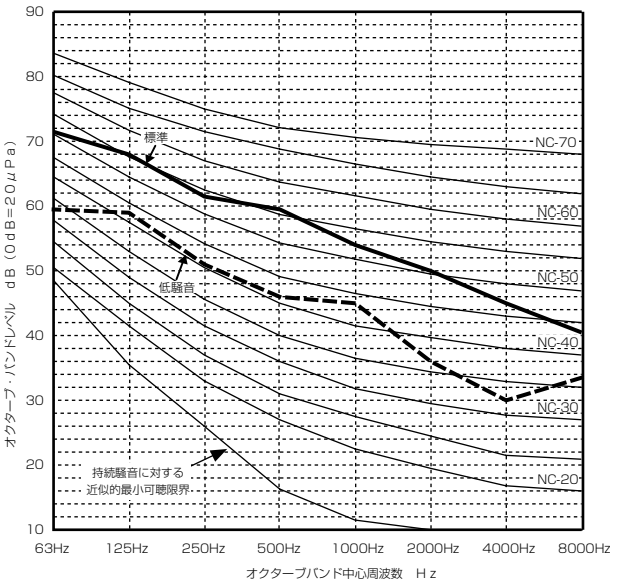
● PFHV-P450DMJ1
● PFHV-P530DMJ1-F
(● PUHV-P450DMJ1)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	80.0	70.5	65.0	61.0	54.5	48.5	43.0	38.0	63	(dB)
低騒音	73.5	61.5	52.0	49.0	44.0	40.5	33.5	34.5	53	(dB)



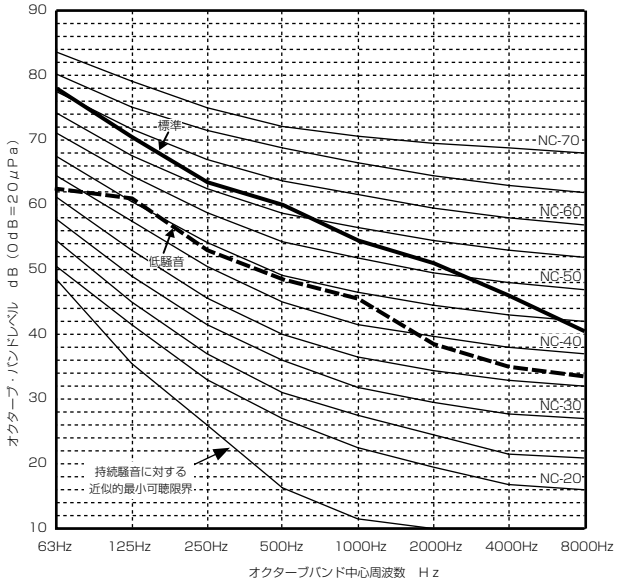
● PFHV-P560DMJ1
● PFHV-P670DMJ1-F
(● PUHV-P280SDMJ1×2)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	71.5	68.0	61.5	59.5	54.0	50.0	45.0	40.5	61	(dB)
低騒音	59.5	59.0	51.0	46.0	45.0	36.0	30.0	33.5	50	(dB)



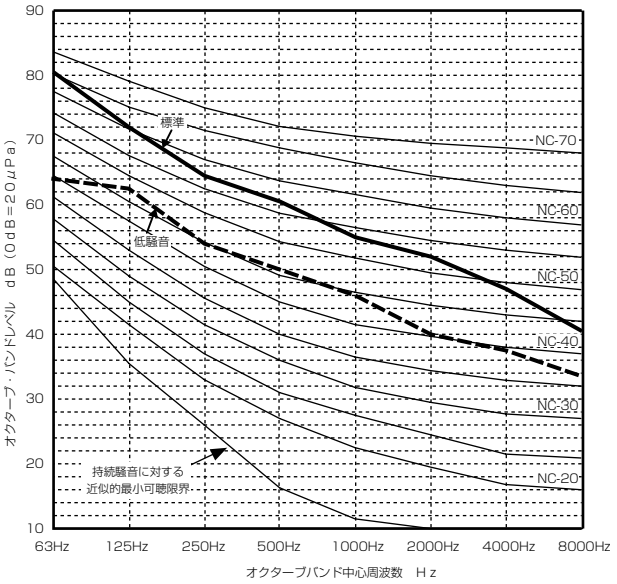
● PFHV-P670DMJ1
(● PUHV-P280 + 400SDMJ1)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	78.0	70.5	63.5	60.0	54.5	51.0	46.0	40.5	62.5	(dB)
低騒音	62.5	61.0	53.0	48.5	45.5	38.5	35.0	33.5	52	(dB)



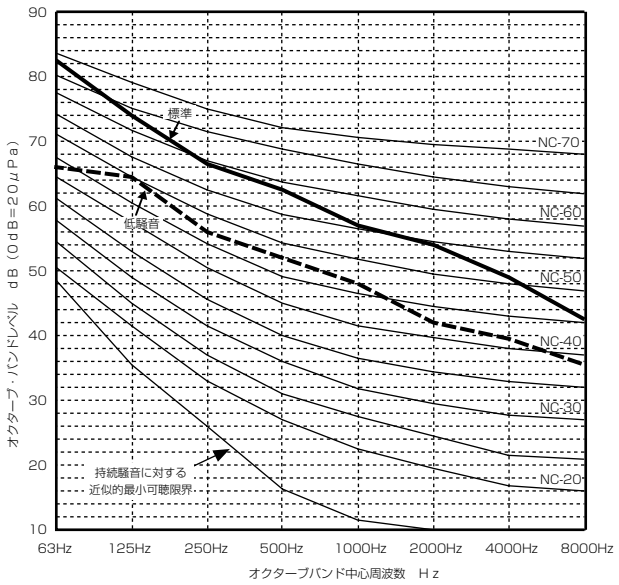
● PFHV-P800DMJ1
● PFHV-P1000DMJ1-F
(● PUHV-P400SDMJ1×2)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	80.5	72.0	64.5	60.5	55.0	52.0	47.0	40.5	63.5	(dB)
低騒音	64.0	62.5	54.0	50.0	46.0	40.0	37.5	33.5	53	(dB)



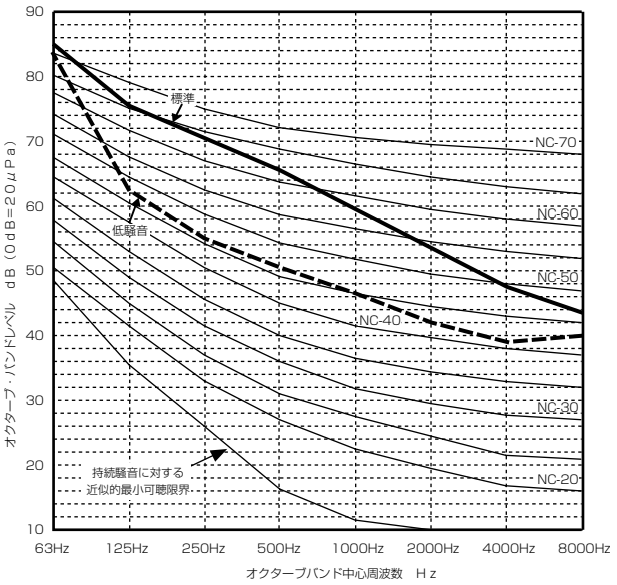
● PFHV-P1120DMJ1
● PFHV-P1250DMJ1-F
(● PUHV-P400SDMJ1×3)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	82.5	74.0	66.5	62.5	57.0	54.0	49.0	42.5	65.5	(dB)
低騒音	66.0	64.5	56.0	52.0	48.0	42.0	39.5	35.5	55	(dB)



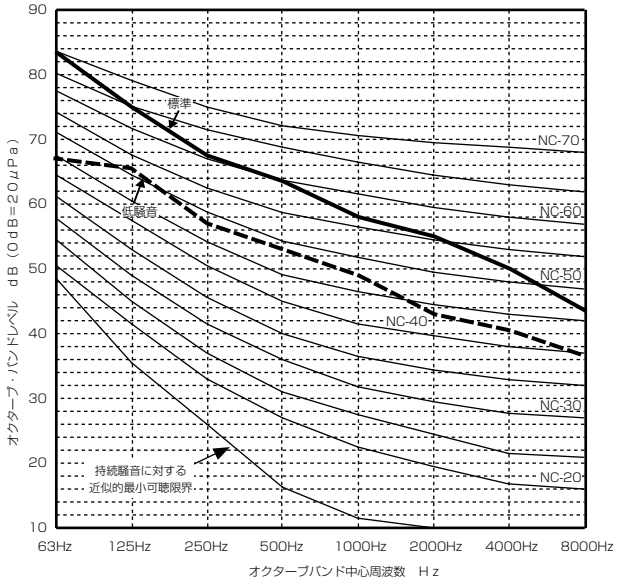
● PFHV-P1400DMJ1
● PFHV-P1600DMJ1-F
(● PUHV-P500SDMJ1×3)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	85.0	75.5	70.5	65.5	59.5	53.5	47.5	43.5	68	(dB)
低騒音	83.5	62.5	55.0	50.5	46.5	42.0	39.0	40.0	59	(dB)



● PFHV-P1600DMJ1
(● PUHV-P400SDMJ1×4)

	63Hz	125Hz	250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz	A特性	
標準	83.5	75.0	67.5	63.5	58.0	55.0	50.0	43.5	66.5	(dB)
低騒音	67.0	65.5	57.0	53.0	49.0	43.0	40.5	36.5	56	(dB)



<6> 重心位置

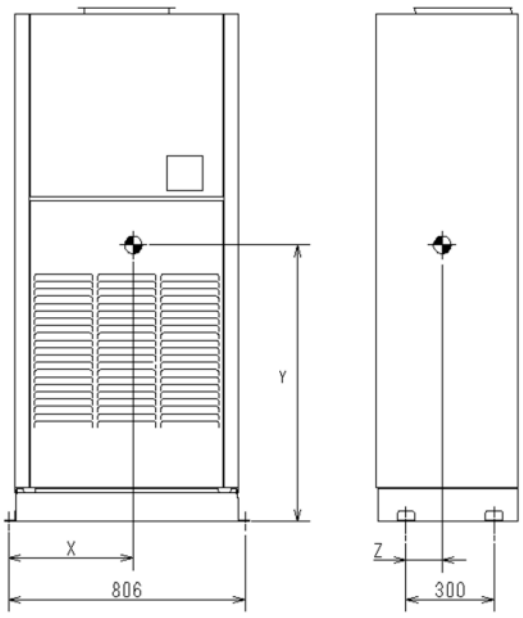
(1) 室内ユニット

【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】

室内ユニット形名

● PFAV-P80, 140DMJ1

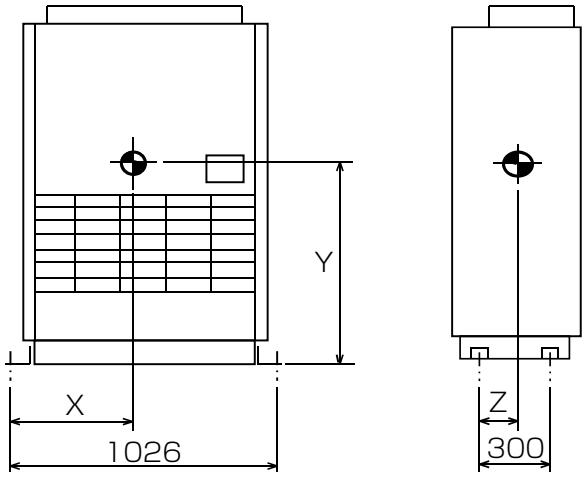
● PFAV-P167DMJ1-F



機種	X	Y	Z
PFAV-P80DMJ1	425	942	124
PFAV-P140DMJ1	429	932	122
PFAV-P167DMJ1-F	429	926	125

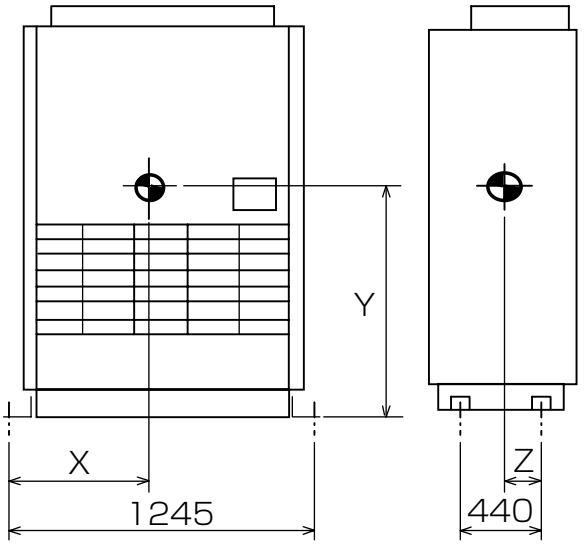
● PFAV-P224, 280DMJ1

● PFAV-P265, 335DMJ1-F



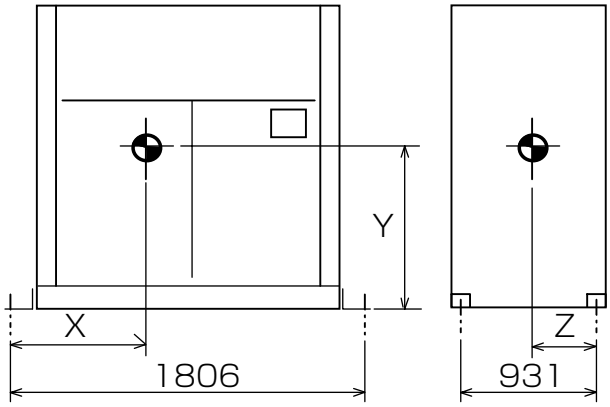
機種	X	Y	Z
PFAV-P224DMJ1	543	924	119
PFAV-P280DMJ1	539	919	120
PFAV-P265DMJ1-F	542	917	121
PFAV-P335DMJ1-F	538	913	122

● PFAV-P450, 560DMJ1
● PFAV-P530, 670DMJ1-F



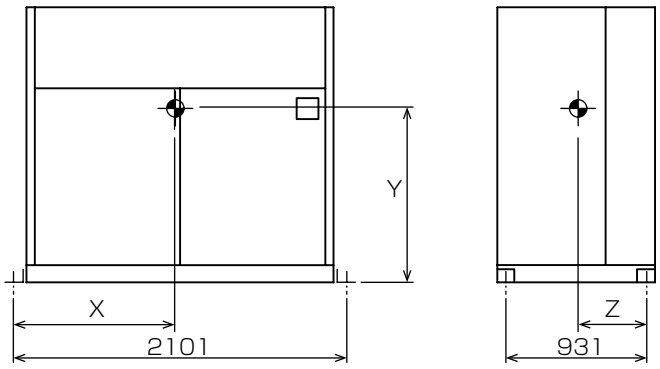
機種	X	Y	Z
PFAV-P450DMJ1	633	1105	266
PFAV-P560DMJ1			
PFAV-P530DMJ1-F	670	1019	267
PFAV-P670DMJ1-F			

● PFAV-P670, 800, 1120DMJ1
● PFAV-P1000, 1250DMJ1-F



機種	X	Y	Z
PFAV-P670DMJ1	774	973	420
PFAV-P800DMJ1	771	980	425
PFAV-P1000DMJ1-F	743	981	431
PFAV-P1120DMJ1			
PFAV-P1250DMJ1-F	776	979	444

● PFAV-P1400, 1600DMJ1
● PFAV-P1600DMJ1-F



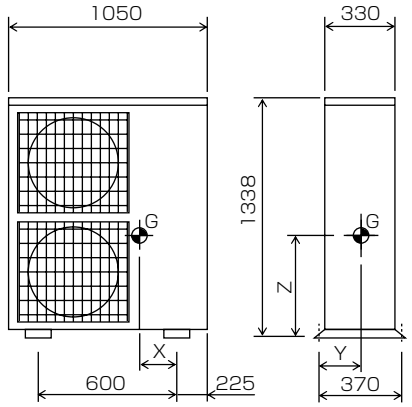
機種	X	Y	Z
PFAV-P1400DMJ1	985	889	487
PFAV-P1600DMJ1	992	888	505
PFAV-P1600DMJ1-F	930	958	467

(2) 室外ユニット

【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】

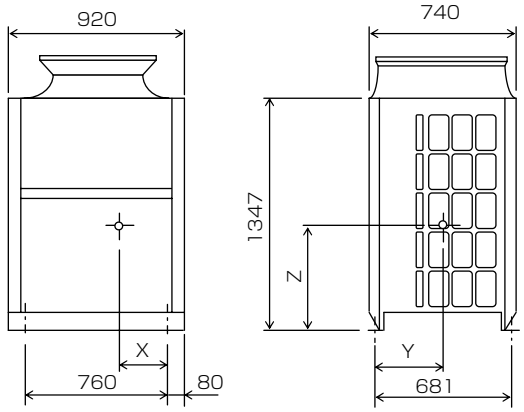
室外ユニット形名

- PUHV-P80DMJ1
- PUHV-P80DMJ1-C
- PUHV-P140DMJ1
- PUHV-P140DMJ1-C



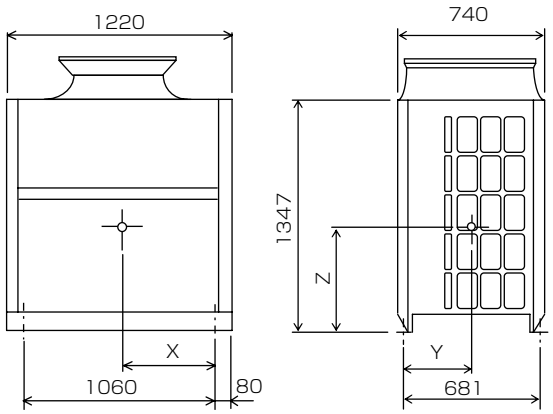
形名	X	Y	Z
PUHV-P80DMJ1(-C)	175	200	642
PUHV-P140DMJ1(-C)			

- PUHV-P224, 280DMJ1
- PUHV-P280SDMJ1



形名	X	Y	Z
PUHV-P224DMJ1	331	290	622
PUHV-P280DMJ1	333	296	639
PUHV-P280SDMJ1	332	298	636

- PUHV-P450DMJ1
- PUHV-P400, 500SDMJ1



形名	X	Y	Z
PUHV-P450DMJ1	430	309	591
PUHV-P400SDMJ1	436	298	622
PUHV-P500SDMJ1	431	310	589

<7> 耐震強度計算

(1) 室内ユニット

【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】

1. 形　　名　　①

2. 機器諸元

（1）機器質量（運転質量）　W＝ ② kg

（2）アンカーボルト

①総本数　N＝ 4 本

②サイズ・形状　＝M ③ 形

③１本当たりの軸断面積（呼径による断面積）　A＝ ④ mm^2＝ ⑤ m^2

④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの総本数　Nt＝ 2 本

（3）据付面より機器重心までの高さ　Hg＝ ⑥ mm ＝ ⑦ m

（4）検討する方向から見たボルトスパン　L＝ ⑧ mm ＝ ⑨ m

（5）検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離　Lg＝ ⑩ mm（Lg≦L/2）＝ ⑪ m

3. 検討計算（各項の小数点以下2桁目を四捨五入して算出）

（1）設計用水平震度　Kh＝ 2.0

（2）設計用鉛直震度　$Kv=\frac{Kh}{2}$＝ 1.0

（3）設計用水平地震力　$Fh=Kh \cdot W \cdot 9.8$＝ ⑫ N

（4）設計用鉛直地震力　$Fv=Kv \cdot W \cdot 9.8$＝ ⑬ N

（5）アンカーボルトの引抜力　$Rb=\frac{Fh \cdot Hg-(W \cdot 9.8-Fv) \cdot Lg}{L \cdot Nt}$＝ ⑭ N

（6）アンカーボルトのせん断力　$Q=\frac{Fh}{N}$＝ ⑮ N

（7）アンカーボルトに生ずる応力度

①引張応力度　$\sigma=\frac{Rb}{A}$＝ ⑯ MPa＜ft＝ 176.0 MPa

②せん断応力度　$\tau=\frac{Q}{A}$＝ ⑰ MPa＜fs＝ 101.0 MPa

③引張とせん断を同時に受ける場合（但し fts≦ft）　fts'＝1.4ft−1.6τ＝ ⑱ MPa

σ＝ ⑯ MPa＜fts＝ ⑲ MPa

（8）アンカーボルトの施工法

①アンカーボルトの施工法　＝ ⑳

②コンクリートの厚さ　＝ ㉑ mm ＝ ㉒ m

③ボルトの埋込長さ　＝ ㉓ mm ＝ ㉔ m

④許容引抜荷重　Ta＝ ㉕ N ＞Rb＝ ⑭ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●耐震強度計算

①	形名(床置標準タイプ)			PFAV-P80DMJ1	PFAV-P140DMJ1
②	機器質量(kg)		W	121	123
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8	8
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50	50
⑤		〃 (m^2)		$50X10^{-6}$	$50X10^{-6}$
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	942	932
⑦		〃 (m)	Hg	0.942	0.932
⑧		ボルトスパン(mm)	L	300	300
⑨		〃 (m)	L	0.3	0.3
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	124	122
⑪		〃 (m)	Lg	0.124	0.122
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	2371.6	2410.8
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	1185.8	1205.4
⑭		引抜力(N)	Rb	3723.4	3744.8
⑮		せん断力(N)	Q	592.9	602.7
⑯		引張応力度(MPa)	σ	74.5	74.9
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	11.9	12.1
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	227.4	227.1
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	埋込み式J形アンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	120
㉒		〃 (m)		0.12	0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92	92
㉔		〃 (m)		0.092	0.092
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820	8820

①	形名(床置オールフレッシュタイプ)			PFAV-P167DMJ1-F
②	機器質量(kg)		W	123
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50
⑤		〃 (m^2)		$50X10^{-6}$
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	926
⑦		〃 (m)	Hg	0.926
⑧		ボルトスパン(mm)	L	300
⑨		〃 (m)	L	0.3
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	125
⑪		〃 (m)	Lg	0.125
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	2410.8
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	1205.4
⑭		引抜力(N)	Rb	3720.7
⑮		せん断力(N)	Q	602.7
⑯		引張応力度(MPa)	σ	74.4
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	12.1
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	227.1
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120
㉒		〃 (m)		0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92
㉔		〃 (m)		0.092
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820

①	形名(床置標準タイプ)			PFAV-P224DMJ1	PFAV-P280DMJ1
②	機器質量(kg)		W	136	140
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8	8
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50	50
⑤		〃 (m^2)		$50X10^{-6}$	$50X10^{-6}$
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	924	919
⑦		〃 (m)	Hg	0.924	0.919
⑧		ボルトスパン(mm)	L	300	300
⑨		〃 (m)	L	0.3	0.3
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	119	120
⑪		〃 (m)	Lg	0.119	0.12
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	2665.6	2744
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	1332.8	1372
⑭		引抜力(N)	Rb	4105.0	4202.9
⑮		せん断力(N)	Q	666.4	686
⑯		引張応力度(MPa)	σ	82.1	84.1
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	13.3	13.7
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	225.1	224.4
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	埋込み式J形アンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	120
㉒		〃 (m)		0.12	0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92	92
㉔		〃 (m)		0.092	0.092
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820	8820

①	形名(床置オールフレッシュタイプ)			PFAV-P265DMJ1-F	PFAV-P335DMJ1-F
②	機器質量(kg)		W	138	142
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8	8
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50	50
⑤		〃 (m^2)		$50X10^{-6}$	$50X10^{-6}$
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	917	913
⑦		〃 (m)	Hg	0.917	0.913
⑧		ボルトスパン(mm)	L	300	300
⑨		〃 (m)	L	0.3	0.3
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	121	122
⑪		〃 (m)	Lg	0.121	0.122
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	2704.8	2783.2
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	1352.4	1391.6
⑭		引抜力(N)	Rb	4133.8	4235.1
⑮		せん断力(N)	Q	676.2	695.8
⑯		引張応力度(MPa)	σ	82.7	84.7
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	13.5	13.9
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	224.8	224.1
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	埋込み式J形アンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	120
㉒		〃 (m)		0.12	0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92	92
㉔		〃 (m)		0.092	0.092
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820	8820

①	形名(床置標準タイプ)			PFAV-P450DMJ1	PFAV-P560DMJ1
②	機器質量(kg)		W	240	
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8	
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50	
⑤		〃 (m^2)		50×10^{-6}	
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	1105	
⑦		〃 (m)	Hg	1.105	
⑧		ボルトスパン(mm)	L	440	
⑨		〃 (m)	L	0.44	
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	266	
⑪		〃 (m)	Lg	0.266	
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	4704.0	
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	2352.0	
⑭		引抜力(N)	Rb	5906.7	
⑮		せん断力(N)	Q	1176.0	
⑯		引張応力度(MPa)	σ	118.1	
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	23.5	
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	208.8	
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	
㉒		〃 (m)		0.12	
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92	
㉔		〃 (m)		0.092	
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820	

①	形名(床置オールフレッシュタイプ)			PFAV-P530DMJ1-F	PFAV-P670DMJ1-F
②	機器質量(kg)		W	207	
③	アンカーボルト	サイズ·形状		8	
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		50	
⑤		〃 (m^2)		50×10^{-6}	
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	1019	
⑦		〃 (m)	Hg	1.019	
⑧		ボルトスパン(mm)	L	440	
⑨		〃 (m)	L	0.44	
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	267	
⑪		〃 (m)	Lg	0.267	
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	4057.2	
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	2028.6	
⑭		引抜力(N)	Rb	4698.1	
⑮		せん断力(N)	Q	1014.3	
⑯		引張応力度(MPa)	σ	94.0	
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	20.3	
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	213.9	
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	
㉒		〃 (m)		0.12	
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		92	
㉔		〃 (m)		0.092	
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	8820	

①	形名(床置標準タイプ)			PFAV-P670DMJ1	PFAV-P800DMJ1	PFAV-P1120DMJ1
②	機器質量(kg)		W	418	424	473
③	アンカーボルト	サイズ·形状		10		
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		78		
⑤		〃 (m^2)		78×10^{-6}		
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	973	980	981
⑦		〃 (m)	Hg	0.973	0.98	0.981
⑧		ボルトスパン(mm)	L	931		
⑨		〃 (m)	L	0.931		
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	420	425	431
⑪		〃 (m)	Lg	0.42	0.425	0.431
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	8192.8	8310.4	9270.8
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	4096.4	4155.2	4635.4
⑭		引抜力(N)	Rb	4281.2	4373.9	4884.3
⑮		せん断力(N)	Q	2048.2	2077.6	2317.7
⑯		引張応力度(MPa)	σ	54.9	56.1	62.6
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	26.3	26.6	29.7
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	204.4	203.8	198.9
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	176.0	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー		
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120		
㉒		〃 (m)		0.12		
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		90		
㉔		〃 (m)		0.09		
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	11760		

①	形名(床置オールフレッシュタイプ)			PFAV-P1000DMJ1-F	PFAV-P1250DMJ1-F
②	機器質量(kg)		W	424	441
③	アンカーボルト	サイズ·形状		10	
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		78	
⑤		〃 (m^2)		78×10^{-6}	
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	980	979
⑦		〃 (m)	Hg	0.98	0.979
⑧		ボルトスパン(mm)	L	931	
⑨		〃 (m)	L	0.931	
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	425	444
⑪		〃 (m)	Lg	0.425	0.444
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	8310.4	8643.6
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	4155.2	4321.8
⑭		引抜力(N)	Rb	4373.9	4544.6
⑮		せん断力(N)	Q	2077.6	2160.9
⑯		引張応力度(MPa)	σ	56.1	58.3
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	26.6	27.7
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	203.8	202.1
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	
⑳		アンカーボルトの施工法		埋込み式J形アンカー	
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	
㉒		〃 (m)		0.12	
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		90	
㉔		〃 (m)		0.09	
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	11760	

①	形名(床置標準タイプ)			PFAV-P1400DMJ1	PFAV-P1600DMJ1
②	機器質量(kg)		W	649	722
③	アンカーボルト	サイズ·形状		16	16
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		200	200
⑤		〃 (m^2)		$50X10^{-6}$	$50X10^{-6}$
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	889	888
⑦		〃 (m)	Hg	0.889	0.888
⑧		ボルトスパン(mm)	L	931	931
⑨		〃 (m)	L	0.931	0.931
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	444	426
⑪		〃 (m)	Lg	0.444	0.426
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	12720.4	14151.2
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	6360.2	7075.6
⑭		引抜力(N)	Rb	6073.3	6748.8
⑮		せん断力(N)	Q	3180.1	3537.8
⑯		引張応力度(MPa)	σ	30.4	33.7
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	15.9	17.7
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	220.1	218.1
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		後打ち式おねじ形メカニカルアンカー	後打ち式おねじ形メカニカルアンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120	120
㉒		〃 (m)		0.12	0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		84	84
㉔		〃 (m)		0.084	0.084
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	9016	9016

①	形名(床置オールフレッシュタイプ)			PFAV-P1600DMJ1-F
②	機器質量(kg)		W	495
③	アンカーボルト	サイズ·形状		16
④		1本当たりの軸断面積(呼径による断面積)(mm^2)		200
⑤		〃 (m^2)		50X10-6
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	958
⑦		〃 (m)	Hg	0.958
⑧		ボルトスパン(mm)	L	931
⑨		〃 (m)	L	0.931
⑩		機器重心までの距離(mm)	Lg	464
⑪		〃 (m)	Lg	0.464
⑫	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	9702.0
⑬		鉛直地震力(N)	Fv	4851.0
⑭		引抜力(N)	Rb	4991.7
⑮		せん断力(N)	Q	2425.5
⑯		引張応力度(MPa)	σ	25.0
⑰		せん断応力度(MPa)	τ	12.1
⑱		同時応力度(MPa)	fts'	227.0
⑲		〃 (MPa)	fts	176.0
⑳		アンカーボルトの施工法		後打ち式おねじ形メカニカルアンカー
㉑		コンクリート厚さ(mm)		120
㉒		〃 (m)		0.12
㉓		ボルトの埋込長さ(mm)		84
㉔		〃 (m)		0.084
㉕		許容引抜荷重(N)	Ta	9016

(2) 室外ユニット

【床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ】

●耐震強度計算書フォーム

1. 機　　種　［①］
2. 形　　名　［②］
3. 機器緒元
   - （1）機器質量（運転質量）　W＝［③］ kg
   - （2）アンカーボルト
     - ①総本数　N＝［④］ 本
     - ②サイズ・形状　＝M［10］ 形
     - ③1本当たりの軸断面積（呼径による断面積）　A＝［78］ mm^2＝［78×10^{-6}］ m^2
     - ④機器転倒を考えた場合の引張りを受ける片側のアンカーボルトの総本数　Nt＝［⑤］ 本
   - （3）据付面より機器重心までの高さ　Hg＝［⑥］ mm ＝［⑥'］ m
   - （4）検討する方向から見たボルトスパン　L＝［⑦］ mm ＝［⑦'］ m
   - （5）検討する方向から見たボルト中心から機器重心までの距離　Lg＝［⑧］ mm（Lg≦L/2）＝［⑧'］ m
4. 検討計算（各項の小数点以下2桁目を四捨五入して算出）
   - （1）設計用水平震度　Kh＝［2.0］
   - （2）設計用鉛直震度　$Kv=\frac{Kh}{2}$＝［1.0］
   - （3）設計用水平地震力　Fh＝Kh・W・9.8＝［⑨］ N
   - （4）設計用鉛直地震力　Fv＝Kv・W・9.8＝［⑩］ N
   - （5）アンカーボルトの引抜力　$Rb=\frac{Fh\cdot Hg-(W\cdot 9.8-Fv)\cdot Lg}{L\cdot Nt}$＝［⑪］ N
   - （6）アンカーボルトのせん断力　$Q=\frac{Fh}{N}$＝［⑫］ N
   - （7）アンカーボルトに生ずる応力度
     - ①引張応力度　$\sigma=\frac{Rb}{A}$＝［⑬］ MPa＜ft＝ 176.0 MPa
     - ②せん断応力度　$\tau=\frac{Q}{A}$＝［⑭］ MPa＜fs＝ 101.0 MPa
     - ③引張とせん断を同時に受ける場合　fts'＝1.4ft−1.6τ＝［⑮］ MPa

     ただし、fts'≦ftのときfts=fts',fts'＞ftのときfts=ftであるので　fts＝［176.0］ MPa

     σ＝［⑬］ MPa＜fts＝［176.0］ MPa
   - （8）アンカーボルトの施工法
     - ①アンカーボルトの施工法　＝［箱抜き式Ｊ形アンカー］
     - ②コンクリートの厚さ　＝［⑯］ mm ＝［⑯'］ m
     - ③ボルトの埋込長さ　＝［⑰］ mm ＝［⑰'］ m
     - ④許容引抜荷重　Ta＝［⑱］ N ＞Rb＝［⑲］ N

以上の検討計算書より、アンカーボルトは十分な強度を有しています。
※ボルトの許容応力度は、「建築設備耐震設計・施工指針2005年度版」によります。
本検討書はアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

●耐震強度計算

①	機　種			設備用インバーターシリーズ		
②	機器形名			PUHV-P80,140DMJ1	PUHV-P224DMJ1	PUHV-P280DMJ1
③	機器質量(kg)		W	122	169	180
④	アンカーボルト	総本数	N	4		
⑤		引張りを受けるボルト総本数	Nt	2		
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	642	622	639
⑥'		〃　(m)	Hg	0.642	0.622	0.639
⑦		ボルトスパン(mm)	L	370	681	
⑦'		〃　(m)	L	0.370	0.681	
⑧		機器重心までの距離(mm)	Lg	200	290	296
⑧'		〃　(m)	Lg	0.200	0.290	0.296
⑨	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	2391.2	3312.4	3528.0
⑩		鉛直地震力(N)	Fv	1195.6	1656.2	1764.0
⑪		引抜力(N)	Rb	2074.5	1512.7	1655.2
⑫		せん断力(N)	Q	597.8	828.1	882.0
⑬		引張応力度(MPa)	σ	26.6	19.4	21.2
⑭		せん断応力度(MPa)	τ	7.7	10.6	11.3
⑮		同時応力度(MPa)	fts'	234.7	229.4	228.3
⑯		コンクリート厚さ(mm)		120	180	
⑯'		〃　(m)		0.120	0.180	
⑰		ボルトの埋込長さ(mm)		70	130	
⑰'		〃　(m)		0.070	0.130	
⑱		許容引抜荷重(N)	Ta	3136	5488	
⑲		〃　(N)	Rb	2074.5	1513	1655

①	機　種			設備用インバーターシリーズ		
②	機器形名			PUHV-P450DMJ1	PUHV-P280SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1
③	機器質量(kg)		W	241	185	221
④	アンカーボルト	総本数	N	4		
⑤		引張りを受けるボルト総本数	Nt	2		
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	591	636	622
⑥'		〃　(m)	Hg	0.591	0.636	0.622
⑦		ボルトスパン(mm)	L	681		
⑦'		〃　(m)	L	0.681		
⑧		機器重心までの距離(mm)	Lg	309	298	
⑧'		〃　(m)	Lg	0.309	0.298	
⑨	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	4723.6	3626.0	4331.6
⑩		鉛直地震力(N)	Fv	2361.8	1813.0	2165.8
⑪		引抜力(N)	Rb	2049.7	1693.2	1978.2
⑫		せん断力(N)	Q	1180.9	906.5	1082.9
⑬		引張応力度(MPa)	σ	26.3	21.7	25.4
⑭		せん断応力度(MPa)	τ	15.1	11.6	13.9
⑮		同時応力度(MPa)	fts'	222.2	227.8	224.2
⑯		コンクリート厚さ(mm)		180		
⑯'		〃　(m)		0.180		
⑰		ボルトの埋込長さ(mm)		130		
⑰'		〃　(m)		0.130		
⑱		許容引抜荷重(N)	Ta	5488		
⑲		〃　(N)	Rb	2050	1693	1978

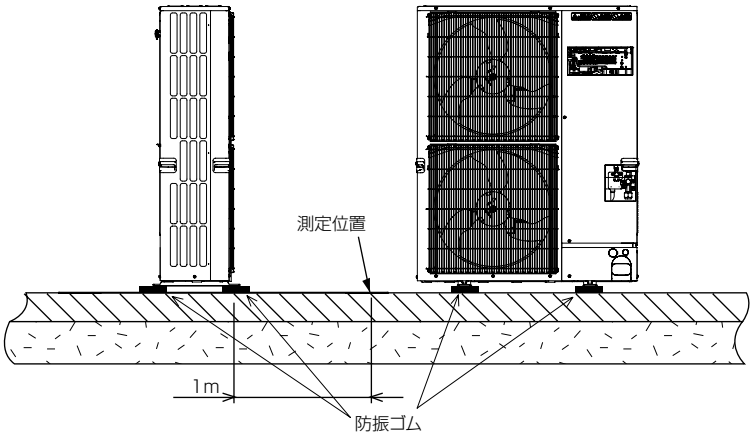
①	機　種			設備用インバーターシリーズ
②	機器形名			PUHV-P500SDMJ1
③	機器質量(kg)		W	241
④	アンカーボルト	総本数	N	4
⑤		引張りを受けるボルト総本数	Nt	2
⑥		機器重心までの高さ(mm)	Hg	589
⑥'		〃　(m)	Hg	0.589
⑦		ボルトスパン(mm)	L	681
⑦'		〃　(m)	L	0.681
⑧		機器重心までの距離(mm)	Lg	310
⑧'		〃　(m)	Lg	0.310
⑨	検討計算書	水平地震力(N)	Fh	4723.6
⑩		鉛直地震力(N)	Fv	2361.8
⑪		引抜力(N)	Rb	2042.7
⑫		せん断力(N)	Q	1180.9
⑬		引張応力度(MPa)	σ	26.2
⑭		せん断応力度(MPa)	τ	15.1
⑮		同時応力度(MPa)	fts'	222.2
⑯		コンクリート厚さ(mm)		180
⑯'		〃　(m)		0.180
⑰		ボルトの埋込長さ(mm)		130
⑰'		〃　(m)		0.130
⑱		許容引抜荷重(N)	Ta	5488
⑲		〃　(N)	Rb	2043

<8> 室外ユニットの振動レベル

● PUHV-P80, 140DMJ1

(1) 測定条件

①測定周波数帯:1Hz～80Hz
②測 定 位 置 :ユニット正面より1m
③据 付 状 態 :コンクリート床面に防振ゴム
（ブリヂストン社製 IP-1003 55×55mm）
を敷いた上からアンカーボルトにて固定



④電 源 :三相200V 50Hz/60Hz
⑤運 転 条 件 :外気温度32℃

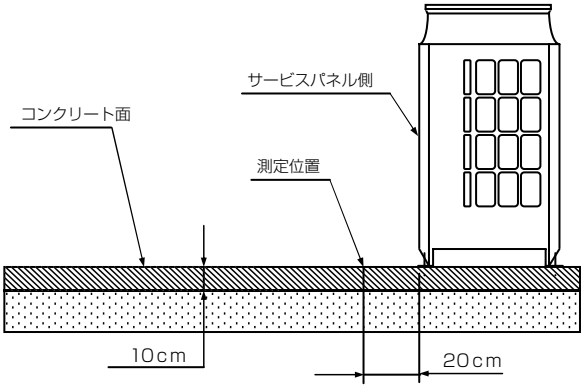
(2)振動レベル値

形 名	振動レベル値(dB)
PUHV-P80DMJ1	38
PUHV-P140DMJ1	40

注.上記値は、暗振動補正を行ったものである。

● PUHV-P224, 280, 450DMJ1
● PUHV-P280, 400, 500SDMJ1

①測定周波数帯 : 1Hz～80Hz
②測定位置 : ユニット脚部より20cmの距離の路面
③据付状態 : コンクリート床面直置



④電源 : 三相200V 50Hz/60Hz
⑤運転条件 : JIS条件(冷房,暖房)
⑥測定機器 : 公害用振動レベル計 VM-1220C (JIS適合品)

(2)振動レベル値

セット形名(室外ユニット形名)	振動レベル値(dB)
PFHV-P224DMJ1, PFHV-P265DMJ1-F（PUHV-P224DMJ1）	45
PFHV-P280DMJ1, PFHV-P335DMJ1-F（PUHV-P280DMJ1）	46
PFHV-P450DMJ1, PFHV-P530DMJ1-F（PUHV-P450DMJ1）	48
PFHV-P560DMJ1, PFHV-P670DMJ1-F（PUHV-P280DMJ1×2）	49
PFHV-P670DMJ1（PUHV-P280, 400SDMJ1）	49.5
PFHV-P800DMJ1, PFHV-P1000DMJ1-F（PUHV-P400SDMJ1×2）	50
PFHV-P1120DMJ1, PFHV-P1250DMJ1-F（PUHV-P400SDMJ1×3）	52
PFHV-P1400DMJ1, PFHV-P1600DMJ1-F（PUHV-P500SDMJ1×3）	53
PFHV-P1600DMJ1（PUHV-P400SDMJ1×4）	53

注 上記値は、暗振動補正を行ったものである。

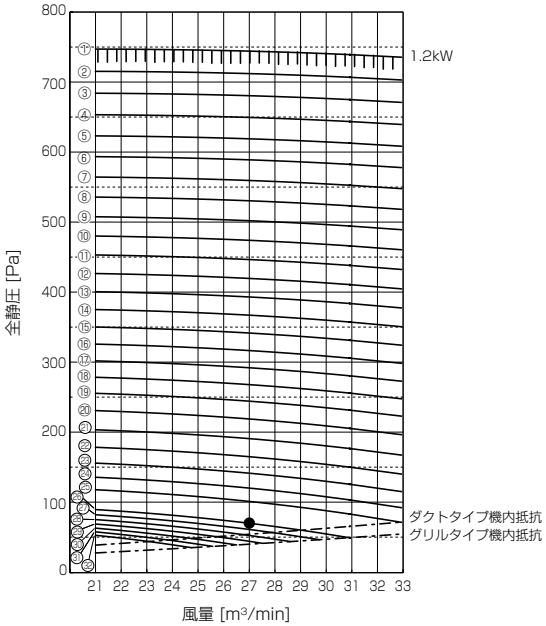
<9> 送風機性能線図と静風圧部品選定表

[床置標準タイプ]

①標準仕様

● PFAV-P80DMJ1

50/60Hz 共通



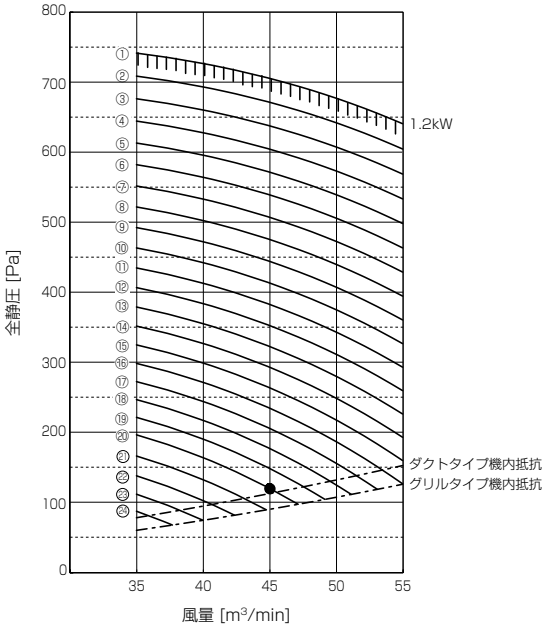
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1380	2	6
②	1350	2	5
③	1320	2	4
④	1290	2	3
⑤	1260	2	2
⑥	1230	2	1
⑦	1200	2	10
⑧	1170	1	9
⑨	1140	1	8
⑩	1110	1	7
⑪	1080	1	6
⑫	1050	1	5
⑬	1020	1	4
⑭	990	1	3
⑮	960	1	2
⑯	930	1	1
⑰	900	1	10
⑱	870	10	9
⑲	840	10	8
⑳	810	10	7
㉑	780	10	6
㉒	750	10	5
㉓	720	10	4
㉔	690	10	3
㉕	660	10	2
㉖	600	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉗	570	4	1
㉘	540	4	2
㉙	510	4	3
㉚	480	4	4
㉛	450	4	5
㉜	420	4	6

1. 標準仕様は機内抵抗40Pa、機外静圧30Pa、風量27m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 別売プレナムの機外静圧は15Pa（風量27m³/min時）です。
4. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P140DMJ1

50/60Hz 共通



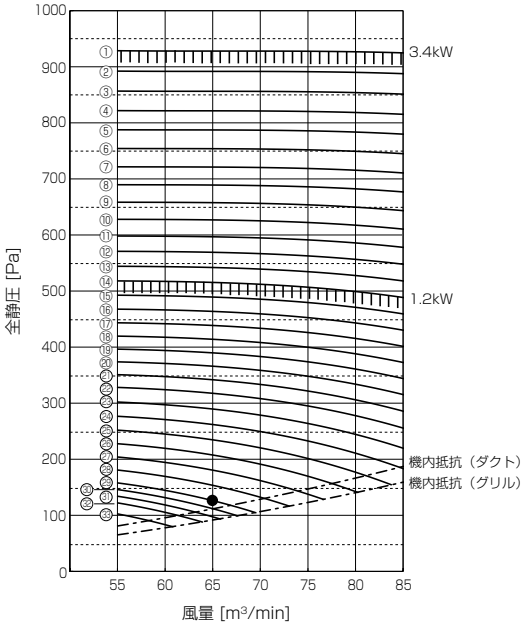
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉔は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1390	1	9
②	1360	1	8
③	1330	1	7
④	1300	1	6
⑤	1270	1	5
⑥	1240	1	4
⑦	1210	1	3
⑧	1180	1	2
⑨	1150	1	1
⑩	1120	1	10
⑪	1090	10	9
⑫	1060	10	8
⑬	1030	10	7
⑭	1000	10	6
⑮	970	10	5
⑯	940	10	4
⑰	910	10	3
⑱	880	10	2
⑲	850	10	1
⑳	820	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉑	790	4	1
㉒	760	4	2
㉓	730	4	3
㉔	700	4	4

1. 標準仕様は機内抵抗90Pa、機外静圧30Pa、風量45m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 別売プレナムの機外静圧は30Pa（風量45m³/min時）です。
4. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P224DMJ1

50/60Hz 共通



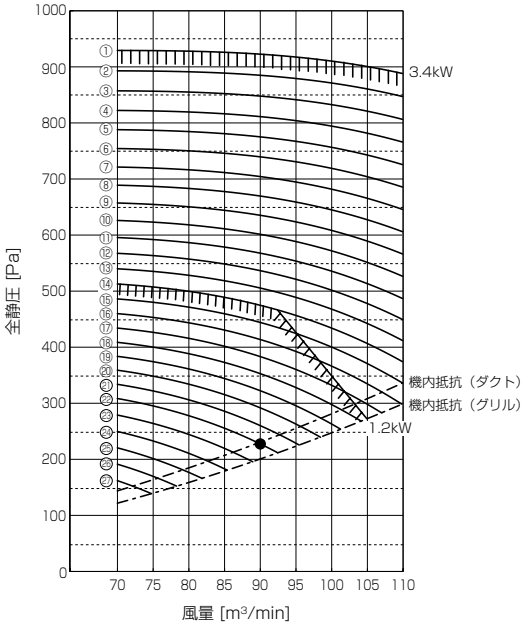
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉝は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.100	高静圧仕様 モーター3.4kW : PAC-CW53MR 機能設定No. No.101	高静圧仕様 モーター3.4kW : PAC-CW53MR 機能設定No. No.100
①	1600	–	–	10	9
②	1570	–	–	10	8
③	1540	–	–	10	7
④	1510	–	–	10	6
⑤	1480	–	–	10	5
⑥	1450	–	–	10	4
⑦	1420	–	–	10	3
⑧	1390	–	–	10	2
⑨	1360	–	–	10	1
⑩	1330	–	–	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑪	1300	–	–	4	1
⑫	1270	–	–	4	2
⑬	1240	–	–	4	3
⑭	1210	1	5	4	4
⑮	1180	1	4	4	5
⑯	1150	1	3	4	6
⑰	1120	1	2	4	7
⑱	1090	1	1	4	8
⑲	1060	1	10	4	9
⑳	1030	10	9	–	–
㉑	1000	10	8	–	–
㉒	970	10	7	–	–
㉓	940	10	6	–	–
㉔	910	10	5	–	–
㉕	880	10	4	–	–
㉖	850	10	3	–	–
㉗	820	10	2	–	–
㉘	790	10	1	–	–
㉙	760	10 (初期設定)	10 (初期設定)	–	–
㉚	730	4	1	–	–
㉛	700	4	2	–	–
㉜	670	4	3	–	–
㉝	640	4	4	–	–

1. 標準仕様は機内抵抗90Pa、機外静圧30Pa、風量65m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 3.4kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を取り付けてください。
4. 別売プレナムの機外静圧は20Pa（風量65m³/min時）です。
5. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P280DMJ1

50/60Hz 共通



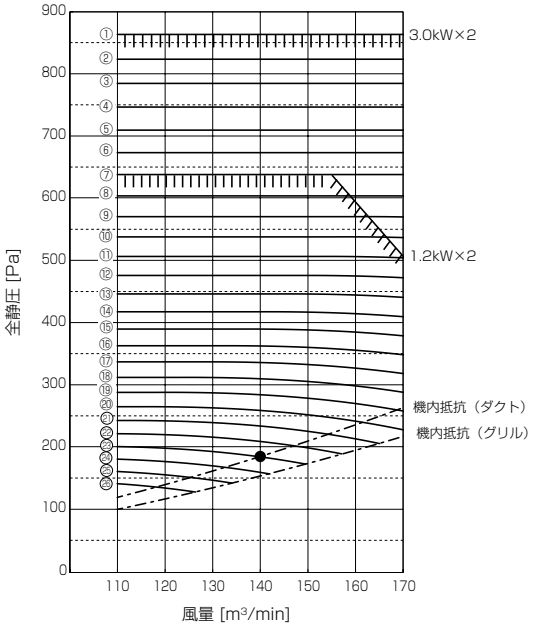
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉗は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.100	高静圧仕様 モーター3.4kW : PAC-CW53MR 機能設定No. No.101	高静圧仕様 モーター3.4kW : PAC-CW53MR 機能設定No. No.100
①	1600	–	–	10	9
②	1570	–	–	10	8
③	1540	–	–	10	7
④	1510	–	–	10	6
⑤	1480	–	–	10	5
⑥	1450	–	–	10	4
⑦	1420	–	–	10	3
⑧	1390	–	–	10	2
⑨	1360	–	–	10	1
⑩	1330	–	–	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑪	1300	–	–	4	1
⑫	1270	–	–	4	2
⑬	1240	–	–	4	3
⑭	1210	10	8	4	4
⑮	1180	10	7	4	5
⑯	1150	10	6	4	6
⑰	1120	10	5	4	7
⑱	1090	10	4	4	8
⑲	1060	10	3	4	9
⑳	1030	10	2	–	–
㉑	1000	10	1	–	–
㉒	970	10 (初期設定)	10 (初期設定)	–	–
㉓	940	4	1	–	–
㉔	910	4	2	–	–
㉕	880	4	3	–	–
㉖	850	4	4	–	–
㉗	820	4	5	–	–

1. 標準仕様は機内抵抗200Pa、機外静圧30Pa、風量90m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 3.4kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPにモーター識別抵抗を取り付けてください。
4. 別売プレナムの機外静圧は30Pa（風量90m³/min時）です。
5. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P450DMJ1

50/60Hz 共通



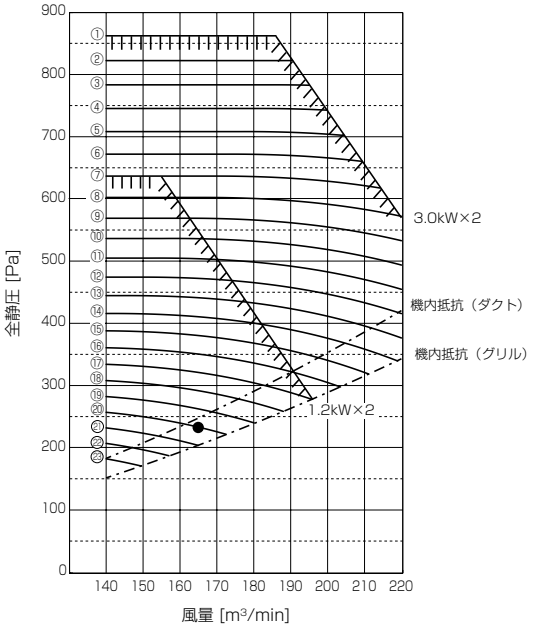
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW×2 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター1.2kW×2 機能設定No. No.100	高静圧仕様 モーター3.0kW ×2 PAC-CW55MR 機能設定No. No.101	高静圧仕様 モーター3.0kW ×2 PAC-CW55MR 機能設定No. No.100
①	1250	-	-	1	6
②	1220	-	-	1	5
③	1190	-	-	1	4
④	1160	-	-	1	3
⑤	1130	-	-	1	2
⑥	1100	-	-	1	1
⑦	1070	1	6	1	10
⑧	1040	1	5	10	9
⑨	1010	1	4	10	8
⑩	980	1	3	10	7
⑪	950	1	2	10	6
⑫	920	1	1	10	5
⑬	890	1	10	10	4
⑭	860	10	9	10	3
⑮	830	10	8	10	2
⑯	800	10	7	10	1
⑰	770	10	6	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑱	740	10	5	4	1
⑲	710	10	4	4	2
⑳	680	10	3	4	3
㉑	650	10	2	4	4
㉒	620	10	1	4	5
㉓	590	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	6
㉔	560	4	1	4	7
㉕	530	4	2	4	8
㉖	500	4	3	4	9

1. 標準仕様は機内抵抗155Pa、機外静圧30Pa、風量140m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 本機種はモーター2基使いとなります。（標準仕様：モーター1.2kW×2、高静圧仕様：モーター3.0kW×2）
4. 3.0kWモータ組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPに
   モーター識別抵抗を取り付けてください。
   室内インバーター基板は2枚ありますので2枚とも識別抵抗を取り付けてください。
5. 別売プレナムの機外静圧は30Pa（風量140m³/min時）です。
6. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
   該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P560DMJ1

50/60Hz 共通



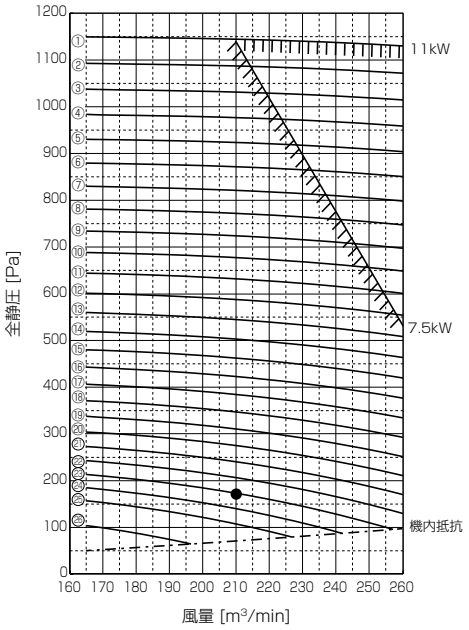
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW ×2 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター1.2kW ×2 機能設定No. No.100	高静圧仕様 モーター3.0kW ×2 PAC-CW55MR 機能設定No. No.101	高静圧仕様 モーター3.0kW ×2 PAC-CW55MR 機能設定No. No.100
①	1250	-	-	1	4
②	1220	-	-	1	3
③	1190	-	-	1	2
④	1160	-	-	1	1
⑤	1130	-	-	1	10
⑥	1100	-	-	10	9
⑦	1070	1	3	10	8
⑧	1040	1	2	10	7
⑨	1010	1	1	10	6
⑩	980	1	10	10	5
⑪	950	10	9	10	4
⑫	920	10	8	10	3
⑬	890	10	7	10	2
⑭	860	10	6	10	1
⑮	830	10	5	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑯	800	10	4	4	1
⑰	770	10	3	4	2
⑱	740	10	2	4	3
⑲	710	10	1	4	4
⑳	680	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	5
㉑	650	4	1	4	6
㉒	620	4	2	4	7
㉓	590	4	3	4	8

1. 標準仕様は機内抵抗205Pa、機外静圧30Pa、風量165m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 本機種はモーター2基使いとなります。（標準仕様：モーター1.2kW×2、高静圧仕様：モーター3.0kW×2）
4. 3.0kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPに
   モーター識別抵抗を取り付けてください。
   室内インバーター基板は2枚ありますので2枚とも識別抵抗を取り付けてください。
5. 別売プレナムの機外静圧は40Pa（風量165m³/min時）です。
6. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
   該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P670DMJ1

50/60Hz 共通



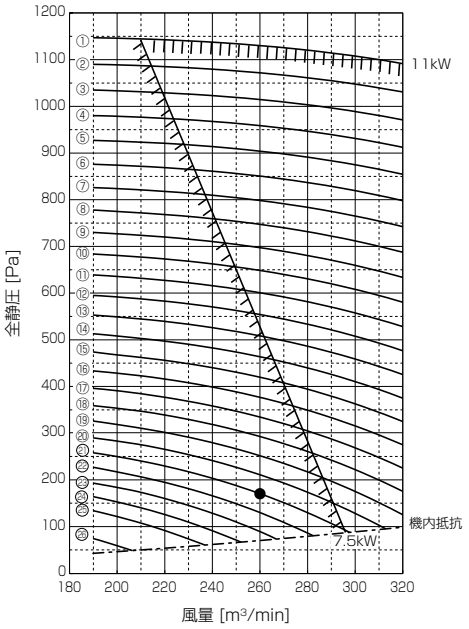
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW 機能設定No. No.101	No.100	高静圧仕様 モーター11kW PAC-CW57MR モーターベース PAC-CW67MBF 機能設定No. No.101	No.100
①	1180	2	2	1	6
②	1150	2	1	1	5
③	1120	2	10	1	4
④	1090	1	9	1	3
⑤	1060	1	8	1	2
⑥	1030	1	7	1	1
⑦	1000	1	6	1	10
⑧	971	1	5	10	9
⑨	941	1	4	10	8
⑩	911	1	3	10	7
⑪	881	1	2	10	6
⑫	851	1	1	10	5
⑬	821	1	10	10	4
⑭	791	10	9	10	3
⑮	761	10	8	10	2
⑯	731	10	7	10	1
⑰	701	10	6	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑱	671	10	5	4	1
⑲	641	10	4	4	2
⑳	612	10	3	4	3
㉑	582	10	2	4	4
㉒	552	10	1	4	5
㉓	522	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	6
㉔	492	4	1	4	7
㉕	462	4	2	-	-
㉖	402	4	4	4	9

1. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧100Pa、風量210m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 11kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPにモータ識別抵抗を取り付けてください。
4. 別売プレナムの機外静圧は100Pa（風量210m³/min時）です。
5. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P800DMJ1

50/60Hz 共通



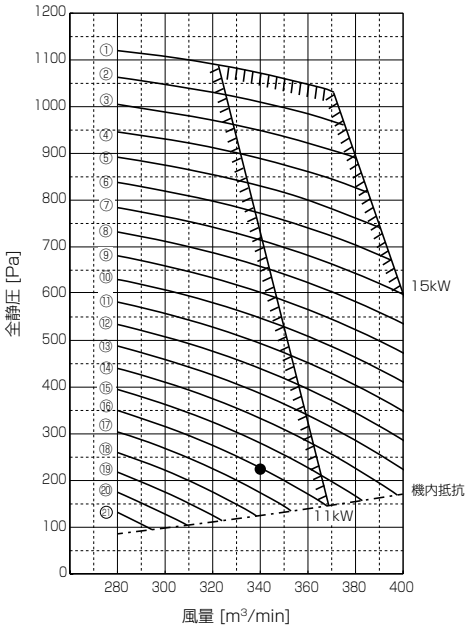
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW 機能設定No. No.101	No.100	高静圧仕様 モーター11kW PAC-CW57MR モーターベース PAC-CW67MBF 機能設定No. No.101	No.100
①	1180	2	10	1	6
②	1150	1	9	1	5
③	1119	1	8	1	4
④	1089	1	7	1	3
⑤	1059	1	6	1	2
⑥	1029	1	5	1	1
⑦	998	1	4	1	10
⑧	968	1	3	10	9
⑨	938	1	2	10	8
⑩	908	1	1	10	7
⑪	877	1	10	10	6
⑫	847	10	9	10	5
⑬	817	10	8	10	4
⑭	787	10	7	10	3
⑮	756	10	6	10	2
⑯	726	10	5	10	1
⑰	696	10	4	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑱	665	10	3	4	1
⑲	635	10	2	4	2
⑳	605	10	1	4	3
㉑	575	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	4
㉒	544	4	1	4	5
㉓	514	4	2	4	6
㉔	484	4	3	4	7
㉕	454	4	4	-	-
㉖	393	4	6	4	9

1. 標準仕様は機内抵抗70Pa、機外静圧100Pa、風量260m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 11kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPにモータ識別抵抗を取り付けてください。
4. 別売プレナムの機外静圧は160Pa（風量260m³/min時）です。
5. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1120DMJ1

50/60Hz 共通



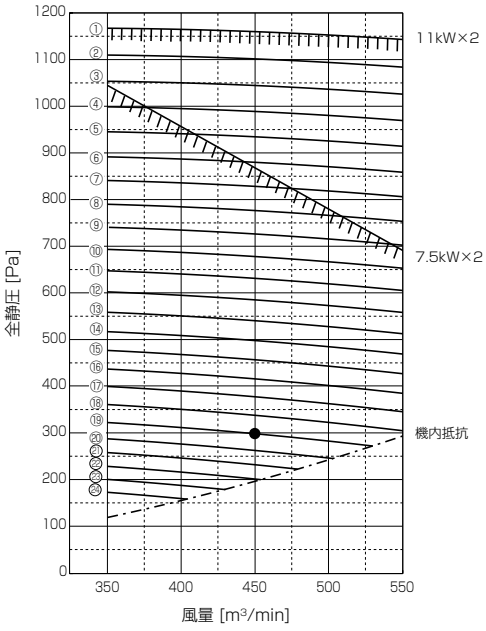
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉑は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター11kW 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター11kW 機能設定No. No.100	高静圧仕様 (受注) モーター15kW 機能設定No. No.101	高静圧仕様 (受注) モーター15kW 機能設定No. No.100
①	1185	1	5	1	1
②	1154	1	4	1	10
③	1123	1	3	10	9
④	1091	1	2	10	8
⑤	1060	1	1	10	7
⑥	1029	1	10	10	6
⑦	998	10	9	10	5
⑧	967	10	8	10	4
⑨	935	10	7	10	3
⑩	904	10	6	10	2
⑪	873	10	5	10	1
⑫	842	10	4	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑬	811	10	3	4	1
⑭	779	10	2	4	2
⑮	748	10	1	4	3
⑯	717	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	4
⑰	686	4	1	4	5
⑱	655	4	2	4	6
⑲	623	4	3	-	-
⑳	592	4	4	4	8
㉑	561	4	5	4	9

1. 標準仕様は機内抵抗125Pa、機外静圧100Pa、風量340m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 別売プレナムの機外静圧は285Pa（風量340m³/min時）です。
4. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
   該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1400DMJ1

50/60Hz 共通



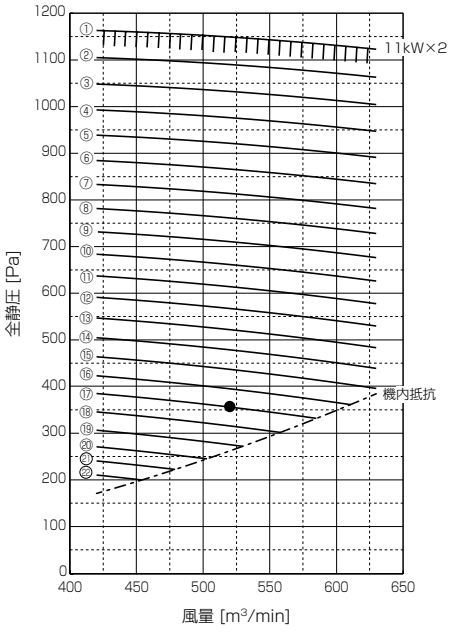
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉔は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW ×2 機能設定No. No.101	標準仕様 モーター7.5kW ×2 機能設定No. No.100	高静圧仕様(受注) モーター11kW ×2 機能設定No. No.101	高静圧仕様(受注) モーター11kW ×2 機能設定No. No.100
①	1188	-	-	1	4
②	1158	-	-	1	3
③	1128	-	-	1	2
④	1098	1	5	1	1
⑤	1067	1	4	1	10
⑥	1037	1	3	10	9
⑦	1007	1	2	10	8
⑧	977	1	1	10	7
⑨	947	1	10	10	6
⑩	917	10	9	10	5
⑪	887	10	8	10	4
⑫	857	10	7	10	3
⑬	826	10	6	10	2
⑭	796	10	5	10	1
⑮	766	10	4	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑯	736	10	3	4	1
⑰	706	10	2	4	2
⑱	676	10	1	4	3
⑲	646	10 (初期設定)	10 (初期設定)	4	4
⑳	616	4	1	4	5
㉑	585	4	2	4	6
㉒	555	4	3	4	7
㉓	525	4	4	4	8
㉔	495	4	5	4	9

1. 標準仕様は機内抵抗195Pa、機外静圧100Pa、風量450m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧やモーターによって変化するため参考値です。
3. 本機種はモーター2基使いとなります。（標準仕様：モーター7.5kW×2、高静圧仕様：モーター11kW×2）
4. 11kWモーター組込の場合は電源投入前に室内DipSW3-2をONにし、室内インバーター基板のCNTYPに
   モーター識別抵抗を取り付けてください。
   室内インバーター基板は2枚ありますので2枚とも識別抵抗を取り付けてください。
5. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの受注部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
   該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1600DMJ1

50/60Hz 共通



●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。

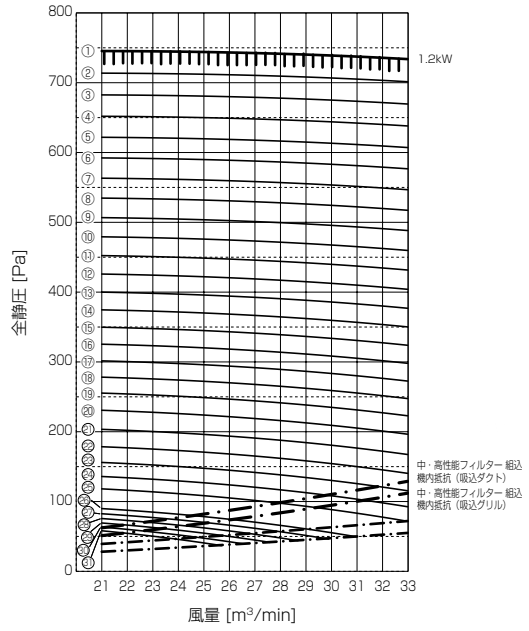
No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター11kW ×2 機能設定No. No.101	No.100
①	1185	1	6
②	1155	1	5
③	1125	1	4
④	1095	1	3
⑤	1065	1	2
⑥	1035	1	1
⑦	1006	1	10
⑧	976	10	9
⑨	946	10	8
⑩	916	10	7
⑪	886	10	6
⑫	856	10	5
⑬	826	10	4
⑭	796	10	3
⑮	766	10	2
⑯	736	10	1
⑰	706	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑱	676	4	1
⑲	647	4	2
⑳	617	4	3
㉑	587	4	4
㉒	557	4	5

1. 標準仕様は機内抵抗260Pa、機外静圧100Pa、風量520m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 本機種はモーター2基使いとなります。
4. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの受注部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
   該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

②中・高性能フィルター

● PFAV-P80DMJ1

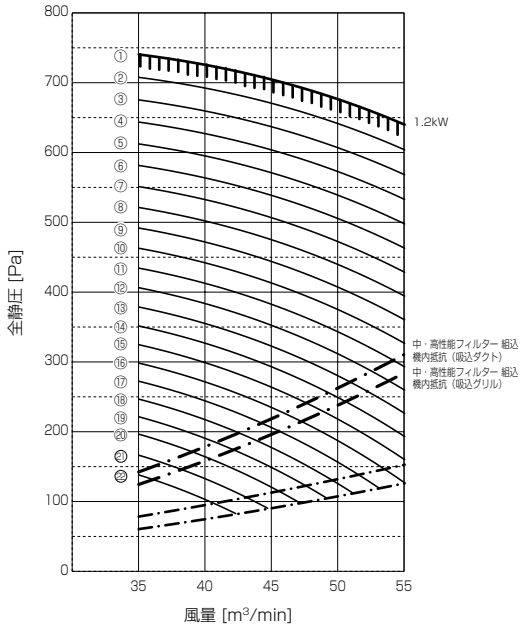
50/60Hz 共通



①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P140DMJ1

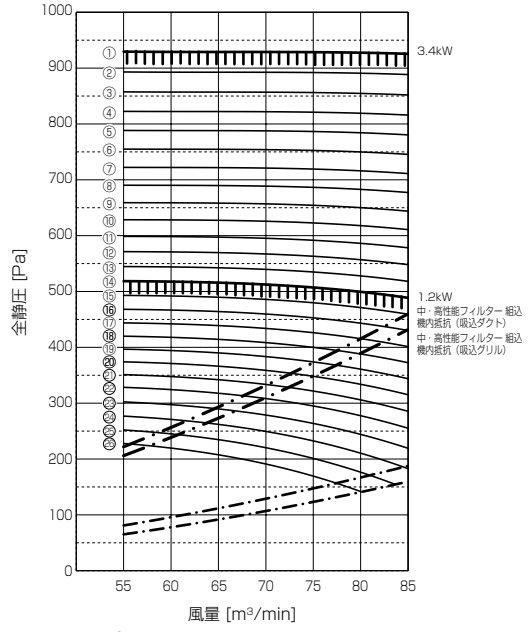
50/60Hz 共通



①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P224DMJ1

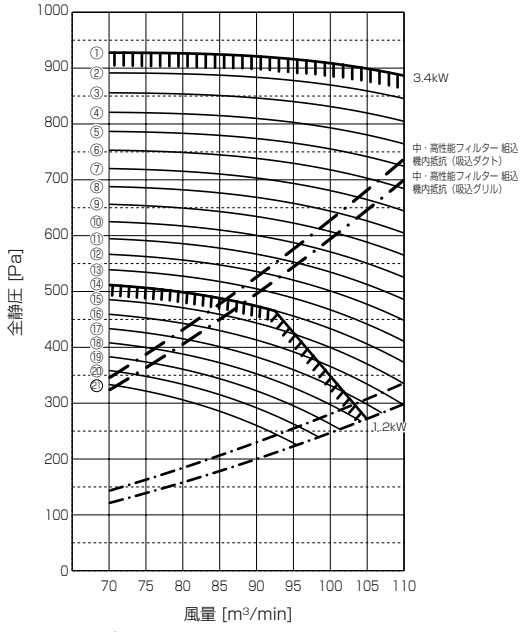
50/60Hz 共通



①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P280DMJ1

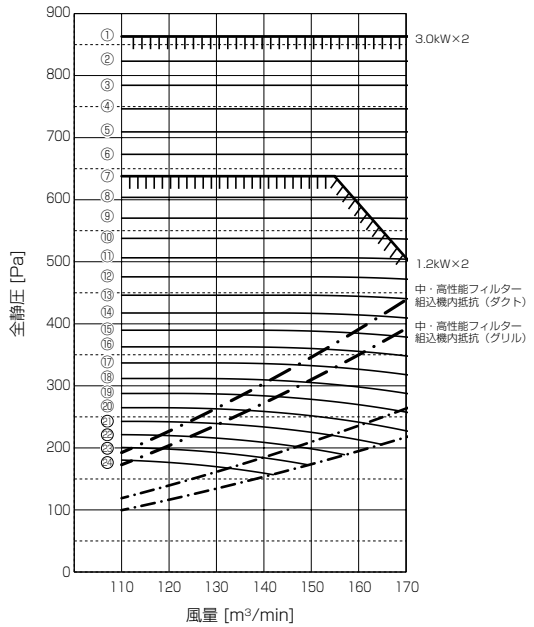
50/60Hz 共通



①～㉑は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P450DMJ1

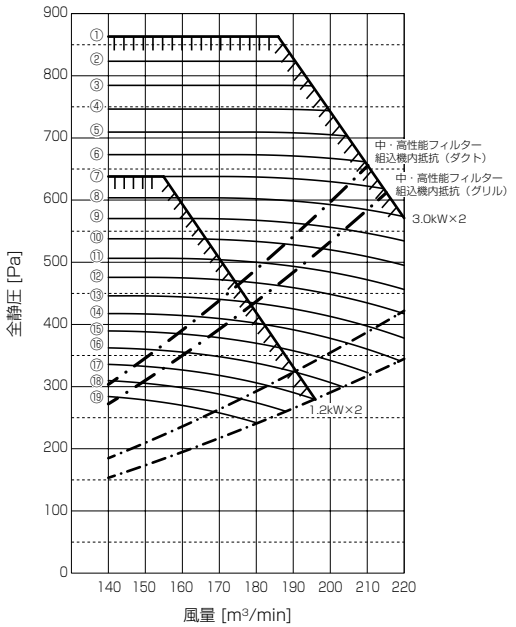
50/60Hz 共通



①～㉔は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

● PFAV-P560DMJ1

50/60Hz 共通

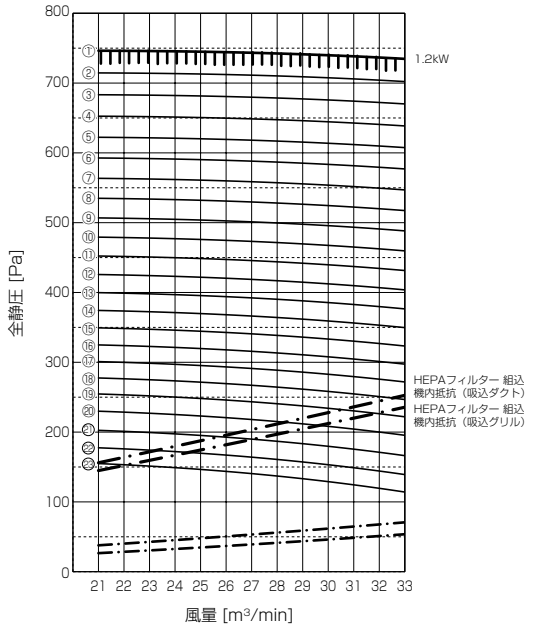


①～⑲は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

③ HEPA フィルター

● PFAV-P80DMJ1

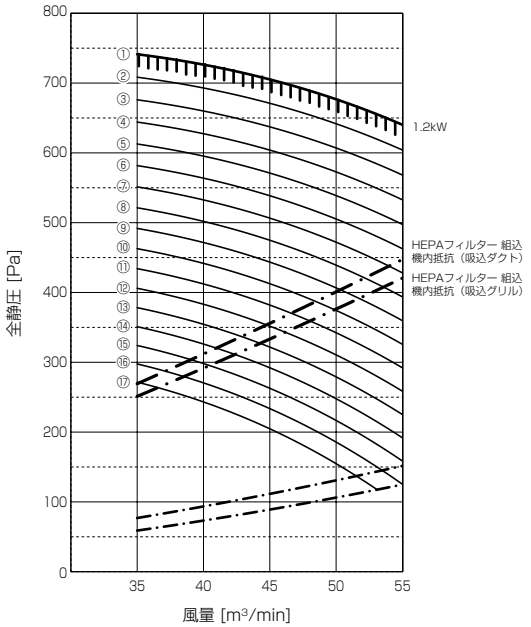
50/60Hz 共通



①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P140DMJ1

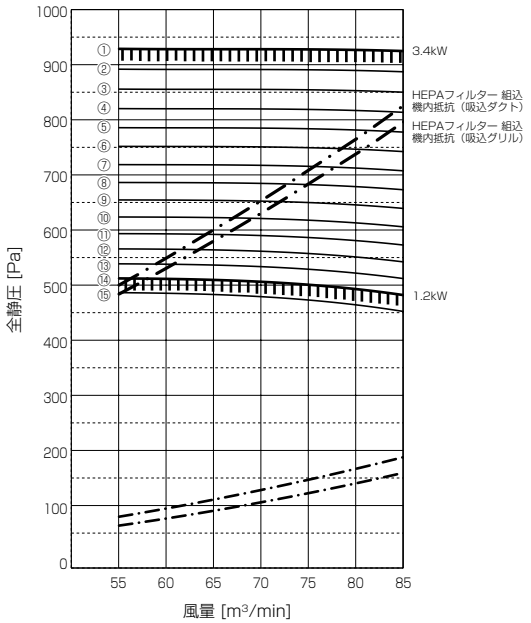
50/60Hz 共通



①～⑰は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P224DMJ1

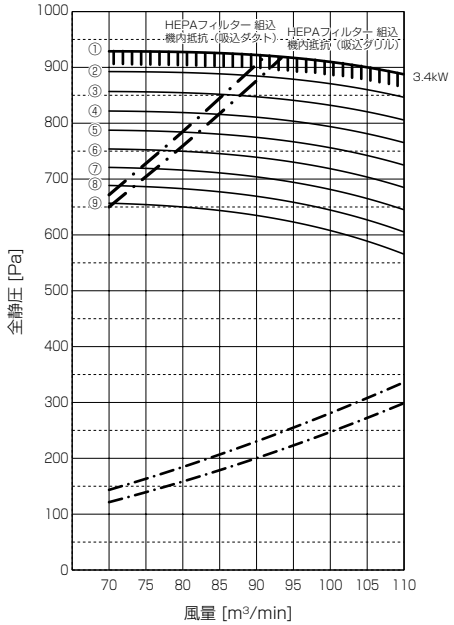
50/60Hz 共通



①～⑮は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P280DMJ1

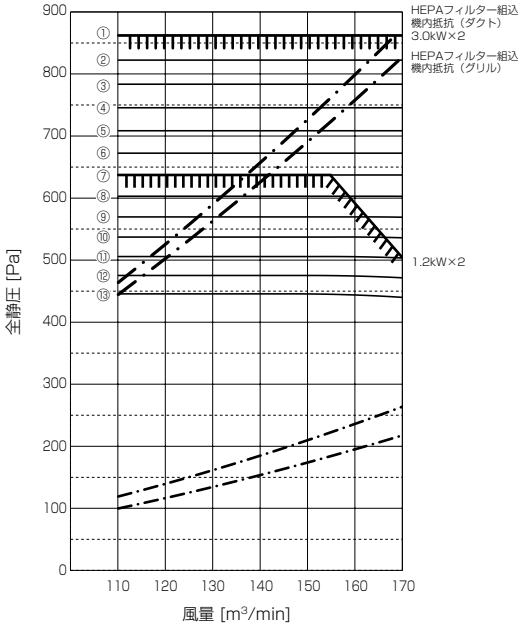
50/60Hz 共通



①～⑨は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。

● PFAV-P450DMJ1

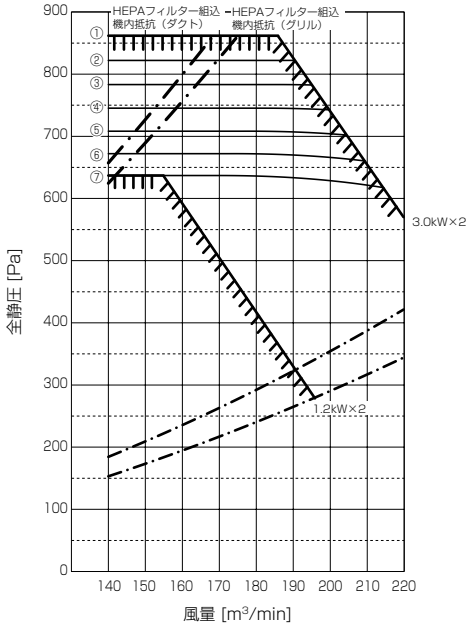
50/60Hz 共通



①～⑬は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

● PFAV-P560DMJ1

50/60Hz 共通

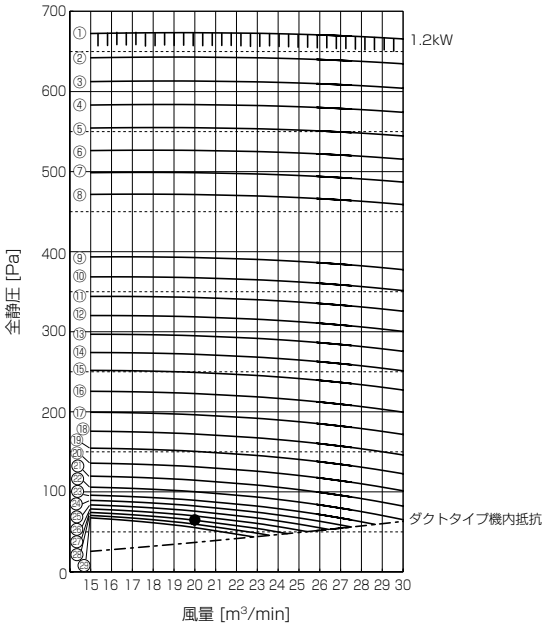


①～⑦は静風圧設定表の設定No.を示します。
標準仕様の静風圧設定表を参照ください。
機内抵抗線より上側の組合せNo.を選定ください。

[床置オールフレッシュタイプ]

● PFAV-P167DMJ1-F

50/60Hz 共通



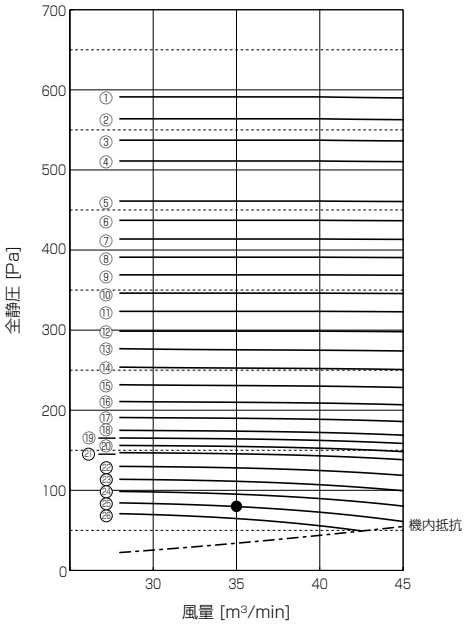
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉘は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1310	2	8
②	1280	2	7
③	1250	2	6
④	1220	2	5
⑤	1190	2	4
⑥	1160	2	3
⑦	1130	2	2
⑧	1100	2	1
⑨	1010	1	8
⑩	980	1	7
⑪	950	1	6
⑫	920	1	5
⑬	890	1	4
⑭	860	1	3
⑮	830	1	2
⑯	800	1	1
⑰	770	1	10
⑱	740	10	9
⑲	710	10	8
⑳	680	10	7
㉑	650	10	6
㉒	620	10	5
㉓	590	10	4
㉔	560	10	3
㉕	530	10	2
㉖	500	10	1
㉗	470	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉘	440	4	1
㉙	410	4	2

1. 標準仕様は機内抵抗35Pa、機外静圧30Pa、風量20m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P265DMJ1-F

50/60Hz 共通



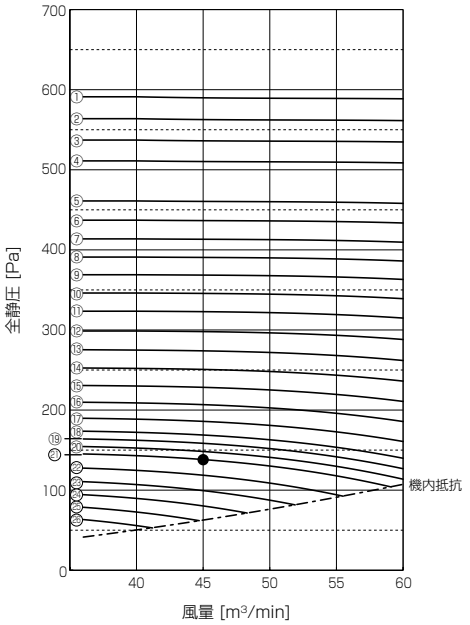
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉘は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1290	2	5
②	1260	2	4
③	1230	2	3
④	1200	2	2
⑤	1140	2	10
⑥	1110	1	9
⑦	1080	1	8
⑧	1050	1	7
⑨	1020	1	6
⑩	990	1	5
⑪	960	1	4
⑫	930	1	3
⑬	900	1	2
⑭	870	1	1
⑮	840	1	10
⑯	810	10	9
⑰	780	10	8
⑱	750	10	7
⑲	720	10	6
⑳	690	10	5
㉑	660	10	4
㉒	630	10	3
㉓	600	10	2
㉔	570	10	1
㉕	540	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉖	510	4	1

1. 標準仕様は機内抵抗35Pa、機外静圧50Pa、風量35m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P335DMJ1-F

50/60Hz 共通



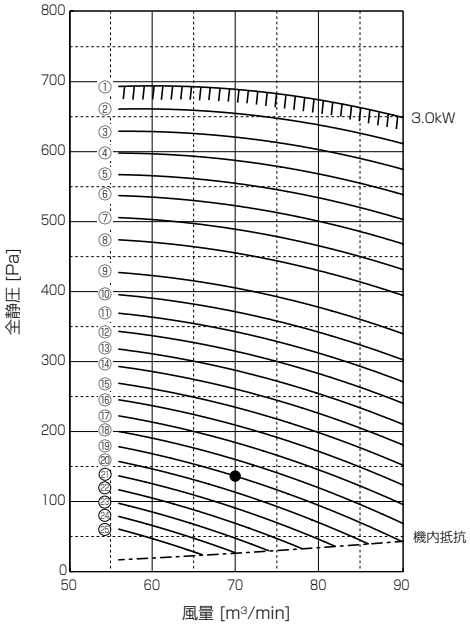
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター1.2kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1290	2	1
②	1260	2	10
③	1230	1	9
④	1200	1	8
⑤	1140	1	6
⑥	1110	1	5
⑦	1080	1	4
⑧	1050	1	3
⑨	1020	1	2
⑩	990	1	1
⑪	960	1	10
⑫	930	10	9
⑬	900	10	8
⑭	870	10	7
⑮	840	10	6
⑯	810	10	5
⑰	780	10	4
⑱	750	10	3
⑲	720	10	2
⑳	690	10	1
㉑	660	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉒	630	4	1
㉓	600	4	2
㉔	570	4	3
㉕	540	4	4
㉖	510	4	5

1. 標準仕様は機内抵抗60Pa、機外静圧80Pa、風量45m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P530DMJ1-F

50/60Hz 共通



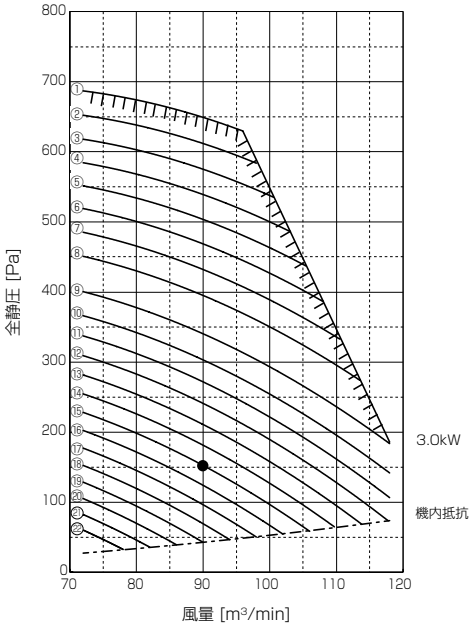
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター3.0kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1250	1	9
②	1220	1	8
③	1190	1	7
④	1160	1	6
⑤	1130	1	5
⑥	1100	1	4
⑦	1070	1	3
⑧	1040	1	2
⑨	980	1	10
⑩	950	10	9
⑪	920	10	8
⑫	890	10	7
⑬	860	10	6
⑭	830	10	5
⑮	800	10	4
⑯	770	10	3
⑰	740	10	2
⑱	710	10	1
⑲	680	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑳	650	4	1
㉑	620	4	2
㉒	590	4	3
㉓	560	4	4
㉔	530	4	5
㉕	500	4	6

1. 標準仕様は機内抵抗25Pa、機外静圧110Pa、風量70m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P670DMJ1-F

50/60Hz 共通



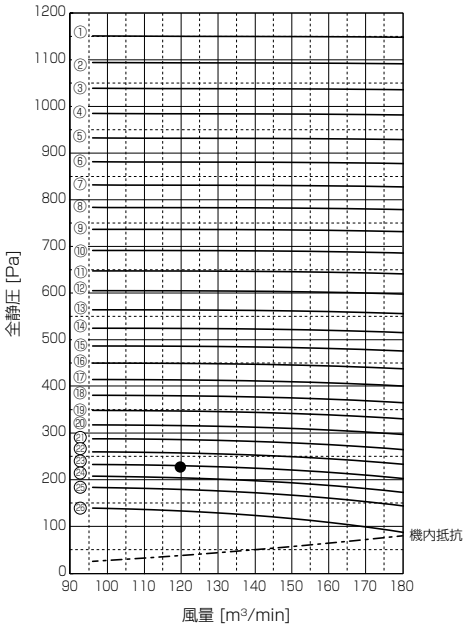
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉒は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター3.0kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1250	1	5
②	1220	1	4
③	1190	1	3
④	1160	1	2
⑤	1130	1	1
⑥	1100	1	10
⑦	1070	10	9
⑧	1040	10	8
⑨	980	10	6
⑩	950	10	5
⑪	920	10	4
⑫	890	10	3
⑬	860	10	2
⑭	830	10	1
⑮	800	10 (初期設定)	10 (初期設定)
⑯	770	4	1
⑰	740	4	2
⑱	710	4	3
⑲	680	4	4
⑳	650	4	5
㉑	620	4	6
㉒	590	4	7

1. 標準仕様は機内抵抗45Pa、機外静圧110Pa、風量90m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1000DMJ1-F

50/60Hz 共通



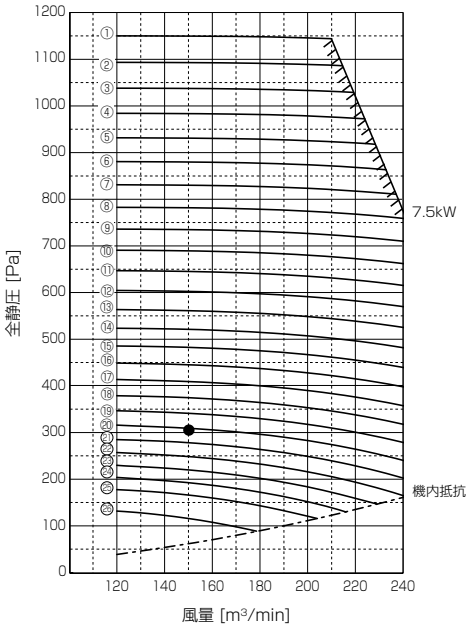
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉕は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1182	2	2
②	1153	2	1
③	1123	2	10
④	1094	1	9
⑤	1064	1	8
⑥	1035	1	7
⑦	1005	1	6
⑧	976	1	5
⑨	946	1	4
⑩	917	1	3
⑪	887	1	2
⑫	857	1	1
⑬	828	1	10
⑭	798	10	9
⑮	769	10	8
⑯	739	10	7
⑰	710	10	6
⑱	680	10	5
⑲	651	10	4
⑳	621	10	3
㉑	592	10	2
㉒	562	10	1
㉓	533	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉔	503	4	1
㉕	473	4	2
㉖	414	4	4

1. 標準仕様は機内抵抗40Pa、機外静圧190Pa、風量120m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1250DMJ1-F

50/60Hz 共通



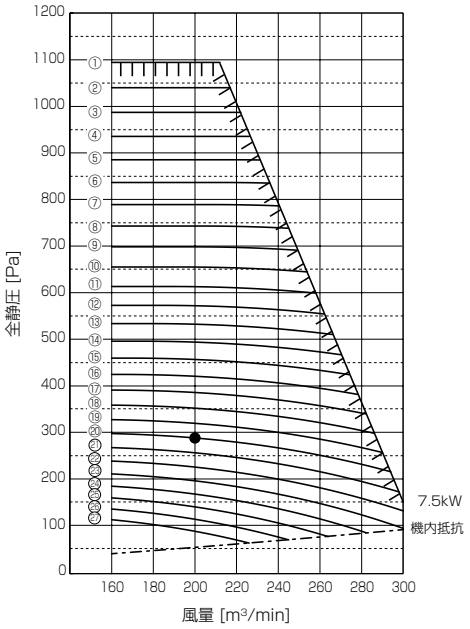
●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～⑳は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1180	1	9
②	1150	1	8
③	1121	1	7
④	1091	1	6
⑤	1062	1	5
⑥	1032	1	4
⑦	1003	1	3
⑧	973	1	2
⑨	944	1	1
⑩	914	1	10
⑪	885	10	9
⑫	855	10	8
⑬	825	10	7
⑭	796	10	6
⑮	766	10	5
⑯	737	10	4
⑰	707	10	3
⑱	678	10	2
⑲	648	10	1
⑳	619	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉑	589	4	1
㉒	559	4	2
㉓	530	4	3
㉔	500	4	4
㉕	471	4	5
㉖	412	4	7

1. 標準仕様は機内抵抗60Pa、機外静圧245Pa、風量150m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの別売部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

● PFAV-P1600DMJ1-F

50/60Hz 共通



●印は標準の静風圧ポイントを示します。
①～㉗は静風圧設定表の設定No.を示します。

No.	回転数 (rpm)	標準仕様 モーター7.5kW 機能設定No. No.101	No.100
①	1180	1	9
②	1150	1	8
③	1120	1	7
④	1090	1	6
⑤	1060	1	5
⑥	1030	1	4
⑦	1000	1	3
⑧	970	1	2
⑨	940	1	1
⑩	910	1	10
⑪	880	10	9
⑫	850	10	8
⑬	820	10	7
⑭	790	10	6
⑮	759	10	5
⑯	729	10	4
⑰	699	10	3
⑱	669	10	2
⑲	639	10	1
⑳	609	10 (初期設定)	10 (初期設定)
㉑	579	4	1
㉒	549	4	2
㉓	519	4	3
㉔	489	4	4
㉕	459	4	5
㉖	429	4	6
㉗	399	4	7

1. 標準仕様は機内抵抗55Pa、機外静圧235Pa、風量200m³/minです。
2. 上表の回転数は全静圧によって変化するため参考値です。
3. 機内抵抗はフィレドンフィルターなどの受注部品を組込んだ場合には変化しますので補正が必要です。
該当する部品の圧損線図を参照の上、補正をしてください。

<10> 気流到達距離

【床置標準タイプ】

●PFAV形到達距離（プレナムチャンバー〈別売部品〉取付時）

項目 / 室内ユニット形名	吹出口〈mm〉	風量〈m^3/min〉	風速〈m/s〉	到達距離〈m〉
PFAV-P80DMJ1	165×548	27	5.0	13
PFAV-P140DMJ1	165×548	45	8.3	21
PFAV-P224DMJ1	165×768	65	8.5	29
PFAV-P280DMJ1	165×768	90	11.8	35
PFAV-P450DMJ1	245×909	140	10.5	41
PFAV-P560DMJ1	245×909	165	12.3	49
PFAV-P670DMJ1	253×1444	210	9.6	48
PFAV-P800DMJ1	253×1444	260	11.9	60

・到達距離は、残風速0.25m/secの場合を示します。
・設定条件は別売プレナムチャンバー取付時です。

<11> 据付工事

(1) 据付場所の選定

1)　室内ユニット

①設置場所の注意点

●オイルミスト濃度の高い環境では、油とドレン水により発生する蟻酸が、銅管を腐食し寿命を大幅に縮めることがあります。

●食品などを加工・貯蔵する場合、発生する腐食性ガス（硫黄系ガスなど）が室内ユニットを傷め、機器寿命を大幅に縮めることがあります。

そのような環境でご使用の場合は、受注対応の防蝕仕様をご採用ください。

※ 防蝕仕様といえども腐食や発錆に対して万全ではありません。室内ユニットを設置する場所や設置後のメンテナンスに十分留意してください。

※ 有機溶剤の雰囲気での使用は、室内ユニットの機器寿命を大幅に縮めることがあるため、使用できません。（防蝕仕様でも使用できません。）

〈有機溶剤環境の例〉

・接着剤、塗料、インク等を頻繁に使用するところ
・引火性ガスの発生するところ

以上の内容に合わせて、システム設計・工事マニュアルに記載されているⅥ. 設計上の注意事項、[2] 機器選定時の注意事項も参照ください。

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- 強度不足や取り付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。

②据付場所の選定

●吹出空気が部屋全体に行き渡るところ。

●侵入外気の影響のないところ。

●吹出空気、吸込空気の流れに障害物のないところ。

●油の飛沫や蒸気のないところ。

●可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれのないところ。

●高周波を発生する機械のないところ。

●吹出口側に火災報知器（センサー部）が位置しないようにしてください。
（暖房運転時に吹出温風により火災報知器が誤作動するおそれがあります。）

●酸性の溶液などを頻繁に使用するところは避けてください。

●特殊なスプレー（イオウ系）などを頻繁に使用するところは避けてください。

●腐食ガス、有機溶剤の雰囲気での使用は避けてください。

●高温多湿雰囲気（露点温度 23 ℃以上）で長時間運転されますと、室内ユニットに結露する場合があります。
そのような条件で使用する可能性がある場合は、室内ユニットの表面全てに断熱材（10 ～ 20mm）を追加し、結露しないようにしてください。

●室内ユニットを機械室に据付けてダクト接続した場合、機械室内が高温多湿雰囲気になりますと、室内ユニットに結露する場合があります。このような場合は、機械室内の空気と室内空気を循環させるなどして、機械室内の温度、湿度を低下させてください。

●設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

●粉や蒸気が多量に発生するところは避けてください。

●海浜地区等塩分の多いところは避けてください。

●温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところは避けてください。

●炎の近くや溶接時のスパッターなど火の粉が飛び散るところは避けてください。

●室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれなどの原因となります。

●病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズ発生源を遮断して施工してください。

〈床置室内ユニット〉

●高温多湿雰囲気（露点温度 23 ℃以上）で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。そのような条件で使用する可能性がある場合は、室内ユニットの表面全てに断熱材 (10 ～ 20mm) を追加し、結露しないようにしてください。

●室内ユニットを機械室に据付けてダクト接続した場合、機械室内が高温多湿雰囲気になりますと、室内ユニットに結露する場合があります。このような場合は、機械室内の空気と室内空気を循環させるなどして、機械室内の温度、湿度を低下させてください。

●設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気口等を設けてください。

●ブースターファンなどを併用される場合は、室内送風機の運転とインターロックを取り、起動前に室内送風機が回転状態（フリーラン状態）にならないようにしてください。

2)　室外ユニット

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところにユニットを設置しないこと。

- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。

専門業者以外の人が触れるおそれがあるところにユニットを設置しないこと。

- ユニットに触れた場合、けがのおそれあり。

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- 強度不足や取り付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

ぬれて困るものの上に据付けないこと。

- ユニットからドレンが出るため、必要に応じ集中排水工事をすること。

据付場所の条件

据付場所は、施主と相談して選定してください。

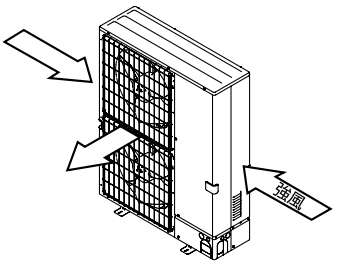
室外ユニットの据付場所は、下記条件を満たすところを選定してください。

- ●他の熱源から、直接ふく射熱を受けないところ
- ●ユニットから発生する騒音で、隣家に迷惑をかけないところ
- ●強風が吹き付けないところ
- ●酸性の溶液や特殊なスプレー(イオウ系)を頻繁に使用する場所は避けてください
- ●電源および室内側ユニットとの配線接続に便利なところ
- ●ドレン排水を問題なく行えるところ
- ●「[4]据付スペース」の項に記載している必要な空間があるところ
- ●P80, 140形の場合、ユニットの搬送はユニットの搬送用取手（前後左右4カ所）をご使用ください。
  ユニットの下面を持って搬送した場合、ユニットと地面に手・指を挟むおそれがありますのでご注意ください。

強風場所設置時のお願い（P80, 140形の場合）

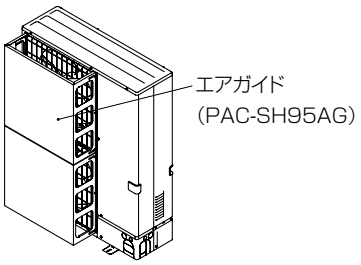
据付場所が屋上や周囲に建物などがない場合などで強い風が直接製品に吹き付けることが予想される時には、製品の吹出口に強い風が当たらないようにしてください。強い風が製品の吹出口に直接吹き付けると必要な風量が確保できなくなり運転に支障をきたします。

（例1）



吹きさらしのような場所で風向きがわかっている時には、製品の吹出口を風向と直角になるようにする。

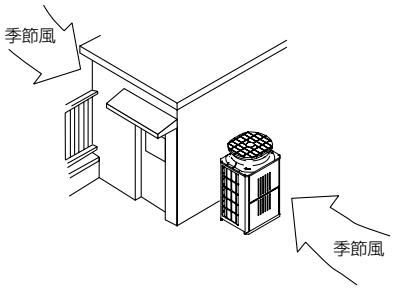
（例2）



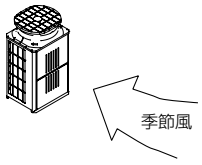
台風等の強風が吹出口に吹き付けるような据付場所には別売エアーガイドを取付けてください。

季節風対策

右図の例を参考に、据付場所の実情に応じ、適切な処置を施してください。
特に、単独設置の場合、季節風の影響を受けやすいので、据付場所には配慮してください。
一方向からの風が継続的に発生するところで防雪フードを取付ける場合、風が吹出口の正面から当たらないようにしてください。



●建物の陰など、季節風が直接当たらないところに設置する。



●季節風が吹出口・吸入口の正面から当たらないところに設置する。

寒冷地域対策

冬季に降雪・積雪が予想される地域や季節風が予想される地域では、ユニットが正常運転するために、下記内容を守ってください。また、外気10℃以下で冷房運転をする場合、安定した運転のために、下記内容を守ってください。

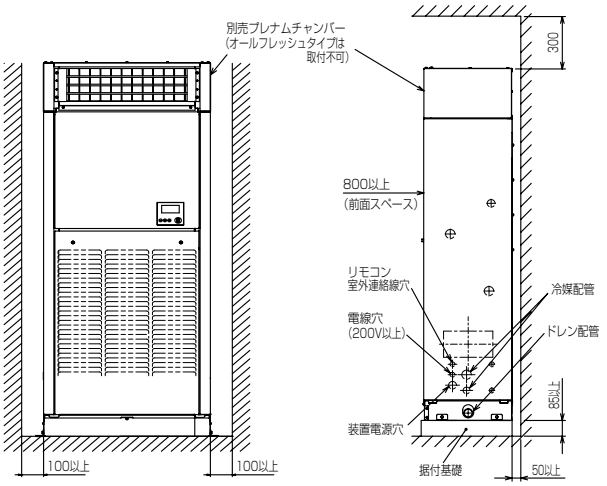
●雨・風・雪が直接当たらないところに据付ける
●雨・風・雪が直接当たる場合、別売部品の**防雪フード（吹出ダクト・吸込ダクト）を取付ける**。また、ユニット周囲を防雪ネットや防雪柵で囲うなどの対策をする
●防雪架台の高さは、予測される積雪量の約2倍とする
架台は、室外ユニット底面からの排水が可能なアングル構造とすること。架台の上面と室外ユニット底面のクリアランスが小さいと排水不良となり、室外ユニット底面の排水口が氷結し、最終的に熱交換器からのガス漏れの原因となります
●外気が0℃以下で、長期間連続的に暖房運転をする場合、ユニットベースへのヒーター取付けなどを適宜行い、ベース上の氷結を防止する

(2) 据付スペース

1)　室内ユニット

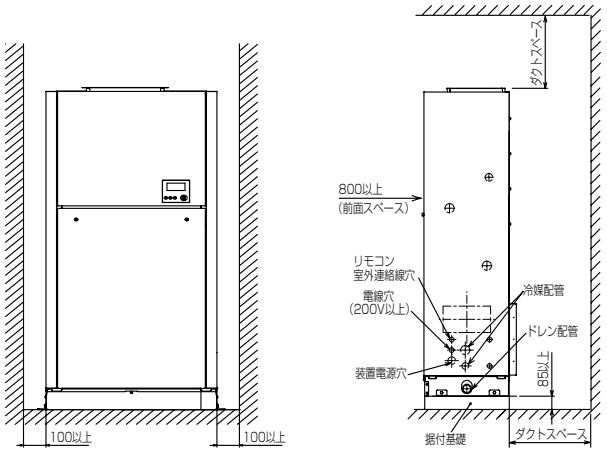
● PFAV-P80, 140DMJ1

(単位：mm)



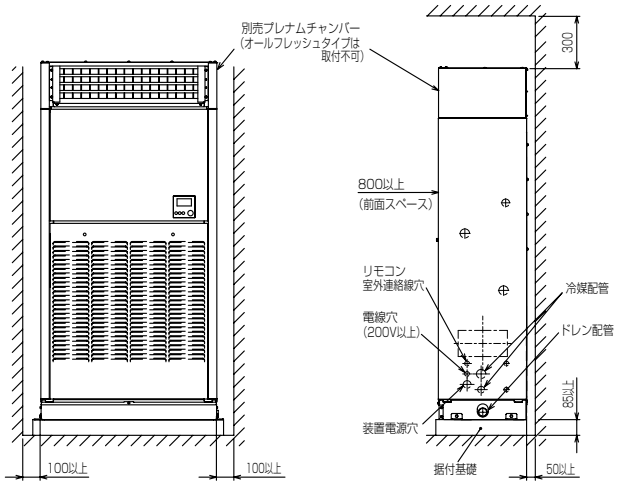
● PFAV-P167DMJ1-F

(単位：mm)



● PFAV-P224, 280DMJ1

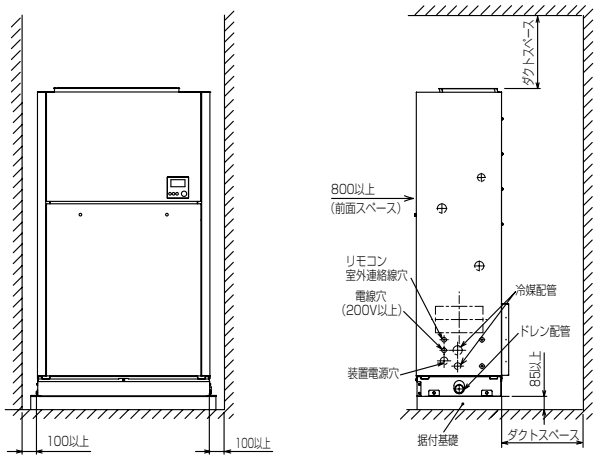
(単位：mm)



※ 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

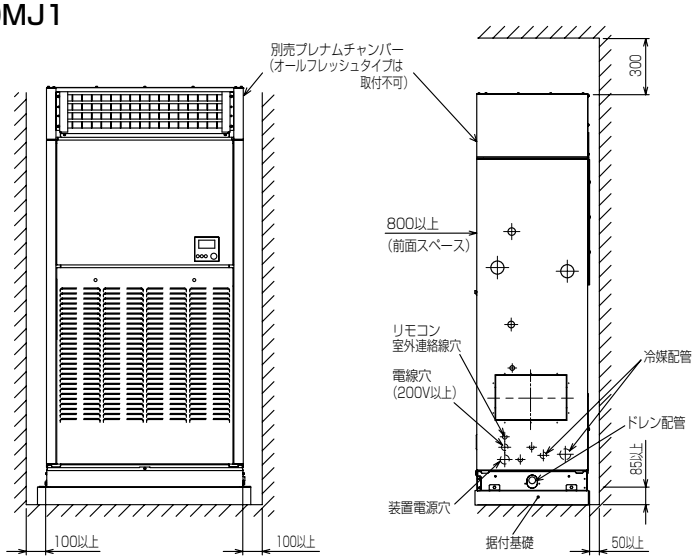
● PFAV-P265, 335DMJ1-F

(単位：mm)



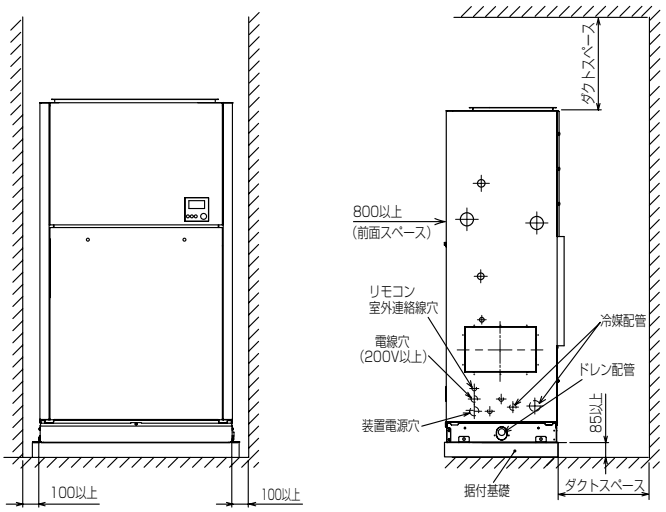
● PFAV-P450, 560DMJ1

(単位：mm)



● PFAV-P530, 670DMJ1-F

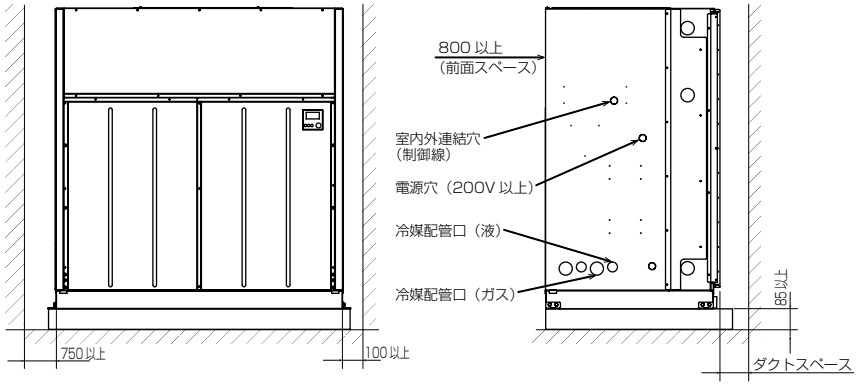
(単位：mm)



※ 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

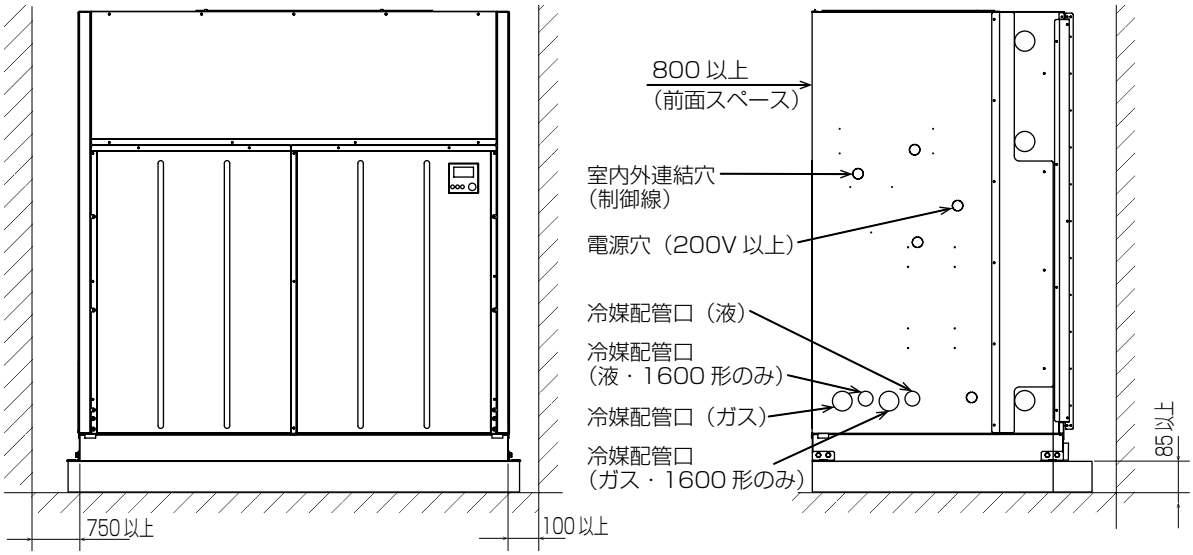
● PFAV-P670, 800, 1120DMJ1
● PFAV-P1000, 1250DMJ1-F

(単位：mm)



※ 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

● PFAV-P1400, 1600DMJ1
● PFAV-P1600DMJ1-F



・強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため上図のように据付基礎を設けてください。
　また、エアコンから床への振動伝播防止処置を行ってください。
※配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
※設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。

※強固な床面を選定し、ドレン排水の便を図るため、上図の様に据付基礎を設けてください。また、エアコンから床への振動伝幡防止を行ってください。
※配管、配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。
※P670, P800, P1120形、P1000, P1250-F形は吸込みダクト工事の前にドレン配管工事を行ってください。
※オールフレッシュ用は別売プレナムチャンバーは取り付けられません。

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- 強度不足や取り付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。

指示を実行

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。

- 据付けたユニットに傾斜がある場合、ユニットが転倒し、けがのおそれあり。
　水漏れのおそれあり。

指示を実行

2)　室外ユニット

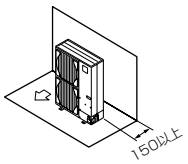
● PUHV-P80, 140DMJ1

●別売吹出ガイド(PAC-SH96SG)を使用する場合は、吹出ガイドの説明書または技術資料の指示に従って据付けてください。

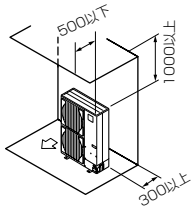
単独設置の場合

<単位:mm>

(イ)背面に障害物がある場合
(正面、側面、上方は開放)

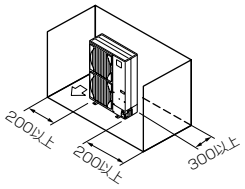


(ロ)背面と上方に障害物がある場合
(正面、側面は開放)

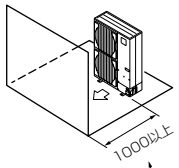


※別売吹出ガイドを"上吹き"でご使用にならないでください。

(ハ)背面と側面に障害物がある場合
(正面、上方は開放)

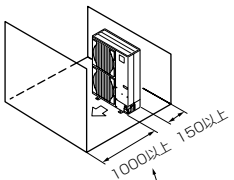


(ニ)正面に障害物がある場合
(背面、側面、上方は開放)



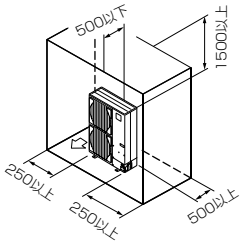
※別売吹出ガイドをご使用の場合
500以上

(ホ)背面と正面に障害物がある場合
(側面、上方は開放)



※別売吹出ガイドをご使用の場合
500以上

(ヘ)背面と側面および上方に障害物がある場合(正面は開放)

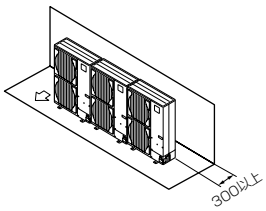


※別売吹出ガイドを"上吹き"でご使用にならないでください。

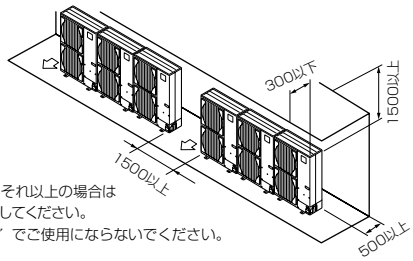
集中設置・連続設置の場合

●横連続設置の場合、ユニット間は10以上確保してください。

(イ)背面に障害物がある場合
(正面、側面、上方は開放)

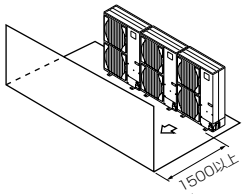


(ロ)背面と上方に障害物がある場合
(正面、側面は開放)



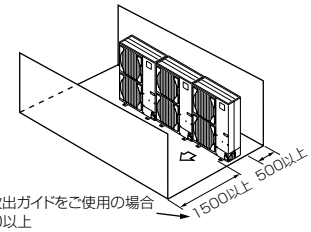
※横連続設置は3台までとし、それ以上の場合は上図に示すスペースを確保してください。
※別売吹出ガイドを" 上吹き " でご使用にならないでください。

(ハ)正面に障害物がある場合
(背面、側面、上方は開放)



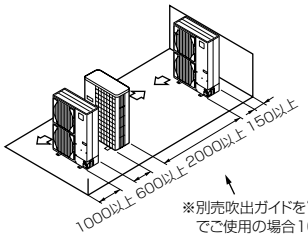
※別売吹出ガイドをご使用の場合
1000以上

(ニ)背面と正面に障害物がある場合
(側面、上方は開放)



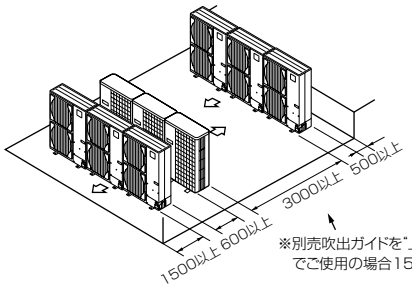
※別売吹出ガイドをご使用の場合
1000以上

(ホ)1台多列設置の場合



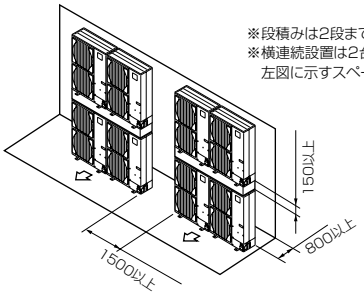
※別売吹出ガイドを"上吹き"でご使用の場合1000以上

(ヘ)複数台多列設置の場合



※別売吹出ガイドを"上吹き"でご使用の場合1500以上

(ト)段積み設置の場合



※段積みは2段までとしてください。
※横連続設置は2台までとし、それ以上の場合は左図に示すスペースを確保してください。

複数台設置される場合、据付工事、サービス、メンテナンス時に個々の室内·室外ユニットの組合せが確認できるように室外および室内ユニットの製品名板に組合せ対応記号が記入できますのでご利用ください。

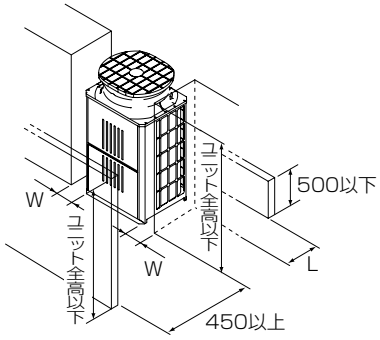
● PUHV-P224, 280, 450DMJ1
● PUHV-P280, 400, 500SDMJ1

単独設置の場合

<単位:mm>

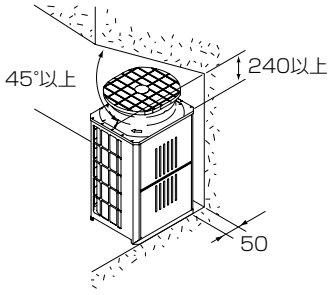
●ユニットを設置する場合、下図に示すように必要な空間を確保してください。
ユニット周囲の壁高さが高さ制約を超えた場合、超えた分の寸法〈h〉を表中の通りLおよびWの寸法に加算してください。

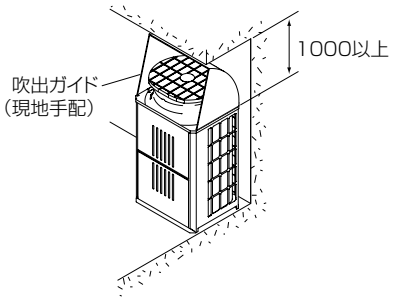
(イ) ユニット周囲の壁が高さ制約より低い場合



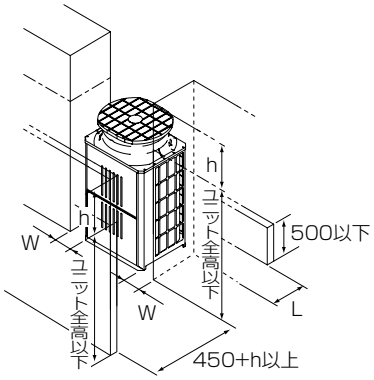
条件	L	W
背面スペース:小	100以上	50以上
側面スペース:小	300以上	15以上

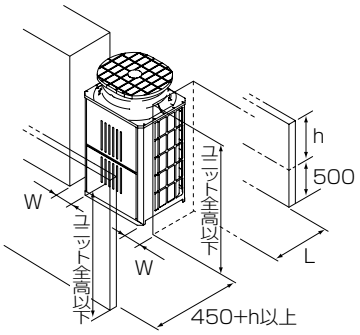
(ロ) 上方に障害物がある場合

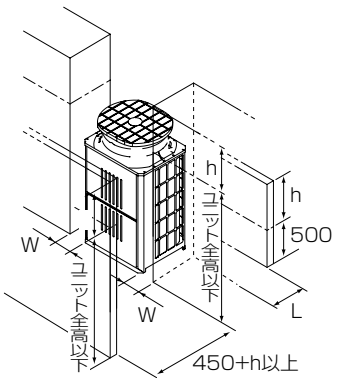




(ハ) ユニット周囲の壁のいずれかまたは全てが高さ制約より〈h〉高い場合







条件	L	W
背面スペース:小	100+h以上	50+h以上
側面スペース:小	300+h以上	15+h以上

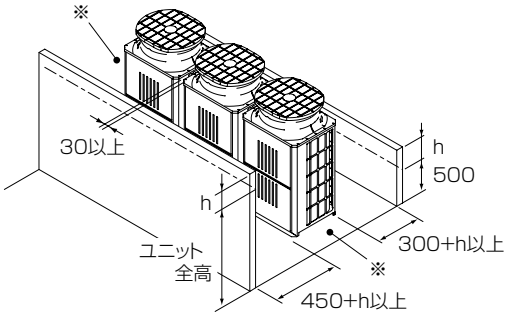
集中設置・連続設置の場合

<単位:mm>

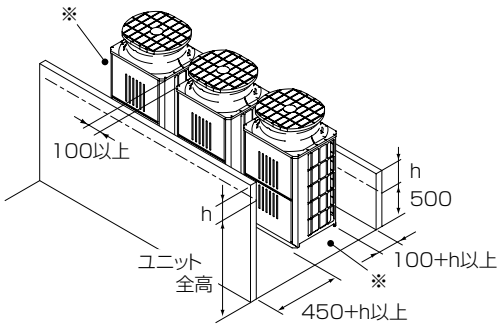
●多数のユニットを設置する場合、通路や風の流通を考慮して、各ブロック間に下図のスペースを確保してください。
※印部（ユニットの2方向）は、スペースを空けてください。
●単独設置の場合と同様に壁高さ制約を超えた分の寸法〈h〉を、ユニット前・後のスペース寸法に加算してください。
●ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。

(イ) 横方向連続設置

●側面スペース最小の場合

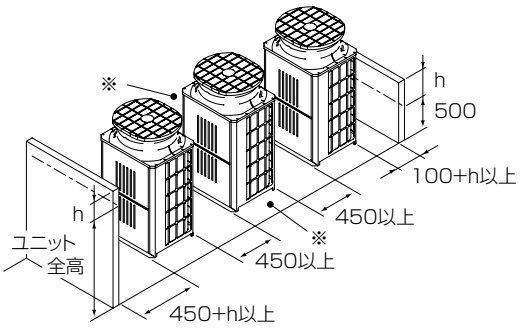


●側面スペース最小の場合

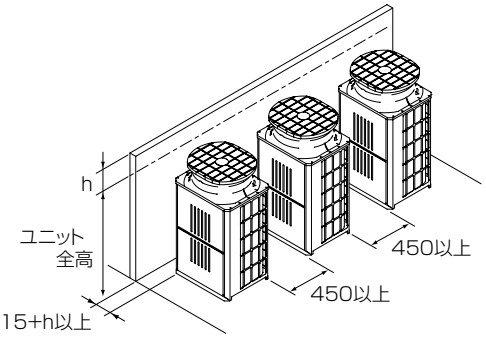


(ロ) 前後方向連続設置

●前後に壁がある場合

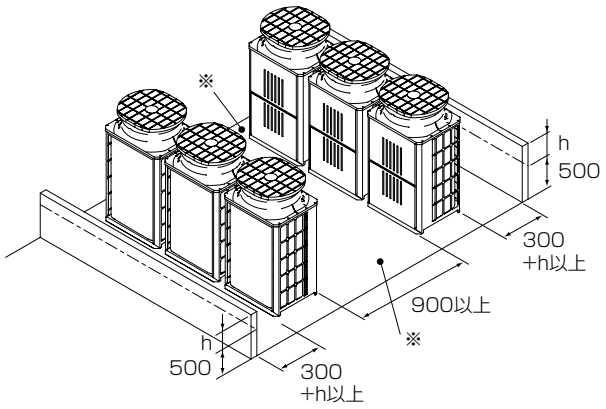


●横方向に壁がある場合

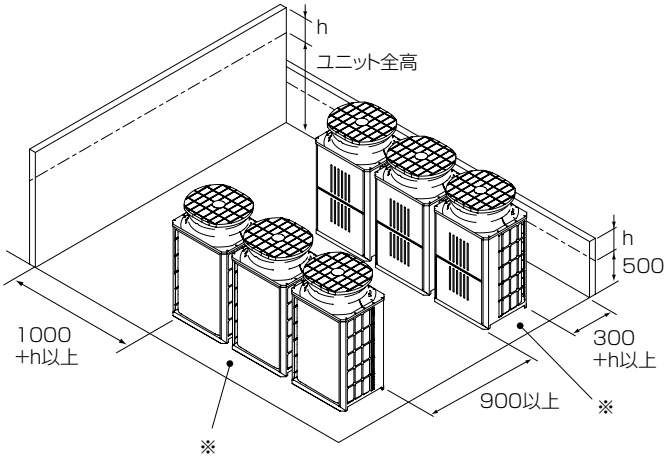


(ハ) 2列連続設置

●前後に壁がある場合

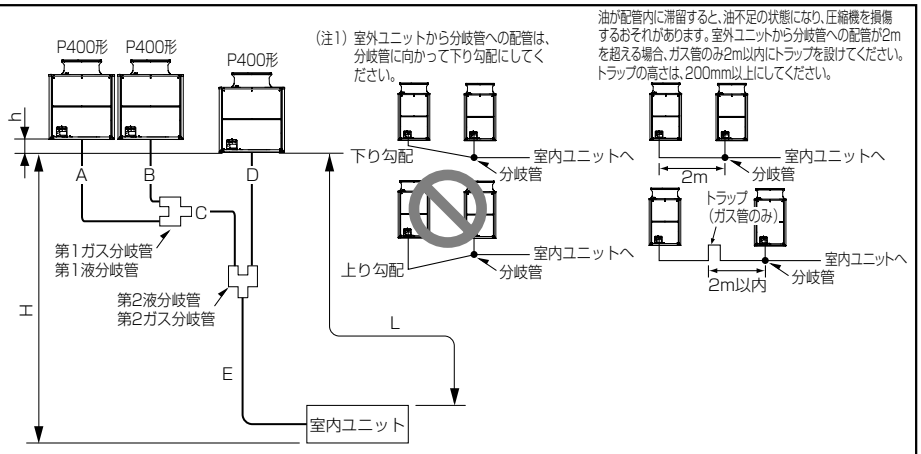


●L字状に壁がある場合



<12> 配管設計

床置タイプ
1冷媒系統



配管許容長	室外－室外間	A+B+C+D	10m以下
	最遠配管長(L)	A(B)+C+E	150m以下（相当長175m以下）※1
高低差許容	室内－室外間	H	50m以下（室外ユニットが下の場合は40m以下 ※2）
	室外－室外間	h	0.1m以下

■冷媒分岐管キットの選定

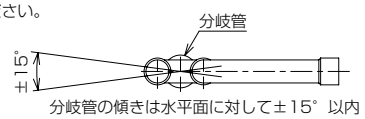
室外ユニット間の分岐管は、必ず右記【表1】から選定してください。

別売品の分岐管キットを、下表より選定してください。（キットは、液管用・ガス管用のセットです。）

【表.1】室外構成ユニット形名

セット形名	P560形、P670-F形	P670形	P800形、P1000-F形	P1120形、P1250-F形	P1400形、P1600-F形	P1600形
室外構成ユニット	P280×2	P280+P400	P400×2	P400×3	P500×3	P400×4
分岐管キット形名	CMY-S100BKJ	CMY-S100BKJ	CMY-S200BKJ	CMY-S300BKJ	CMY-S300BKJ	CMY-S200BKJ×2

※ 必ず室外分岐管キットの据付説明書に従い据付工事を行ってください。
※ 分岐管の傾きは水平面に対して±15°以内にしてください。
分岐管が指定以上に傾くと、機器損傷の原因となります。
注. 分岐管の取付姿勢は右図を参照してください。
※ 分岐管は、必ず弊社別売品を使用してください。



分岐管の傾きは水平面に対して±15°以内

※1 P80・P140形は100m以下（相当長120m以下）　※2 外気0℃以下で冷房時は15m以下。

■各部の冷媒配管の選定

(1)室外ユニット
～第1分岐間の冷媒配管径
(室外ユニット配管径)
(2)室外第1分配
～第2分配器間の冷媒配管径
(3)第1・2分配器
～室外ユニット間の冷媒配管径
} の各部の配管

サイズを右記表から選定してください。

(1) 室内ユニット～第2分岐間の冷媒配管径（室外ユニット配管径）(E)

＜床置(標準)タイプ＞

室内形名	系統	接続室外形名	液管サイズ	ガス管サイズ
P80	－	P80	φ9.52	φ15.88
P140	－	P140	φ9.52	φ15.88
P224	－	P224	φ9.52	φ19.05
P280	－	P280	φ9.52 ※	φ22.2
P450	－	P450	φ12.7	φ28.58
P560	－	P280 P280	φ15.88	φ28.58
P670	－	P400 P280	φ15.88	φ28.58
P800	－	P400 P400	φ19.05	φ31.75
P1120	－	P400 P400 P400	φ19.05	φ38.1
P1400	－	P500 P500 P500	φ19.05	φ38.1
P1600	No.1	P400 P400	φ19.05	φ31.75
	No.2	P400 P400	φ19.05	φ31.75

※最遠配管長が90m以上の場合にはφ12.7にしてください。

＜床置(オールフレッシュタイプ)＞

室内形名	系統	接続室外形名	液管サイズ	ガス管サイズ
P167-F	－	P140	φ9.52	φ15.88
P265-F	－	P224	φ9.52	φ19.05
P335-F	－	P280	φ9.52 ※	φ22.2
P530-F	－	P450	φ12.7	φ28.58
P670-F	－	P280 P280	φ15.88	φ28.58
P1000-F	－	P400 P400	φ19.05	φ31.75
P1250-F	－	P400 P400 P400	φ19.05	φ38.1
P1600-F	－	P500 P500 P500	φ19.05	φ38.1

※最遠配管長が90m以上の場合にはφ12.7にしてください。

(2) 室外第1分配～第2分配器間の冷媒配管径 (C)

※3台構成の場合のみ

液　管(mm)	ガス管(mm)
φ19.05	φ31.75

(3) 第1・2分配器～室外ユニット間の冷媒配管径 (A, B, D)

※P560形以上のみ

	液　管(mm)	ガス管(mm)
P280	φ9.52	φ22.2
P400	φ12.7	φ25.4
P500	φ15.88	φ28.58

■冷媒追加充てん量

工場出荷時の冷媒は、延長配管分を含んでいません。各冷媒配管系統ごとに、現地にて追加充てんしてください。また、サービスをする場合のために、各液管の配管径・長さ・追加充てんした冷媒量を室外ユニットの記入用「冷媒量記入のお願い」銘板に記入してください。

■冷媒追加充てん量の算出方法

- ●追加充てん量は、延長配管の液管サイズとその長さで計算します。
- ●右記要領で冷媒追加充てん量を算出し、冷媒を追加充てんしてください。
- ●計算結果で0.1kg未満の端数は切上げてください。
  (例19.83kgの場合19.9kgとします。)

〈追加充てん量〉

■冷媒充てん量の計算

液管サイズ φ19.05の総長×0.29		液管サイズ φ15.88の総長×0.2		液管サイズ φ12.7の総長×0.12		液管サイズ φ9.52の総長×A (m)×A(kg/m)		液管サイズ φ6.35の総長×0.024
(m)×0.29(kg/m)	+	(m)×0.2(kg/m)	+	(m)×0.12(kg/m)	+	P80,140形のとき A=0.05 P80,140形以外のとき A=0.06	+	(m)×0.024(kg/m)

■工場出荷時の冷媒封入量

	室外ユニット形名	封入量
単独	P80形	4.6kg
	P140形	4.6kg
	P224形	4.6kg
	P224形	7kg
	P280形	7kg
	P450形	10.5kg
組合せ	P280形	7kg
	P400形	10.5kg
	P500形	10.5kg

■計算例

床置タイプP1120形で各配管長が
下記のような場合

〈例〉室内：1120形 A：φ15.88 3m
B：φ12.7 1m
C：φ19.05 1m
D：φ12.7 1m
E：φ19.05 30m
} の時

各液管総長は φ19.05：C+E=31m
φ15.88：A=3m
φ12.7 ：B+D=2m

したがって、
〈計算例〉追加充てん量 =31×0.29+3×0.2+2×0.12+10.0
=19.9kg

接続室内ユニット形名	系統	室内ユニット分
P80	–	–
P140,P167-F	–	2.0kg
P224,P265-F	–	3.0kg
P280,P335-F	–	3.0kg
P450,P530-F	–	4.5kg
P560,P670-F	–	5.0kg
P670	–	5.0kg
P800,P1000-F	–	6.0kg
P1120,P1250-F	–	10.0kg
P1400,P1600-F	–	12.0kg
P1600	No.1	7.0kg
	No.2	7.0kg

●冷媒配管・ドレン配管仕様

■冷媒配管・ドレン配管とも露タレを防止するため、十分な防露断熱工事を施工してください。

■市販の冷媒配管を使用の場合には、液管・ガス管ともに必ず市販の断熱材（耐熱温度100℃以上·厚さ、下表による）を巻いてください。室内を通るドレン配管は、必ず市販の断熱材（発泡ポリエチレン比重0.03・厚さ、下表による）を巻いてください。

■断熱材の厚さは、配管サイズにより選定してください。

配管サイズ	断熱材の厚さ
6.4㎜～25.4㎜	10㎜以上
28.58㎜～38.1㎜	15㎜以上

■最上階または高温多湿の条件下で使用する場合は、上記の厚さ以上にする必要があります。

■客先指定の仕様がある場合は、それに従ってください。

①冷媒配管・ドレン配管のサイズと位置

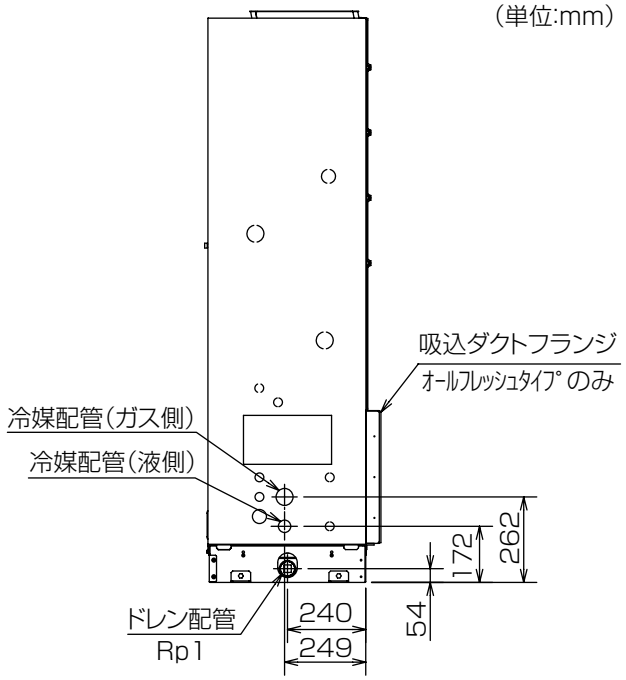
・ 冷媒配管サイズは下表のとおりです。配管長はできるだけ短く､高低差ベンド数はできる限り少なく施工してください。

項目＼形名		PFHV-P80, 140DMJ1 PFHV-P167DMJ1-F	PFHV-P224DMJ1 PFHV-P265DMJ1-F	PFHV-P280DMJ1 PFHV-P335DMJ1-F	PFHV-P450DMJ1 PFHV-P530DMJ1-F	PFHV-P560DMJ1 PFHV-P670DMJ1-F
冷媒配管	液管	φ 9.52 × 0.8 t (O 材)	φ 9.52 × 0.8 t (O 材)	φ 9.52 × 0.8 t (O 材)	φ 12.7 × 0.8 t (O 材)	φ 15.88 × 1.0 t (O 材)
	ガス管	φ 15.88 × 1.2 t (O 材)	φ 19.05 × 1.0 t (½H 材または H 材)	φ 22.2 × 1.0 t (½H 材または H 材)	φ 28.58 × 1.0 t (½H 材または H 材)	
ドレン管		Rp1（φ34鋼管,VP25）				

※塩ビ管接続の場合、接続用ソケットは現地手配願います。

※本ユニットは冷媒にR410A使用のため、φ19.05以上の配管についてはO材では耐圧不足となります。
必ず1/2H材またはH材を使用してください。

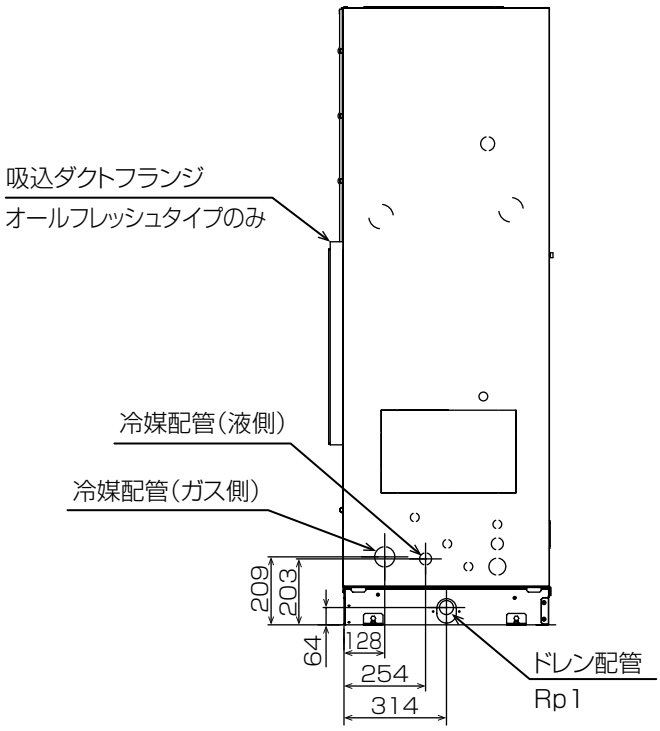
（単位:mm）



機　種	冷媒配管(㎜)		ドレン配管
	液管 (ろう付接続)	ガス管 (ろう付接続)	
PFAV-P80DMJ1	φ9.52	φ15.88	Rp1
PFAV-P140DMJ1			
PFAV-P167DMJ1-F			
PFAV-P224DMJ1		φ19.05	
PFAV-P265DMJ1-F			
PFAV-P280DMJ1		φ22.2	
PFAV-P335DMJ1-F			

※配管位置は左右とも同じです。
※ドレン配管は、工場出荷時は左側です。現地にて右へ変更可能です。

（単位:mm）



機　種	冷媒配管(㎜)		ドレン配管
	液管 (ろう付接続)	ガス管 (ろう付接続)	
PFAV-P450DMJ1	φ12.7	φ28.58	Rp1
PFAV-P530DMJ1-F			
PFAV-P560DMJ1	φ15.88		
PFAV-P670DMJ1-F			

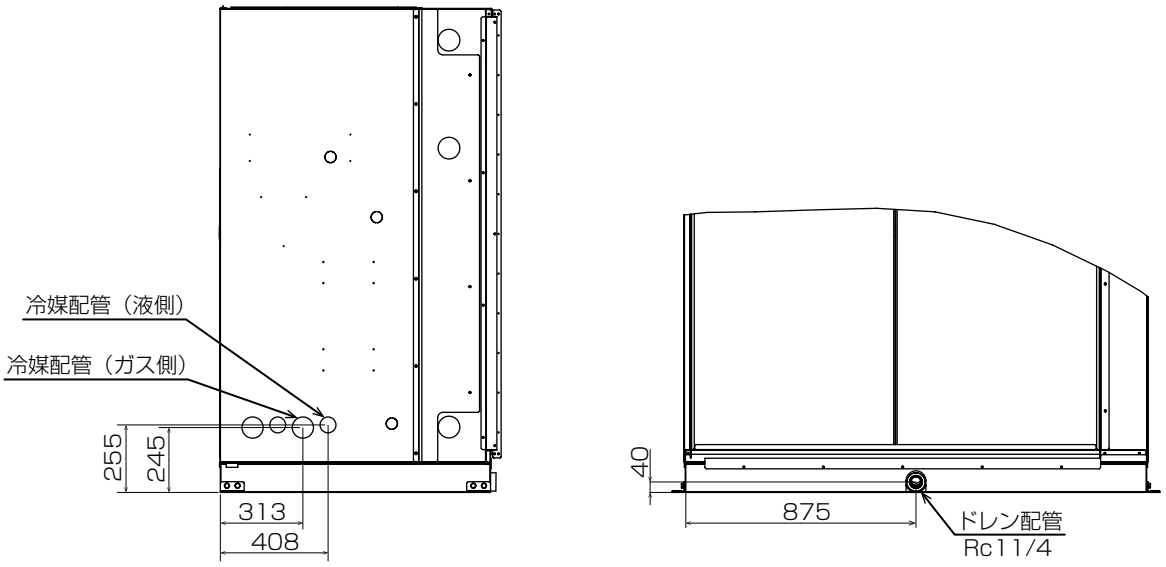
※配管位置は左右とも同じです。
※ドレン配管は、工場出荷時は左側です。現地にて右へ変更可能です。

①冷媒配管・ドレン配管のサイズと位置

- PFAV-P670, 800, 1120DMJ1
- PFAV-P1000, 1250DMJ1-F

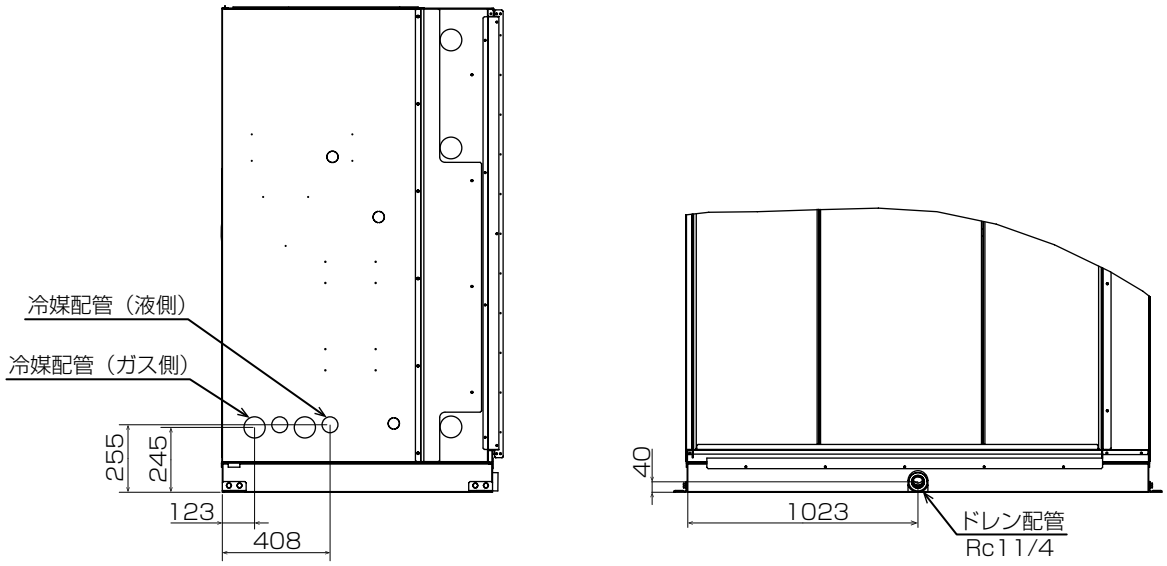
項目＼形名		PFAV-P670DMJ1	PFAV-P800DMJ1 PFAV-P1000DMJ1-F	PFAV-P1120DMJ1 PFAV-P1250DMJ1-F
冷媒配管	液管	φ15.88×1.0 t (O材)	φ19.05×1.0 t (1/2 H材またはH材)	
	ガス管	φ28.58×1.0 t (1/2 H材またはH材)	φ31.75 t (1/2 H材またはH材)	φ38.1×1.35 t (1/2 H材またはH材)
ドレン管		Rc11/4接続　φ34鋼管，VP25		

※塩ビ管接続の場合、接続用ソケットは現地手配願います。
※本ユニットは冷媒にR410A使用のため、φ19.05以上の配管については0材では耐圧不足となります。
必ず1/2H材またはH材を使用してください。



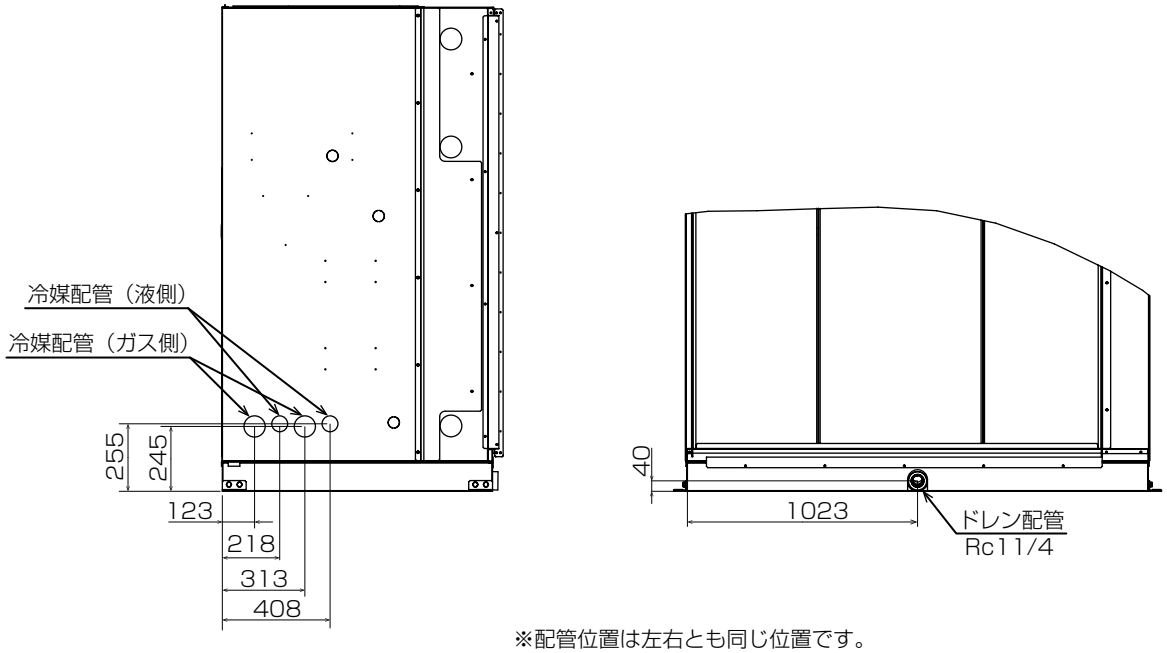
※配管位置は左右とも同じ位置です。

● PFAV-P1400DMJ1
● PFAV-P1600DMJ1-F



※配管位置は左右とも同じ位置です。

● PFAV-P1600DMJ1



※配管位置は左右とも同じ位置です。

機種	冷媒配管（mm）		ドレン配管
	液管（ろう付接続）	ガス管（ろう付接続）	
PFAV-P670DMJ1	φ 15.88	φ 28.58	Rc1 1/4
PFAV-P800DMJ1	φ 19.05	φ 31.75	
PFAV-P1000DMJ1-F			
PFAV-P1120DMJ1		φ 38.1	
PFAV-P1250DMJ1-F			
PFAV-P1400DMJ1			
PFAV-P1600DMJ1-F			
PFAV-P1600DMJ1	φ 19.05 × 2	φ 31.75 × 2	

<13> 機外配線図

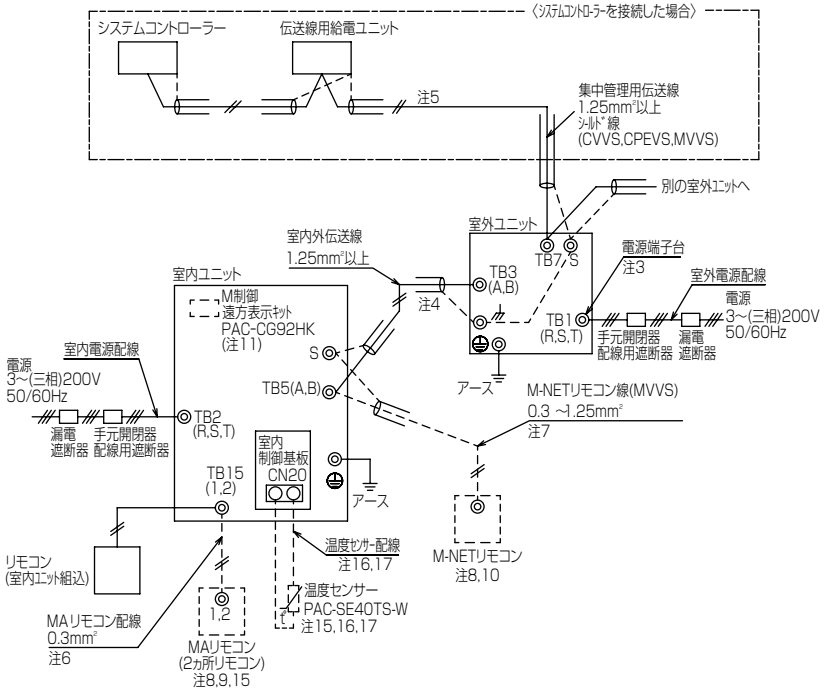
(1) 室外電源配線：個別配線接続

< 床置標準タイプ・床置オールフレッシュタイプ >

セット形名

● PFHV-P80, 140DMJ1

● PFHV-P167DMJ1-F

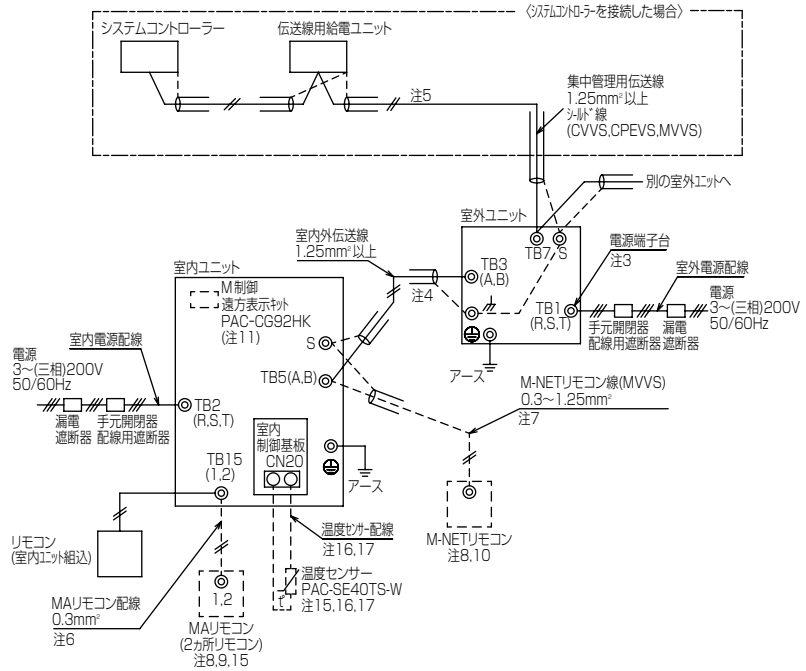


注1.伝送線は全て2線式で極性がありません。
2.●印はネジ端子台、▣印は基板差込みコネクターを示します。
3.室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4.伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
5.システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6.MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7.M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8.MAリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9.室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
10.室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11.M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12.電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13.漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14.過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15.PFAV-P-DMJ1-F(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16.温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅷ [3] <2>(2)室温を温度センサー(PAC-SE40TS-W)」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17.シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線(強電系)とは、300㎜以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18.製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

セット形名

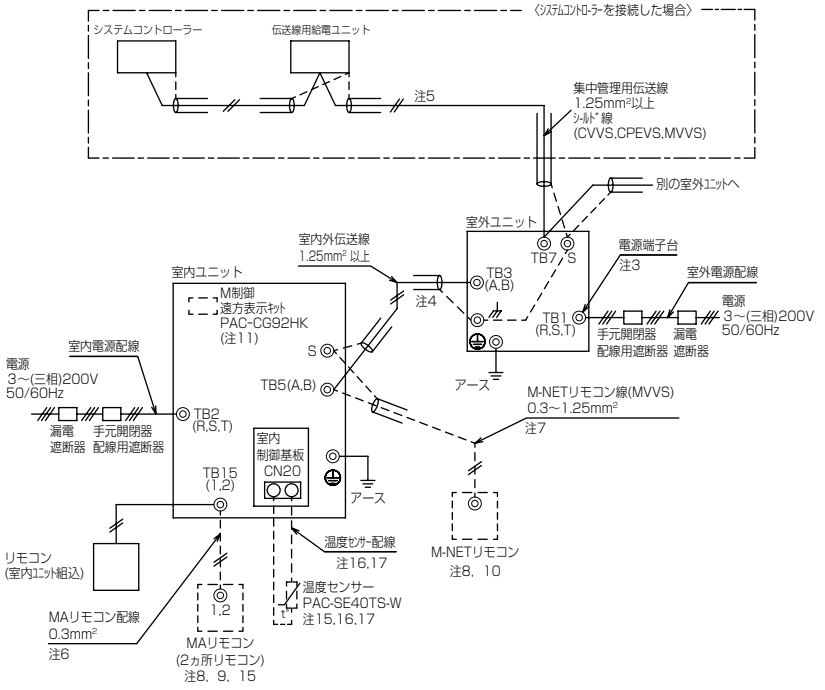
● PFHV-P224, 280DMJ1

● PFHV-P265, 335DMJ1-F



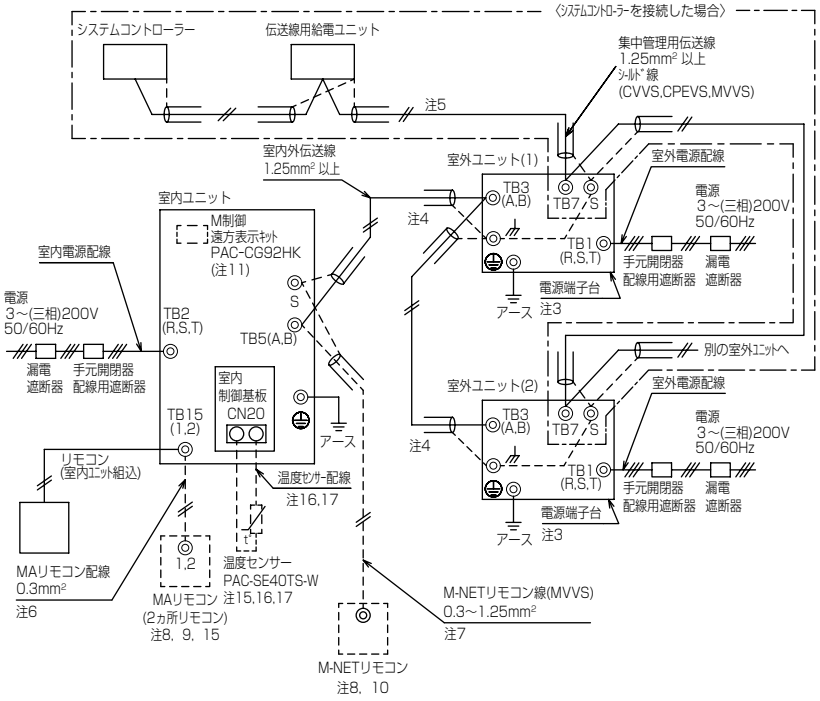
注1.伝送線は全て2線式で極性がありません。
2.●印はネジ端子台、▣印は基板差込みコネクターを示します。
3.室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4.伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線(伝送線)とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S(シールド)へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
5.システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、PUHV-P224,P280形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6.MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7.M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8.MAリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9.室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
10.室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11.M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12.電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13.漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14.過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15.PFAV-P-DMJ1-F(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16.温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅷ [3] <2> (2) 室温を温度センサー (PAC-SE40TS-W) 」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17.シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線(強電系)とは、300㎜以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18.製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

セット形名
● PFHV-P450DMJ1
● PFHV-P530DMJ1-F



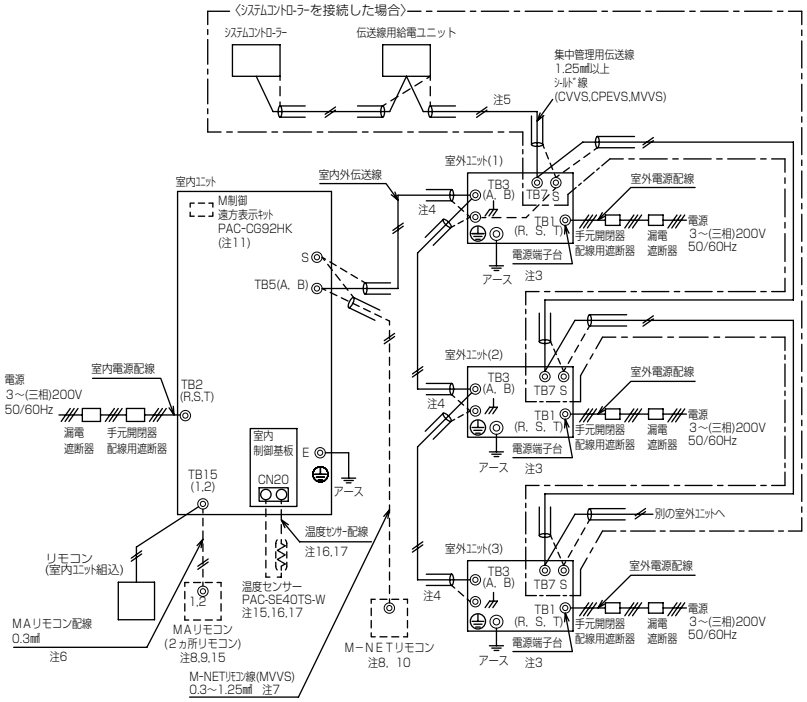
注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、□印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、PUHY－P450形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7．M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．MAリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．M制御遠方表示キット（PAC-CG92HK）は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15．PFAV-P・DMJ1-F(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、300㎜以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

セット形名
● PFHV-P560, 670, 800DMJ1
● PFHV-P670, 1000DMJ1-F



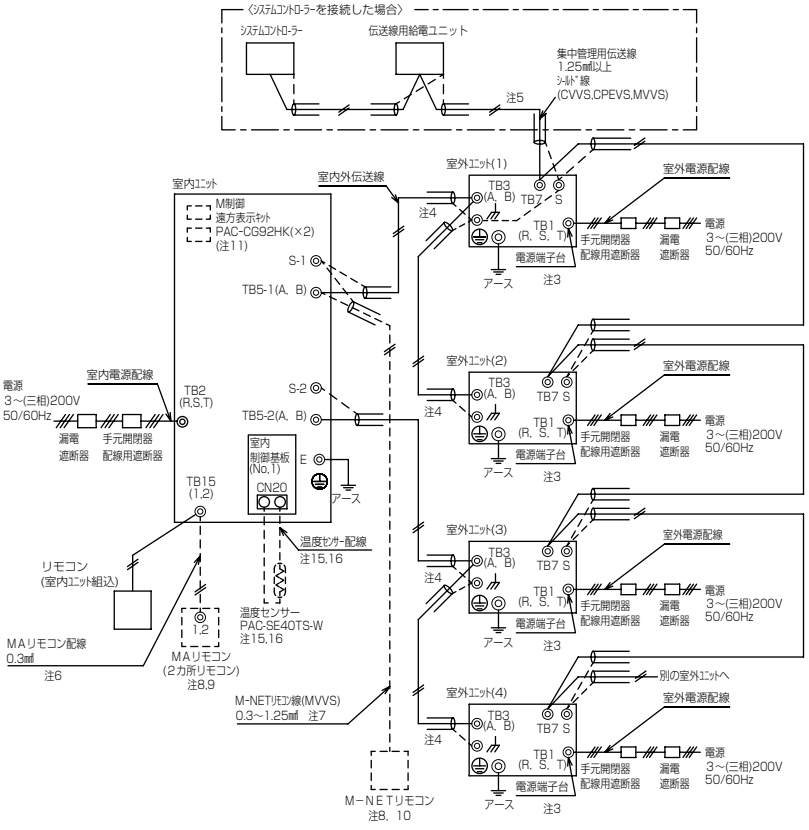
注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、□ 印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7．M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．MAリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．M制御遠方表示キット（PAC-CG92HK）は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15．PFAV-P・DMJ1-F(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、300㎜以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

セット形名
● PFHV-P1120, 1400DMJ1
● PFHV-P1250, 1600DMJ1-F



注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、◯印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は端子台ＴＢ１に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。
また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とＭ－ＮＥＴリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子Ｓ（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、ＰＵＨＶ－Ｐ５００形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．ＭＡリモコンの配線長は最大２００ｍまで可能です。
7．Ｍ－ＮＥＴリモコン線が１０ｍを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．ＭＡリモコンと他のＭ－ＮＥＴリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のＭＡリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びＭ－ＮＥＴリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．Ｍ制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はＢ種ヒューズを使用する場合について示します。
15．ＰＦＡＶ－Ｐ・ＤＭＪ１－Ｆ(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売ＭＡリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。
詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。
10ｍを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、３００mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の漏電遮断器と上位の過電流遮断器が共に作動することがあります。
設備の重要度により電源系統を分割するか遮断器の保護協調を取ってください。

セット形名
● PFHV-P1600DMJ1



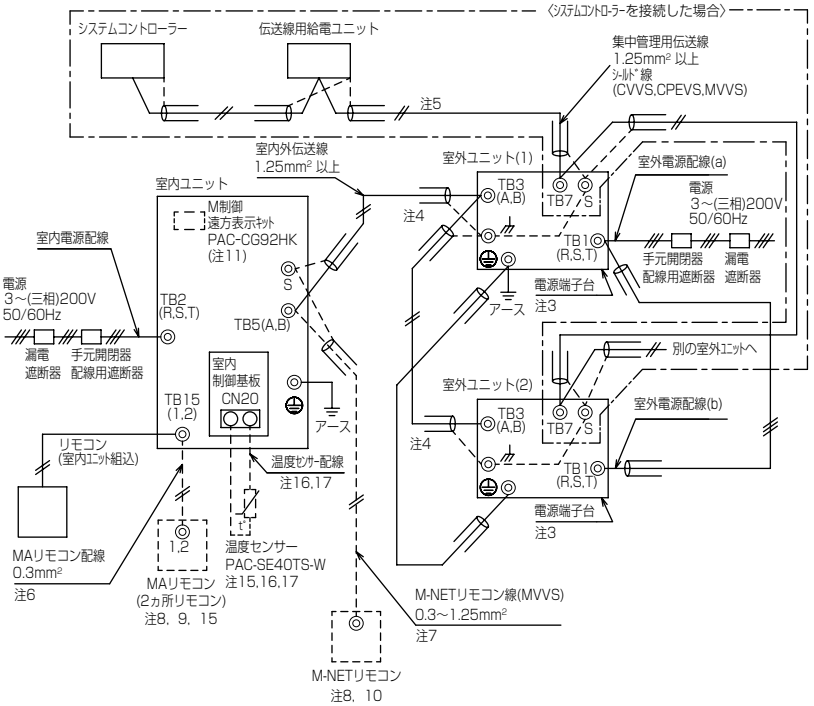
注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、◯印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は端子台ＴＢ１に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。
また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とＭ－ＮＥＴリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子Ｓ（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、ＰＵＨＶ－Ｐ４００形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．ＭＡリモコンの配線長は最大２００ｍまで可能です。
7．Ｍ－ＮＥＴリモコン線が１０ｍを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．ＭＡリモコンと他のＭ－ＮＥＴリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のＭＡリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びＭ－ＮＥＴリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．Ｍ制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はＢ種ヒューズを使用する場合について示します。
15．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。
10ｍを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
16．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、３００mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
17．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の漏電遮断器と上位の過電流遮断器が共に作動することがあります。
設備の重要度により電源系統を分割するか遮断器の保護協調を取ってください。

(2) 室外電源配線・組み合せユニットでの渡り配線接続

セット形名

● PFHV-P560, 670, 800DMJ1

● PFHV-P670, 1000DMJ1-F

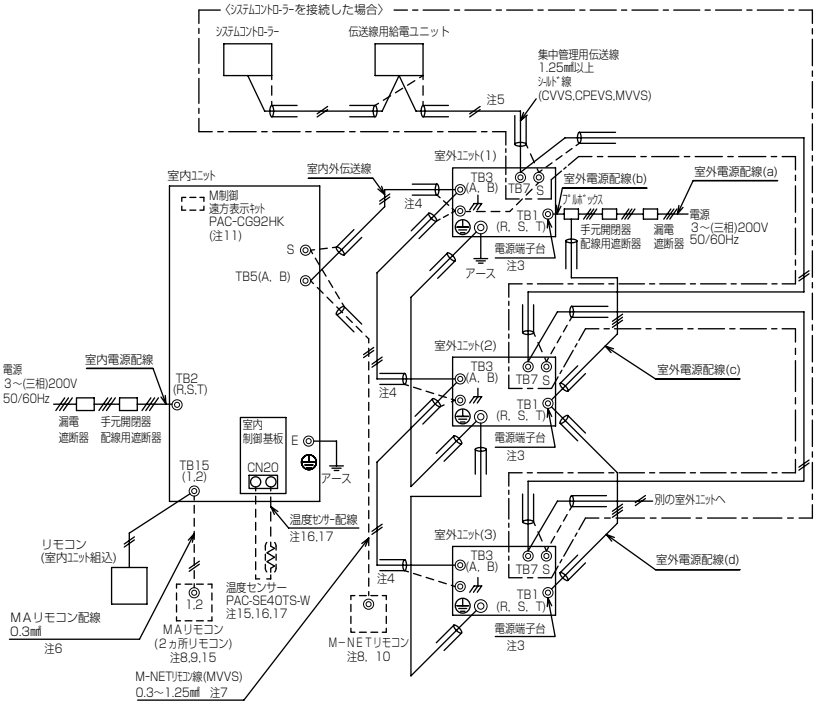


注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、□印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とM-NETリモコン線のシールドアースは、各々の室内ユニットの端子S（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。
7．M-NETリモコン線が10mを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．MAリモコンと他のM-NETリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びM-NETリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．M制御遠方表示キット（PAC-CG92HK）は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
15．PFAV-P・DMJ1-F(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売MAリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、300㎜以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。
設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

セット形名

● PFHV-P1120, 1400DMJ1

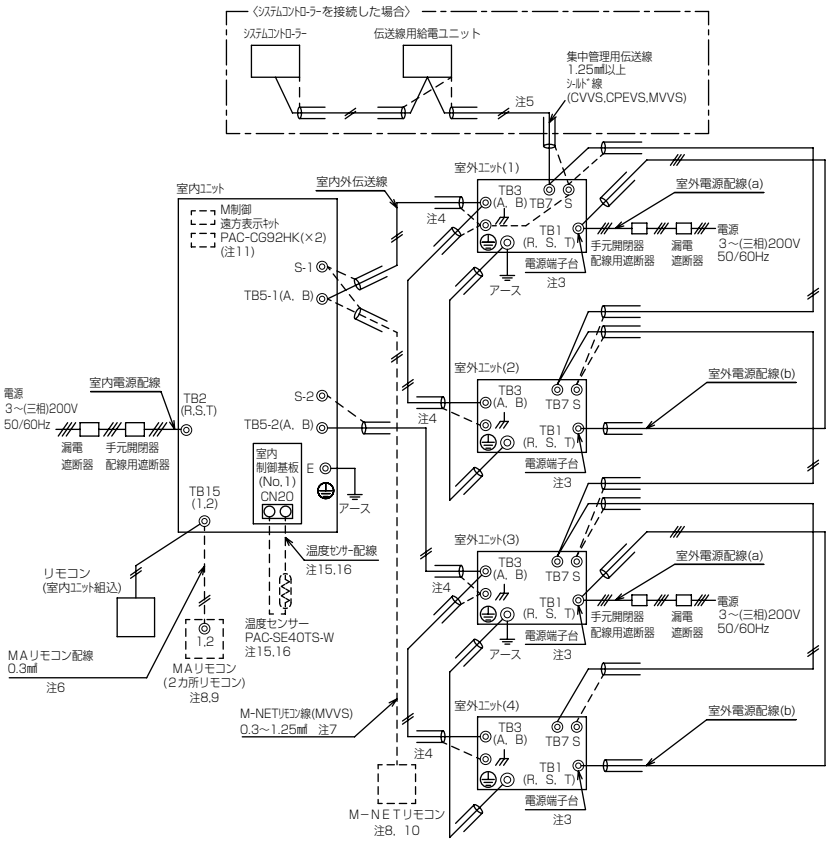
● PFHV-P1250, 1600DMJ1-F



注1．伝送線は全て2線式で極性がありません。
2．◎印はネジ端子台、□印は基板差込みコネクターを示します。
3．室外電源配線は端子台ＴＢ１に接続してください。
4．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。
また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とＭ－ＮＥＴリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子Ｓ（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
5．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、ＰＵＨＶ－Ｐ５００形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
6．ＭＡリモコンの配線長は最大２００ｍまで可能です。
7．Ｍ－ＮＥＴリモコン線が１０ｍを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
8．ＭＡリモコンと他のＭ－ＮＥＴリモコンは併用可能です。
9．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のＭＡリモコン線を渡り配線してください。
10．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びＭ－ＮＥＴリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
11．Ｍ制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
12．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
13．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
14．過電流保護器はＢ種ヒューズを使用する場合について示します。
15．ＰＦＡＶ－Ｐ・ＤＭＪ１－Ｆ(オールフレッシュタイプ)の室温制御で温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用される場合は、部屋の平均的な温度を検知できる場所に取付けてください。
※温度センサー(PAC-SE40TS-W)は別売部品です。
別売ＭＡリモコン(2ヵ所リモコン)を室内に設置される場合は、リモコン内蔵センサーを使用して室温制御可能です。
また、吹出空気温度制御にすることも可能です。
詳細は室内ユニットの電気配線図を参照ください。
16．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅶ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
17．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、３００mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
18．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の漏電遮断器と上位の過電流遮断器が共に作動することがあります。
設備の重要度により電源系統を分割するか遮断器の保護協調を取ってください。

セット形名

● PFHV-P1600DMJ1



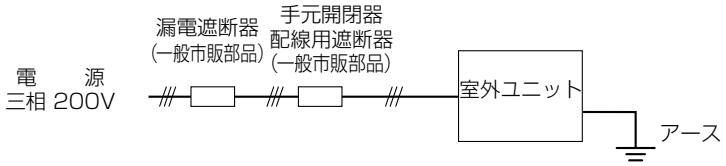
注１．伝送線は全て２線式で極性がありません。
２．◎印はネジ端子台、◯印は基板差込みコネクターを示します。
３．室外電源配線は端子台ＴＢ１に接続してください。
４．伝送線（シールド線）のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、各室内ユニットへの渡り配線（伝送線）とＭ－ＮＥＴリモコン線のシールドアースは各々の室内ユニットの端子Ｓ（シールド）へ接続するか、もしくはシールド同士を接続してください。（シールドアースは図中、破線にて示しています）
５．システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、ＰＵＨＶ－Ｐ４００形は必ず伝送線用給電ユニットを接続してください。
６．ＭＡリモコンの配線長は最大２００ｍまで可能です。
７．Ｍ－ＮＥＴリモコン線が１０ｍを超える場合は、その部分を室内外伝送線最遠長の内数としてください。
８．ＭＡリモコンと他のＭ－ＮＥＴリモコンは併用可能です。
９．室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のＭＡリモコン線を渡り配線してください。
１０．室内ユニットを同一グループにする場合は、室内ユニット及びＭ－ＮＥＴリモコンのアドレス設定又はシステムコントローラーにより登録してください。
１１．M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照ください。
１２．電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
１３．漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
１４．過電流保護器はＢ種ヒューズを使用する場合について示します。
１５．温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブルを使用ください。10mを超える場合は、「Ⅷ [3] <2> (2) 室温を温度センサー（PAC-SE40TS-W）」の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照ください。
１６．シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
①動力線（強電系）とは、３００mm以上離してください。
②インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
③シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
１７．製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の漏電遮断器と上位の過電流遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか遮断器の保護協調を取ってください。

(3) 主電源の配線太さおよび開閉器容量

1. 個別配線接続例

●配線系統図（例）

●室外ユニット



●主電源の配線太さ・開閉器容量

セット形名（容量）	構成ユニット形名	最小太さ（mm²）		手元開閉器（一般市販部品）		配線用遮断器（一般市販部品）（A）※4	漏電遮断器（一般市販部品）※1,※2,※4	最大こう長 ※6	室外ユニット最大電流
		幹線	接地線	開閉器容量（A）	過電流保護器（A）※3,※4				
P80形	−	3.5	1.6	30	30	30	30A 30mAまたは100mA 0.1s以下	20.0m	17.5A
P140形、P167-F形	−	5.5	1.6	30	30	30	30A 30mAまたは100mA 0.1s以下	25.0m	24.5A
P224形、P265-F形	−	8以上	3.5以上	60	40	40	40A 30mAまたは100mA 0.1s以下	35.0m	25.8A
P280形、P335-F形	−	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA 0.1s以下	48.0m	36.9A
P450形、P530-F形	−	22以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA 0.1s以下	47.0m	59.5A
P560形	P280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA 0.1s以下	43.0m	41.5A
P670-F形	P280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA 0.1s以下	43.0m	41.5A
P670形	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P280形	14以上	3.5以上	60	50	50	50A 100mA 0.1s以下	43.0m	41.5A
P800形、P1000-F形	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
P1120形、P1250-F形	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
P1400形、P1600-F形	P500形	38以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA 0.1s以下	72.0m	65.8A
	P500形	38以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA 0.1s以下	72.0m	65.8A
	P500形	38以上	5.5以上	75	75	75	75A 100mA 0.1s以下	72.0m	65.8A
P1600形 ※5	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A
	P400形	22以上	5.5以上	60	60	60	60A 100mA 0.1s以下	49.0m	56.6A

※1　電源には、インバーター回路用漏電遮断器（三菱電機製 NV-C シリーズまたは同等品）を取付けてください。

※2　漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器・配線用遮断器を組合わせて使用してください。

※3　過電流保護器は、B 種ヒューズを使用する場合について表示しています。

※4　製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

※5　（P400 形× 2）を 1 冷媒系統とした 2 冷媒系統です。

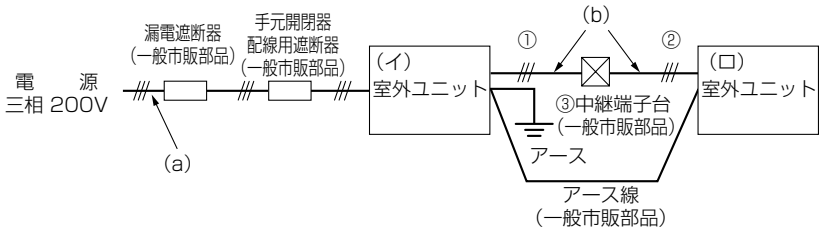
※6　電源配線のこう長は第一室外ユニットまでの電圧降下2%時の電源最大こう長を示します。

2. 組合せユニットでの渡り配線接続

配線系統図（例）

● PFHV-P560, 670, 800DMJ1

● PFHV-P670, 1000DMJ1-F



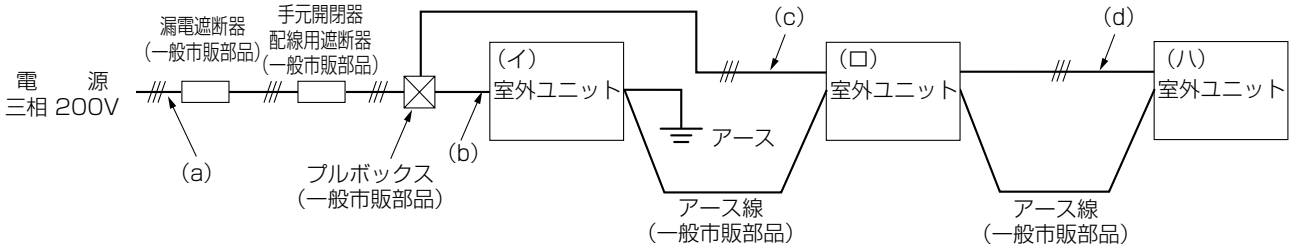
①②サイズについて（P670形の場合）

配線長	中継端子台（一般市販部品）	幹線
①＋②の長さ≦ 8m	③不要	①② 14mm²
①＋②の長さ＞ 8m かつ②の長さ≦ 8m	③必要	① 38mm²
		② 14mm²

・①の長さは制限なし
・②の長さ＞ 8m は不可

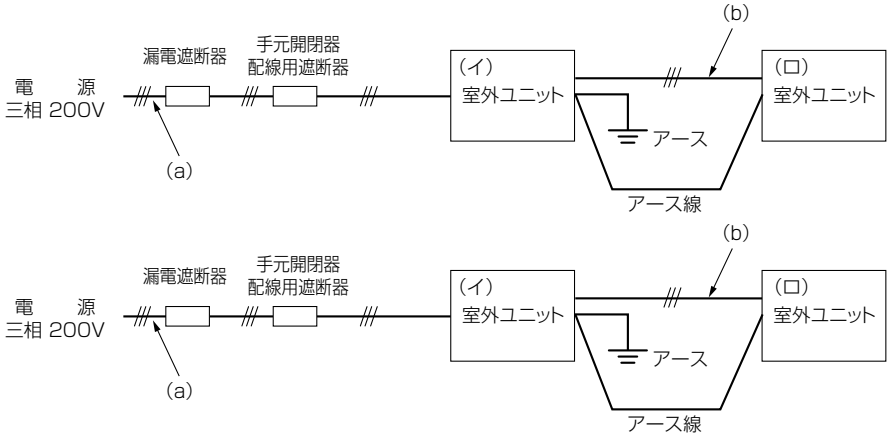
● PFHV-P1120, 1400DMJ1

● PFHV-P1250, 1600DMJ1-F



※1　電源配線の第 1 分岐には、プルボックス（一般市販部品）を使用してください。
（ユニットの電源端子台を使用した渡り配線接続は行わないでください。）
電源配線の第 2 分岐については、ユニットの電源端子台を用いた渡り配線接続を行ってください。

● PFHV-P1600DMJ1



※2　セット形名 P1600 形の室外構成ユニットは（P400 形＋ P400 形）× 2 の 2 冷媒系統となりますので、渡り配線接続時は（P400 形＋ P400 形）× 2 の 2 系統としてください。

●主電源の配線太さ・開閉器容量

セット形名（容量）	構成ユニット形名	最小太さ（mm²）		手元開閉器（一般市販部品）		配線用遮断器（一般市販部品）	漏電遮断器（一般市販部品） ※1,※2,※7	最大こう長 ※10	室外ユニット最大電流
		幹線	接地線	開閉器容量（A）	過電流保護器（A） ※3,※7	（A） ※7			
P560形、P670-F形	(イ)P280形	(a)38以上	5.5以上	100	100	100	100A 100mA 0.1s以下	51.0m	83.0A
	(ロ)P280形	(b)14以上※4							
P670形	(イ)P400形	(a)60以上	5.5以上	100	100	100	100A 100mA 0.1s以下	78.0m	98.1A
	(ロ)P280形	(b)14以上※6							
P800形、P1000-F形	(イ)P400形	(a)60以上	8.0以上	125	125	125	125A 100mA 0.1s以下	67.0m	113.2A
	(ロ)P400形	(b)22以上※5							
P1120形、P1250-F形	プルボックス	(a)150以上	14以上	175	175	175	175A 100mA 0.1s以下	114.0m	169.8A
	(イ)P400形	(b)22以上※5							
	(ロ)P400形	(c)60以上							
	(ハ)P400形	(d)22以上※5							
P1400形、P1600-F形	プルボックス	(a)150以上	22以上	200	200	200	200A 100mA 0.1s以下	99.0m	197.4A
	(イ)P500形	(b)38以上							
	(ロ)P500形	(c)60以上							
	(ハ)P500形	(d)38以上							
P1600形 ※9	(イ)P450形	(a)60以上	8.0以上	125	125	125	125A 100mA 0.1s以下	67.0m	113.2A
	(ロ)P400形	(b)22以上※5							
	(イ)P450形	(a)60以上	8.0以上	125	125	125	125A 100mA 0.1s以下	67.0m	113.2A
	(ロ)P400形	(b)22以上※5							

※1　電源には、インバーター回路用漏電遮断器（三菱電機製 NV-C シリーズまたは同等品）を取付けてください。

※2　漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器・配線用遮断器を組合わせて使用してください。

※3　過電流保護器は、B 種ヒューズを使用する場合について表示しています。

※4　分岐後の配線長さが 8m を超える場合、22mm² の配線径を使用してください。

※5　分岐後の配線長さが 8m を超える場合、38mm² の配線径を使用してください。

※6　分岐後の配線長さが8mを超える場合、「●配線系統図（例）」の「P670形の場合」を参照してください。

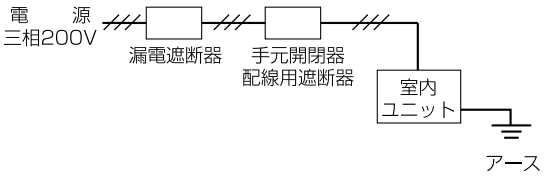
※7　製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。

※8　60mm² (P280 形は 22mm²) 超の電源配線は、電源端子台（TB1）に接続できませんのでプルボックス（一般市販部品）を用意してください。

※9　(P400 形× 2）を 1 冷媒系統とした 2 冷媒系統です。

※10　電源配線のこう長は電源から第一室外ユニットまで（P1120形,P1250-F形,P1400形,P1600-F形の場合は、電源からプルボックスまで）の電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

●室内ユニット



●主電源の配線太さおよび開閉容量

〈室内ユニット〉

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 ※3	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※6	室内ユニット最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFAV-P80DMJ1	1.2kW	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	46.0m	5.0A
PFAV-P140DMJ1									
PFAV-P224DMJ1	1.2kW ※1	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	40.0m	5.8A
PFAV-P280DMJ1									
PFAV-P450DMJ1	1.2kW×2 ※1	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	24.0m	9.7A
PFAV-P560DMJ1									
PFAV-P670DMJ1	7.5kW ※1	5.5mm^2	5.5mm^2	40A ※4	40A	40A (B 種ヒューズ)	40A	26.0m	21.0A
PFAV-P800DMJ1									
PFAV-P1120DMJ1	11kW ※1	8mm^2	5.5mm^2	50A ※5	60A	50A (B 種ヒューズ)	50A	26.0m	32.4A
PFAV-P1400DMJ1	7.5kW×2 ※1	14mm^2	5.5mm^2	75A ※5	75A	75A (B 種ヒューズ)	75A	38.0m	42.0A
PFAV-P1600DMJ1 ※2	11kW×2 ※1	22mm^2	5.5mm^2	75A ※5	75A	75A (B 種ヒューズ)	75A	38.0m	64.8A
PFAV-P224DMJ1(高静圧)	3.4kW	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	18.0m	12.6A
PFAV-P280DMJ1(高静圧)									
PFAV-P450DMJ1(高静圧)	3.0kW×2	5.5mm^2	5.5mm^2	30A ※4	30A	30A (B 種ヒューズ)	30A	31.0m	19.6A
PFAV-P560DMJ1(高静圧)									
PFAV-P670DMJ1(高静圧)	11kW	8mm^2	5.5mm^2	50A ※5	60A	50A (B 種ヒューズ)	50A	26.0m	32.4A
PFAV-P800DMJ1(高静圧)									
PFAV-P1120DMJ1(高静圧)	15kW	14mm^2	5.5mm^2	75A ※5	75A	75A (B 種ヒューズ)	75A	34.0m	41.1A
PFAV-P1400DMJ1(高静圧)	11kW×2	22mm^2	5.5mm^2	75A ※5	75A	75A (B 種ヒューズ)	75A	39.0m	64.0A
PFAV-P167DMJ1-F	1.2kW	16mm	16mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	46.0m	5.0A
PFAV-P265DMJ1-F	1.2kW	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	40.0m	5.8A
PFAV-P335DMJ1-F									
PFAV-P530DMJ1-F ※2	3.0kW ※1	1.6mm	1.6mm	15A ※4	15A	15A (B 種ヒューズ)	15A	26.0m	8.8A
PFAV-P670DMJ1-F ※2									
PFAV-P1000DMJ1-F ※2	7.5kW ※1	2.0mm	2.0mm	40A ※4	40A	40A (B 種ヒューズ)	40A	17.0m	19.3A
PFAV-P1250DMJ1-F ※2	7.5kW ※1	5.5mm^2	5.5mm^2	40A ※4	40A	40A (B 種ヒューズ)	40A	26.0m	21.0A
PFAV-P1600DMJ1-F ※2	7.5kW ※1	5.5mm^2	5.5mm^2	40A ※4	40A	40A (B 種ヒューズ)	40A	29.0m	21.0A

※1　標準仕様の電動機出力を示します。
※2　電動機の変更はできません。
※3　電源には必ずインバーター回路用の漏電遮断器 (三菱電機 NV-C シリーズまたは、その同等品) を取付けてください。
※4　漏電遮断器は感度 30mA　0.1s 以下を使用ください。
※5　漏電遮断器は感度 100mA　0.1s 以下を使用ください。
※6　電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下 2%時の電線最大こう長を示します。
※7　加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。

発火注意

電源には漏電遮断器を取り付けること。

- 漏電遮断器はユニット1台につき1個設置すること。
- 取り付けない場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。

指示を実行

電源にはインバーター回路用漏電遮断器を取り付けること。

- 漏電遮断器はユニット1台につき1個設置すること。
- 取り付けない場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。<インバーター機のみ>

指示を実行

正しい容量のブレーカー（漏電遮断器・手元開閉器<開閉器＋B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。

- 大きな容量のブレーカーを使用した場合、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。

指示を実行

正しい容量のブレーカー（インバーター回路用漏電遮断器・手元開閉器<開閉器＋B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。

- 大きな容量のブレーカーを使用した場合、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。<インバーター機のみ>

指示を実行

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。

指示を実行

(4) 制御配線の種類と許容長

制御配線は、システム構成により異なります。配線工事の前に必ず、**次ページ「(5) システム接続例」**をご覧ください。
制御線配線には、「伝送線」と「リモコン線」があり、システム構成により配線の種類および許容長が異なります。
また、伝送線が長い場合やノイズ源がユニットに近傍している場合は、ノイズ障害防止のためにユニット本体をノイズ源から離してください。

①伝送線（M-NET 伝送線）

配線の種類	対象施設	全ての施設
	種類	シールド線 CVVS・CPEVS・MVVS
	線数	2 心ケーブル
	線径	1.25mm² 以上またはφ1.2㎜以上

M-NET 伝送線 (集中管理用伝送線、室内外伝送線）の配線長は、以下の制限があります。
制限を守られていない場合は、M-NET 伝送線の電圧降下などにより通信異常が発生することがあります。
M-NET 伝送線の設計に関する詳細情報は、空調冷熱ネットワーク設計マニュアルを参照ください。
空調冷熱ネットワーク設計マニュアルは WIN²K(http://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/top.do) からダウンロードできます。

制限の種類	最大配線長	
最大給電距離	最大 200m	集中管理用伝送線、および室内外伝送線において、「M-NET 伝送線に給電する装置」から最遠端の装置、および伝送線用給電拡張ユニット PAC-SF46EP までの伝送距離は 200m 以下にしてください。
最遠端距離	最大 1,000m （500m※）	集中管理用伝送線、および室内外伝送線に接続する各末端の間の最遠距離は 1,000m（500m）以下にしてください。

※ システムに最遠端距離 1,000m 非対応のユニット、リモコン、シスコンまたは M-NET 機器端末が 1 台でも含まれる場合は、最遠端距離は最大 500m となります。
各ユニット、リモコン、シスコンまたは M-NET 機器端末の最遠端距離 1,000m 対応状況は、空調冷熱ネットワーク設計マニュアルまたは、最新のカタログを確認してください。
ご不明な点は販売窓口までお問い合わせください。
空調冷熱ネットワーク設計マニュアルは WIN²K(http://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/top.do) からダウンロードできます。

②リモコン線

		MAリモコン（注1）	M-NETリモコン（注2）
配線の種類	種　類	VCTF,VCTFK,CVV VVR,VVF,VCT	シールド線　MVVS
	線　数	2心ケーブル	2心ケーブル
	線　径	0.3mm²（注4）	0.3～1.25mm²（注3） またはφ0.65～φ1.2㎜
総延長		最大200m	10mを超える部分は、1.25㎟以上 またはφ1.2㎜以上として 室内外伝送線最遠長の内数としてください

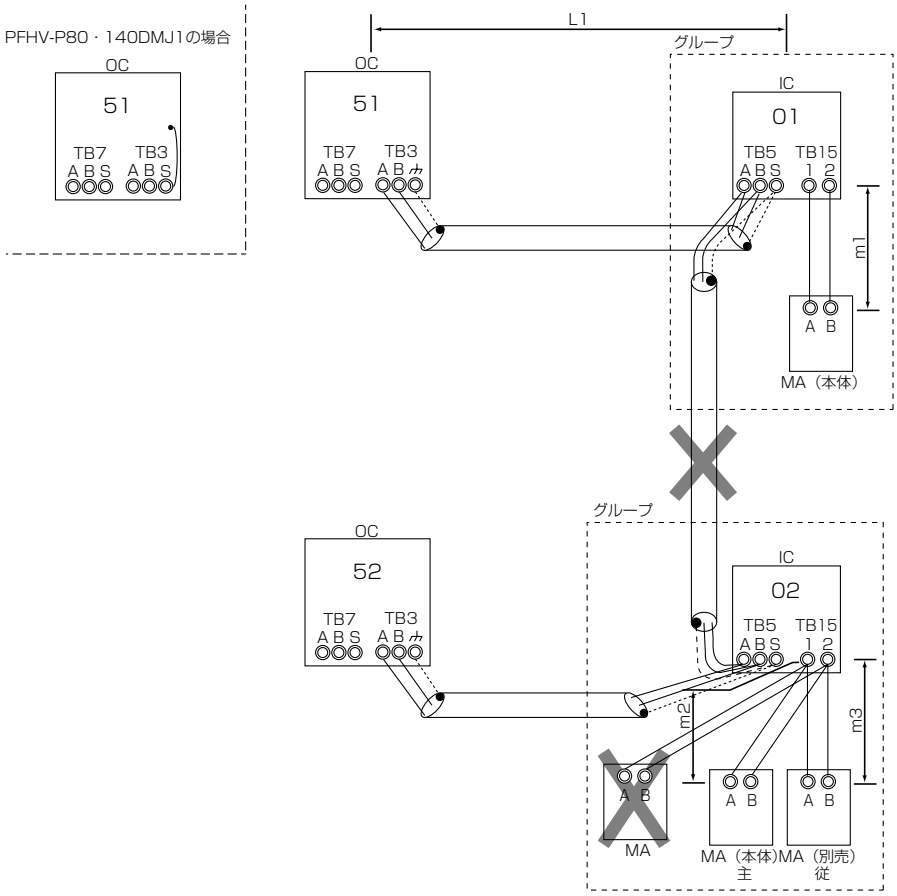
（注1）MAリモコンとは、設備用MAスマートリモコンを示します。
（注2）M−NETリモコンとは、MEリモコンおよびM−NETコンパクトリモコンを示します。
（注3）作業上、0.75mm² までの線径を推奨します。
（注4）MAスマートリモコンを接続する場合は、シース付0.3mm²ケーブルで配線してください。

(5) システム接続例

1. MA リモコンを用いたシステム例

① PFHV-P80, 140, 224, 280, 450DMJ1
PFHV-P167, 265, 335, 530, 670DMJ1-F

制 御 線 配 線 例



注 意 事 項	許 容 長
1. 異冷媒室内ユニットの TB5 の渡り配線は禁止です。 2. 同一グループの室内ユニットに 3 台以上の MA リモコンは接続できません。室内ユニットが 3 台以上になる場合は、MA リモコンが 2 台以下となるようにしてください。 3. アドレスは必ず設定してください。	**＜ a．室内外伝送線＞** 最遠長（1.25mm^2 以上） L1 ≦ 200m **＜ b．集中管理用伝送線＞** 接続不要です **＜ c．MA リモコン配線＞** 総延長（0.3mm^2） m1 ≦ 200m m2+m3 ≦ 200m ※ シース付ケーブルで配線してください。

配線方法・アドレス設定方法

＜ a．室内外伝送線＞

室外ユニット（OC）の室内外伝送線用端子台（TB3）の A、B 端子と室内ユニット（IC）の室内外伝送線用端子台（TB5）の A、B 端子を配線します。（無極性 2 線）

※ 必ずシールド線をご使用ください。

[シールド線の処理]

シールド線のアースは、OC のアース端子（⏚）と、IC の端子台（TB5）の S 端子とを渡り配線します。

＜ b．集中管理用伝送線＞

接続不要です

＜ c．MA リモコン配線＞ ※2 リモコンまたはグループ運転しない場合は不要です。

[2 リモコン運転の場合]

2 リモコンとする場合は、IC の端子台（TB15）の 1，2 端子と MA リモコン（別売）の端子台を接続します。（無極性 2 線）

※ 接続した MA リモコン（別売）を主従切換機能にて従リモコンに設定してください。
（設定方法は、MA リモコンの据付説明書を参照ください。）
MA リモコンは室内ユニットに内蔵されています。

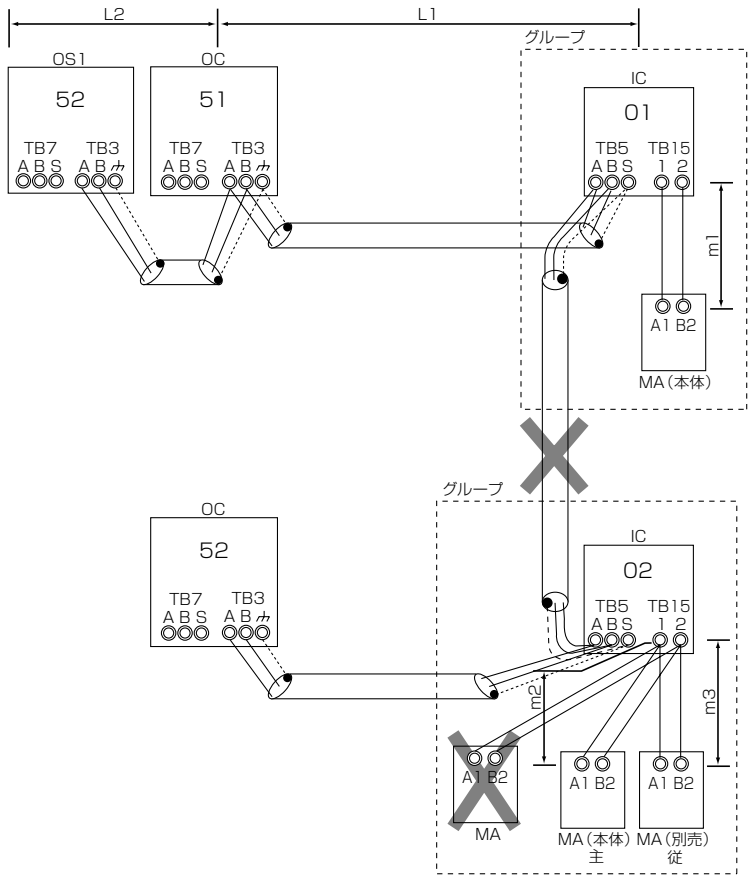
＜ d．スイッチ設定＞

技術マニュアルを参照ください。

1. MA リモコンを用いたシステム例

② PFHV-P560, 670, 800DMJ1
PFHV-P1000DMJ1-F

制 御 線 配 線 例



注 意 事 項	許 容 長
• 異冷媒室内ユニットの TB5 の渡り配線は禁止です。 • 同一グループの室内ユニットに 3 台以上の MA リモコンは接続できません。室内ユニットが 3 台以上になる場合は、MA リモコンが 2 台以下となるようにしてください。 • アドレスは必ず設定してください。	**1)** 室内外伝送線 最遠長（1.25mm^2 以上） L1 + L2 ≦ 200m **2)** 集中管理用伝送線 接続不要です **3)**MA リモコン配線 総延長（0.3 ～ 1.25mm^2） m1 ≦ 200m m2 + m3 ≦ 200m

配線方法・アドレス設定方法

＜ a．室内外伝送線＞

室外ユニット（OC,OS1）の室内外伝送線用端子台（TB3）の A、B 端子と室内ユニット（IC）の室内外伝送線用端子台（TB5）の A、B 端子を配線します。（無極性 2 線）

※ 必ずシールド線をご使用ください。

[シールド線の処理]

シールド線のアースは、OC のアース端子（⏚）と、IC の端子台（TB5）の S 端子とを渡り配線します。

＜ b．集中管理用伝送線＞

接続不要です

＜ c．MA リモコン配線＞

[2 リモコン運転の場合]※2 リモコンまたはグループ運転しない場合は不要です。

2 リモコンとする場合は、IC の端子台（TB15）の 1，2 端子と MA リモコン（別売）の端子台を接続します。（無極性 2 線）

※ 接続した MA リモコン（別売）を主従切換機能にて従リモコンに設定してください。

（設定方法は、MA リモコンの据付説明書を参照ください。）

MA リモコンは室内ユニットに内蔵されています。① -a と同様

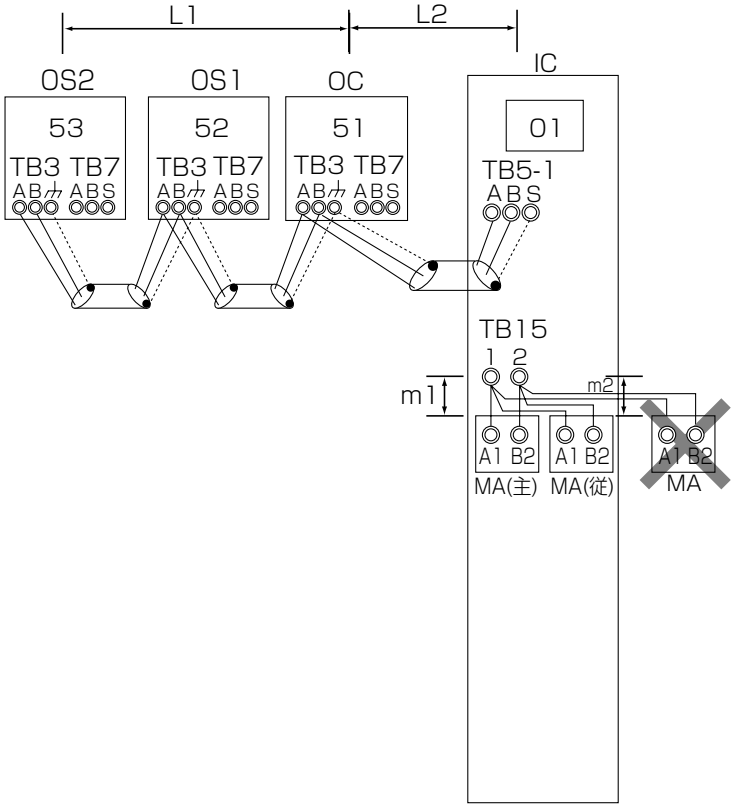
＜ d．スイッチ設定＞

技術マニュアルを参照ください。

1. MA リモコンを用いたシステム例

③ PFHV-P1120, 1400DMJ1
PFHV-P1250, 1600DMJ1-F

制 御 線 配 線 例



注 意 事 項	許 容 長
1. 室外ユニットアドレスは連番で設定してください。 2. 同一グループの室内ユニットに 3 台以上の MA リモコンは接続できません。MA リモコンが 2 台以下となるようにしてください。	**1)** 室内外伝送線 最遠長（1.25mm^2 以上） L2 ≦ 200m **2)** 集中管理用伝送線 接続不要です **3)**MA リモコン配線 総延長（0.3 ～ 1.25mm^2） m1 + m2 ≦ 200m

配線方法・アドレス設定方法

＜ a．室内外伝送線＞

室外ユニット（OC, OS1, OS2）（注 1）の室内外伝送線用端子台（TB3）の A、B 端子と室内ユニット（IC）の室内外伝送線用端子台（TB5）の A、B 端子を配線します。
（無極性 2 線）
※ 必ずシールド線をご使用ください。

[シールド線の処理]

シールド線のアースは、OC のアース端子（⏚）と、IC の端子台（TB5）の S 端子とを渡り配線します。

注 1．同一冷媒回路系の室外ユニットの OC，OS1，OS2 は自動判別されます。

＜ b．集中管理用伝送線＞

接続不要です。

＜ c．MA リモコン配線＞

[2 リモコン運転の場合]

2 リモコンとする場合は、IC の端子台（TB15）の 1，2 端子と MA リモコン（別売）の端子台を接続します。
（無極性 2 線）
※ 接続した MA リモコン（別売）を主従切換機能にて従リモコンに設定してください。
（設定方法は、MA リモコンの据付説明書を参照ください。）
MA リモコンは室内ユニットに内蔵されています。

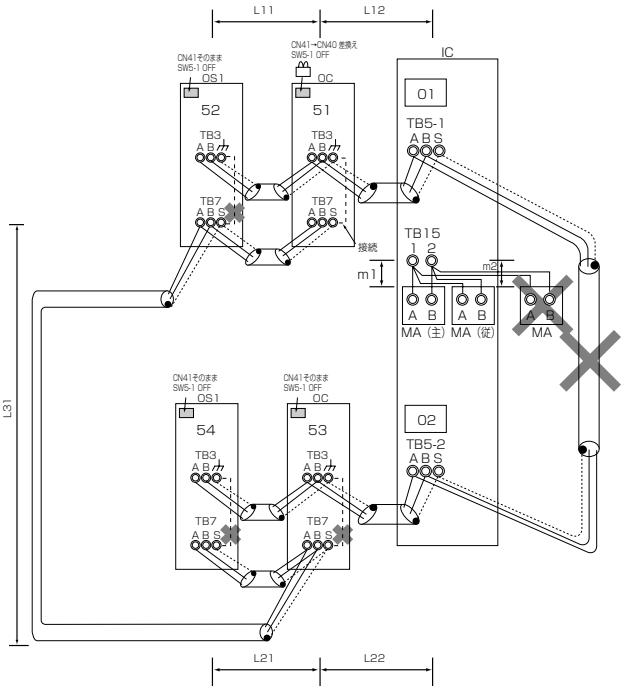
＜ d．スイッチ設定＞

技術マニュアルを参照ください。

1. MA リモコンを用いたシステム例

④ PFHV-P1600DMJ1

制 御 線 配 線 例



注 意 事 項	許 容 長
1. 室内ユニットアドレスは連番で設定してください。 2. 異なる室外ユニットに接続された室内ユニットの端子台（TB5）同士を接続しないでください。 3. 同一グループの室内ユニットに 3 台以上の MA リモコンは接続できません。室内ユニットが 3 台以上になる場合は、MA リモコンが 2 台以下となるようにしてください。 4. 室外ユニットの給電切換コネクター（CN41）の差替えは、1 台の室外ユニットのみで実施してください。 5. 室外ユニットの集中管理用伝送端子台（TB7）の S 端子のアース処理は、1 台の室外ユニットのみで実施してください。 6. アドレスは必ず設定してください。 詳細は「Ⅶ.[3] 電気配線要領」を参照ください。	**＜ a．室内外伝送線＞** 最遠長（1.25mm^2 以上） L11+L12 ≦ 200m L21+L22 ≦ 200m **＜ b．集中管理用伝送線＞** 室外ユニットを経由した最遠長（1.25mm^2 以上） L11+L12+L31+L22 ≦ 500m L11+L12+L31+L21 ≦ 500m （L31+L21 ≦ 200m） **＜ c．MA リモコン配線＞** 総延長（0.3mm^2） m1+m2 ≦ 200m ※ シース付ケーブルで配線してください。

配線方法・アドレス設定方法

＜ a．室内外伝送線＞

室外ユニット（OC, OS1）（注 1）の室内外伝送線用端子台（TB3）の A、B 端子と室内ユニット（IC）の室内外伝送線用端子台（TB5）の A、B 端子を配線します。（無極性 2 線）　※ 必ずシールド線をご使用ください。

[シールド線の処理]

シールド線のアースは、OC のアース端子（⏚）と、IC の端子台（TB5）の S 端子とを渡り配線します。

注 1．同一冷媒回路系の室外ユニットの OC，OS1 は自動判別されます。

＜ b．集中管理用伝送線＞

異冷媒回路系室外ユニット OC，OS1 の集中管理用伝送端子台 TB7 の A、B 端子、同一冷媒回路系室外ユニット OC，OS1（注 2）の集中管理用伝送端子台 TB7 の A、B 端子を渡り配線します。

1 台の室外ユニットのみ、制御基板上の給電切換コネクター（CN41）を（CN40）に差換えます。

注 2．同一冷媒回路系の室外ユニットの OC，OS1 は自動判別されます。
能力の大きな順（能力が同一の場合はアドレスの若い順）に OC，OS1 となります

[シールド線の処理]

シールド線のアースは、OC，OS1 の端子台（TB7）の S 端子を渡り配線します。

（CN40）に差換えた 1 台の室外ユニットの端子台（TB7）の S 端子とアース端子（）を短絡します。

＜ c．MA リモコン配線＞

[2 リモコン運転の場合]

2 リモコンとする場合は、IC の端子台（TB15）の 1，2 端子と MA リモコン（別売）の端子台を接続します。（無極性 2 線）

※ 接続した MA リモコン（別売）を主従切換機能にて従リモコンに設定してください。
（設定方法は、据付説明書を参照ください。）
MA リモコンは室内ユニットに内蔵されています。

＜ d．スイッチ設定＞　技術マニュアルを参照ください。

<14> 取付部品

(1) 取付可能部品表

1)　室内ユニット適用表

床置 PFAV 形

標準用

室内ユニット形名		PFAV-P80DMJ1	PFAV-P140DMJ1	PFAV-P224DMJ1	PFAV-P280DMJ1
加熱器	蒸気･温水ヒーター　※4	PAC-CA31XH		PAC-CA33XH	
	補助電気ヒーター	PAC-CA11EH		PAC-CA13EH	PAC-CA14EH
	冷房再加熱用蒸気温水ヒーター　※1	PAC-CA31XH		PAC-CA33XH	
	冷房再加熱用電気ヒーター　※1,※5	PAC-CA21EH	PAC-CA22EH	PAC-CA23EH	PAC-CA24EH
加湿器	ベーパーパン	PAC-CB11VP		PAC-CB13VP	
	蒸気スプレー　※2	PAC-CB01SS		PAC-CB03SS	
	水スプレー(ヘッダー1本)　※2	受注対応	受注対応	受注対応	受注対応
	水スプレー(ヘッダー2本)　※2	受注対応	受注対応	受注対応	受注対応
	高圧スプレー　※2	-	-	-	-
風路部品	プレナムチャンバー	PAC-CD01PL		PAC-CD03PL	
	吸込ダクトフランジ	PAC-CE01DF		PAC-CE03DF	
	外気取入フランジ	PAC-CG73GF			
	吹出ダクト用相フランジ	PAC-CB21ATF		PAC-CB22ATF	
	高静圧モーター	-	-	PAC-CW53MR	
	高静圧モーター変更キット	-	-	-	-
	吹出ダクトフランジ	-	-	-	-
エアフィルター	フィレドンフィルター(PS400)	PAC-CG01FF		PAC-CG03FF	
	フィレドンフィルター(PS600)	-	-	-	-
	予備フィルター	PAC-CG11YF		PAC-CG13YF	
	高性能フィルター(NBS90%)	PAC-CG21HAF		PAC-CG23HAF	
	中性能フィルター(NBS65%)	PAC-CG31MAF		PAC-CG33MAF	
	中･高性能フィルターボックス	PAC-CH91TB		PAC-CH93TB	
	HEPAフィルター	PAC-CG41CAF		PAC-CG43CAF	
	HEPAフィルター用ボックス	PAC-CG51CLB		PAC-CG53CLB	
	HEPAフィルター用吹出しダクトフランジ	PAC-CD11CLD		PAC-CD13CLD	
	フィルターユニット(使い捨て型オイルフィルター用)	PAC-CG71UTB		PAC-CG73UTB	
	フィルターユニット(再生型オイルフィルター用)	PAC-CG61UTB		PAC-CG63UTB	
	オイルフィルター(ろ材交換用5枚入り)	PAC-CG81UF		PAC-CG83UF	
	エリミネーター(ビニロック)	-	-	-	-
	エリミネーター(SUS)	-	-	-	-
電気部品	設備パッケージエアコン用 MAスマートリモコン	PAR-35MA-SE			
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W			
	M制御遠方表示キット　※3	PAC-CG92HK			
	遠方操作キット　※3	PAC-CG93SK			
	霜取運転出力コネクター	PAC-CB26DC			
その他	木台	PAC-CH01MD		PAC-CH03MD	
	更新用架台	PAC-CH11KD		PAC-CH13KD	
	リモコンカバー	PAC-CB27RCC			
	後吸込みロガード	-	-	PAC-CK03UG	

※1　年間冷房設定(室内基板のSW1-8 ON)にて使用してください。
※2　冷房運転での加湿はできません。
※3　遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(制御基板毎)の同時組込が必要です。
※4　ヒートポンプ暖房または蒸気･温水による暖房を同時にすることはできません。
※5　冷房再加熱用電気ヒーターを使用する場合は、M制御遠方表示キットの手配も必要となります。

室内ユニット形名		PFAV-P450DMJ1	PFAV-P560DMJ1	PFAV-P670DMJ1	PFAV-P800DMJ1	PFAV-P1120DMJ1
加熱器	蒸気･温水ヒーター　※7	PAC-CA35XH		PAC-CA37XH	PAC-CA38XH	
	補助電気ヒーター	PAC-CA15EH	PAC-CA16EH	PAC-CA17EH		
	冷房再加熱用蒸気温水ヒーター　※4	PAC-CA35XH		PAC-CA37XH	PAC-CA38XH	
	冷房再加熱用電気ヒーター　※4,※8	PAC-CA25EH	PAC-CA26EH	-	-	-
加湿器	ベーパーパン	PAC-CB15VP		PAC-CB17VP(8kW),PAC-CB18VP(12kW)　※5		
	蒸気スプレー　※5	PAC-CB05SS		PAC-CB07SS　※2		
	水スプレー(ヘッダー1本)　※5	受注対応	受注対応	受注対応　※2	受注対応　※2	受注対応　※2
	水スプレー(ヘッダー2本)　※5	受注対応	受注対応	-	-	-
	高圧スプレー　※5	-	-	受注対応　※2	受注対応　※2	受注対応　※2
風路部品	プレナムチャンバー	PAC-CD05PL		PAC-CD07PL		-
	吸込ダクトフランジ	PAC-CE05DF		-	-	-
	外気取入フランジ	PAC-CG75GF		-	-	-
	吹出ダクト用相フランジ	PAC-CB24ATF		-	-	-
	高静圧モーター ※1	PAC-CW55MR　※3		PAC-CW57MR		受注対応
	高静圧モーター変更キット　※1	-	-	PAC-CW67MBF		-
	吹出ダクトフランジ	-	-	受注対応		
エアフィルター	フィレドンフィルター(PS400)	PAC-CG05FF		PAC-CG07FF		
	フィレドンフィルター(PS600)	-	-	受注対応		
	予備フィルター	PAC-CG15YF		PAC-CG17YF		
	高性能フィルター(NBS90%)	PAC-CG25HAF		-	-	-
	中性能フィルター(NBS65%)	PAC-CG35MAF		-	-	-
	中･高性能フィルターボックス	PAC-CH95TB		-	-	-
	HEPAフィルター	PAC-CG45CAF		-	-	-
	HEPAフィルター用ボックス	PAC-CG55CLB		-	-	-
	HEPAフィルター用吹出しダクトフランジ	PAC-CD15CLD		-	-	-
	フィルターユニット(使い捨て型オイルフィルター用)	PAC-CG75UTB		-	-	-
	フィルターユニット(再生型オイルフィルター用)	PAC-CG65UTB		-	-	-
	オイルフィルター(ろ材交換用5枚入り)	PAC-CG85UF		-	-	-
	エリミネーター(ビニロック)	-	-	PAC-CC07EN		
	エリミネーター(SUS)	-	-	PAC-CC17EN		
電気部品	設備パッケージエアコン用 MAスマートリモコン	PAR-35MA-SE				
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W				
	M制御遠方表示キット　※6	PAC-CG92HK				
	遠方操作キット　※6	PAC-CG93SK				
	霜取運転出力コネクター	PAC-CB26DC				
その他	木台	PAC-CH05MD		-	-	-
	更新用架台	PAC-CH15KD		PAC-CH17KD		
	リモコンカバー	PAC-CB27RCC				
	後吸込み口ガード	PAC-CK05UG		-	-	-

※1　高静圧モーター使用時は、必ず高静圧モーター変更キットも手配ください。
※2　エリミネータとの併用が必要です。
※3　1台につき2個手配が必要です。
※4　年間冷房設定(室内基板のSW1-8 ON)にて使用してください。
※5　冷房運転での加湿はできません。
※6　遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(制御基板毎)の同時組込が必要です。
※7　ヒートポンプ暖房または蒸気･温水による暖房を同時にすることはできません。
※8　冷房再加熱用電気ヒーターを使用する場合は、M制御遠方表示キットの手配も必要となります。

室内ユニット形名		PFAV-P1400DMJ1	PFAV-P1600DMJ1
加熱器	蒸気･温水ヒーター　※5	受注対応	
	補助電気ヒーター	受注対応	
	冷房再加熱用蒸気温水ヒーター　※3	受注対応	
	冷房再加熱用電気ヒーター	－	－
加湿器	ベーパーパン　※4	受注対応	
	蒸気スプレー　※4	受注対応　※1	
	水スプレー(ヘッダー1本)　※4	受注対応　※1	
	水スプレー(ヘッダー2本)　※4	－	－
	高圧スプレー　※4	受注対応　※1	
風路部品	プレナムチャンバー	－	－
	吸込ダクトフランジ	－	－
	外気取入フランジ	－	－
	吹出ダクト用相フランジ	－	－
	高静圧モーター	受注対応	－
	高静圧モーター変更キット	－	－
	吹出ダクトフランジ	受注対応	
エアフィルター	フィレドンフィルター(PS400)	受注対応	
	フィレドンフィルター(PS600)	受注対応	
	予備フィルター	受注対応	
	高性能フィルター(NBS90%)	－	－
	中性能フィルター(NBS65%)	－	－
	中･高性能フィルターボックス	－	－
	HEPAフィルター	－	－
	HEPAフィルター用ボックス	－	－
	HEPAフィルター用吹出しダクトフランジ	－	－
	フィルターユニット(使い捨て型オイルフィルター用)	－	－
	フィルターユニット(再生型オイルフィルター用))	－	－
	オイルフィルター(ろ材交換用5枚入り)	－	－
	エリミネーター(ビニロック)	受注対応	
	エリミネーター(SUS)	受注対応	
電気部品	設備パッケージエアコン用 MAスマートリモコン	PAR-35MA-SE	
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W	
	M制御遠方表示キット	PAC-CG92HK	
	遠方操作キット　※2	PAC-CG93SK	
	霜取運転出力コネクター	PAC-CB26DC	
その他	木台	－	－
	更新用架台	PAC-CH20KD	
	リモコンカバー	PAC-CB27RCC	
	後吸込みロガード	－	－

※1　エリミネータとの併用になります。
※2　遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(制御基板毎)の同時組込になります。
※3　年間冷房設定(室内基板のSW1-8 ON)にて使用してください。
※4　冷房運転での加湿はできません。
※5　ヒートポンプ暖房または蒸気･温水による暖房を同時にすることはできません。

オールフレッシュ用

室内ユニット形名		PFAV-P167DMJ1-F	PFAV-P265DMJ1-F	PFAV-P335DMJ1-F
加熱器	蒸気･温水ヒーター ※2	PAC-CA31XH	PAC-CA33XH	
加湿器	ベーパーパン ※1	PAC-CB11VP	PAC-CB13VP	
	蒸気スプレー ※1	PAC-CB01SS	PAC-CB03SS	
	水スプレー(ヘッダー1本) ※1	受注対応	受注対応	受注対応
	水スプレー(ヘッダー2本) ※1	受注対応	受注対応	受注対応
	高圧スプレー ※1	-	-	-
風路部品	吹出ダクト用相フランジ	PAC-CB21ATF	PAC-CB22ATF	
	吹出ダクトフランジ	-	-	-
エアフィルター	フィレドンフィルター(PS400)	PAC-CG01FF	PAC-CG03FF	
	フィレドンフィルター(PS600)	-	-	-
	予備フィルター	PAC-CG11YF	PAC-CG13YF	
	エリミネーター(ビニロック)	-	-	-
	エリミネーター(SUS)	-	-	-
電気部品	設備パッケージエアコン用 MAスマートリモコン	PAR-35MA-SE		
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W		
	M制御遠方表示キット	PAC-CG92HK		
	遠方操作キット ※3	PAC-CG93SK		
	霜取運転出力コネクター	PAC-CB26DC		
その他	木台	PAC-CH01MD	PAC-CH03MD	
	更新用架台	PAC-CH11KD	PAC-CH13KD	
	リモコンカバー	PAC-CB27RCC		

※1　冷房運転での加湿はできません。
※2　ヒートポンプ暖房または、蒸気･温水による暖房の切替運転になるため、
　　冷房運転の再加熱用としては使用できません。
　　また、ヒートポンプ暖房と蒸気･温水暖房を同時に運転することはできません。
※3　遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(制御基板毎)の同時組込が必要です。

室内ユニット形名		PFAV-P530DMJ1-F	PFAV-P670DMJ1-F	PFAV-P1000DMJ1-F	PFAV-P1250DMJ1-F	PFAV-P1600DMJ1-F
加熱器	蒸気･温水ヒーター ※3	PAC-CA35XH		PAC-CA38XH		受注対応
加湿器	ベーパーパン ※2	PAC-CB15VP		PAC-CB17VP		受注対応
	蒸気スプレー ※2	PAC-CB05SS		PAC-CB07SS ※1		受注対応
	水スプレー(ヘッダー1本) ※2	受注対応	受注対応	受注対応 ※1	受注対応 ※1	受注対応 ※1
	水スプレー(ヘッダー2本) ※2	受注対応	受注対応	-	-	-
	高圧スプレー ※2	-	-	受注対応 ※1	受注対応 ※1	受注対応 ※1
風路部品	吹出ダクト用相フランジ	PAC-CB24ATF		-	-	-
	吹出ダクトフランジ	-	-	受注対応	受注対応	受注対応
エアフィルター	フィレドンフィルター(PS400)	PAC-CG05FF		PAC-CG07FF		受注対応
	フィレドンフィルター(PS600)	-	-	受注対応		受注対応
	予備フィルター	PAC-CG15YF		PAC-CG17YF		受注対応
	エリミネーター(ビニロック)	-	-	PAC-CC07EN		受注対応
	エリミネーター(SUS)	-	-	PAC-CC17EN		受注対応
電気部品	設備パッケージエアコン用 MAスマートリモコン	PAR-35MA-SE				
	サーミスター取付位置変更部品	PAC-SE40TS-W				
	M制御遠方表示キット	PAC-CG92HK				
	遠方操作キット ※4	PAC-CG93SK				
	霜取運転出力コネクター	PAC-CB26DC				
その他	木台	PAC-CH05MD		-	-	-
	更新用架台	PAC-CH15KD		PAC-CH17KD		PAC-CH20KD
	リモコンカバー	PAC-CB27RCC				

※1　エリミネータとの併用が必要です。
※2　冷房運転での加湿はできません。
※3　ヒートポンプ暖房または、蒸気･温水による暖房の切替運転になるため、
　　冷房運転の再加熱用としては使用できません。
　　また、ヒートポンプ暖房と蒸気･温水暖房を同時に運転することはできません。
※4　遠方操作キット組込時は、M制御遠方表示キット(制御基板毎)の同時組込が必要です。

2)　室外ユニット適用表

室外ユニット形名			PUHV-P80, 140DMJ1(-C)
部品	圧力計		受注対応
	防雪フード	吹出側	MOPAC-ER280T ※2　AGJS-28F ※4
		吸込側横用	MOPAC-ER280S ※2　AGJS-28S ※4
		吸込側後ろ用	MOPAC-ER280B ※2　AGJS-28B ※4
	集中ドレンパン		PAC-SH97DP
	簡易集中ドレンパン		–
	アクティブフィルター		– ※3
	分岐管キット		–
	背面用網		PAC-SJ52RG
	A制御サービス点検キット		–
	エアガイド		PAC-SH95AG
	吹出ガイド		PAC-SH96SG
	ドレンソケット		PAC-SH71DS
	安全ネット		PAC-SH98AN
	高静圧キット		–
	ベースヒーター		PAC-ST57BH
	ベースヒーター用リレーボックス		–
受注品	防蝕仕様		受注対応
	重防蝕仕様		受注対応
	積算時間計		受注対応
	高静圧仕様　機外静圧60Pa		–

室外ユニット形名			PUHV-P224, 280DMJ1 PUHV-P280SDMJ1	PUHV-P400SDMJ1	PUHV-P450DMJ1	PUHV-P500SDMJ1
部品	圧力計		PAC-KS65PG	PAC-KS65PG	PAC-KS65PG	PAC-KS65PG
	防雪フード	吹出側	MOPAC-YG400T ※2	MOPAC-YG400T ※2	MOPAC-YG400T ※2	MOPAC-YG400T ※2
		吸込側横用	MOPAC-YG400L/R ※1※2	MOPAC-YG400L/R ※1※2	MOPAC-YG400L/R ※1※2	MOPAC-YG400L/R ※1※2
		吸込側後ろ用	MOPAC-YG400B ※2	MOPAC-YG400B ※2	MOPAC-YG400B ※2	MOPAC-YG400B ※2
	集中ドレンパン		PAC-KS95DP	PAC-KS96DP	PAC-KS96DP	PAC-KS96DP
	簡易集中ドレンパン		PAC-KS05KDP	PAC-KS06KDP	PAC-KS06KDP	PAC-KS06KDP
	アクティブフィルター		PAC-KS50AAC(標準)※3 PAC-KS50AAB(耐塩)	PAC-KS50AAC(標準) PAC-KS50AAB(耐塩)	PAC-KS50AAC(標準) PAC-KS50AAB(耐塩)	PAC-KS50AAC(標準) PAC-KS50AAB(耐塩)
	分岐管キット		セット形名 P560:CMY-S100BKJ セット形名 P670:CMY-S100BKJ	セット形名 P670:CMY-S100BKJ セット形名 P800、P1000-F:CMY-S200BKJ セット形名 P1120、P1400、P1250-F、P1600-F:CMY-300BKJ セット形名 P1600:CMY-S200BKJ×2	–	セット形名 P1400、P1600-F:CMY-300BKJ
	背面用網		PAC-KS35AM	PAC-KS36AM	PAC-KS36AM	PAC-KS36AM
	A制御サービス点検キット		PAC-SG50ST	PAC-SG50ST	PAC-SG50ST	PAC-SG50ST
	エアガイド		PAC-SH95AG			
	吹出ガイド		PAC-SH96SG			
	ドレンソケット		PAC-SH71DS			
	安全ネット		PAC-SH98AN			
	高静圧キット		PAC-KS45PK			
	ベースヒーター		PAC-KS25BH	PAC-KS26BH		
	ベースヒーター用リレーボックス		PAC-KS20KTT			
受注品	防蝕仕様		受注対応	受注対応	受注対応	受注対応
	重防蝕仕様		受注対応	受注対応	受注対応	受注対応
	積算時間計		受注対応	受注対応	受注対応	受注対応
	高静圧仕様　機外静圧60Pa		受注対応	受注対応	受注対応	受注対応

※1 集中設置時のユニット間は不要です。
※2 防雪フードは株式会社 ヤブシタにて取り扱っておりますので、直接お問い合わせください。
※3 アクティブフィルターはP80・P140・P224形はありません。
注.SUS製の防雪フードをご使用の場合、防雪フードの取付説明書に従い、取り付けには十分ご注意ください。機器側にて錆びの進行を早める可能性があります。

●お問合せ　**株式会社 ヤブシタ**
TEL:011-205-3281　FAX:011-205-3285
〒060-0001　北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1
南大通ビルN1 3F
■詳しくはホームページをご覧ください。
URL:https://www.yabushita-kikai.co.jp

※4 防雪フード(P80・140形)は下記にて取扱っておりますので、直接お問い合わせください。

三菱電機システムサービス株式会社
・北日本支社（022）353-7814　・北海道支店（011）890-7515
・東京機電支社（03）3454-5511　・中部支社（052）722-7602
・北陸支店（076）252-9519　・関西機電支社（06）6454-0281
・中四国支社（082）285-2113　・四国支店（087）831-3186
・九州支社（092）483-8207
■詳しくはホームページをご覧ください。
URL ： http://www.melsc.co.jp

(2) 併用組込可能組合せ表

床置 PFAV 形

標準用

● PFAV-P80, 140, 224, 280, 450, 560DMJ1

○…併用組込可能　×…併用組込不可　－…対象外

			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	備考
暖房用ﾋｰﾀｰ	①	蒸気・温水ヒーター	＼	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	②	補助電気ヒーター	×	＼	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	冷房運転との併用はできません
再熱用ﾋｰﾀｰ	③	冷房再加熱用蒸気・温水ヒーター	×	×	＼	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	
	④	冷房再加熱用電気ヒーター	×	×	×	＼	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	
加湿器	⑤	ベーパーパン加湿器	○	○	○	○	＼	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	
	⑥	滴下浸透気化式加湿器　※1,2	×	×	×	×	×	＼	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	冷房加湿はできません
	⑦	水スプレー　※2	○	×	×	×	×	×	＼	×	○	○	○	○	○	○	○	○	冷房加湿はできません
	⑧	蒸気スプレー	○	○	×	×	×	×	×	＼	○	○	○	○	○	○	○	○	冷房加湿はできません
風路	⑨	吸込ダクトフランジ	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○	○	○	○	○	×	
	⑩	プレナムチャンバー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	×	○	○	○	×	○	
	⑪	吹出ダクト用相フランジ	○	○	○	○	○	○	○	○	×	＼	＼	○	○	○	×	○	
	⑫	外気取入フランジ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	＼	○	○	×	×	
ﾌｨﾙﾀｰ	⑬	フィレドンフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	＼	○	○	○	
	⑭	中・高性能フィルターボックス	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	＼	×	×	
	⑮	HEPAフィルター用ボックス	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	＼	＼	×	
	⑯	オイルフィルターユニット	○	×	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	○	×	×	＼	

※1　滴下浸透気化式加湿器はウェットマスター（株）の推奨品です。
※2　加湿能力は、室内温度が設定温度に達し、サーモOFFすると著しく低下します。
※3　上表に記載のない組合せについては、販売店にお問い合わせください。

● PFAV-P670, 800, 1120, 1400, 1600DMJ1

○…併用組込可能　×…併用組込不可　－…対象外

			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
暖房用ﾋｰﾀｰ	①	蒸気・温水ヒーター	＼	×	×	○	×	○	○	○	○	○	
	②	補助電気ヒーター	×	＼	×	○	×	×	×	×	○	○	冷房運転との併用はできません
再熱用ﾋｰﾀｰ	③	冷房再加熱用蒸気・温水ヒーター	×	×	＼	×	×	×	×	×	○	○	
加湿器	④	ベーパーパン加湿器	○	○	×	＼	×	×	×	×	○	○	冷房加湿はできません
	⑤	滴下浸透気化式加湿器　※1,2	×	×	×	×	＼	×	×	×	○	○	冷房加湿はできません
	⑥	水スプレー　※2,3	○	×	×	×	×	＼	×	×	○	○	冷房加湿はできません
	⑦	高圧スプレー　※2,3	○	×	×	×	×	×	＼	×	○	○	冷房加湿はできません
	⑧	蒸気スプレー　※3	○	×	×	×	×	×	×	＼	○	○	冷房加湿はできません
風路部品	⑨	プレナムチャンバー	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	P670,800形のみ
ﾌｨﾙﾀｰ	⑩	フィレドンフィルター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	

※1　滴下浸透気化式加湿器はウェットマスター（株）の推奨品です。
※2　加湿能力は、室内温度が設定温度に達し、サーモOFFすると著しく低下します。
※3　スプレー加湿器を組み込む際は、エリミネータ併用が必須です。
※4　上表に記載のない組合せについては、販売店にお問い合わせください。

オールフレッシュ用

● PFAV-P167, 265, 335, 530, 670DMJ1-F

○…併用組込可能　×…併用組込不可　－…対象外

			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	備考
暖房用ヒーター	①	蒸気・温水ヒーター　※3		－	－	－	○	×	○	○	－	－	○	－	○	－	－	－	冷房加熱はできません
	②	補助電気ヒーター	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	組込できません
再熱用ヒーター	③	冷房再加熱用蒸気・温水ヒーター	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	組込できません
	④	冷房再加熱用電気ヒーター	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	組込できません
加湿器	⑤	ベーパーパン加湿器	○	－	－	－		×	×	×	－	－	○	－	○	－	－	－	冷房加湿はできません
	⑥	滴下浸透気化式加湿器　※1,2	×	－	－	－	×		×	×	－	－	○	－	○	－	－	－	冷房加湿はできません
	⑦	水スプレー　※2	○	－	－	－	×	×		×	－	－	○	－	○	－	－	－	冷房加湿はできません
	⑧	蒸気スプレー	○	－	－	－	×	×	×		－	－	○	－	○	－	－	－	冷房加湿はできません
風路	⑨	吸込ダクトフランジ	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	標準組込み済
	⑩	プレナムチャンバー	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	組込できません
	⑪	吹出ダクト用相フランジ	○	－	－	－	○	○	○	○	－	－		－	○	－	－	－	
	⑫	外気取入フランジ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	組込できません
フィルター	⑬	フィレドンフィルター	○	－	－	－	○	○	○	○	－	－	○	－		－	－	－	
	⑭	中・高性能フィルターボックス	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	組込できません
	⑮	HEPAフィルター用ボックス	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	組込できません
	⑯	オイルフィルターユニット	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		組込できません

※1　滴下浸透気化式加湿器はウェットマスター（株）の推奨品です。
※2　加湿器は暖房運転で加湿してください。加湿能力は、室内温度が設定温度に達し、サーモOFFすると著しく低下します。
※3　冷房との併用運転はできません。
※4　上表に記載のない組合せについては、販売店にお問い合わせください。

● PFAV-P1000, 1250, 1600DMJ1-F

○…併用組込可能　×…併用組込不可　－…対象外

			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
暖房用ヒーター	①	蒸気・温水ヒーター　※4		－	－	○	×	○	○	○	－	○	冷房加熱はできません
	②	補助電気ヒーター	－		－	－	－	－	－	－	－	－	組込できません
再熱用ヒーター	③	冷房再加熱用蒸気・温水ヒーター	－	－		－	－	－	－	－	－	－	組込できません
加湿器	④	ベーパーパン加湿器	○	－	－		×	×	×	×	－	○	冷房加湿はできません
	⑤	滴下浸透気化式加湿器　※1,2	×	－	－	×		×	×	×	－	○	冷房加湿はできません
	⑥	水スプレー　※2,3	○	－	－	×	×		×	×	－	○	冷房加湿はできません
	⑦	高圧スプレー　※2,3	○	－	－	×	×	×		×	－	○	冷房加湿はできません
	⑧	蒸気スプレー　※3	○	－	－	×	×	×	×		－	○	冷房加湿はできません
風路部品	⑨	プレナムチャンバー	－	－	－	－	－	－	－	－		－	組込できません
フィルター	⑩	フィレドンフィルター	○	－	－	○	○	○	○	○	－		

※1　滴下浸透気化式加湿器はウェットマスター（株）の推奨品です。
※2　加湿器は暖房運転で加湿してください。加湿能力は、室内温度が設定温度に達し、サーモOFFすると著しく低下します。
※3　スプレー加湿器を組み込む際は、エリミネータ併用が必須です。
※4　冷房との併用運転はできません。
※5　上表に記載のない組合せについては、販売店にお問い合わせください。